
千歳市子ども・子育て支援アンケート
調査結果報告書

平成26年3月

千 歳 市

◇◇◇ 目 次 ◇◇◇

第1章 調査の実施概要	1
1. 調査の目的	3
2. 調査の方法	3
3. 調査期間	3
4. 回収数と回収率	3
5. 本報告書の留意点	4
第2章 調査結果の要約	5
1. お子さんご家族の状況について	7
(1) 家族構成	7
(2) 千歳市における居住年数	7
2. 子どもの育ちをめぐる環境などについて	8
(1) 面倒をみてもらえる親族・知人	8
(2) 子育てを気軽に相談できる人(場所)	9
(3) 子育てに関する情報の入手先	10
(4) 子育ての環境や支援に対する満足度	11
(5) 子育てをしていて楽しいと感じる	12
(6) 子育てに関する不安や悩み	13
3. 保護者の就労状況について	14
(1) 母親の就労状況	14
(2) 母親の就労希望	14
4. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	16
(1) 教育・保育事業の利用状況	16
(2) 教育・保育事業の利用希望	17
5. 地域の子育て支援事業について	18
(1) 子育て支援センターの利用状況	18
(2) 子育て支援事業の認知状況・利用経験・利用希望	19
6. 病児・病後児保育について	21
(1) 千歳こどもデイケアルームについて	21
7. 不定期の教育・保育事業や一時預かりについて	22
(1) 不定期の教育・保育事業の利用状況	22
8. 放課後の過ごし方について	23
(1) 小学生の放課後の過ごし方の現状と今後の希望	23
9. 職場と子育ての両立支援制度について	24
(1) 育児休業の取得状況(就学前児童の保護者)	24
(2) 育児休業の取得状況(小学生の保護者)	25
10. これからの子ども・子育て支援全般について	26
(1) 子育ての支援体制について望むこと	26

(2) 教育・保育施設の入所についての望ましい姿	27
(3) 子育てしやすいまちになるために重要なこと	28

第3章 就学前アンケートの集計結果.....29

1. お子さんご家族の状況について	31
(1) 居住地	31
(2) お子さんの年齢	31
(3) 兄弟姉妹の数	32
(4) 調査票の回答者	32
(5) 回答者の配偶関係	33
(6) 家族構成	33
(7) 子育てを主に行っている人	34
(8) 通算居住年数	34
2. 子どもの育ちをめぐる環境などについて	35
(1) 面倒をみてもらえる親戚・知人の有無	35
(2) 子育てを気軽に相談できる人・場所の有無	36
(3) 子育ての相談先	36
(4) 子育て情報の入手先	38
(5) 地域の子育て環境の満足度	40
(6) 子育てをされていて感じること	41
(7) 子育てに関する不安や悩み	43
3. 保護者【父親】の就労状況について	47
(1) 現在の就労状況	47
(2) 現在の就労時間	48
(3) 家を出る時間と帰宅時間	49
(4) パート・アルバイト等で就労している人の今後の就労希望	50
(5) 現在就労していない人の今後の就労希望	50
4. 保護者【母親】の就労状況について	51
(1) 現在の就労状況	51
(2) 現在の就労時間	52
(3) 家を出る時間と帰宅時間	53
(4) パート・アルバイト等で就労している人の今後の就労希望	54
(5) 現在就労していない人の今後の就労希望	55
5. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	57
(1) 定期的な教育・保育事業の利用有無	57
(2) 定期的に利用している教育・保育事業	57
(3) 教育・保育事業の現在の利用状況と利用希望	58
(4) 利用している教育・保育施設の場所	61
(5) 利用している教育・保育施設や事業を選んだ理由	62
(6) 教育・保育事業が必要な理由	63
(7) 定期的な教育・保育事業を利用していない理由	64

(8) 定期的に利用したい教育・保育事業	65
(9) 定期的に利用したい教育・保育施設の場所	67
(10) 教育・保育事業の判断材料	67
6. 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について	68
(1) 土曜日、日曜・祝日の利用希望	68
(2) 月1～2回の利用を希望する理由	69
(3) 幼稚園利用者における長期休園中の利用希望	70
(4) 幼稚園長期休園中、週に数日の利用を希望する理由	71
7. 地域の子育て支援事業の利用状況	72
(1) 子育て支援センターの利用状況	72
(2) 子育て支援センターの今後の利用希望	73
(3) 子育て支援事業の認知状況・利用経験・利用希望	75
(4) 利用時間の合わない人が利用したい子育て支援事業	80
8. 病気の際の対応	81
(1) 病気やケガで教育・保育事業を利用できなかったこと	81
(2) 教育・保育事業を利用できなかった場合の対処方法	81
(3) 千歳こどもデイケアルームの認知度	82
(4) 千歳こどもデイケアルームの利用希望	83
(5) 千歳こどもデイケアルームを利用したいと思わない理由	84
9. 不定期の教育・保育事業や一時預かり等の利用	85
(1) 不定期に利用している教育・保育事業	85
(2) 不定期に教育・保育事業を利用していない理由	86
(3) 不定期の教育・保育事業の利用希望	87
(4) 子どもを預ける際に望ましい事業・施設	88
(5) 子どもを泊りがけで家族以外の人に預けた機会の有無	89
(6) 親族・知人に預かってもらった際の頼みにくさ	90
10. 小学校就学後の放課後の過ごし方	91
(1) 小学校就学後の放課後の過ごし方	91
(2) 土曜日、日曜・祝日、長期の休みの学童クラブの利用希望	93
11. 子育て支援事業の利用場所	95
(1) 現在利用している子育て支援事業と場所	95
(2) 今後利用を希望する子育て支援事業と場所	96
12. 職場と子育ての両立支援制度	97
(1) 育児休業の取得状況と取得していない理由	97
(2) 育児休業に関わる制度の認知度	100
(3) 育児休業後の職場復帰について	100
(4) 育児休業後の職場復帰のタイミング	101
(5) 職場復帰時のお子さんの年齢	101
(6) 希望の時期に職場復帰しなかった理由	102
(7) 勤め先に3歳までの育児休暇制度がある場合の復帰希望時期	103

(8) 「短時間勤務制度」の利用有無	104
(9) 「短時間勤務制度」を利用しなかった理由	105
(10) 1歳になったときに必ず利用できる事業があった場合の育児休業取得希望	106
1.3. これからの子ども・子育て支援全般について	107
(1) 子育ての支援体制について	107
(2) 教育・保育施設の入所についての望ましい姿	108
(3) 今よりも子育てしやすいまちとなるために重要なこと	109

第4章 小学生アンケートの集計結果.....113

1. お子さんご家族の状況について	115
(1) 居住地	115
(2) お子さんの学年	115
(3) 兄弟姉妹の数	116
(4) 調査票の回答者	116
(5) 回答者の配偶関係	117
(6) 家族構成	117
(7) 子育てを主に行っている人	118
(8) 通算居住年数	118
2. 子どもの育ちをめぐる環境などについて	119
(1) 面倒をみてもらえる親戚・知人の有無	119
(2) 子育てを気軽に相談できる人・場所の有無	120
(3) 子育ての相談先	120
(4) 子育て情報の入手先	121
(5) 地域の子育て環境の満足度	123
(6) 子育てをされていて感じること	124
(7) 子育てに関する不安や悩み	126
3. 保護者【父親】の就労状況について	130
(1) 現在の就労状況	130
(2) 現在の就労時間	131
(3) 家を出る時間と帰宅時間	132
(4) パート・アルバイト等で就労している人の今後の就労希望	133
(5) 現在就労していない人の今後の就労希望	133
4. 保護者【母親】の就労状況について	134
(1) 現在の就労状況	134
(2) 現在の就労時間	135
(3) 家を出る時間と帰宅時間	136
(4) パート・アルバイト等で就労している人の今後の就労希望	137
(5) 現在就労していない人の今後の就労希望	138
5. 放課後の過ごし方	140
(1) 放課後の過ごし方	140
(2) 土曜日、日曜・祝日、長期の休みの学童クラブの利用希望	143

6. 地域の子育て支援事業について	145
(1) 子育て支援事業の認知状況・利用経験・利用希望	145
(2) 利用時間の合わない人が利用したい子育て支援事業	147
7. 病気の際の対応	148
(1) 病気やケガで学校を利用できなかったこと	148
(2) 学校を利用できなかった場合の対処方法	148
(3) 千歳こどもデイケアルームの認知度	149
(4) 千歳こどもデイケアルームの利用希望	150
(5) 千歳こどもデイケアルームを利用したいと思わない理由	151
8. 宿泊を伴う一時的な預かり等の利用	152
(1) 子どもを泊りがけで家族以外の人に預けた機会の有無	152
(2) 親族・知人に預かってもらった際の頼みにくさ	153
9. 職場と子育ての両立支援制度	154
(1) 育児休業の取得状況と取得していない理由	154
(2) 育児休業に関わる制度の認知度	157
(3) 育児休業後の職場復帰について	157
(4) 育児休業後の職場復帰のタイミング	158
(5) 職場復帰時のお子さんの年齢	158
(6) 希望の時期に職場復帰しなかった理由	159
(7) 勤め先に3歳までの育児休暇制度がある場合の復帰希望時期	160
(8) 「短時間勤務制度」の利用有無	160
(9) 「短時間勤務制度」を利用しなかった理由	161
10. これからの子ども・子育て支援全般について	162
(1) 子育ての支援体制について	162
(2) 今よりも子育てしやすいまちとなるために重要なこと	163
第5章 自由意見	167
資料編	173
・アンケート調査票（就学前の子どもの保護者用）	175
・アンケート調査票（小学生の保護者用）	195

第1章 調査の実施概要

1. 調査の目的

千歳市の子ども・子育てに関する実態とニーズを把握するため、小学校就学前の子ども及び小学生の保護者を対象とするアンケート調査を実施しました。

調査票の種類	対象者	配布数
就学前の子どもの保護者用	(平成 25 年 4 月 1 日現在) 市内在住の就学前の子どもの保護者	1,500 票
小学生の保護者用	(平成 25 年 4 月 1 日現在) 市内在住の小学生の保護者	1,500 票

※ 配布先は無作為抽出により選定。年齢別、地域別ごとに偏りが無いことを確認しています。

2. 調査の方法

調査は、配布・回収ともに郵送により実施しました。

3. 調査期間

平成 25 年 10 月 28 日から同年 11 月 18 日までとして実施しました。

※ 11 月 18 日以降に届いた分は可能な限り集計に含めることとしました。

4. 回収数と回収率

調査票の種類	配布数	回収数	回収率
就学前の子どもの保護者用	1,500 票	786 票	52.4%
小学生の保護者用	1,500 票	687 票	45.8%
合計	3,000 票	1,473 票	49.1%

5. 本報告書の留意点

- ①比率はすべて百分率(%)で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出しています。従って、合計が100%を上下する場合があります。
- ②基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出しています。
- ③【複数回答】とある問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出してもよい問であり、従って、各回答の合計比率は100%を超える場合があります。
- ④文中、図表中の選択肢の文言は作図等の都合により一部簡略化しています。
- ⑤問の中には「～に○をつけた方にうかがいます。」などいろいろな制限があり、回答者数が少なく、有意性の低いものも含まれます。
- ⑥図表中の記号の意味は以下の通りです。
☆：全体値より10%以上高い ★：全体値より10%以上低い
△：全体値より5～10%高い ▼：全体値より5～10%低い

第2章 調査結果の要約

1. お子さんご家族の状況について

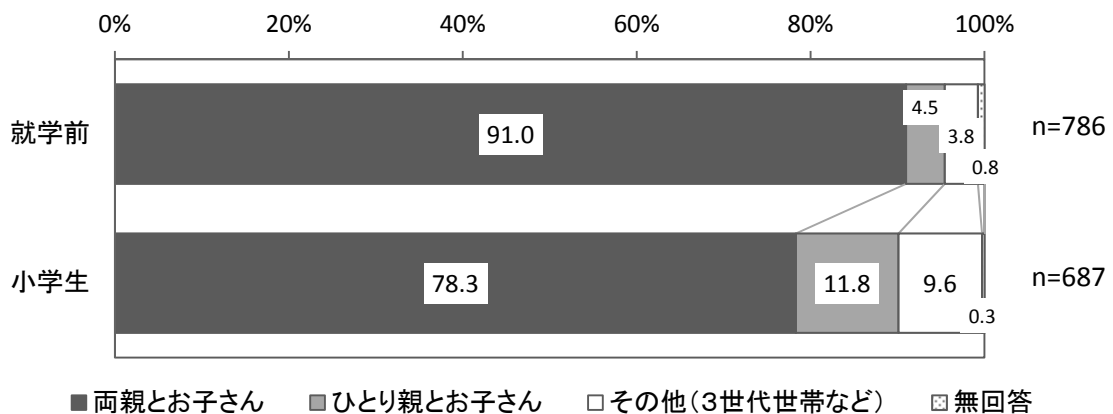
(1) 家族構成

[就学前] P. 33 [小学生] P. 117

◇ 「両親とお子さん」「ひとり親とお子さん」が全体の約9割、その他は1割弱

「両親とお子さん」は、“就学前”は91.0%、“小学生”は78.3%と多数を占めています。
「ひとり親とお子さん」は“就学前”の4.5%に対し、“小学生”が11.8%と増えています。

■ 家族構成



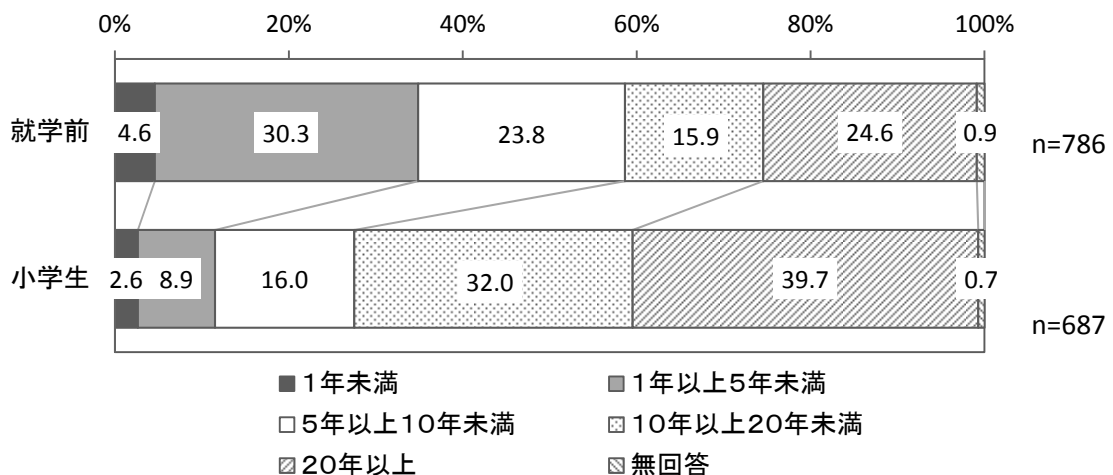
(2) 千歳市における居住年数

[就学前] P. 34 [小学生] P. 118

◇ “就学前”は千歳市在住10年未満が約6割、“小学生”は10年以上が全体の約7割

“就学前”は「1年以上5年未満」が30.3%で最も多く、次いで「20年以上」が24.6%が続きます。“小学生”は「20年以上」が39.7%で最も多く、次いで「10年以上20年未満」が32.0%となっています。

■ 居住年数



2. 子どもの育ちをめぐる環境などについて

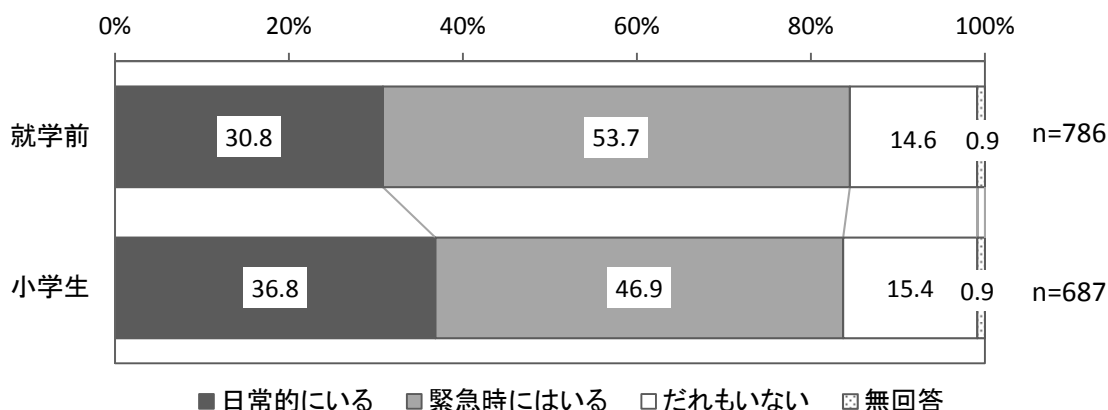
(1) 面倒をみてもらえる親族・知人

[就学前] P. 35 [小学生] P. 119

◇ “就学前”、“小学生”ともに、「日常的にいる」が3～4割、「緊急時にはいる」が5割前後

“就学前”は「日常的にいる」が30.8%、「緊急時にはいる」が53.7%となっています。“小学生”は「日常的にいる」が36.8%、「緊急時にはいる」が46.9%となっています。

■面倒をみてもらえる親族・知人の有無



■家族構成別の集計（就学前）

		n	日常的に いる (%)	緊急時には いる (%)	だれも いない (%)	無回答 (%)
全体		786	30.8	53.7	14.6	0.9
家族構成	両親とお子さん	715	28.0	55.8	15.4	0.8
	ひとり親とお子さん	35	☆ 54.3	★ 40.0	▼ 5.7	0.0
	その他	30	☆ 73.3	★ 16.7	10.0	0.0

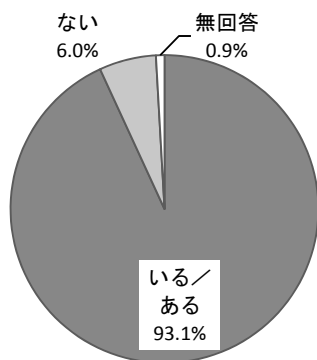
(2) 子育てを気軽に相談できる人(場所)

[就学前] P. 36～ [小学生] P. 120～

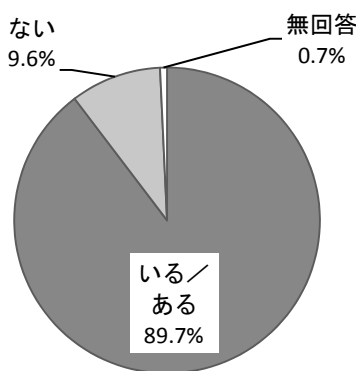
- ◇ “就学前”、“小学生”ともに、子育てを相談できる人(場所)が「いる/ある」が約9割で相談先は「祖父母等の親族」「友人や知人」が約8割

子育てを相談できる人(場所)が「いる/ある」と回答した人の相談先は、“就学前”、“小学生”ともに「祖父母等の親族」と「友人や知人」が全体の約8割で多数を占めています。

■子育てを相談できる人(場所)の有無

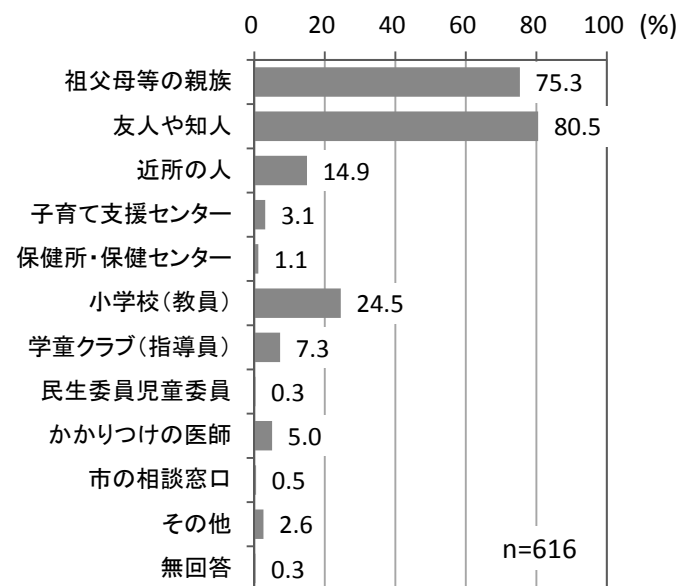
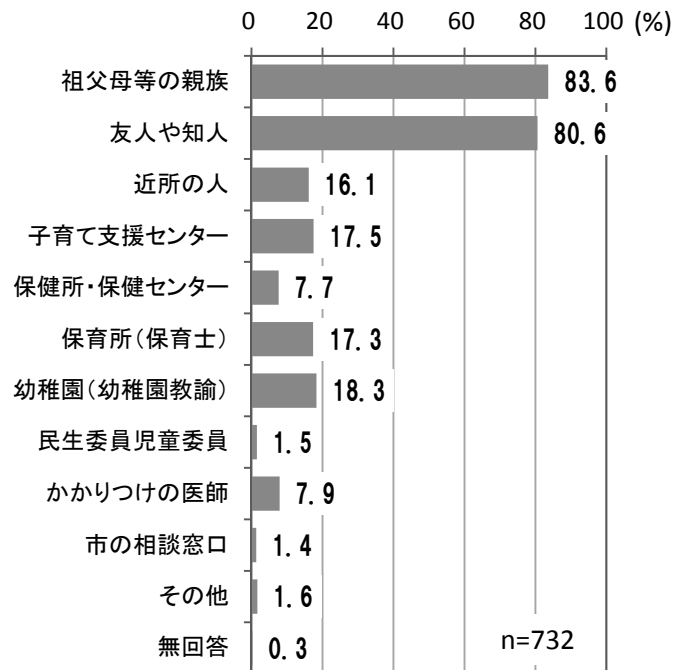


【就学前】
n=786



【小学生】
n=687

■子育てを相談できる人(場所)【複数回答】



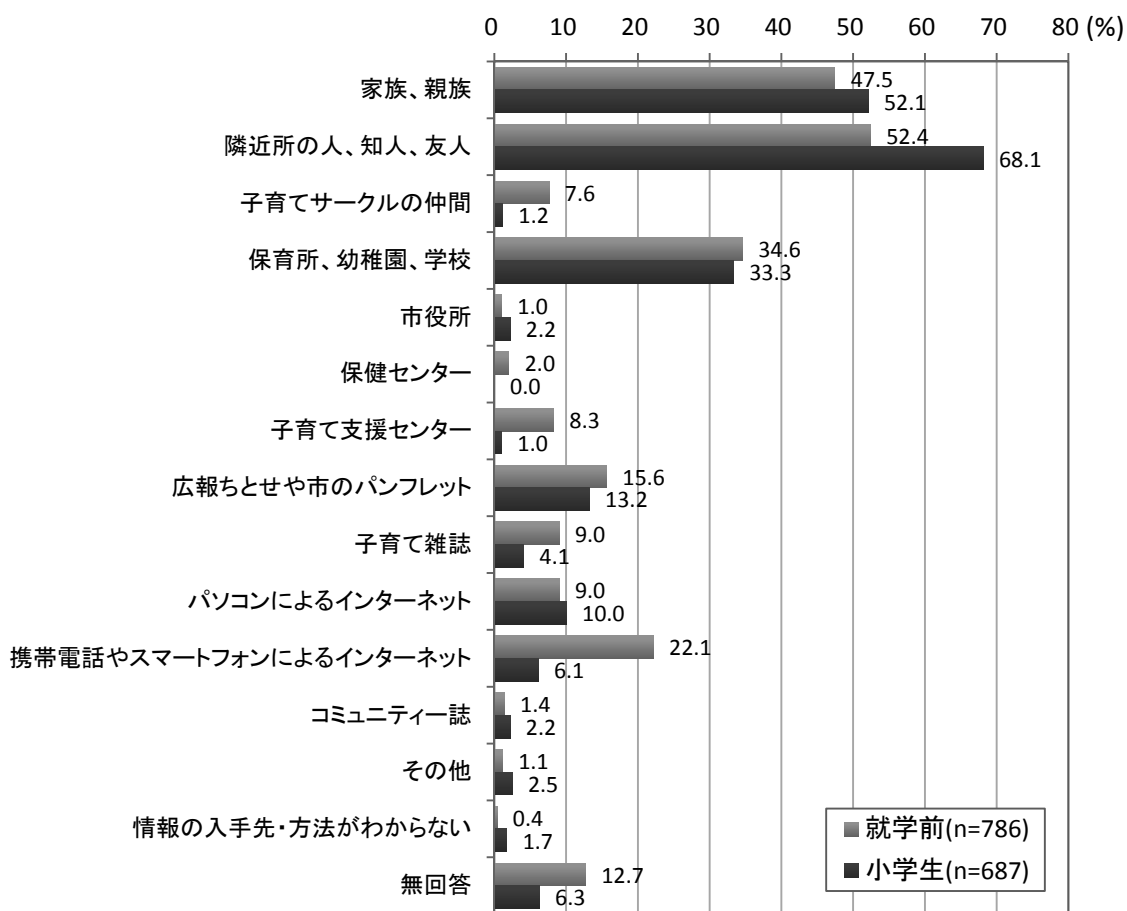
(3) 子育てに関する情報の入手先

[就学前] P. 38～ [小学生] P. 121～

- ◇ 「隣近所の人、知人、友人」「家族、親族」「保育所、幼稚園、学校」が上位
 “小学生”と比べて“就学前”は「携帯電話やスマートフォンによるインターネット」が多い

“就学前”、“小学生”ともに、「隣近所の人、知人、友人」「家族、親族」「保育所、幼稚園、学校」が上位を占めています。“就学前”と“小学生”との比較では、“就学前”は「携帯電話やスマートフォンによるインターネット」が“小学生”よりも多くなっています。

■子育てに関する情報の入手先【複数回答】



■居住年数別の集計（就学前）

		n	家族親族	隣近所の人、知人、友人	保育所幼稚園学校	広報ちとせ市のパンフレット	パソコンインターネット	携帯電話等インターネット
全体		786	47.5	52.4	34.6	15.6	9.0	22.1
居住年数	1年未満	36	☆ 58.3	★ 36.1	▼ 25.0	△ 22.2	9.0	22.1
	1年以上5年未満	238	▼ 41.2	▼ 46.6	▼ 26.9	16.8	△ 16.7	☆ 36.1
	5年以上10年未満	187	46.5	△ 61.5	36.9	18.2	10.1	23.5
	10年以上20年未満	125	△ 52.8	△ 59.2	△ 44.0	12.8	8.6	21.4
	20年以上	193	52.3	51.3	38.3	12.4	9.6	▼ 16.8

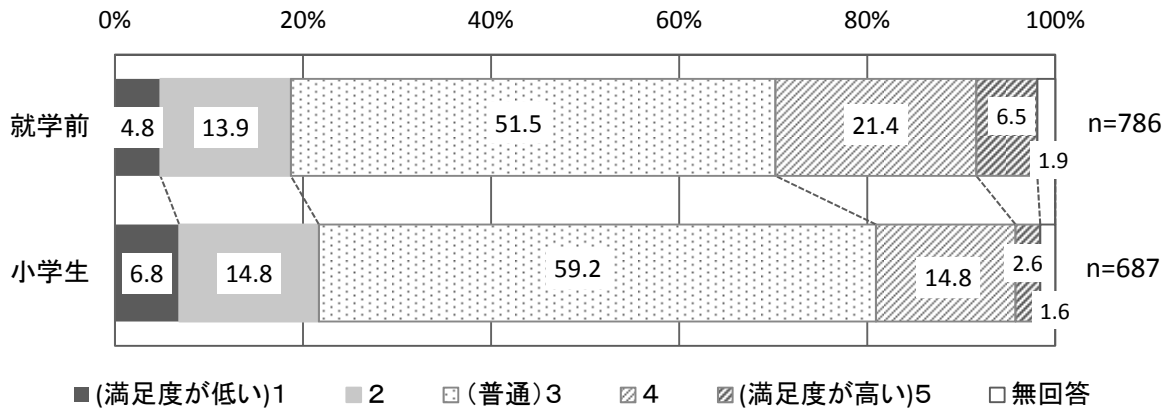
(4) 子育ての環境や支援に対する満足度

[就学前] P. 40 [小学生] P. 123

◇満足度の平均値で比較すると、“小学生”よりも“就学前”の方がやや満足度が高い

満足度を数値化し平均値を計算すると、“就学前”が 3.11、“小学生”が 2.91 となり、“就学前”の方が“小学生”よりも満足度がやや高くなっています。

■子育ての環境や支援に対する満足度



■家族構成、気軽に相談できる人・場所別の集計（就学前）

(%)

		n	1 満足度が 低い	2	3 普通	4	5 満足度が 高い	無回答
全体		786	4.8	13.9	51.5	21.4	6.5	1.9
家族構成	両親とお子さん	715	4.5	14.3	50.9	22.2	6.3	1.8
	ひとり親とお子さん	35	8.6	17.1	☆ 62.9	★ 8.6	2.9	0.0
	その他	30	△ 10.0	★ 0.0	53.3	20.0	△ 13.3	3.3
相談できる 人・場所	いる／ある	732	4.1	13.9	52.3	21.9	7.0	0.8
	ない	47	☆ 17.0	14.9	▼ 44.7	17.0	▼ 0.0	6.4

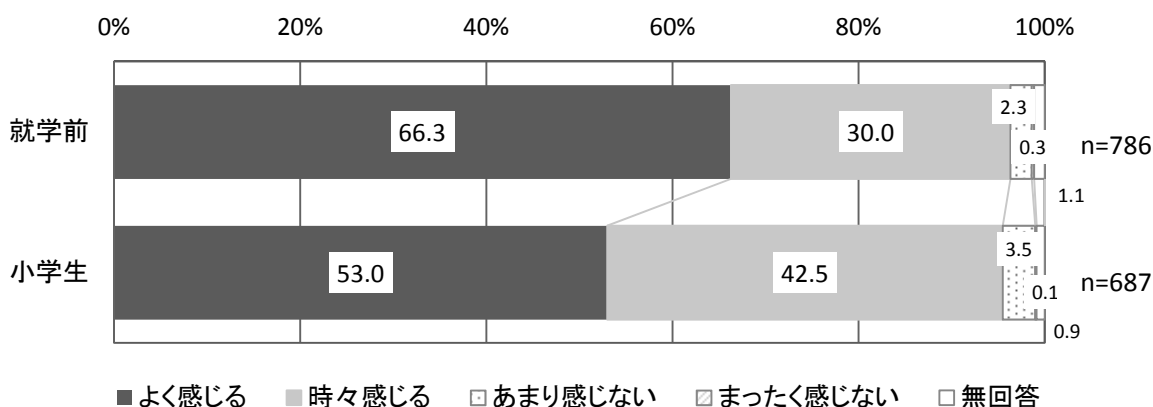
(5) 子育てをしていて楽しいと感じる

[就学前] P. 41～ [小学生] P. 124～

◇ “就学前”、“小学生”ともに「子どもを育てるのは楽しい」と感じる人が9割超

子どもを育てるのが楽しいと感じるかどうかでは、“就学前”は「よく感じる」が66.3%、「時々感じる」が30.0%となっています。“小学生”は「よく感じる」が53.0%、「時々感じる」が42.5%となっています。“就学前”、“小学生”ともに「よく感じる」「時々感じる」を合わせると、9割超の人が子どもを育てるのが楽しいと感じています。

■ 子どもを育てるのは楽しいと感じるかどうか



■ 年齢、学年別の集計

		n	よく感じる	時々感じる	あまり感じない	まったく感じない	無回答
全体		786	66.3	30.0	2.3	0.3	1.1
年齢	0歳	180	☆ 78.3	★ 18.9	1.1	0.6	1.1
	1歳	154	△ 76.0	▼ 20.8	1.3	0.0	1.9
	2歳	152	63.8	32.9	2.0	0.7	0.7
	3歳	112	★ 48.2	☆ 47.3	3.6	0.0	0.9
	4歳	87	69.0	27.6	2.3	0.0	1.1
	5歳	93	★ 52.7	☆ 41.9	5.4	0.0	0.0

		n	よく感じる	時々感じる	あまり感じない	まったく感じない	無回答
全体		687	53.0	42.5	3.5	0.1	0.9
学年	1年生	123	57.7	▼ 37.4	4.9	0.0	0.0
	2年生	125	52.0	46.4	0.0	0.0	1.6
	3年生	114	48.2	43.0	6.1	0.0	2.6
	4年生	124	50.8	44.4	3.2	0.8	0.8
	5年生	125	57.6	39.2	3.2	0.0	0.0
	6年生	73	50.7	45.2	4.1	0.0	0.0

(6) 子育てに関する不安や悩み

[就学前] P. 43～ [小学生] P. 126～

(6) - 1. 子育てに関する不安と悩み（子どものこと）【複数回答】

◇ “就学前”は「子どもの食事や栄養のこと」、「小学生」は「勉強や進学のこと」が最も多い

“就学前”は「子どもの食事や栄養のこと」(39.2%)、「指しゃぶり、夜泣き、性格や行動のこと」(29.6%)、「勉強や進学のこと」(23.8%)が上位となっています。“小学生”は「勉強や進学のこと」(61.4%)が最も多く、次いで「学校の友だちに関すること」(45.7%)、「性格や行動のこと」(41.9%)の順となっています。

■子育てに関する不安や悩み（子どものこと）の上位3項目

	就学前の保護者 n=786		小学生の保護者 n=687	
	項目	割合	項目	割合
1位	子どもの食事や栄養のこと	39.2%	勉強や進学のこと	61.4%
2位	指しゃぶり、夜泣き、性格や行動のこと	29.6%	学校の友だちに関すること	45.7%
3位	勉強や進学のこと	23.8%	性格や行動のこと	41.9%

(6) - 2. 子育てに関する不安と悩み（家庭のこと）【複数回答】

◇ “就学前”、“小学生”ともに「経済的な不安・負担」が最も多い

「経済的な不安・負担」が最も多く、“就学前”が43.0%、“小学生”が45.9%となっています。

■子育てに関する不安や悩み（家庭のこと）の上位3項目

	就学前の保護者 n=786		小学生の保護者 n=687	
	項目	割合	項目	割合
1位	経済的な不安・負担	43.0%	経済的な不安・負担	45.9%
2位	特にない	39.6%	特にない	40.5%
3位	配偶者との関係 (育児についての意見の不一致など)	14.0%	配偶者との関係 (育児についての意見の不一致など)	13.4%

3. 保護者の就労状況について

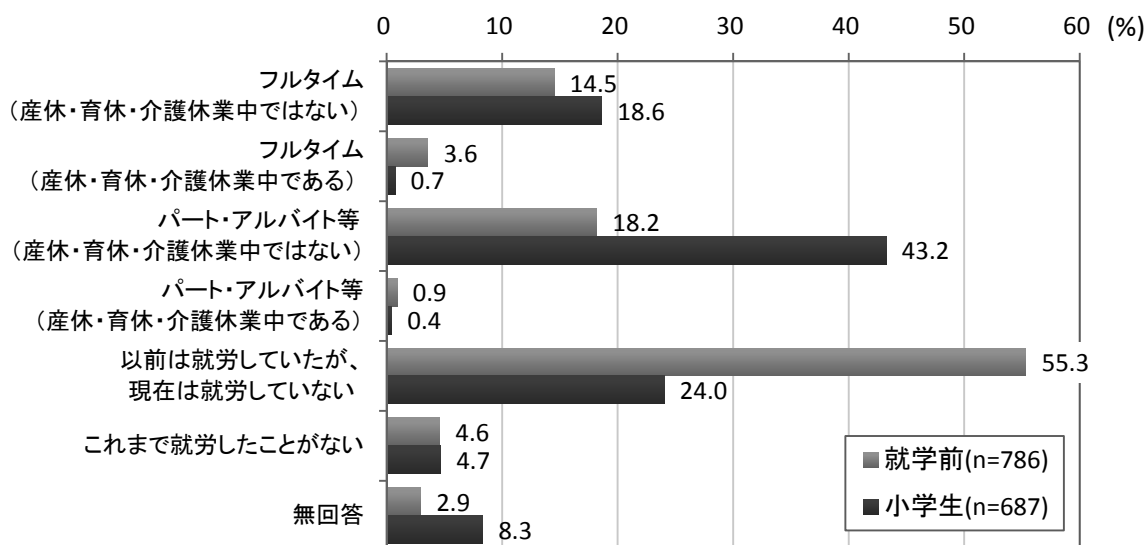
(1) 母親の就労状況

[就学前] P. 51～ [小学生] P. 134～

◇母親の就労率は、“就学前”が約4割、“小学生”が約6割

父親の就労状況は8～9割がフルタイムですが、母親の就労状況は、“就学前”は「以前は就労していたが、現在は就労していない」が55.3%と半数を占めています。“小学生”は「パート・アルバイト等（産休・育休・介護休業中ではない）」が43.2%となっています。

■母親の就労状況



(2) 母親の就労希望

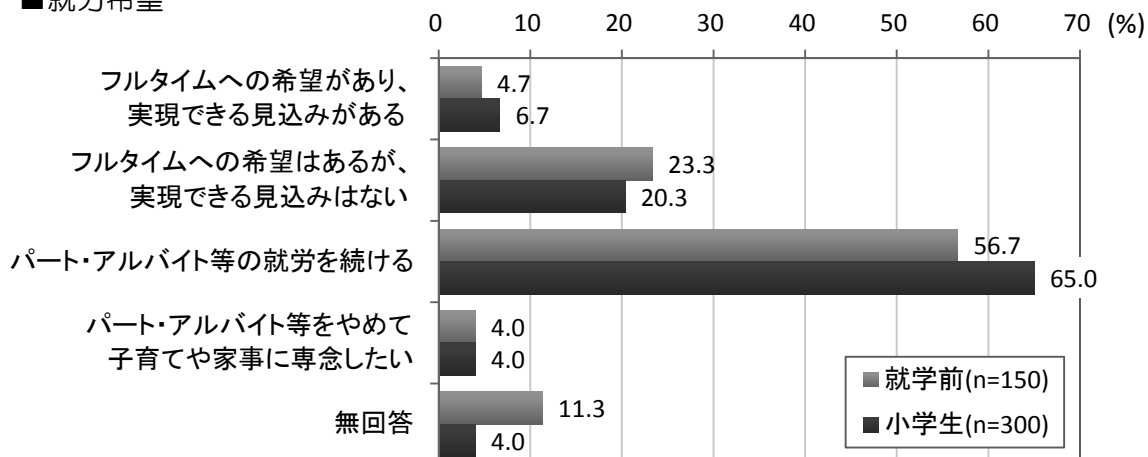
[就学前] P. 54～ [小学生] P. 137～

(2) - 1. パート・アルバイト等で働いている母親のフルタイム就労の希望

◇「パート・アルバイト等の就労を続ける」が5割以上

“就学前”、“小学生”ともに「パート・アルバイト等の就労を続ける」が最も多く、“就学前”では56.7%、“小学生”では65.0%を占めています。

■就労希望

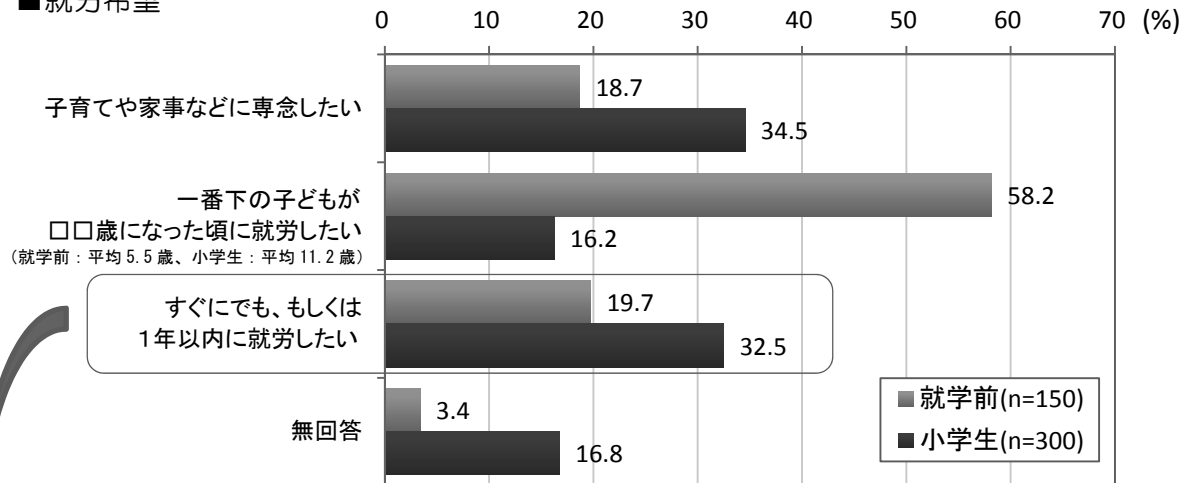


(2) - 2. 現在就労していない母親の就労希望

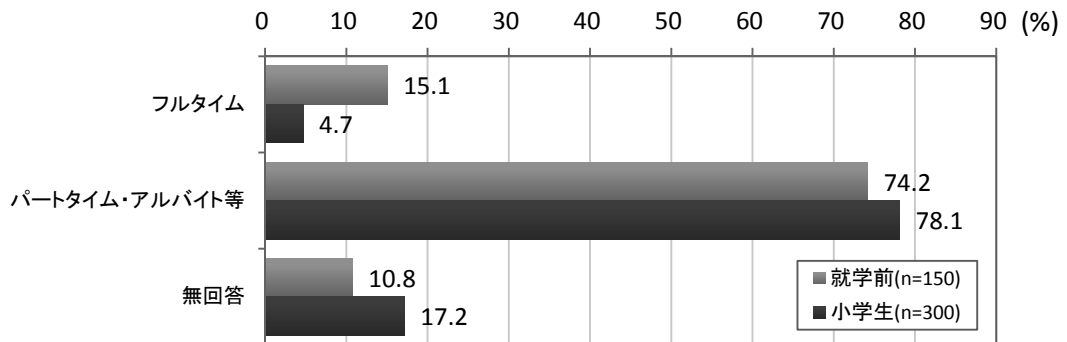
◇就労したい母親は、“就学前”は約8割、“小学生”は約5割

“就学前”の保護者は「一番下の子どもが□□歳になった頃に就労したい」が58.2%で最も多く、“小学生”の保護者は「子育てや家事などに専念したい」が34.5%で最も多くなっています。「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」人の希望就労形態は「パートタイム・アルバイト等」が最も多くなっています。

■就労希望



■すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい人の希望就労形態



4. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

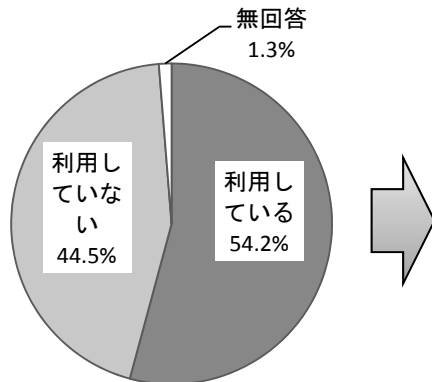
(1) 教育・保育事業の利用状況

[就学前] P. 57~

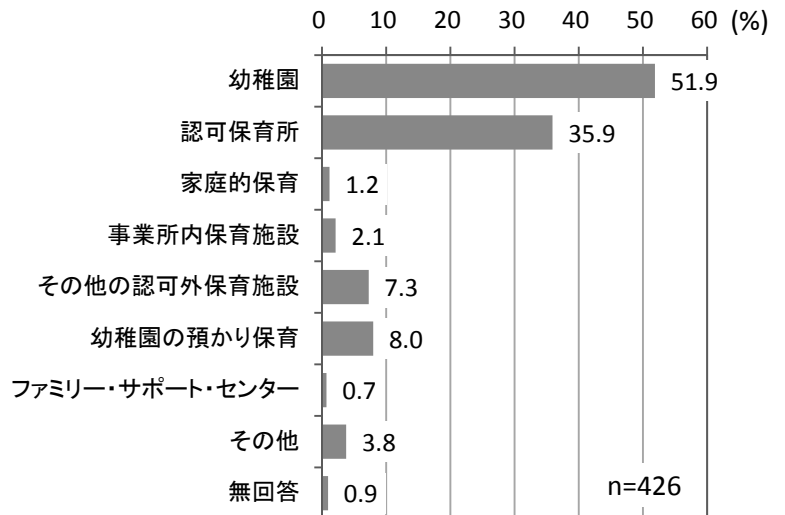
◇教育・保育事業の利用率は54.2%、「幼稚園」「認可保育所」の利用率が高い

教育・保育事業の利用率は54.2%で、「幼稚園」が51.9%、「認可保育所」が35.9%となっています。

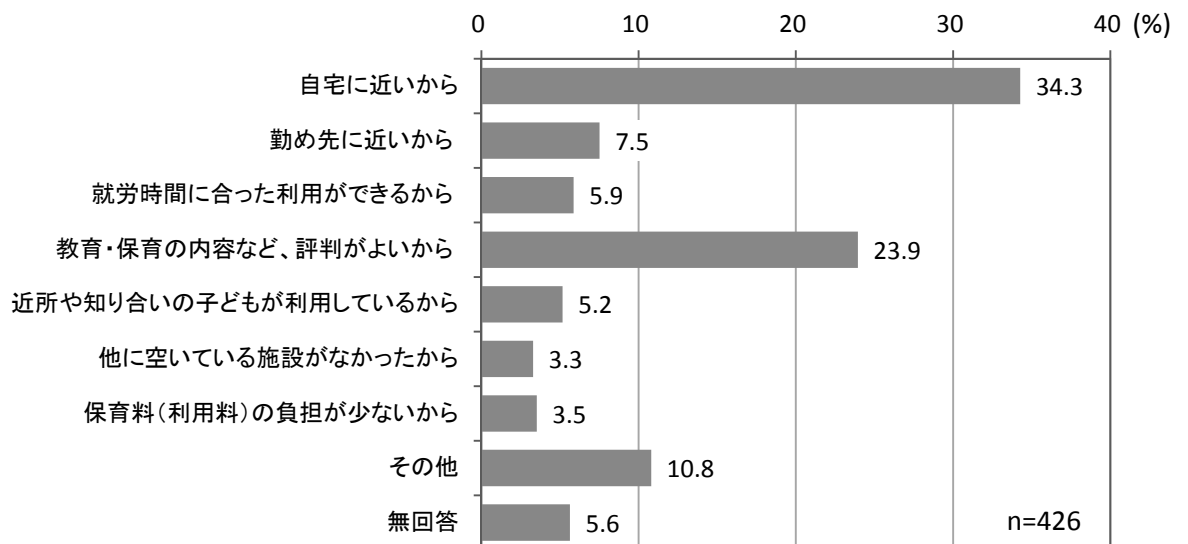
■教育・保育事業の利用率



■利用している教育・保育事業【複数回答】



■利用している教育・保育事業を選んだ理由



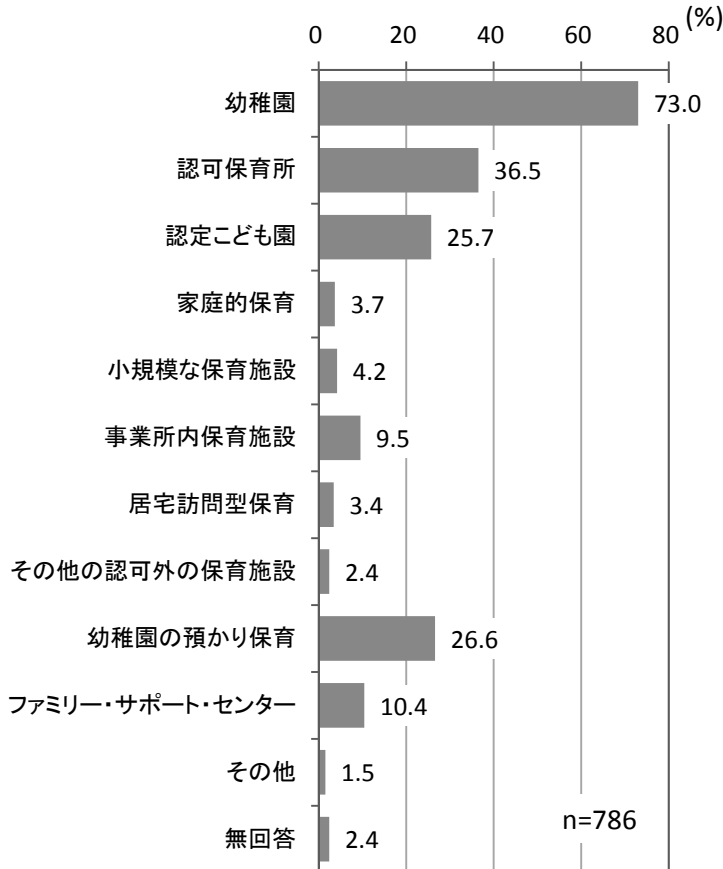
(2) 教育・保育事業の利用希望

[就学前] P. 65~

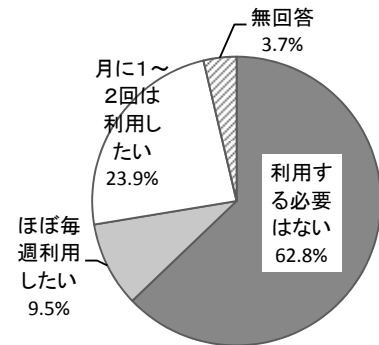
◇教育・保育事業の利用希望は、「幼稚園」が7割超

教育・保育事業の今後の利用希望は、「幼稚園」が73.0%で多数を占め、次いで「認可保育所」(36.5%)、「幼稚園の預かり保育」(26.6%)、「認定こども園」(25.7%)の順となっています。

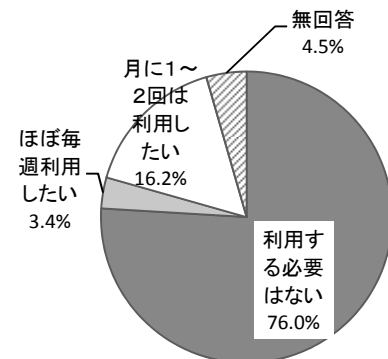
■教育・保育事業の利用希望【複数回答】



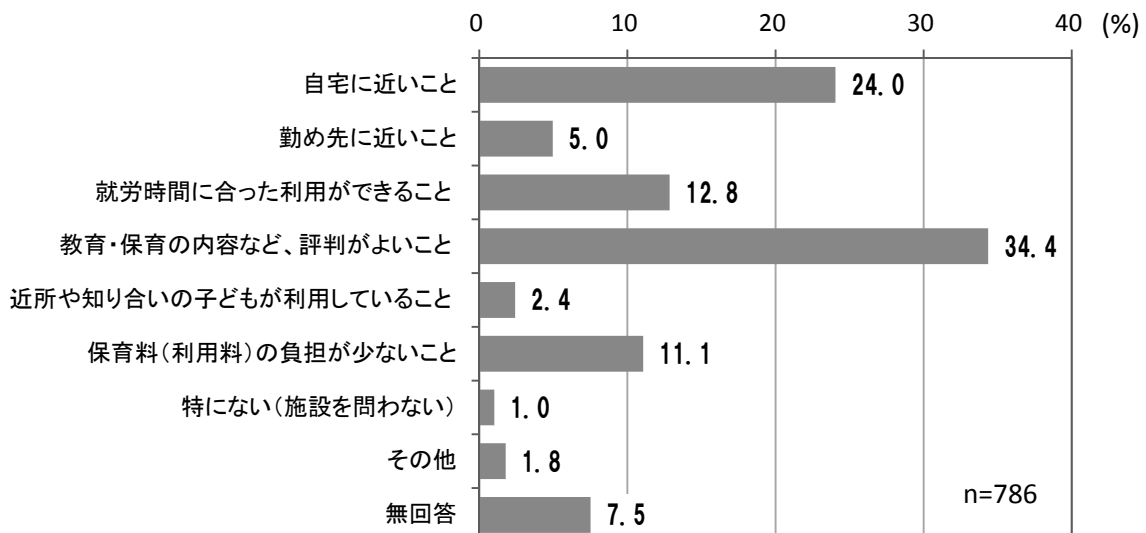
■土曜日の利用希望



■日曜・祝日の利用希望



■教育・保育事業を選ぶ判断材料



5. 地域の子育て支援事業について

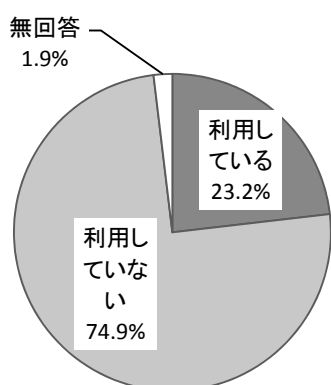
(1) 子育て支援センターの利用状況

[就学前] P. 72~

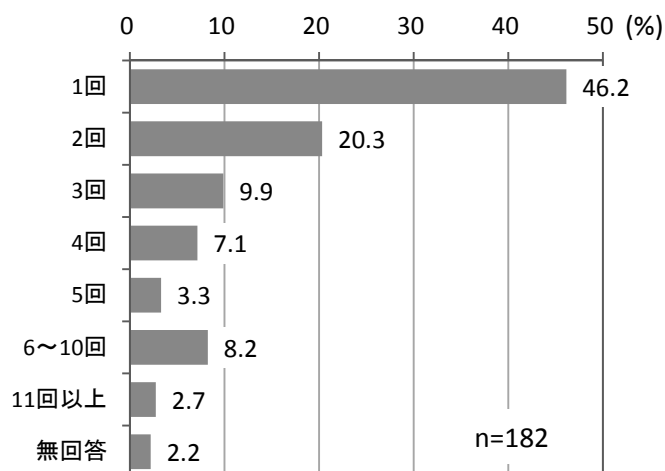
◇子育て支援センターは2割程度が利用し、利用回数は月1回が多い

子育て支援センターの利用状況は、「利用していない」が74.9%、「利用している」は23.2%となっています。利用している方の1か月あたりの利用回数は「1回」が46.2%で最も多く、次いで「2回」(20.3%)、「3回」(9.9%)の順となっています。

■子育て支援センターの利用有無



■1か月あたりの利用回数



■家族構成別の集計 (就学前)

		n	ちとせっこどもセンターまたはアリスこどもセンターを利用している (%)	利用していない (%)	無回答 (%)
全体		786	23.2	74.9	1.9
家族構成	両親とお子さん	715	24.2	74.1	1.7
	ひとり親とお子さん	35	★ 8.6	☆ 88.6	2.9
	その他	30	▼ 16.7	△ 80.0	3.3

(2) 子育て支援事業の認知状況・利用経験・利用希望

[就学前] P. 75～ [小学生] P. 145～

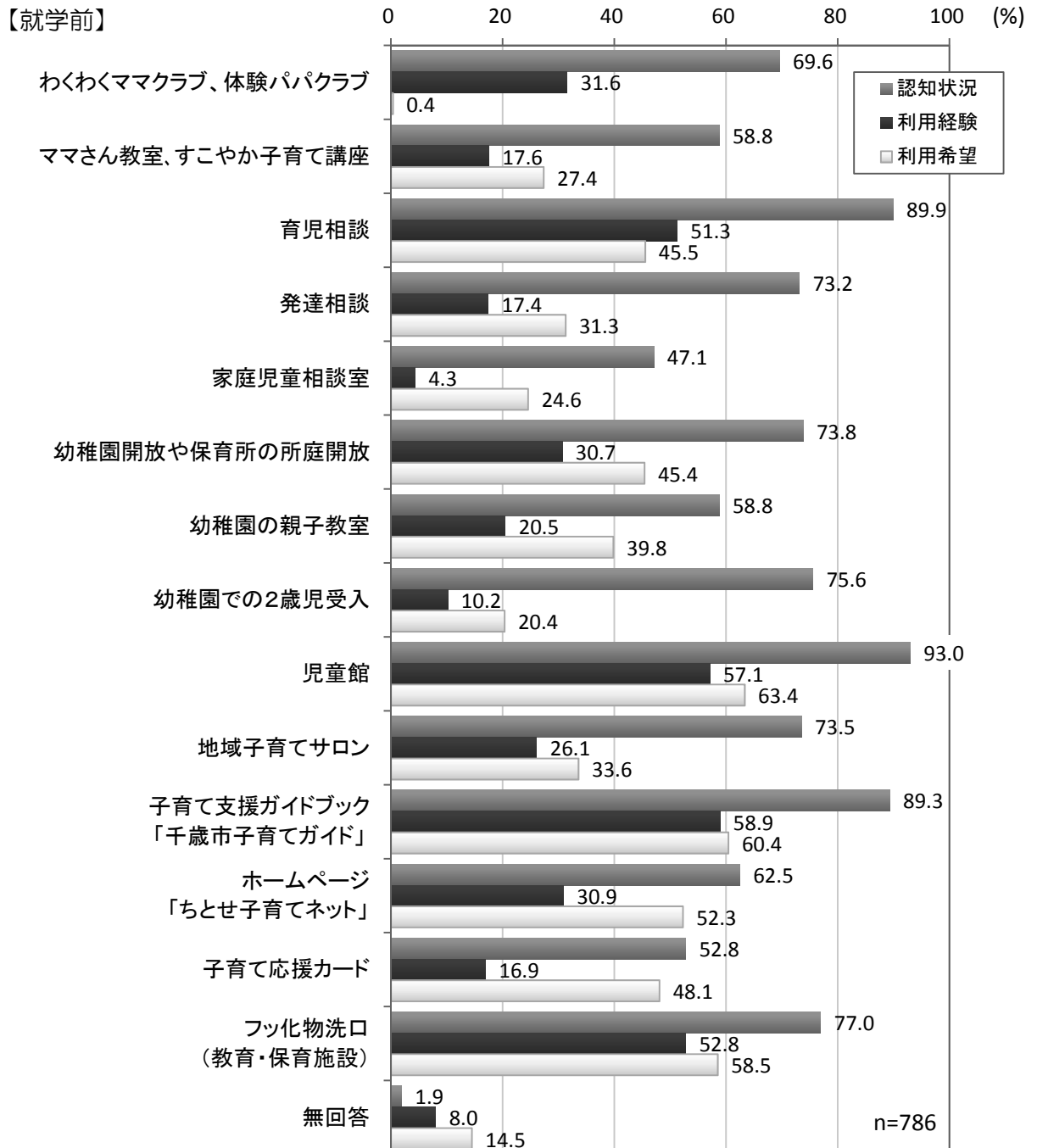
◇子育て支援事業の認知状況・利用経験ともに、「児童館」が最も高い

認知状況について、“就学前”は「児童館」(93.0%)、「育児相談」(89.9%)、「子育て支援ガイドブック」(89.3%)。“小学生”は「児童館」(92.9%)、「子育て支援ガイドブック」(71.9%)、「学校施設の地域開放」(53.9%)の順となっています。

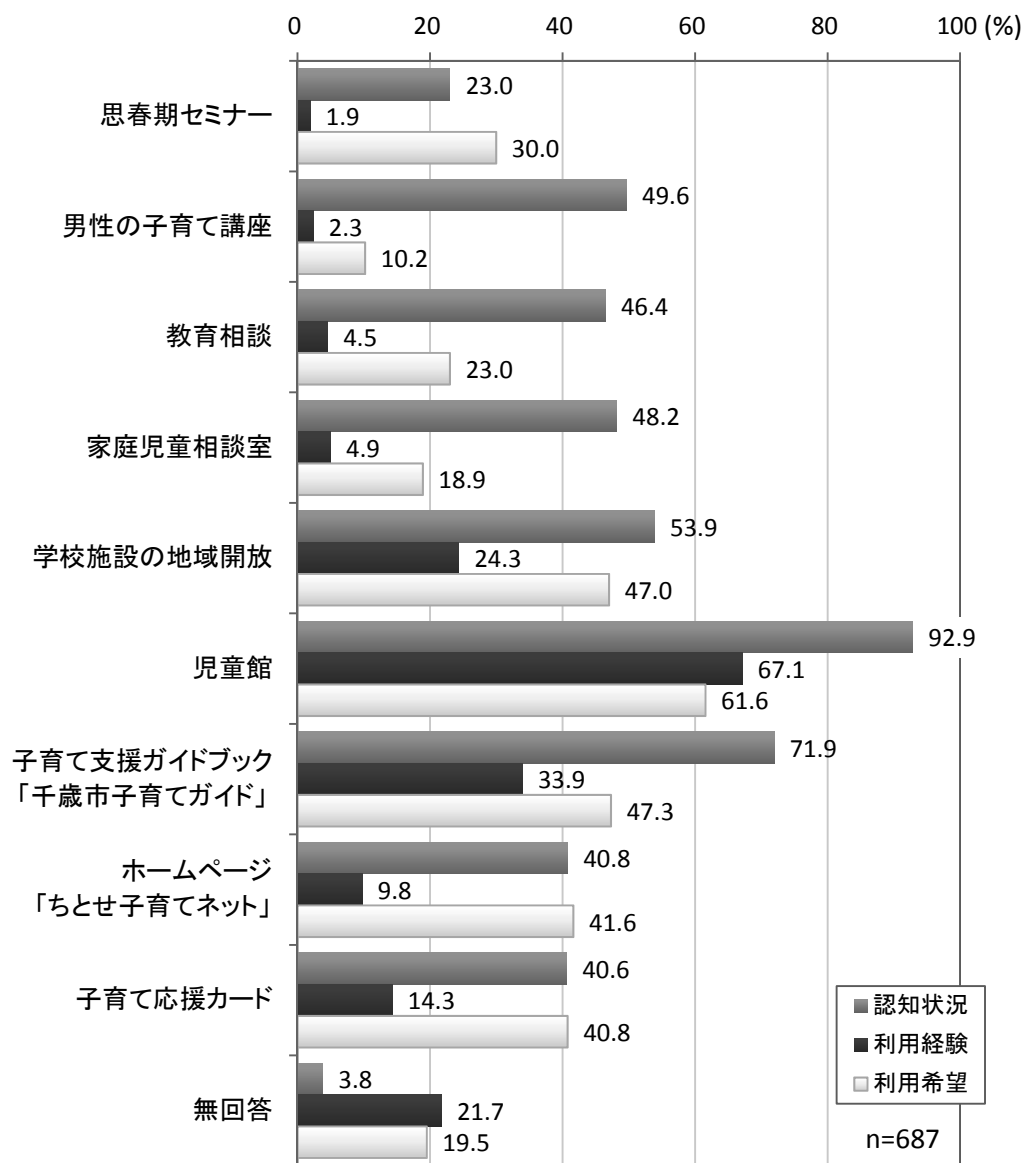
利用経験では、「児童館」の利用が“就学前”で57.1%、“小学生”が67.1%と一番高くなっています。

「家庭児童相談室」、「教育相談」は認知状況が50%近くありながら、利用経験が4%台となっています。

■子育て支援事業の認知状況・利用経験・利用希望



【小学生】



6. 病児・病後児保育について

(1) 千歳こどもデイケアルームについて

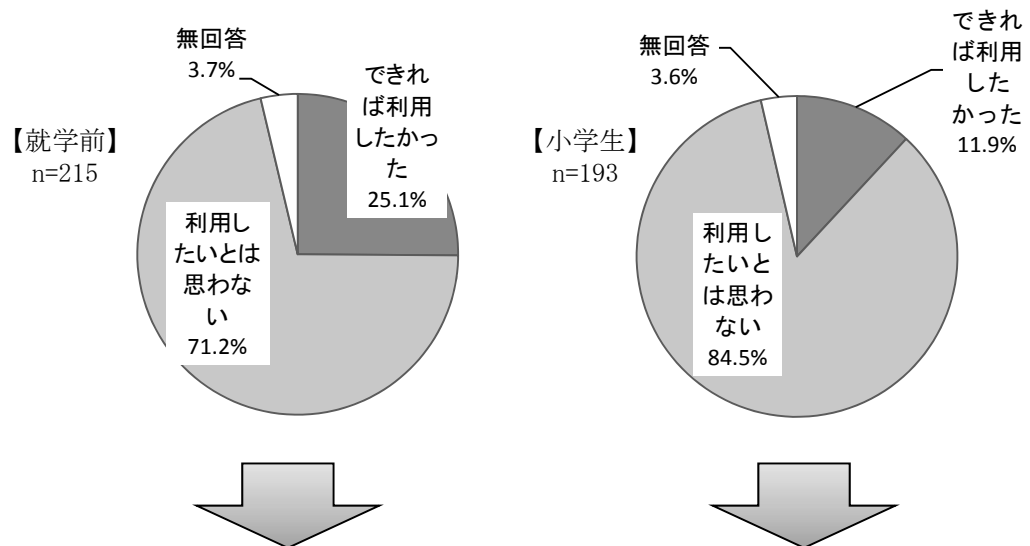
[就学前] P. 83～ [小学生] P. 150～

◇千歳こどもデイケアルームを「できれば利用したかった」は1～2割台
 利用したいとは思わない理由は「自分がそばにいて看病したい」が最も多い

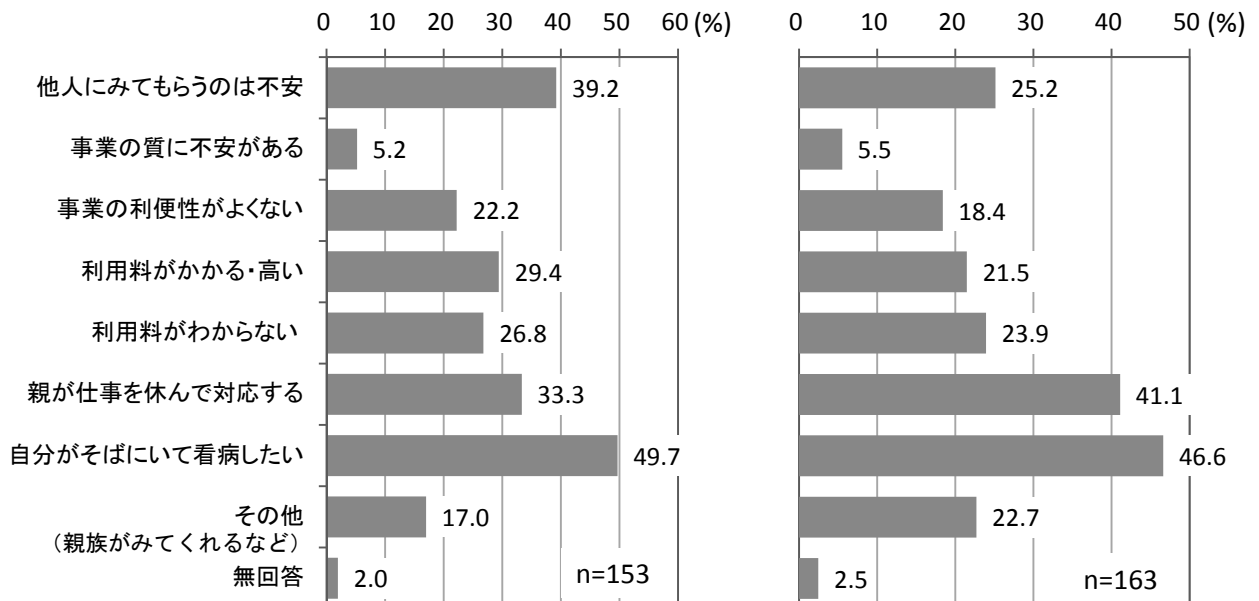
病気やケガの際に父親か母親が休んで子どもをみた人の中で、千歳こどもデイケアルームを「できれば利用したかった」と回答した人は、「就学前」が25.1%、「小学生」は11.9%となりました。

「利用したいとは思わない」と回答した人の理由は、「自分がそばにいて看病したい」が最も多くなっています。

■千歳こどもデイケアルームの利用希望



■利用したいと思わない理由【複数回答】



7. 不定期の教育・保育事業や一時預かりについて

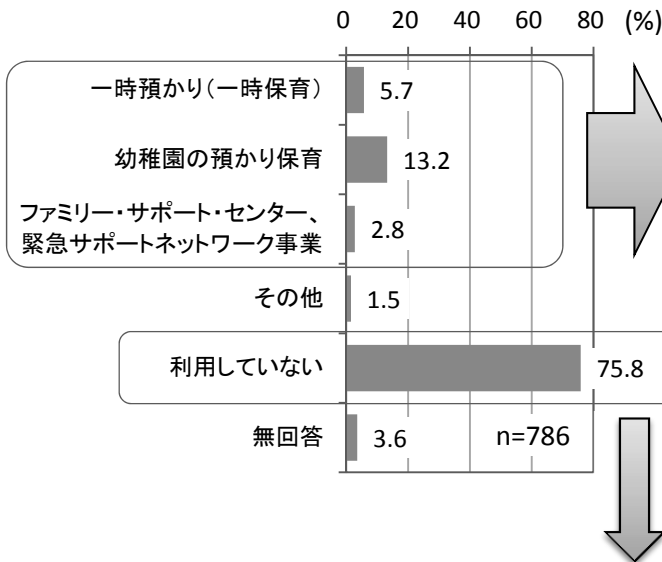
(1) 不定期の教育・保育事業の利用状況

[就学前] P. 85~

◇不定期の教育・保育事業を「利用していない」が7割強
 利用していない理由は「特に利用する必要がない」が最も多い

不定期の教育・保育事業の利用状況は、「利用していない」が75.8%、利用されている教育・保育事業では「幼稚園の預かり保育」が13.2%で最も利用されています。
 不定期の教育・保育事業を利用していない理由は、「特に利用する必要がない」が77.5%で最も多くなっています。

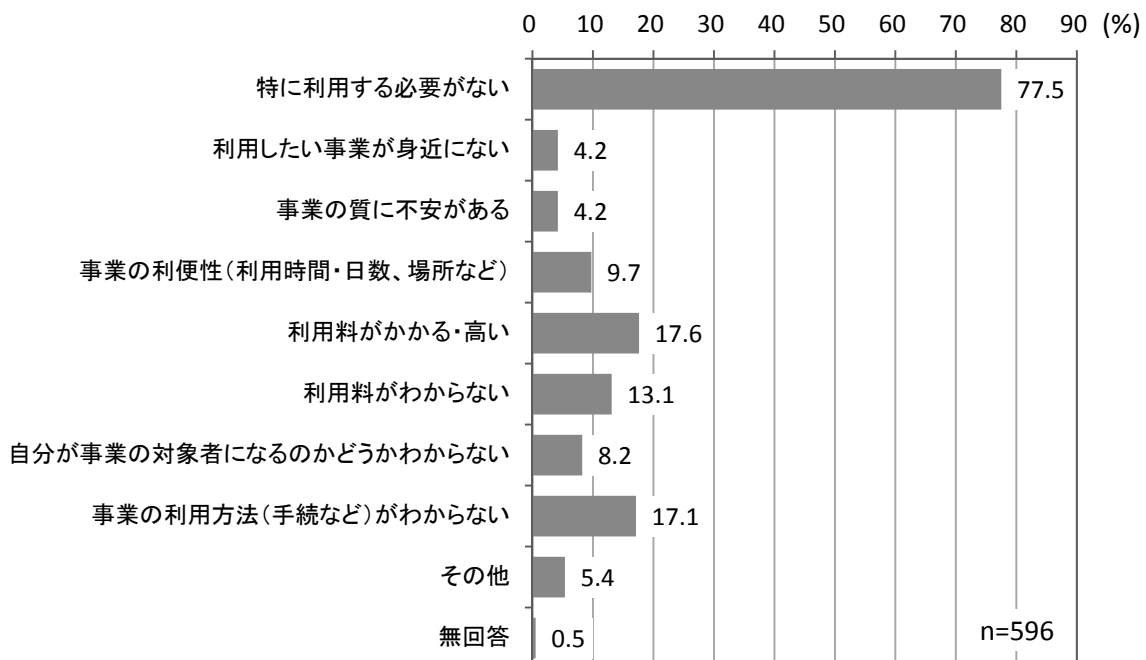
■不定期の教育・保育事業の利用状況



■母親の就労状況別の利用状況

		n	一時預かり (%)	幼稚園の預かり保育 (%)	ファミリーサポートセンター (%)
全体		786	5.7	13.2	2.8
母親の就労状況	フルタイム	142	1.4	▼4.9	5.6
	パートタイム等	150	5.3	△21.3	1.3
	就労なし	471	7.0	13.6	2.3

■不定期の教育・保育事業を利用していない理由【複数回答】



8. 放課後の過ごし方について

(1) 小学生の放課後の過ごし方の現状と今後の希望

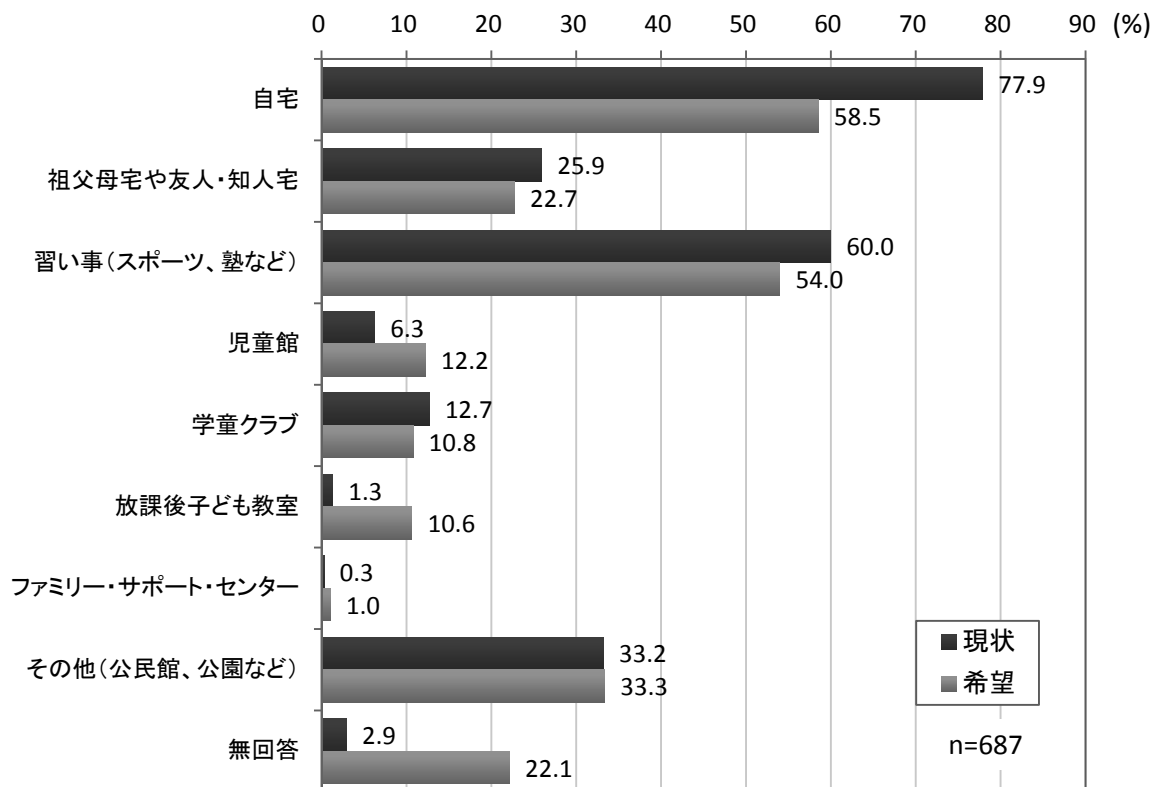
[小学生] P. 140~

◇放課後の過ごし方は、現状、希望ともに「自宅」、「習い事」が多い

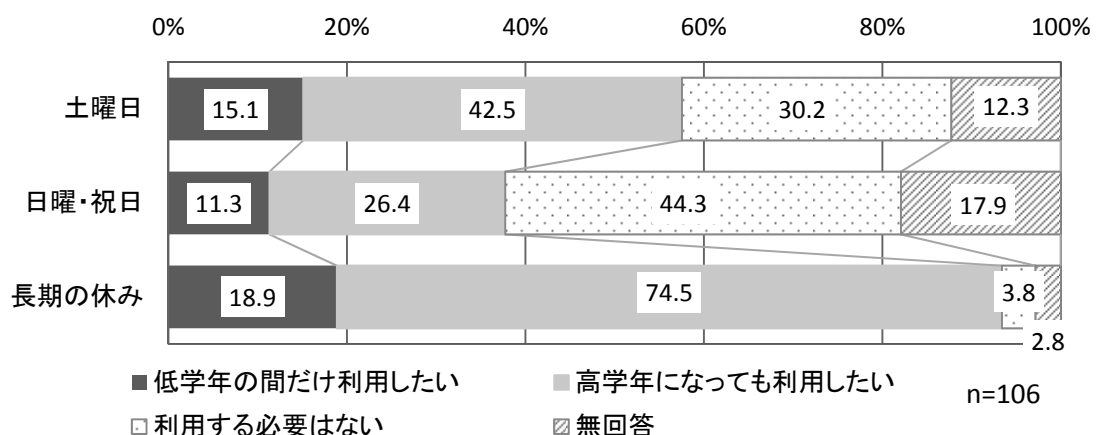
土曜日、日曜・祝日、長期の休みの学童クラブの利用希望は「長期の休み」の利用希望が9割

“小学生”の放課後の過ごし方は「自宅」が最も多く、現状が77.9%、希望が58.5%となっています。次いで「習い事（スポーツ、塾など）」が続ки、現状が60.0%、希望が54.0%となっています。土曜日、日曜・祝日、長期の休みの学童クラブの利用希望については、「長期の休み」が高学年での利用希望を含め93.4%と高くなっています。

■放課後の過ごし方（小学生）【複数回答】



■土曜日、日曜・祝日、長期の休みの学童クラブの利用希望



9. 職場と子育ての両立支援制度について

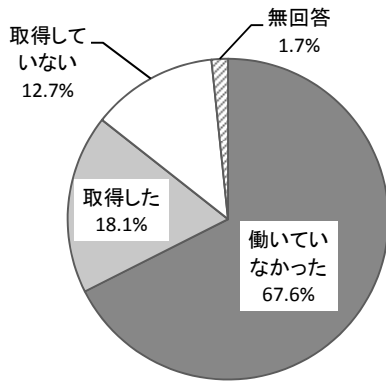
(1) 育児休業の取得状況（就学前児童の保護者）

[就学前] P. 97～

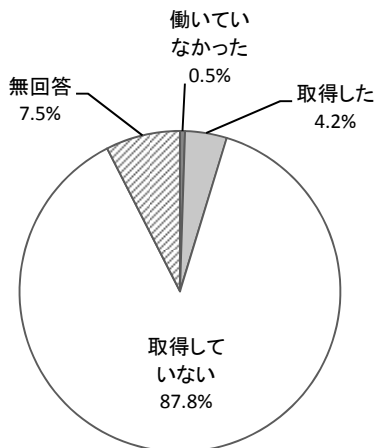
◇育児休業を取得した母親は約2割、母親が育児休業を取得できなかった理由は「子育てや家事に専念するため退職した」が最も多い

育児休業の取得状況は、母親が18.1%、父親が4.2%となっています。育児休業を取得できなかった理由は、母親は「子育てや家事に専念するため退職した」が43.0%で最も多く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(21.0%)の順となっています。父親は「制度を利用する必要がなかった」が39.3%で最も多く、次いで「仕事が忙しかった」(31.7%)の順となっています。

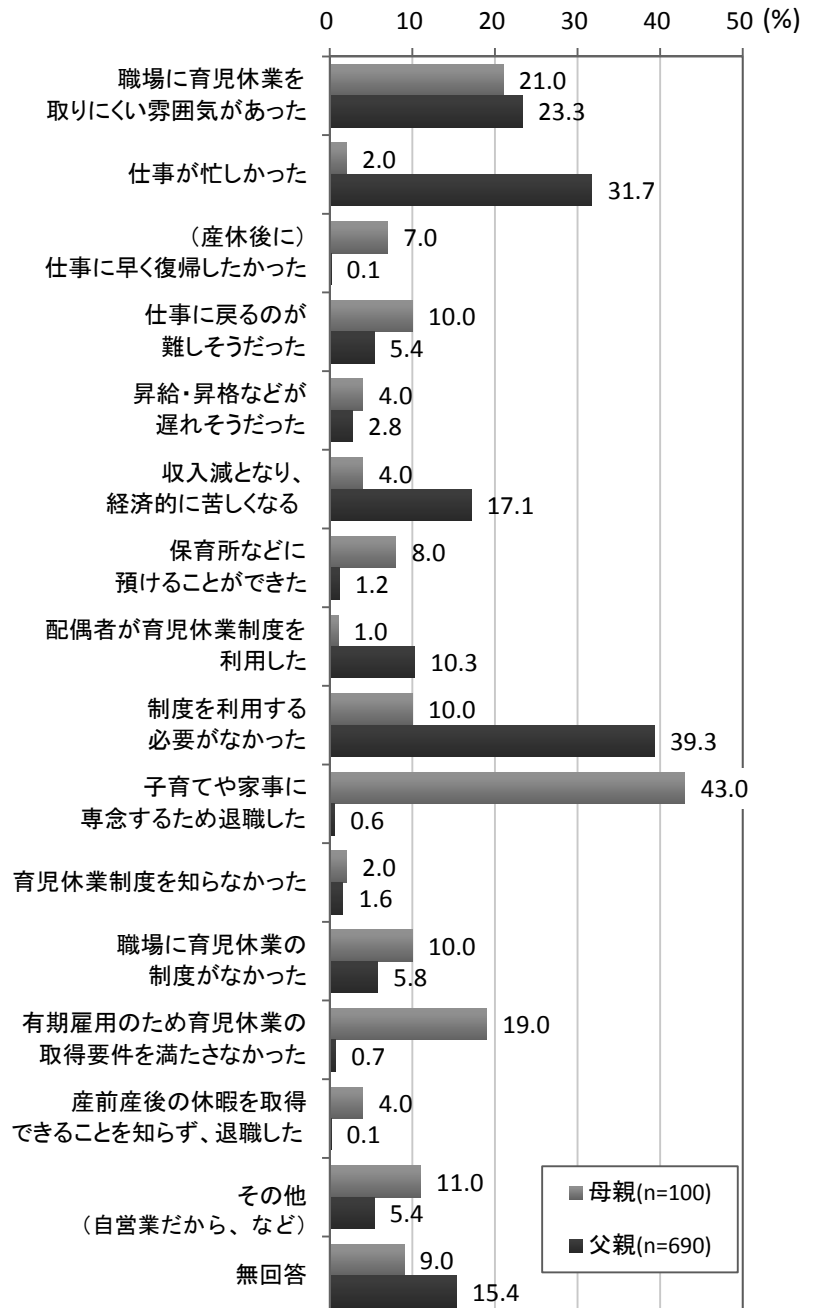
■ 母親の育児休業取得状況



■ 父親の育児休業取得状況



■ 育児休業を取得できなかった理由【複数回答】



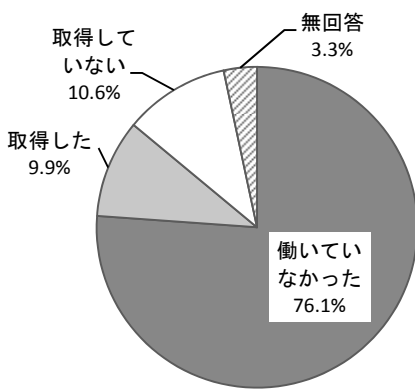
(2) 育児休業の取得状況（小学生の保護者）

[小学生] P. 154~

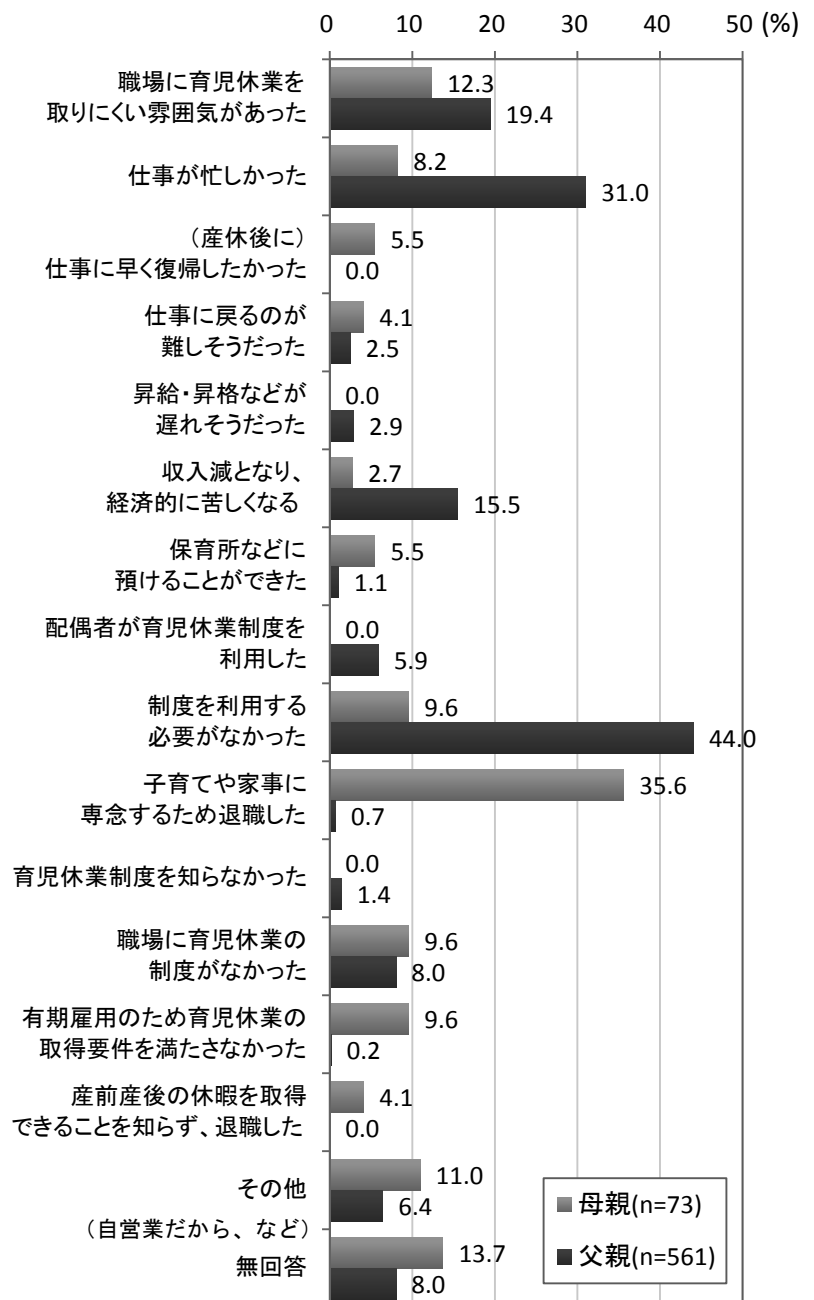
◇育児休業を取得した母親は約1割、母親が育児休業を取得できなかった理由は「子育てや家事に専念するため退職した」が最も多い

育児休業の取得状況は、母親が9.9%、父親が2.6%となっています。育児休業を取得できなかった理由は、母親は「子育てや家事に専念するため退職した」が35.6%で最も多く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(12.3%)の順となっています。父親は「制度を利用する必要がなかった」が44.0%で最も多く、次いで「仕事が忙しかった」(31.0%)の順となっています。

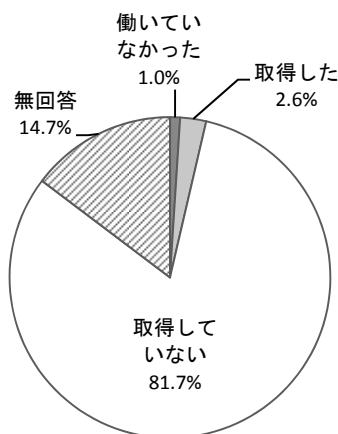
■ 母親の育児休業取得状況



■ 育児休業を取得できなかった理由【複数回答】



■ 父親の育児休業取得状況



10. これからの子ども・子育て支援全般について

(1) 子育ての支援体制について望むこと

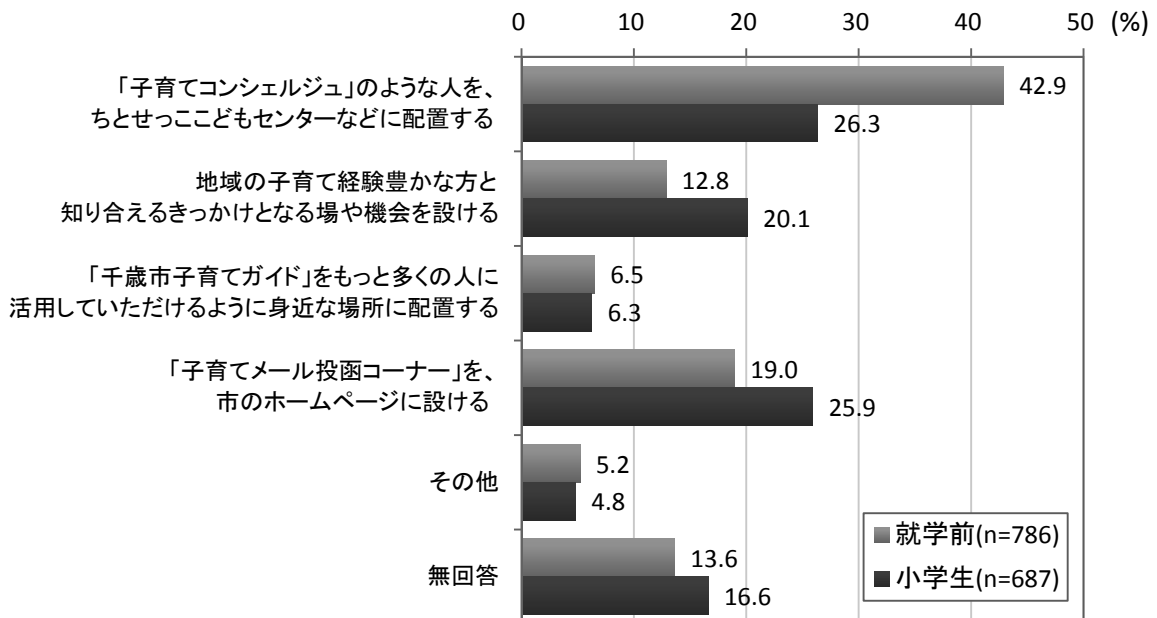
[就学前] P. 107 [小学生] P. 162

◇ 『子育てコンシェルジュ』のような人を、ちとせっこどもセンターなどに配置する」が多い

“就学前”、“小学生”ともに『子育てコンシェルジュ』のような人を、ちとせっこどもセンターなどに配置する」が最も多く、それぞれ 42.9%、26.3%となっています。家族構成別、居住年数別の集計結果でも総じて『子育てコンシェルジュ』が求められています。

次いで、『子育てメール投函コーナー』を、市のホームページに設ける」が続き、“就学前”が 19.0%、“小学生”が 25.9%となっています。

■ 子育ての支援体制について望むこと



■ 家族構成別集計（就学前）

		n	「子育てコンシェルジュ」のような人を配置	子育て経験豊かな方と知り合える場や機会	「千歳市子育てガイド」を身近な場所に配置	「子育てメール投函コーナー」を市のホームページに設ける
全体		786	42.9	12.8	6.5	19.0
家族構成	両親とお子さん	715	43.9	13.1	6.4	18.9
	ひとり親とお子さん	35	★ 31.4	14.3	5.7	20.0
	その他	30	▲ 36.7	▲ 6.7	10.0	20.0
居住年数	1年未満	36	44.4	13.9	8.3	16.7
	1年以上5年未満	238	45.8	16.4	5.0	16.0
	5年以上10年未満	187	39.6	11.8	10.2	20.3
	10年以上20年未満	125	43.2	12.0	4.8	20.8
	20年以上	193	42.0	9.8	5.2	21.2

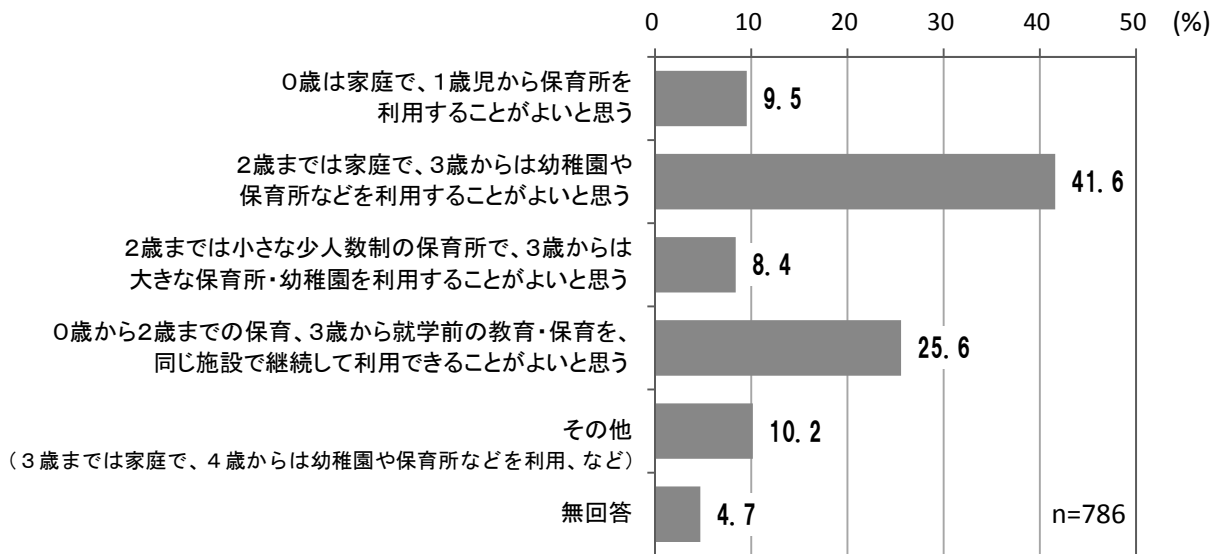
(2) 教育・保育施設の入所についての望ましい姿

[就学前] P. 108

◇「2歳までは家庭で、3歳からは幼稚園や保育所などを利用することがよいと思う」が4割

教育・保育施設の入所については、「2歳までは家庭で、3歳からは幼稚園や保育所などを利用することがよいと思う」が最も多く 41.6%となっています。次いで、「0歳から2歳までの保育、3歳から就学前の教育・保育を、同じ施設で継続して利用できることがよいと思う」が25.6%で続いています。

■教育・保育施設の入所についての望ましい姿



■家族構成別集計（就学前）

		n	0歳は家庭 1歳児から 保育所を利用	2歳までは家 庭、3歳からは 幼稚園や保育 所などを利用	2歳までは少 人数制の保育 所、3歳からは 大きな保育所 幼稚園を利用	0歳から2歳 までの保育、 3歳から就学 前まで教育・ 保育を同じ施 設で継続して 利用
全体		786	9.5	41.6	8.4	25.6
定期的に 利用した い事業	幼稚園	574	5.9	△ 49.3	8.5	22.3
	認可保育所	287	14.3	▼ 31.7	6.3	△ 34.5
	認定こども園	202	8.9	38.1	7.4	☆ 35.6
	家庭的保育	29	6.9	★ 24.1	△ 17.2	☆ 44.8
	小規模な保育施設	33	▼ 3.0	42.4	△ 15.2	☆ 36.4
	事業所内保育施設	75	9.3	37.3	10.7	28.0
	居宅訪問型保育	27	△ 18.5	▼ 33.3	7.4	△ 33.3
	その他の認可外保育施設	19	☆ 21.1	36.8	▼ 0.0	26.3
	幼稚園の預かり保育	209	7.7	42.6	9.6	25.8
	ファミリー・ホール・センター	82	8.5	▼ 34.1	4.9	△ 31.7

(3) 子育てしやすいまちになるために重要なこと [就学前] P. 109～ [小学生] P. 163～

- ◇ 「安心して妊娠・出産を迎えるための環境づくり」、「保育所や学童クラブ事業等の保育サービスの充実」、「親と子のこころとからだの健康づくり」、「子どもの安全確保」が上位

“就学前”は、「安心して妊娠・出産を迎えるための環境づくり」が42.6%で最も多く、次いで「保育所や学童クラブ事業等の保育サービスの充実」(34.2%)、「親と子のこころとからだの健康づくり」(33.8%)の順となっています。

“小学生”は、「安心して妊娠・出産を迎えるための環境づくり」が31.9%で最も多く、次いで「保育所や学童クラブ事業等の保育サービスの充実」(31.3%)、「子どもの安全確保」(29.3%)の順となっています。

■子育てしやすいまちになるために重要なことの上位5項目

	就学前の保護者 n=786		小学生の保護者 n=687	
1位	安心して妊娠・出産を迎えるための環境づくり	42.6%	安心して妊娠・出産を迎えるための環境づくり	31.9%
2位	保育所や学童クラブ事業等の保育サービスの充実	34.2%	保育所や学童クラブ事業等の保育サービスの充実	31.3%
3位	親と子のこころとからだの健康づくり	33.8%	子どもの安全の確保	29.3%
4位	子どもの安全の確保	28.8%	親と子のこころとからだの健康づくり	26.3%
5位	地域におけるさまざまな子育て支援サービスの充実	19.0%	学校教育の推進	21.3%

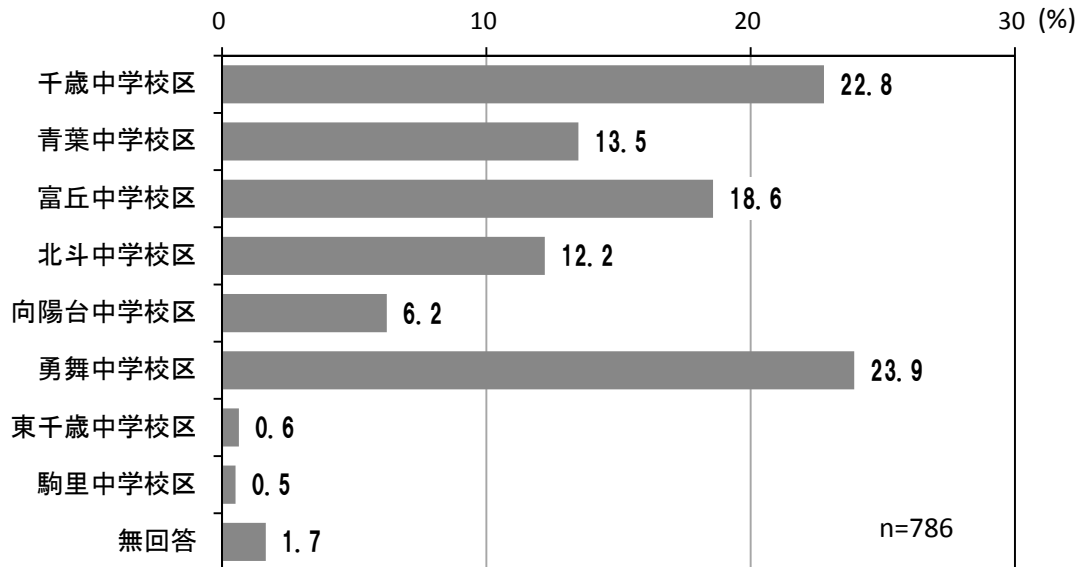
第3章 就学前アンケートの集計結果

1. お子さんご家族の状況について

(1) 居住地

中学校通学区域の分類によるご家族の居住地は、「勇舞中学校区」が最も多く、次いで「千歳中学校区」、「富丘中学校区」の順となっています。

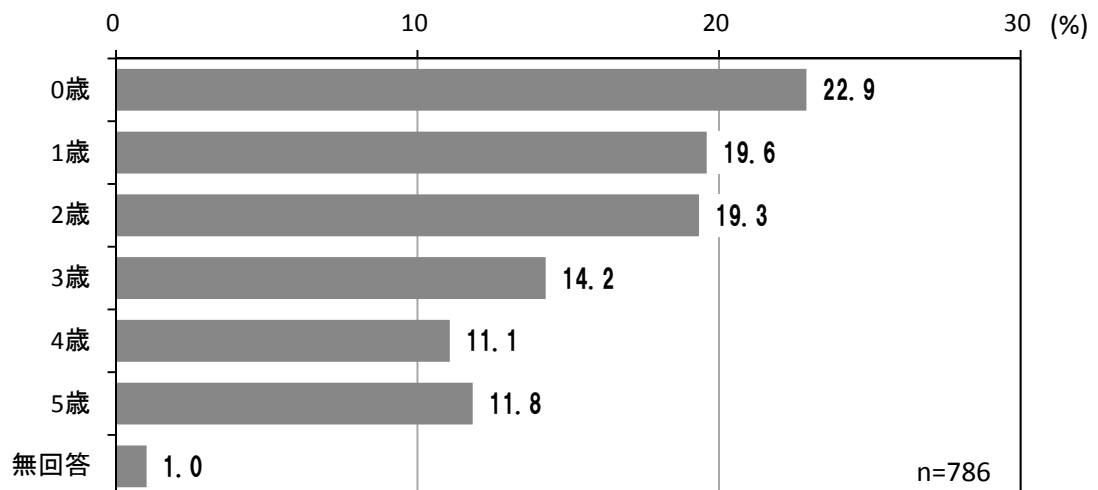
問1 どちらの地域にお住まいですか。次の中学校通学区域からお選びください。(1つに○)



(2) お子さんの年齢

お子さんの年齢は「0歳」が最も多く、次いで「1歳」、「2歳」の順となっています。
 なお、対象者の抽出については、子どもの認定区分に応じ、「0歳」、「1～2歳」、「3歳以上」で教育・保育施設の量の見込みを設定することを踏まえています。

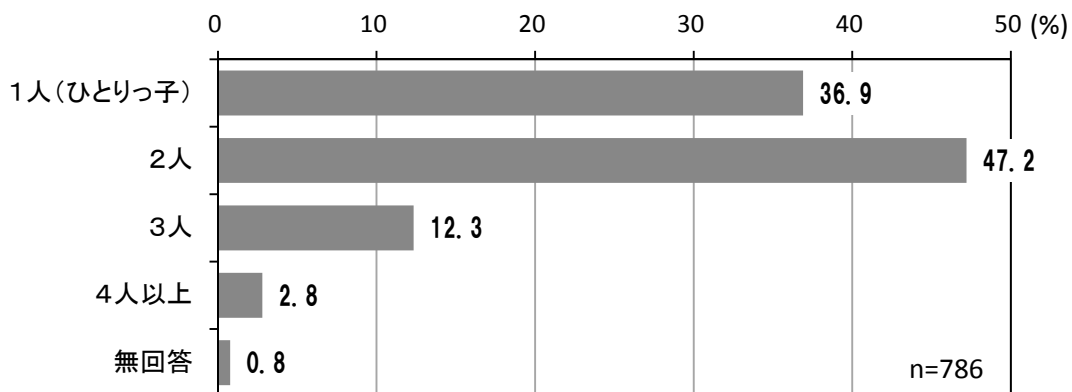
問2 宛名のお子さんの生年月日は、次のうちのどれに該当しますか。(1つに○)



(3) 兄弟姉妹の数

兄弟姉妹は「2人」が最も多く、次いで「1人(ひとりっ子)」が多くなっており、全体の約84%を占めています。

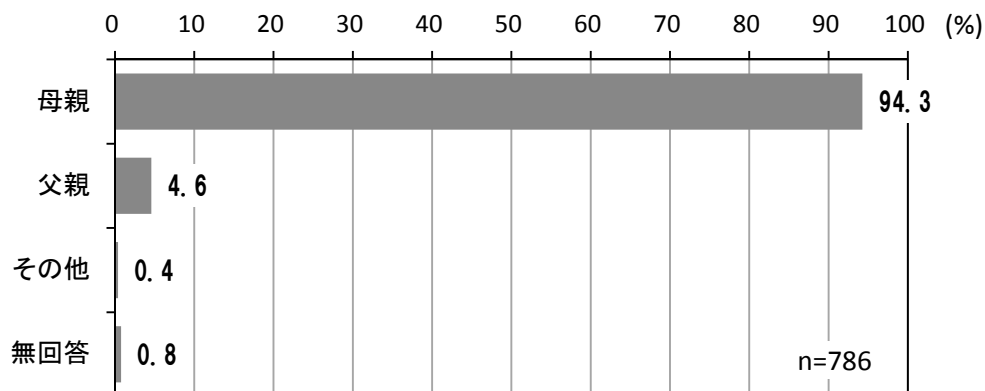
問3 お子さんは、兄弟姉妹を含め全部で何人いらっしゃいますか。(1つに○)



(4) 調査票の回答者

調査票の回答者は「母親」が最も多く94.3%となっており、9割を超えています。次いで、「父親」が4.6%となっています。

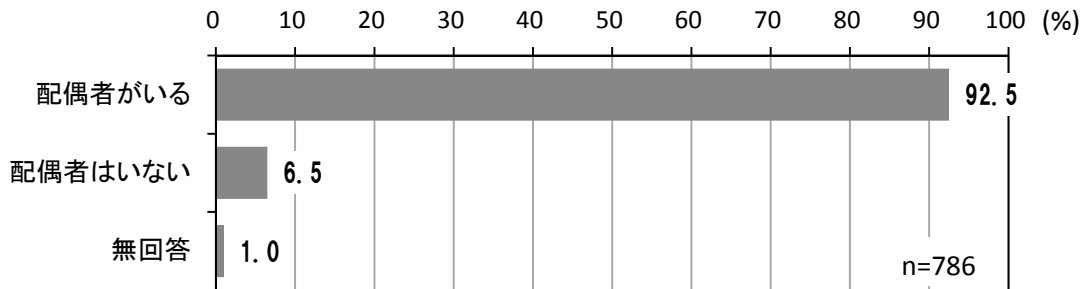
問4 この調査票にご回答いただいている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)



(5) 回答者の配偶関係

回答者には「配偶者がいる」方が最も多く、「配偶者はいない」方は全体の1割よりも少なくなっています。

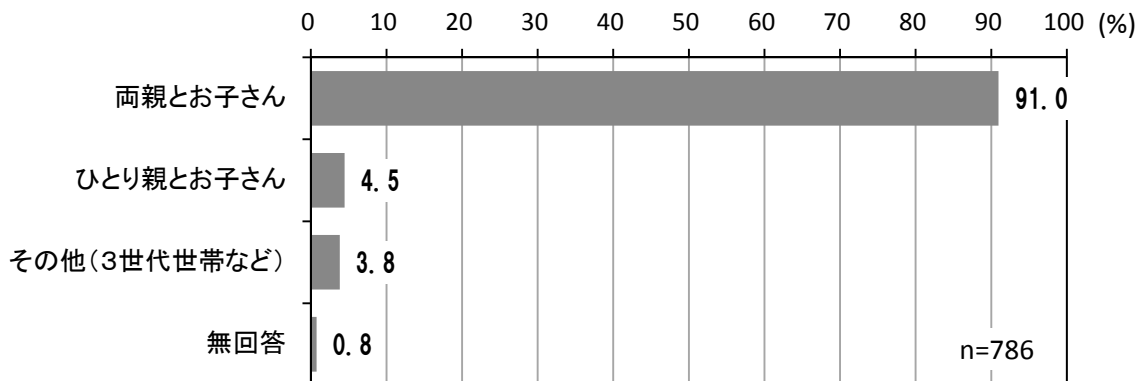
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)



(6) 家族構成

家族構成は、「両親とお子さん」(兄弟姉妹を含む)が9割以上と最も多く、「ひとり親とお子さん」は4.5%、3世代世帯などの「その他」は3.8%と少なくなっています。

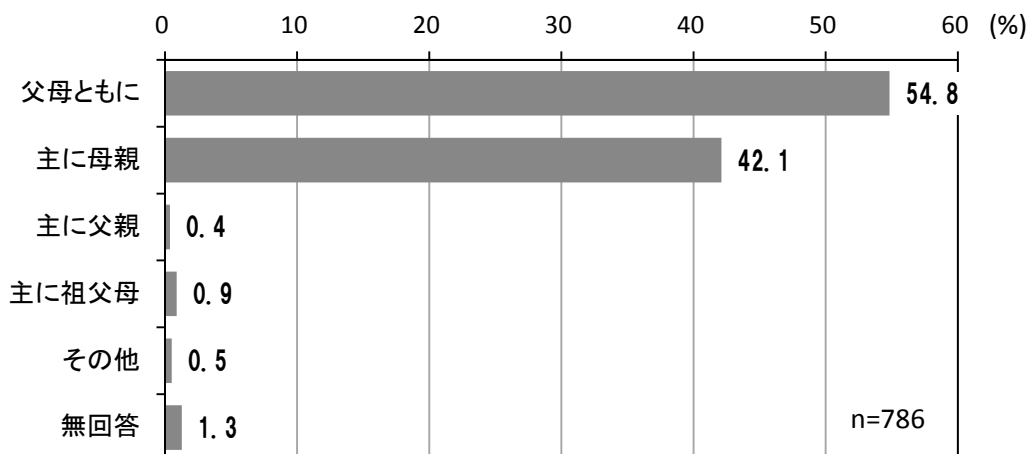
問6 お子さんを含む家族構成についてうかがいます。(1つに○)



(7) 子育てを主に行っている人

お子さんの子育てを行っている人は、「父母ともに」が最も多く、次いで「主に母親」が続いています。

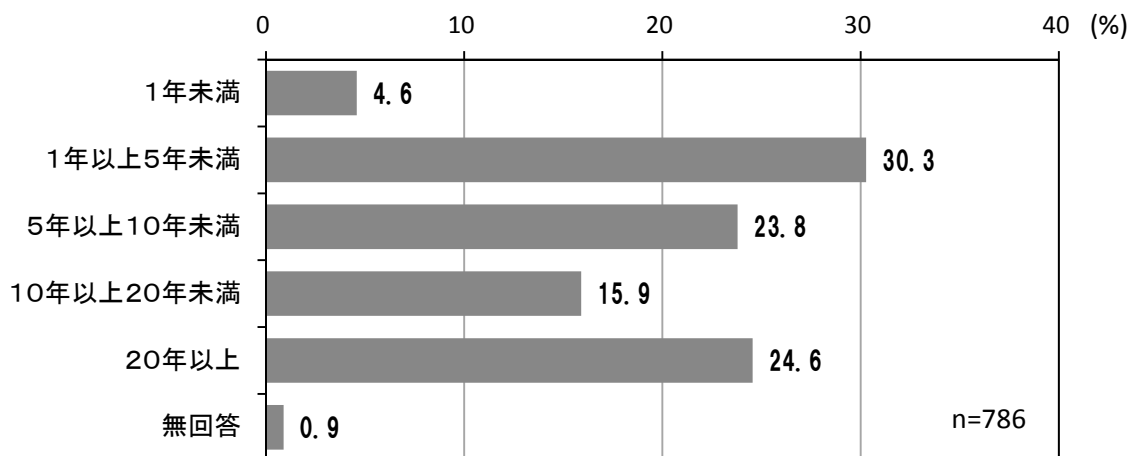
問7 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（1つに○）



(8) 通算居住年数

回答者の千歳市への通算居住年数をたずねたところ、「1年以上5年未満」が最も多く、次いで「20年以上」、「5年以上10年未満」の順となっています。

問8 あなた（ご回答いただいている方）は千歳市に通算で何年お住まいですか。（1つに○）



2. 子どもの育ちをめぐる環境などについて

(1) 面倒をみてもらえる親戚・知人の有無

面倒をみてもらえる親戚・知人は、「緊急時にはいる」が最も多く 53.7%となっており、次いで「日常的にいる」が30.8%、「だれもいない」が14.6%となっています。

問9 お子さんの面倒をみてもらえる親族・知人はいますか。(1つに○)



《家族構成、子育てで感じること別》

- 家族構成別では、“その他”と“ひとり親とお子さん”の家庭で「日常的にいる」の回答が全体と比べて多くなっています。
- 子育てに不安や負担を“よく感じる”と回答した人は、「だれもいない」の比率が全体と比べて高くなり、「日常的にいる」が低くなっています。

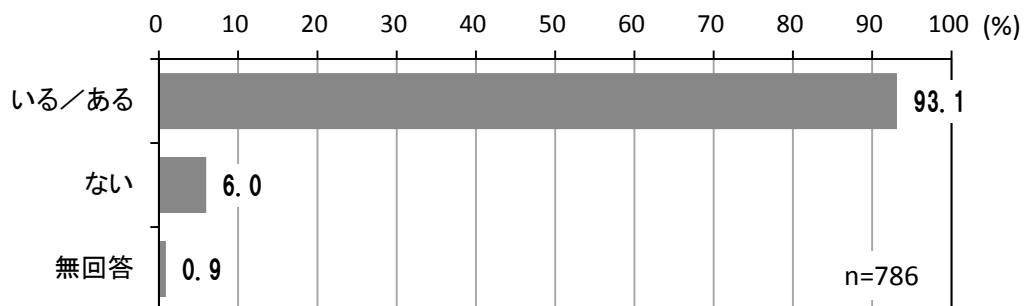
(%)

		n	日常的に いる	緊急時には いる	だれも いない	無回答
全体		786	30.8	53.7	14.6	0.9
家族構成	両親とお子さん	715	28.0	55.8	15.4	0.8
	ひとり親とお子さん	35	☆ 54.3	★ 40.0	▼ 5.7	0.0
	その他	30	☆ 73.3	★ 16.7	10.0	0.0
子育てへの 不安や負担	よく感じる	56	▼ 23.2	50.0	☆ 26.8	0.0
	時々感じる	453	26.5	57.0	16.3	0.2
	あまり感じない	217	△ 37.8	53.0	▼ 9.2	0.0
	まったく感じない	50	☆ 52.0	★ 36.0	12.0	0.0

(2) 子育てを気軽に相談できる人・場所の有無

教育を含むお子さんの子育てに関して、気軽に相談できる人・場所があるかどうかたずねたところ、「いる／ある」と答えた方が9割を超えています。

問10 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。（1つに○）

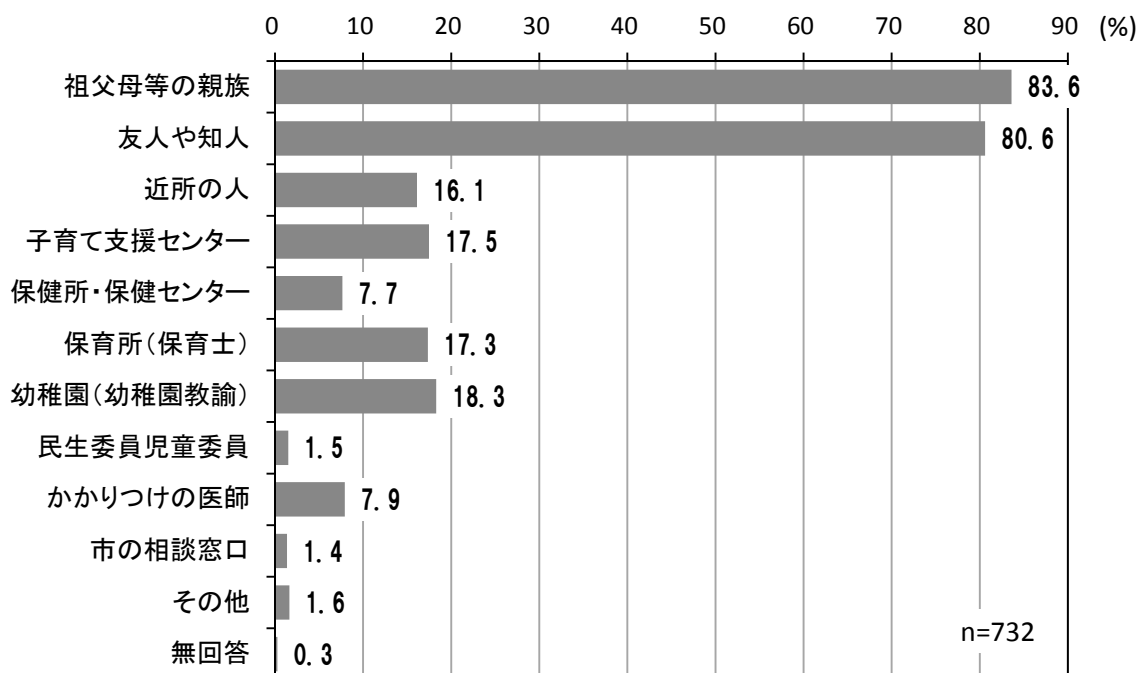


(3) 子育ての相談先

子育てを相談できる人・場所が「ある／いる」と回答した人の相談先は、「祖父母等の親族」が83.6%、「友人や知人」が80.6%となっており、この2つが突出して多くなっています。

[問10で「いる／ある」と回答した人のみ対象]

問11 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（当てはまるものすべてに○）



《年齢、家族構成別》

○年齢別では、3歳以上で「子育て支援センター」の比率が全体と比べて低くなり、「幼稚園（幼稚園教諭）」が高くなっています。

○“ひとり親とお子さん”の家庭では「近所の人」「子育て支援センター」「幼稚園（幼稚園教諭）」の比率が全体と比べて低くなり、“その他”で「かかりつけの医師」が高くなっています。

(%)

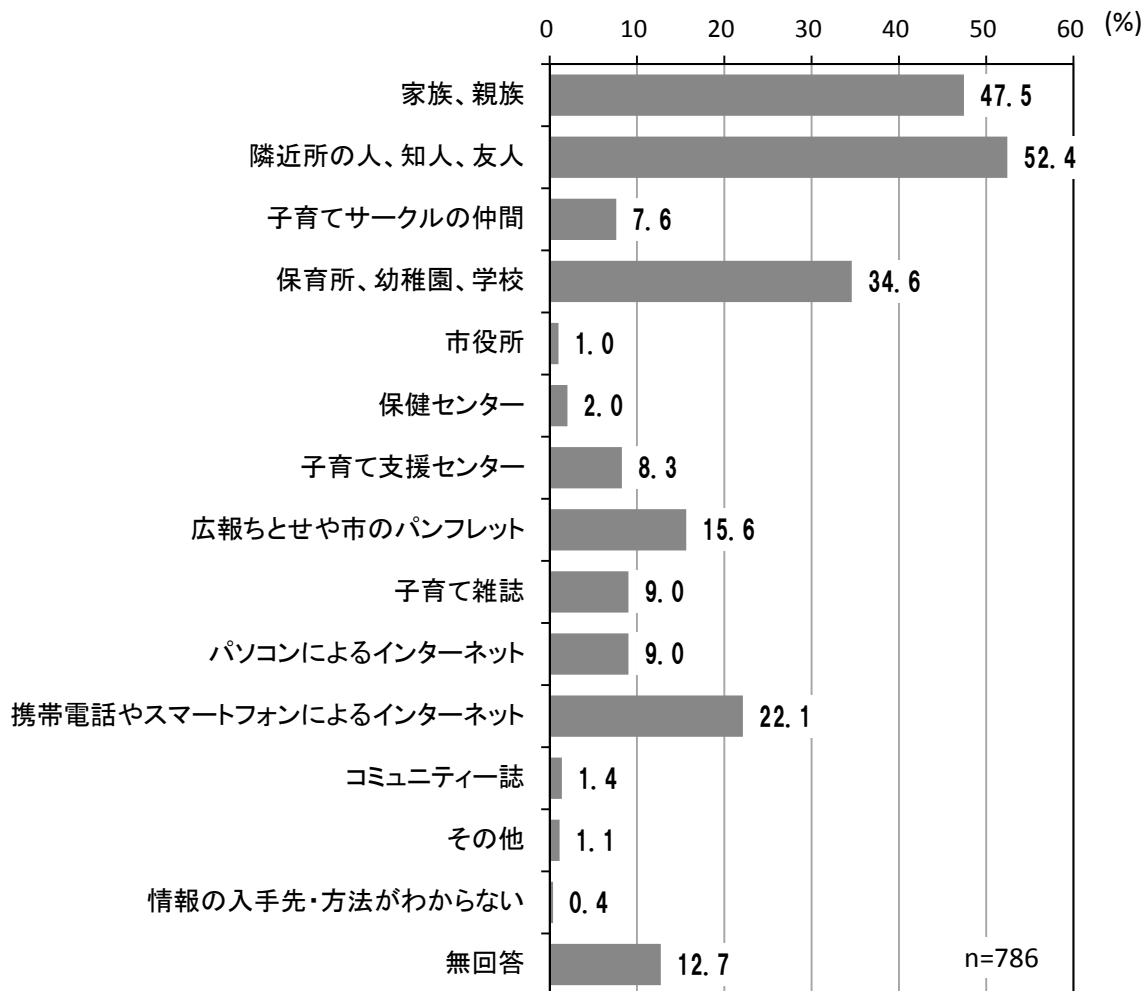
		n	祖父母等の親族	友人や知人	近所の人	子育て支援センター	保健所 保健センター	保育所 (保育士)
全体		786	83.6	80.6	16.1	17.5	7.7	17.3
年齢	0歳	172	△ 90.7	82.6	14.5	☆ 31.4	11.6	▼ 12.2
	1歳	142	85.2	83.8	17.6	△ 23.2	10.6	15.5
	2歳	141	87.9	78.7	15.6	15.6	6.4	19.1
	3歳	106	▼ 75.5	79.2	▼ 10.4	★ 6.6	5.7	20.8
	4歳	81	80.2	81.5	21.0	★ 7.4	3.7	21.0
	5歳	83	★ 73.5	75.9	△ 21.7	★ 6.0	▼ 2.4	21.7
家族構成	両親とお子さん	715	83.2	81.4	17.1	18.1	7.3	15.0
	ひとり親とお子さん	35	87.5	78.1	★ 3.1	★ 3.1	6.3	☆ 56.3
	その他	30	△ 89.3	★ 67.9	▼ 10.7	17.9	△ 14.3	☆ 32.1

		n	幼稚園 (幼稚園教諭)	民生委員 児童委員	かかりつけの医師	市の相談 窓口	その他	無回答
全体		786	18.3	1.5	7.9	1.4	1.6	0.3
年齢	0歳	172	▼ 9.3	2.9	10.5	3.5	1.2	0.0
	1歳	142	★ 6.3	1.4	7.7	1.4	0.7	0.7
	2歳	141	▼ 12.1	1.4	5.7	0.0	2.1	0.0
	3歳	106	☆ 36.8	0.0	10.4	0.0	4.7	0.9
	4歳	81	☆ 33.3	1.2	6.2	0.0	0.0	0.0
	5歳	83	☆ 28.9	1.2	4.8	1.2	1.2	0.0
家族構成	両親とお子さん	715	19.2	1.5	7.6	1.0	1.8	0.3
	ひとり親とお子さん	35	★ 3.1	0.0	6.3	3.1	0.0	0.0
	その他	30	14.3	3.6	☆ 17.9	△ 7.1	0.0	0.0

(4) 子育て情報の入手先

子育て情報の入手先は、「隣近所の人、知人、友人」が 52.4%と最も多く、次いで「家族、親族」(47.5%)、「保育所、幼稚園、学校」(34.6%) の順となっています。

問12 あなたは、子育てに関する情報を主にどこから（または、誰から）入手していますか。
（3つまで○）



《居住年数、気軽に相談できる人・場所の有無別》

○居住年数別では、千歳市在住“1年未満”の人は「家族、親族」「携帯電話やスマートフォンによるインターネット」から情報を入手している比率が全体と比べて高く、「隣近所の人、知人、友人」が低くなっています。

○相談できる人や場所が“ない”と回答した人は、「子育て雑誌」や「パソコンによるインターネット」の比率が全体より高く、「家族、親族」「隣近所の人、知人、友人」が低くなっています。

(%)

		n	家族親族	隣近所の人、知人、友人	子育てサークルの仲間	保育所幼稚園学校	市役所	保健センター
全体		786	47.5	52.4	7.6	34.6	1.0	2.0
居住年数	1年未満	36	☆ 58.3	★ 36.1	5.6	▼ 25.0	0.0	0.0
	1年以上5年未満	238	▼ 41.2	▼ 46.6	11.8	▼ 26.9	1.3	3.8
	5年以上10年未満	187	46.5	△ 61.5	4.8	36.9	1.1	1.6
	10年以上20年未満	125	△ 52.8	△ 59.2	4.0	△ 44.0	1.6	1.6
	20年以上	193	52.3	51.3	8.3	38.3	0.5	1.0
相談できる人・場所	いる／ある	732	49.3	54.2	8.1	35.4	1.0	2.0
	ない	47	★ 23.4	★ 29.8	▼ 2.1	▼ 25.5	2.1	2.1

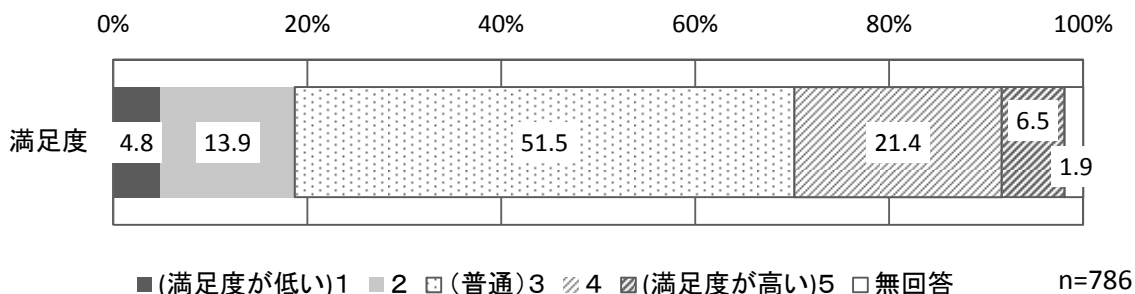
		n	子育て支援センター	広報ちとせ市のパンフレット	子育て雑誌	パソコンインターネット	携帯電話等インターネット	コミュニティー誌
全体		786	8.3	15.6	9.0	9.0	22.1	1.4
居住年数	1年未満	36	△ 13.9	△ 22.2	☆ 19.4	△ 16.7	☆ 36.1	0.0
	1年以上5年未満	238	11.3	16.8	11.3	10.1	23.5	2.1
	5年以上10年未満	187	6.4	18.2	8.0	8.6	21.4	1.6
	10年以上20年未満	125	4.8	12.8	5.6	9.6	▼ 16.8	1.6
	20年以上	193	7.3	12.4	7.8	6.7	22.8	0.5
相談できる人・場所	いる／ある	732	8.1	15.4	8.2	8.3	22.3	1.2
	ない	47	12.8	△ 21.3	☆ 23.4	☆ 21.3	23.4	4.3

		n	その他	入手先方法がわからない	無回答
全体		786	1.1	0.4	12.7
居住年数	1年未満	36	5.6	0.0	8.3
	1年以上5年未満	238	0.0	0.4	14.7
	5年以上10年未満	187	1.1	0.5	11.2
	10年以上20年未満	125	0.8	0.8	11.2
	20年以上	193	2.1	0.0	10.9
相談できる人・場所	いる／ある	732	1.0	0.1	12.3
	ない	47	4.3	4.3	8.5

(5) 地域の子育て環境の満足度

地域の子育てに関わる環境や支援に関しては、「普通」が最も多く半数を超えています。次いで「満足度がやや高い」(21.4%)、「満足度がやや低い」(13.9%)と続いています。

問13 地域の子育ての環境や支援に満足していますか。(1つに○)



《家族構成、居住年数、気軽に相談できる人・場所の有無、子育てで感じること別》

- 家族構成別では、“ひとり親とお子さん”は「3普通」が高く、「4」(満足度がやや高い)が低くなっています。
- 居住年数が“1年未満”の人は「4」(満足度がやや高い)が全体と比べて高くなっています。
- 相談できる人・場所が“ない”と回答している人は、「1満足度が低い」が全体と比べて高くなっています。
- 子育ての楽しさを“あまり感じない”人は「1満足度が低い」「2」(満足度がやや低い)が全体よりも高くなっており、満足度が低くなっています。

(%)

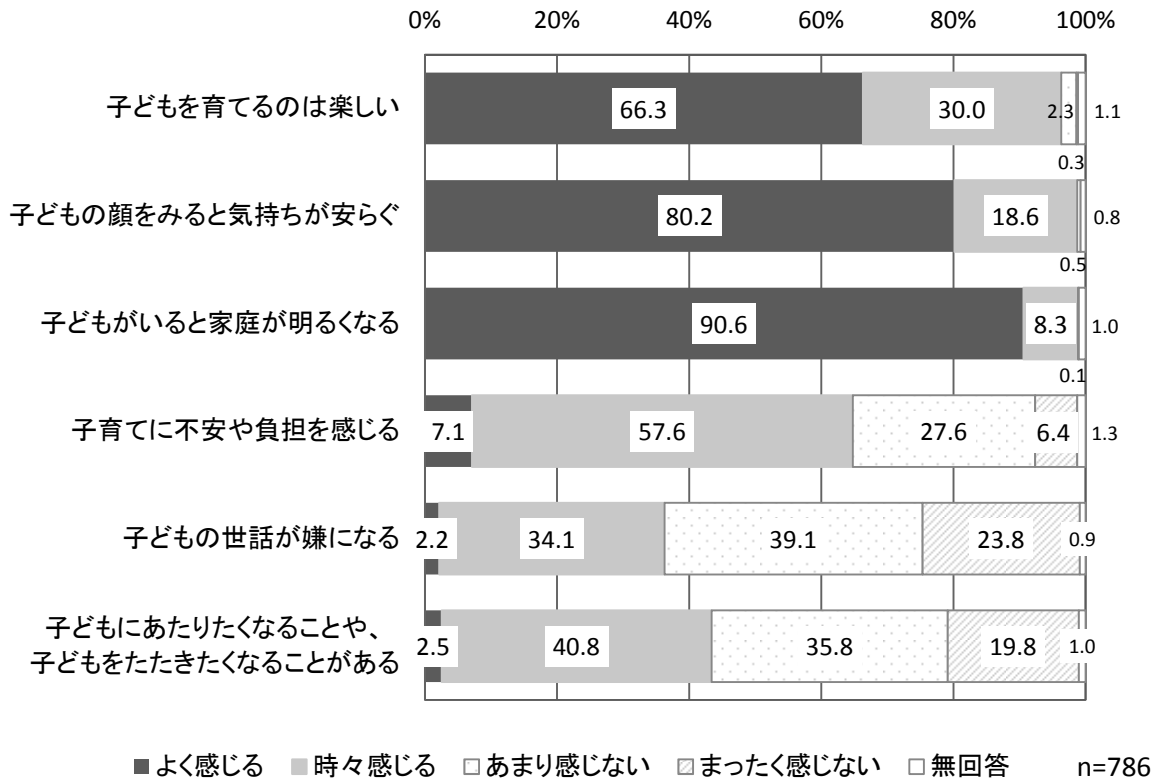
		n	1 満足度が 低い	2	3 普通	4	5 満足度が 高い	無回答
全体		786	4.8	13.9	51.5	21.4	6.5	1.9
家族構成	両親とお子さん	715	4.5	14.3	50.9	22.2	6.3	1.8
	ひとり親とお子さん	35	8.6	17.1	☆ 62.9	★ 8.6	2.9	0.0
	その他	30	△ 10.0	★ 0.0	53.3	20.0	△ 13.3	3.3
居住年数	1年未満	36	2.8	16.7	▼ 41.7	☆ 36.1	2.8	0.0
	1年以上5年未満	238	3.8	12.2	50.0	24.8	8.0	1.3
	5年以上10年未満	187	6.4	16.0	50.3	17.6	8.0	1.6
	10年以上20年未満	125	4.0	14.4	50.4	24.0	6.4	0.8
	20年以上	193	5.7	13.5	△ 58.5	17.1	4.1	1.0
相談できる 人・場所	いる/ある	732	4.1	13.9	52.3	21.9	7.0	0.8
	ない	47	☆ 17.0	14.9	▼ 44.7	17.0	▼ 0.0	6.4
子どもを育 てる楽しさ	よく感じる	521	4.6	12.3	50.1	23.2	8.4	1.3
	時々感じる	236	4.7	16.1	△ 57.2	18.2	3.0	0.8
	あまり感じない	18	☆ 16.7	☆ 38.9	★ 33.3	★ 11.1	▼ 0.0	0.0
	まったく感じない	2	0.0	★ 0.0	★ 0.0	☆ 100.0	▼ 0.0	0.0

(6) 子育てをしていて感じること

子育てをしていて“よく感じる”ことは、「子どもがいると家庭が明るくなる」、「子どもの顔を見ると気持ちが安らぐ」、「子どもを育てるのは楽しい」の順となっています。

一方、64.7%の方が「子育てに不安や負担を感じる」と回答しています。（“よく感じる”、“時々感じる”の合計）

問14 子育てをしていて、次のようなことを感じることはありますか。(それぞれについて1つに○)



《気軽に相談できる人・場所の有無別》

- 相談できる人・場所が“ない”と回答している人は、子どもを育てるのは楽しいと「よく感じる」が全体より低く、「時々感じる」が高くなっています。
- 相談できる人・場所が“ない”と回答している人は、子育てに不安や負担を感じるかどうか、子どもを育てるのが嫌になるかどうか、子どもにあたりたくなることがあるかで、「よく感じる」「時々感じる」の比率が全体よりも高くなっており、相談できる人・場所の有無が子育てで感じることと関連性があることがうかがえます。

(%)

		n	子どもを育てるのは楽しい				
			よく感じる	時々感じる	あまり感じない	まったく感じない	無回答
全体		786	66.3	30.0	2.3	0.3	1.1
相談できる人・場所	いる／ある	732	68.2	29.5	1.8	0.1	0.4
	ない	47	★ 44.7	☆ 42.6	△ 10.6	2.1	0.0

		n	子育てに不安や負担を感じる				
			よく感じる	時々感じる	あまり感じない	まったく感じない	無回答
全体		786	7.1	57.6	27.6	6.4	1.3
相談できる人・場所	いる／ある	732	6.1	57.7	29.2	6.7	0.3
	ない	47	☆ 23.4	△ 63.8	★ 6.4	2.1	4.3

		n	子どもの世話が嫌になる				
			よく感じる	時々感じる	あまり感じない	まったく感じない	無回答
全体		786	2.2	34.1	39.1	23.8	0.9
相談できる人・場所	いる／ある	732	1.5	32.9	40.8	24.6	0.1
	ない	47	☆ 12.8	☆ 55.3	★ 17.0	▼ 14.9	0.0

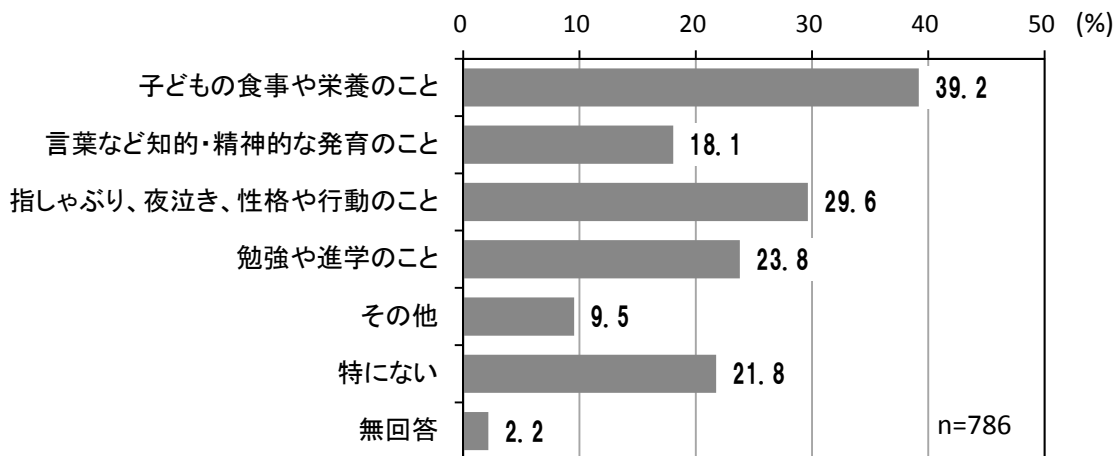
		n	子どもにあたりたくなることや、子どもをたたきたくなることがある				
			よく感じる	時々感じる	あまり感じない	まったく感じない	無回答
全体		786	2.5	40.8	35.8	19.8	1.0
相談できる人・場所	いる／ある	732	1.6	40.7	36.7	20.8	0.1
	ない	47	☆ 17.0	△ 48.9	★ 23.4	★ 8.5	2.1

(7) 子育てに関する不安や悩み

問15 子育てに関して、どのような不安や悩みがありますか。(テーマごとに3つまで ○)

《テーマ》 ア. 子どものこと

子どものことに関する不安や悩みでは、「子どもの食事や栄養のこと」が 39.2%で最も多く、次いで「指しゃぶり、夜泣き、性格や行動のこと」(29.6%)、「勉強や進学のこと」(23.8%)の順となっています。



《気軽に相談できる人・場所の有無、子育てで感じること別》

○相談できる人・場所が“ない”と回答している人は、「勉強や進学のこと」「子どもの食事や栄養のこと」を不安に感じる比率が全体と比べて高く、「指しゃぶり、夜泣き、性格や行動のこと」が低くなっています。

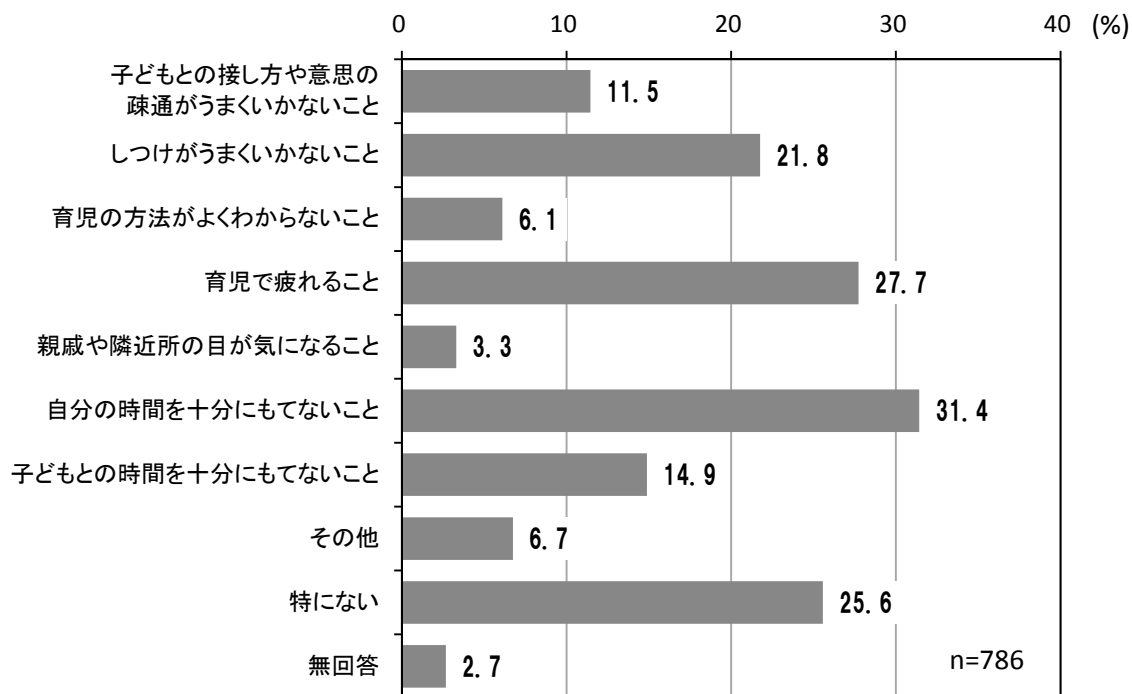
○子育ての不安を“よく感じる”人は「勉強や進学のこと」「指しゃぶり、夜泣き、性格や行動のこと」の比率が全体と比べて高くなっています。

(%)

		n	子どもの食事や栄養のこと	言葉など知的・精神的な発育のこと	指しゃぶり、夜泣き、性格や行動のこと	勉強や進学のこと	その他	特にない	無回答
全体		786	39.2	18.1	29.6	23.8	9.5	21.8	2.2
相談できる人・場所	いる／ある	732	38.9	17.8	30.6	23.0	9.4	22.4	1.5
	ない	47	△46.8	△23.4	★17.0	☆40.4	12.8	▼14.9	0.0
子育ての不安や負担	よく感じる	56	▼33.9	△25.0	△39.3	☆41.1	10.7	★3.6	3.6
	時々感じる	453	42.2	21.0	△36.9	24.3	9.5	▼15.5	1.3
	あまり感じない	217	36.4	13.8	★17.5	18.9	10.1	☆34.1	0.9
	まったく感じない	50	▼34.0	★4.0	★12.0	26.0	8.0	☆48.0	0.0

《テーマ》 イ. 自分のこと

自分のことに関する子育ての不安や悩みは、「自分の時間を十分にもてないこと」が 31.4%で最も多く、次いで「育児で疲れること」(27.7%)、「特にない」(25.6%)の順となっています。



《家族構成、気軽に相談できる人の有無、子育てで感じること別》

- 家族構成別では、「ひとり親とお子さん」は「子どもとの時間を十分にもてないこと」が全体と比べて高く、「育児で疲れること」が低くなっています。
- 相談できる人・場所が“ない”人や、子育ての不安や負担を“よく感じる”人は、「育児で疲れること」「子どもとの接し方や意思の疎通がうまくいかないこと」「しつけがうまくいかないこと」の比率が全体と比べて高くなっています。

(%)

		n	子どもとの接し方や意思の疎通	しつけがうまくいかないこと	育児の方法がよくわからないこと	育児で疲れること	親戚や隣近所の目が気になること
全体		786	11.5	21.8	6.1	27.7	3.3
家族構成	両親とお子さん	715	11.2	21.3	5.9	29.0	3.1
	ひとり親とお子さん	35	8.6	22.9	8.6	★ 14.3	5.7
	その他	30	△ 20.0	☆ 36.7	6.7	★ 13.3	3.3
相談できる人・場所	いる／ある	732	10.5	20.9	6.1	26.8	2.7
	ない	47	☆ 27.7	☆ 36.2	6.4	☆ 44.7	△ 12.8
子育ての不安や負担	よく感じる	56	☆ 26.8	☆ 35.7	△ 12.5	☆ 55.4	△ 8.9
	時々感じる	453	14.1	23.8	6.4	△ 36.0	3.8
	あまり感じない	217	▼ 5.1	▼ 15.7	5.1	★ 10.6	1.8
	まったく感じない	51	★ 0.0	▼ 14.0	2.0	★ 0.0	0.0

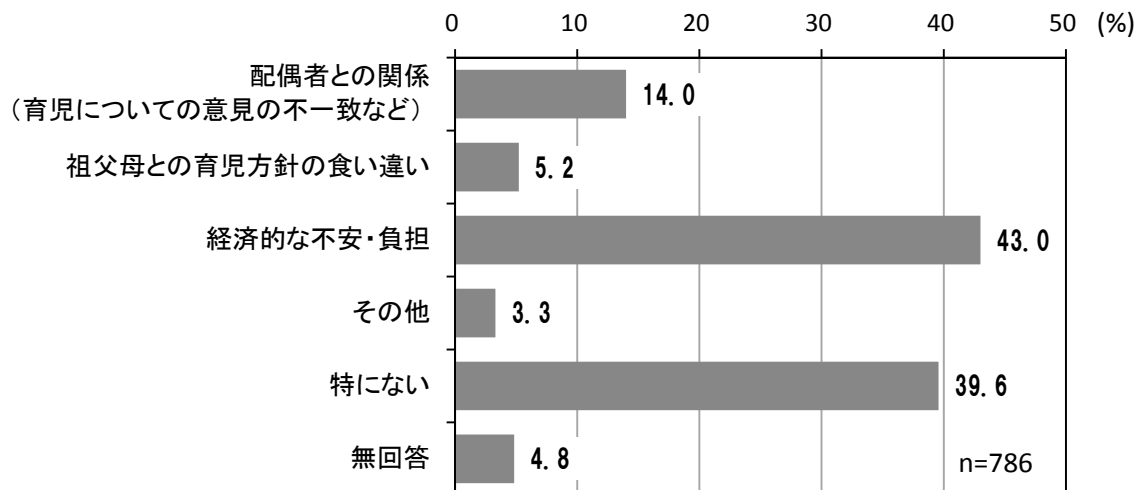
※次ページに続く

(%)

		n	自分の時間を十分にもてないこと	子どもとの時間を十分にもてないこと	その他	特にない	無回答
全体		786	31.4	14.9	6.7	25.6	2.7
家族構成	両親とお子さん	715	32.0	13.8	6.6	26.7	2.4
	ひとり親とお子さん	35	▼ 22.9	☆ 28.6	8.6	★ 14.3	5.7
	その他	30	▼ 23.3	△ 20.0	10.0	▼ 16.7	3.3
相談できる人・場所	いる／ある	732	31.7	14.6	6.6	26.6	2.0
	ない	47	31.9	19.1	10.6	★ 12.8	0.0
子育ての不安や負担	よく感じる	56	31.9	17.9	5.4	★ 3.6	5.4
	時々感じる	453	33.9	15.0	8.2	▼ 17.0	2.4
	あまり感じない	217	35.3	15.2	6.0	☆ 39.6	0.0
	まったく感じない	51	28.6	12.0	▼ 0.0	☆ 70.0	0.0

《テーマ》 ウ. 家庭のこと

家庭のことに関する不安や悩みでは、「経済的な不安・負担」が43.0%を占めています。次いで「特にない」が39.6%となっています。



《家族構成、子育てで感じること別》

- “ひとり親とお子さん” の家庭では、「経済的な不安・負担」の比率が高く、「特にない」が低くなっています。
- 子育ての不安を“よく感じる”人も同様に、「経済的な不安・負担」が高く、「特にない」が低くなっています。

(%)

		n	配偶者との関係	祖父母との育児方針の食い違い	経済的な不安・負担	その他	特にない	無回答
全体		786	14.0	5.2	43.0	3.3	39.6	4.8
家族構成	両親とお子さん	715	14.1	4.9	42.1	3.4	40.4	5.0
	ひとり親とお子さん	35	★ 2.9	5.7	☆ 65.7	5.7	★ 22.9	2.9
	その他	30	△ 23.3	10.0	▼ 36.7	0.0	40.0	0.0
子育ての不安や負担	よく感じる	56	16.1	8.9	☆ 58.9	0.0	★ 25.0	☆ 16.1
	時々感じる	453	16.6	6.0	46.8	4.4	▼ 33.8	☆ 16.6
	あまり感じない	217	9.2	3.2	▼ 35.5	1.8	☆ 52.5	9.2
	まったく感じない	51	12.0	4.0	★ 30.0	4.0	☆ 56.0	△ 12.0

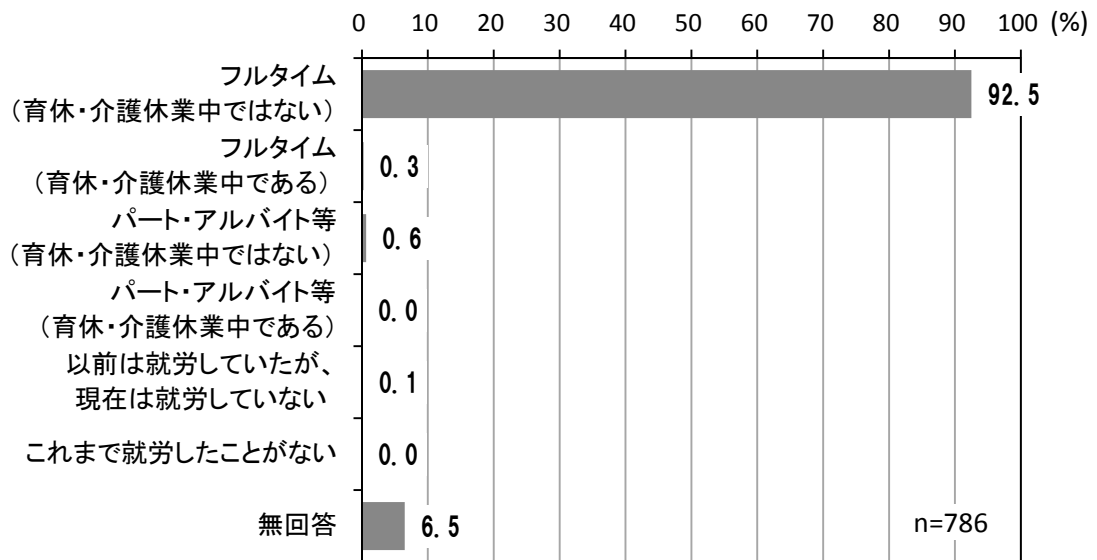
3. 保護者【父親】の就労状況について

(1) 現在の就労状況

保護者（父親）の就労状況は、9割超の方が「フルタイムで就労している（育休・介護休業中ではない）」と回答しています。

問17 父親の現在の就労状況（自営業等を含む）についてうかがいます。（1つに○）

※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。



(2) 現在の就労時間

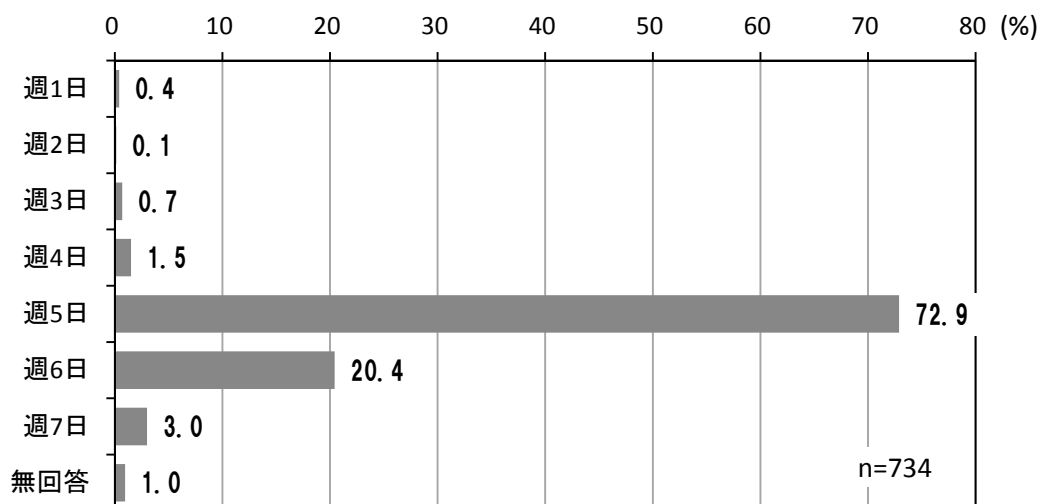
フルタイムで就労している方が9割以上存在しているため、1週間あたりの就労日数も「週5日」以上働いている方が9割を超えています。

1日あたりの就労時間は、8時間以上働いている方が90.8%となっており、そのうち12時間以上就労している方は21.3%存在しています。

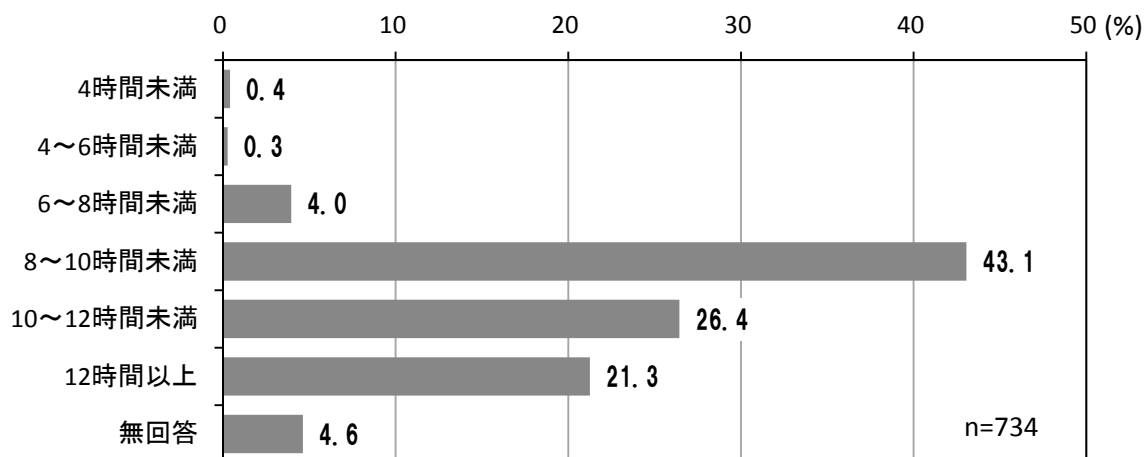
[問17で「就労している」と回答した人のみ対象]

問18(1) 1週間あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間」を □ 内に数字(一定でない場合は、もっとも多いパターン)でご記入ください。

■ 1週間あたりの就労日数



■ 1日あたりの就労時間



(3) 家を出る時間と帰宅時間

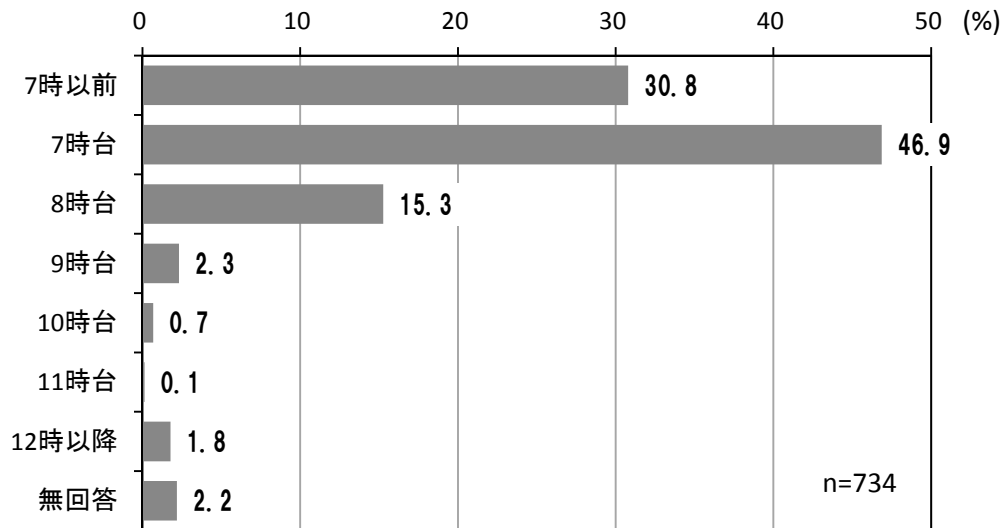
就労している方の家を出る時間は、「7時台」が46.9%と最も多く、次いで「7時以前」(30.8%)、「8時台」(15.3%)の順となっています。

帰宅時間は、「18時台」が34.5%と最も多くなっていますが、「20時以降」と回答されている方も27.7%存在しています。

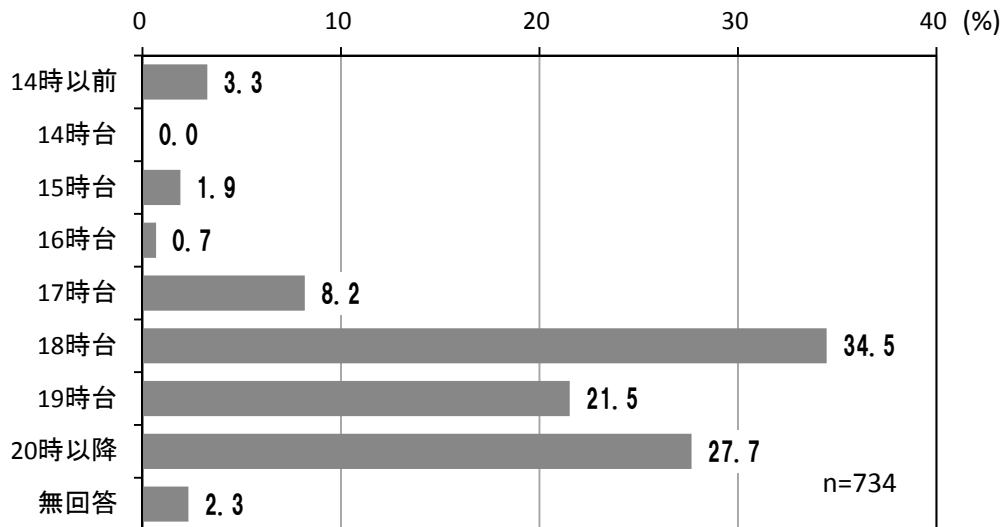
[問17で「就労している」と回答した人のみ対象]

問18(2)家を出る時間と帰宅時間を □ 内に数字(一定でない場合は、もっとも多いパターン)でご記入ください。

■家を出る時間



■帰宅時間



(4) パート・アルバイト等で就労している人の今後の就労希望

[問17で「パート・アルバイト等で就労している」と回答した人のみ対象]

問19 フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）就労への希望はありますか。（1つに○）

現在パート・アルバイト等で就労されている人が5人おり、フルタイム就労への希望をたずねたところ、「フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない」が3人、「フルタイムへの希望があり、実現できる見込みがある」と「パート・アルバイト等の就労を続ける」がそれぞれ1人ずつとなっています。

(5) 現在就労していない人の今後の就労希望

[問17で「就労していない」「就労したことがない」と回答した人のみ対象]

問20 就労希望はありますか。（1つに○、当てはまる番号の□内には数字でご記入ください。）

現在就労していない人が1人おり、今後の就労希望をたずねたところ、「子育てや家事に専念したい（就労の予定はない）」と回答しています。

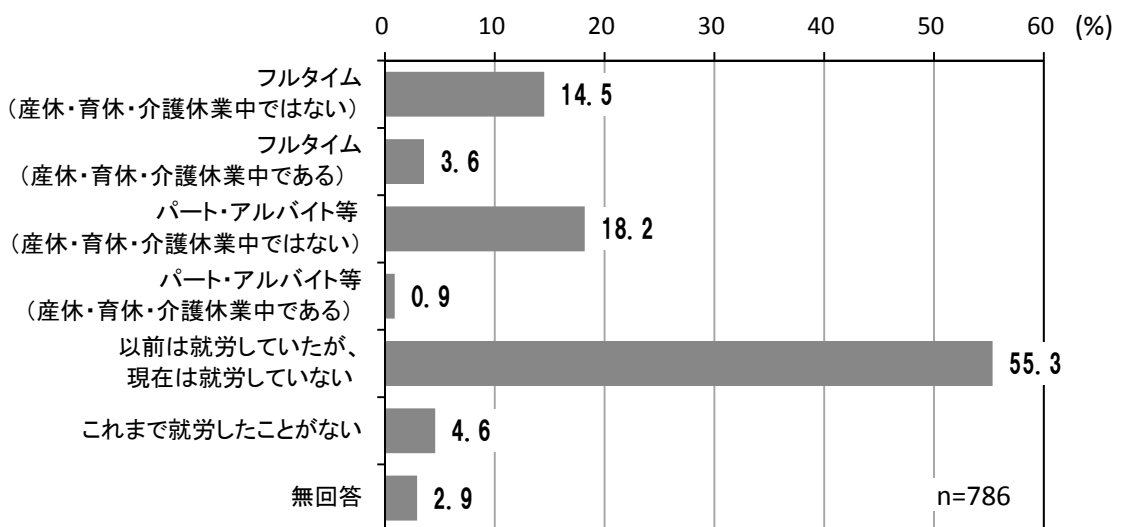
4. 保護者【母親】の就労状況について

(1) 現在の就労状況

保護者（母親）の就労状況は、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 55.3%と最も多く、次いで「パート・アルバイト等で就労している（産休・育休・介護休業中ではない）」が 18.2%、「フルタイムで就労している（産休・育休・介護休業中ではない）」が 14.5%と続いています。

問21 母親の現在の就労状況（自営業等を含む）についてうかがいます。（1つに○）

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。



《家族構成、子育てで感じること別》

○家族構成別では、“ひとり親とお子さん”は就労率が高くなっています。

○子育ての楽しさを“あまり感じない”人は「パート・アルバイト等」が多くなっています。

(%)

		n	フルタイム	パート・アルバイト等	就労なし	無回答
全体		786	18.1	19.1	59.9	2.9
家族構成	両親とお子さん	715	16.2	18.7	63.1	2.0
	ひとり親とお子さん	35	☆ 40.0	☆ 34.3	★ 11.4	☆ 14.3
	その他	30	☆ 36.7	▼ 13.3	★ 43.3	6.7
子どもを育てる楽しさ	よく感じる	521	19.8	15.7	62.4	2.1
	時々感じる	236	14.0	△ 26.3	55.5	4.2
	あまり感じない	18	22.2	△ 27.8	▼ 50.0	0.0
	まったく感じない	2	★ 0.0	★ 0.0	☆ 100.0	0.0

(2) 現在の就労時間

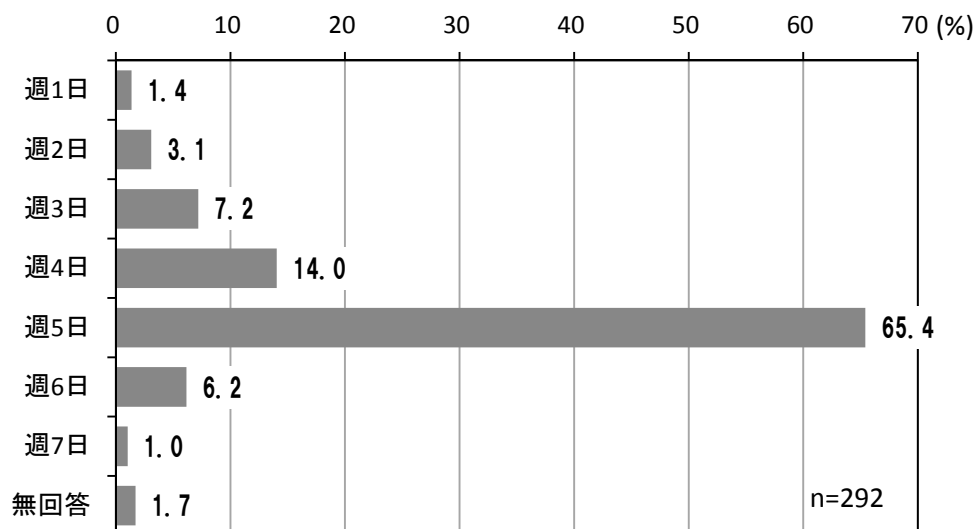
現在就労している人の就労時間は、1週間あたりの就労日数で見ると「週5日」が65.4%と突出して多く、次いで、「週4日」(14.0%)、「週3日」(7.2%)となっています。

1日あたりの労働時間は、最も多いのが「8～10時間未満」(36.0%)、次いで「4～6時間未満」(27.4%)、「6～8時間未満」(25.0%)となっています。

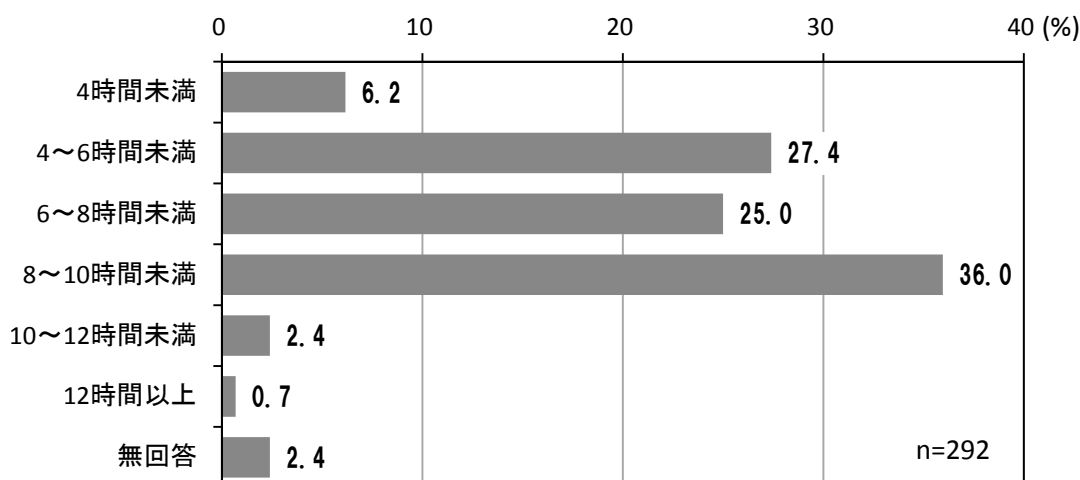
[問21で「就労している」と回答した人のみ対象]

問22(1) 1週間あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間」を □ 内に数字(一定でない場合は、もっとも多いパターン)でご記入ください。

■ 1週間あたりの就労日数



■ 1日あたりの就労時間



(3) 家を出る時間と帰宅時間

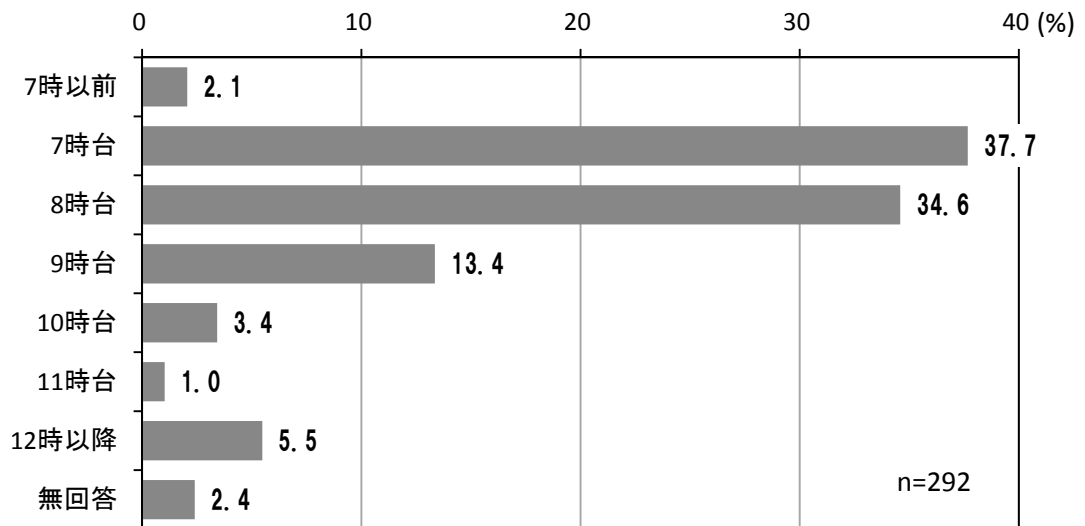
母親で就労している方の家を出る時間は、「7時台」が37.7%で最も多くなっています。次いで「8時台」(34.6%)、「9時台」(13.4%)の順となっています。

帰宅時間は、「18時台」(33.2%)、「17時台」(16.1%)の順で多く、次いで「14時以前」(12.0%)が続いています。

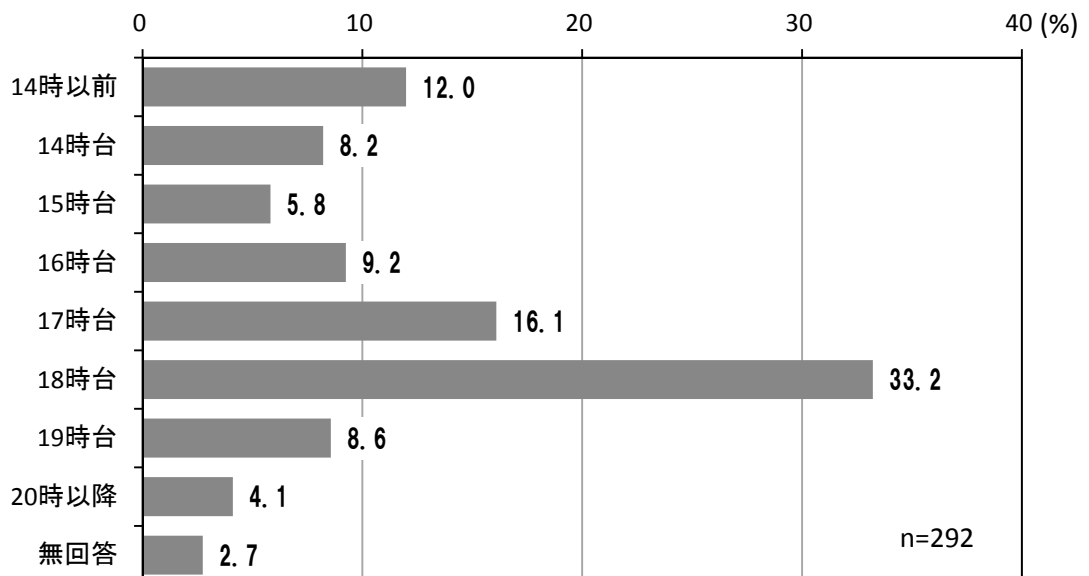
[問21で「就労している」と回答した人のみ対象]

問22(2) 家を出る時間と帰宅時間を □ 内に数字(一定でない場合は、もっとも多いパターン)でご記入ください。

■家を出る時間



■帰宅時間

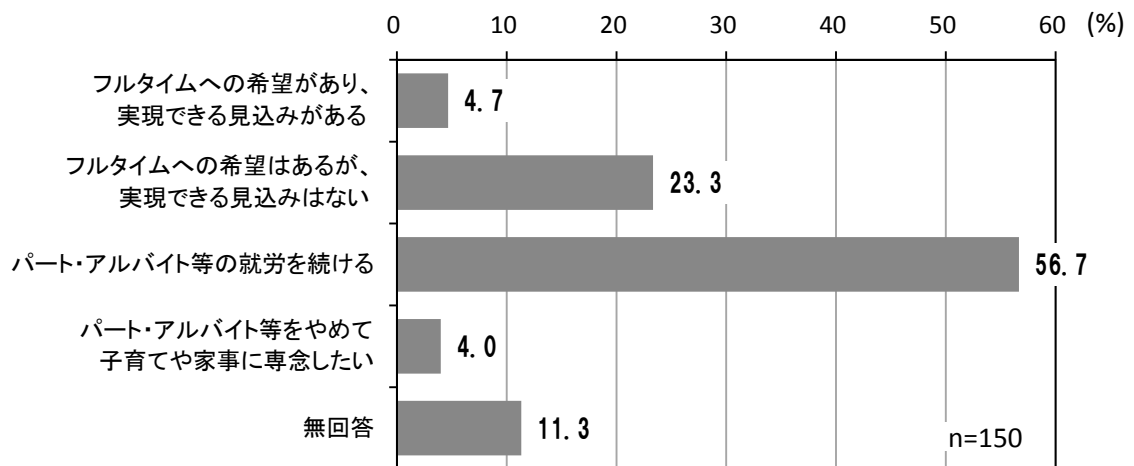


(4) パート・アルバイト等で就労している人の今後の就労希望

現在パート・アルバイト等で就労されている人に、フルタイム就労への希望をたずねたところ、「パート・アルバイト等の就労を続ける」が56.7%と半数を超えています。次いで「フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない」(23.3%)となっており、「フルタイムへの希望があり、実現できる見込みがある」は4.7%となっています。

[問21で「パート・アルバイト等で就労している」と回答した人のみ対象]

問23 フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)就労への希望はありますか。(1つに○)



(5) 現在就労していない人の今後の就労希望

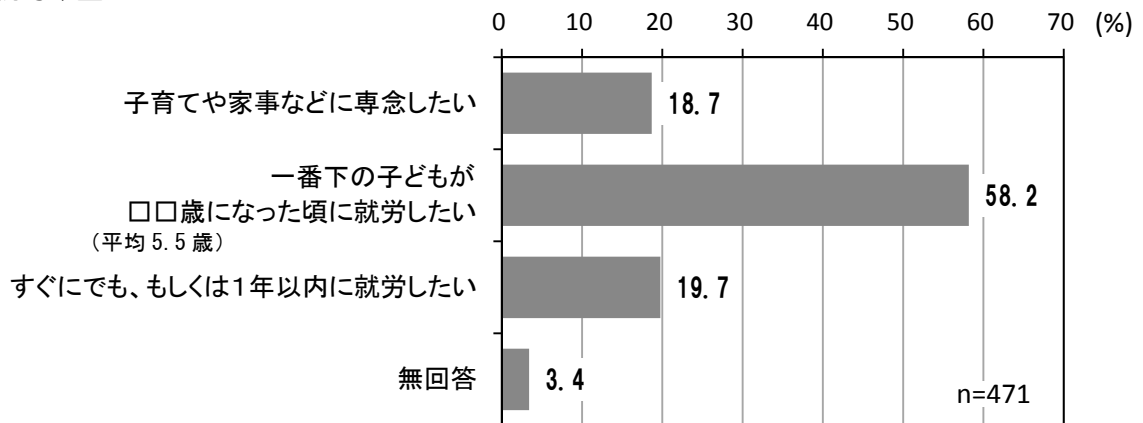
現在就労していない人に今後の就労希望をたずねたところ、「一番下の子どもが□□歳になった頃に就労したい」が58.2%と半数を超えており、その希望時期は「3歳」(21.2%)が一番多くなっています。

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」人の中では、「パート・アルバイト等」の就労希望が74.2%と突出しています。1週間あたりの希望就労日数では「週3日」(42.0%)、1日あたりの希望就労時間は「4~6時間」(72.5%)が最も多くなっています。

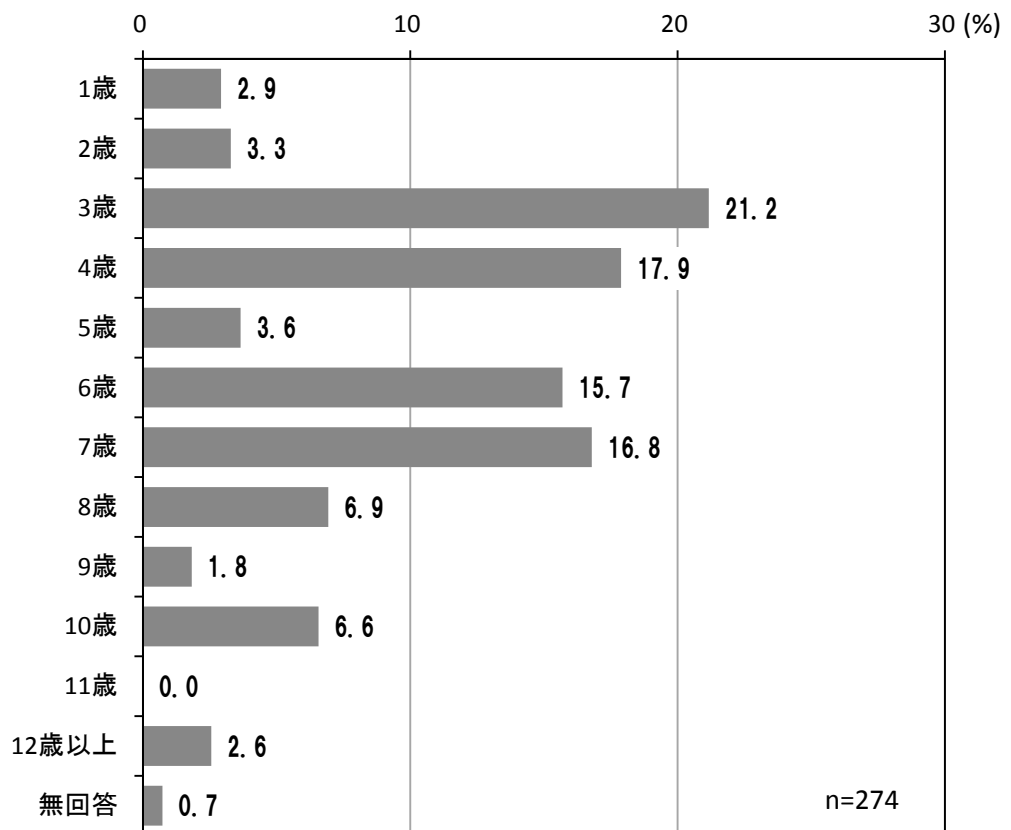
[問21で「就労していない」「就労したことがない」と回答した人のみ対象]

問24 就労希望はありますか。(1つに○、当てはまる番号の□内には数字でご記入ください。)

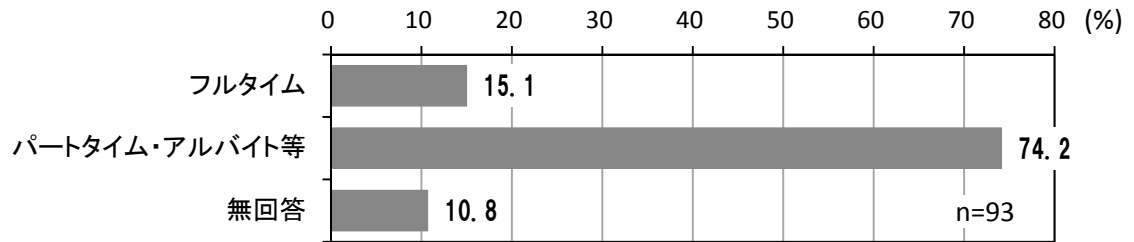
■就労希望



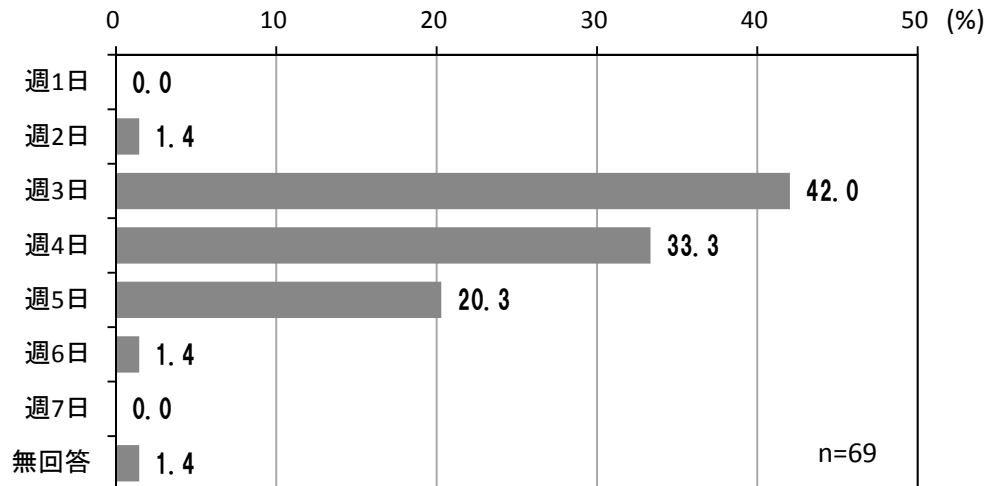
■就労を希望する時期 (末子の年齢)



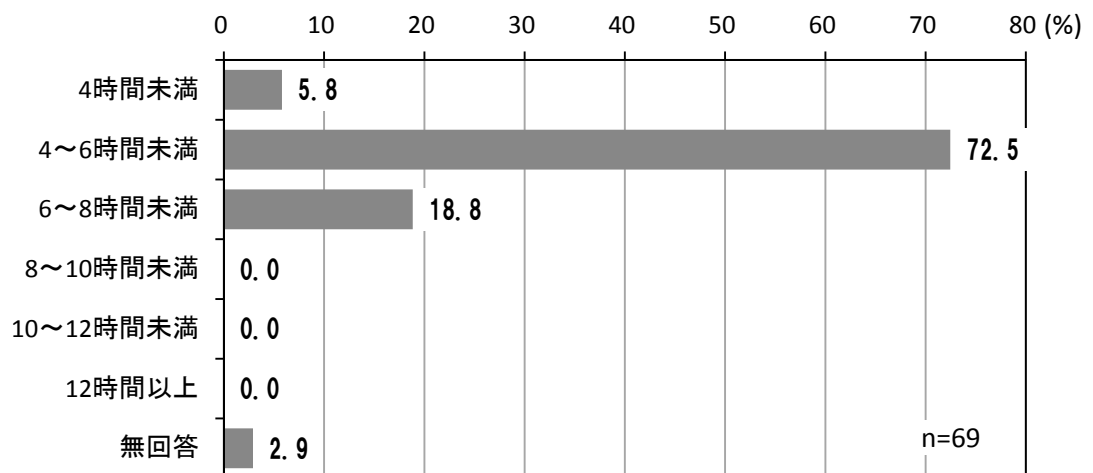
■ 1年以内の就労を希望している人の希望就労形態



■ 1年以内の就労を希望している人の希望就労日数（1週間あたり）



■ 1年以内の就労を希望している人の希望就労時間（1日あたり）

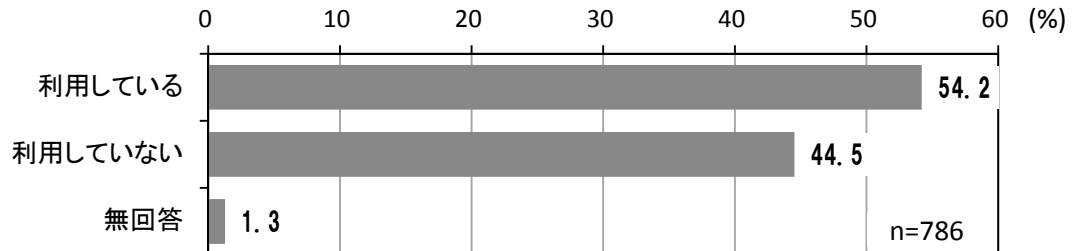


5. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

(1) 定期的な教育・保育事業の利用有無

「利用している」が54.2%、「利用していない」が44.5%となっています。

問25 お子さんは現在、「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。(1つに○)

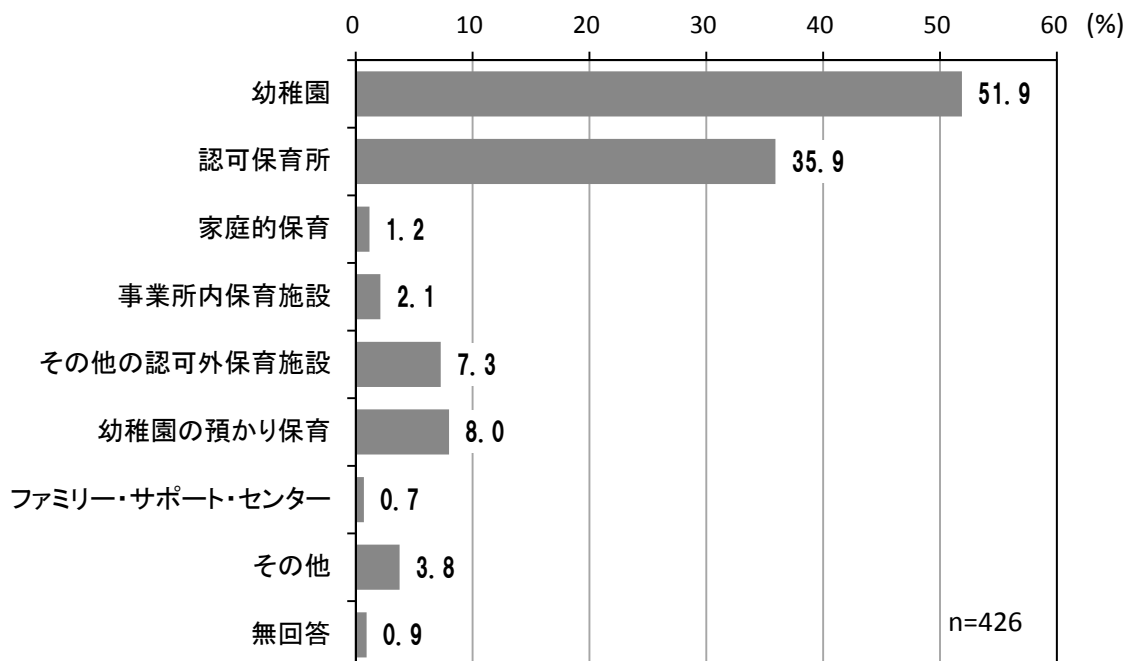


(2) 定期的にご利用している教育・保育事業

定期的にご利用している教育・保育事業は、「幼稚園」(51.9%)と「認可保育所」(35.9%)が全体の9割弱を占めています。

[問25で「利用している」と回答した人のみ対象]

問26 (1) お子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的」に利用している事業をお答えください。(当てはまるものすべてに○)



(3) 教育・保育事業の現在の利用状況と利用希望

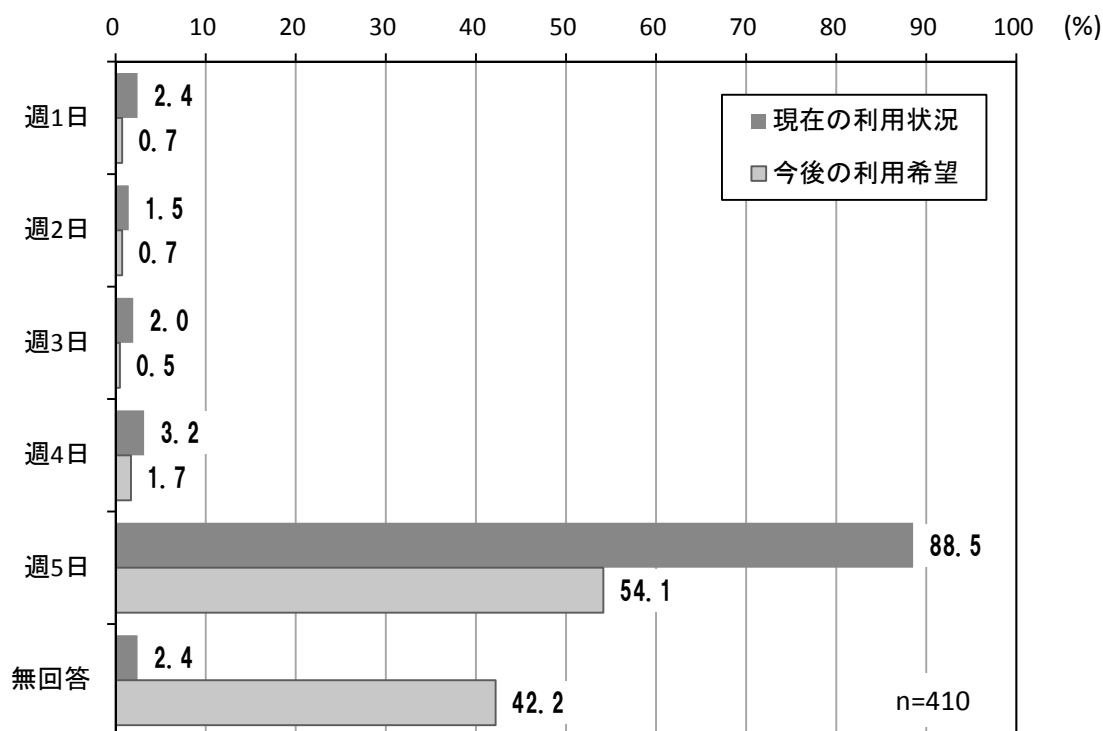
[問25で「利用している」と回答した人のみ対象]

問 26 (2) 教育・保育事業について、現在は何のくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。(□ 内に数字と、現在と希望する利用時間帯が異なる場合の理由をお書きください。)

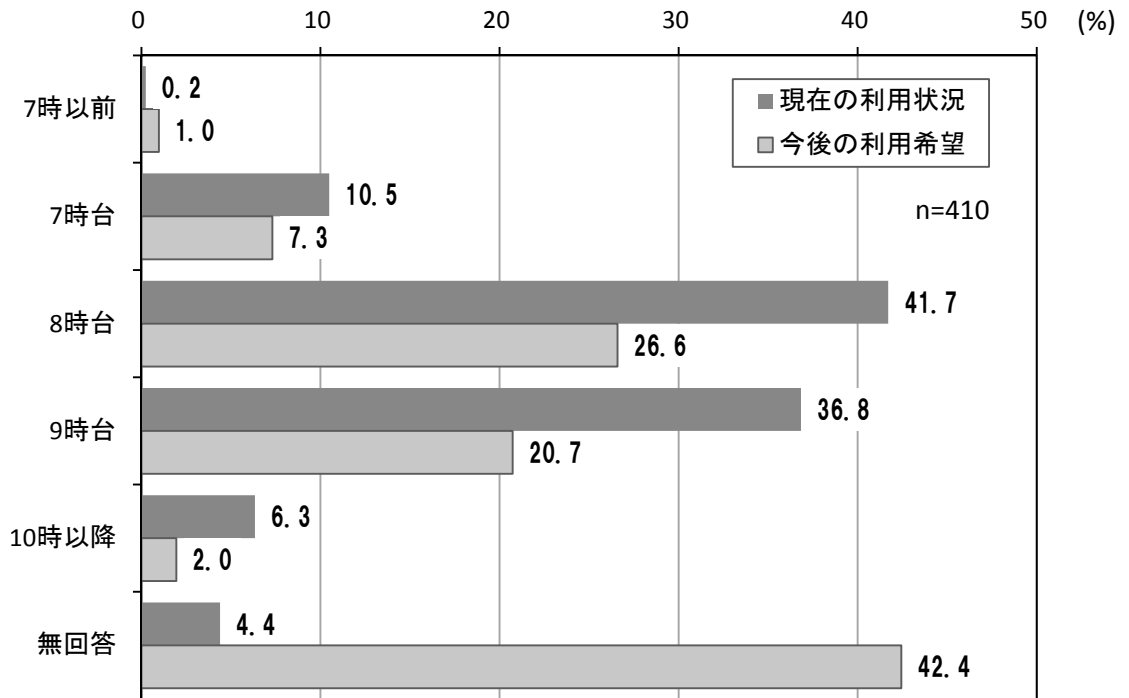
◀ 幼稚園／認可保育所／家庭的保育／事業所内保育施設／その他の認可外保育施設 ▶

1週あたりの現在の利用日数と今後の利用希望はともに「週5日」が最も多くなっています。1日の利用時間帯では、現在は「8時台」から「15時以前」まで利用している人が最も多く、今後の利用希望は、「8時台」から「15時台」までとなっています。

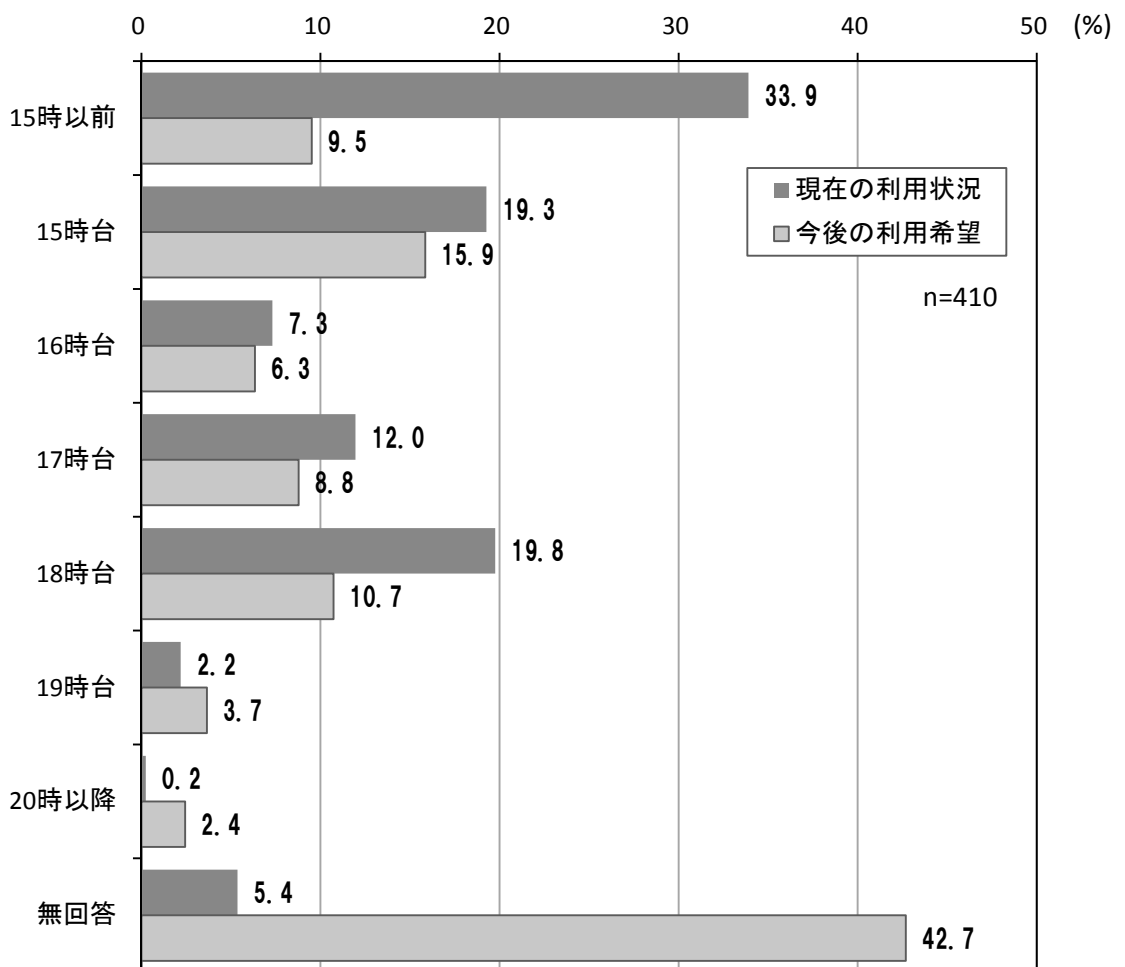
■現在の利用状況と利用希望（1週あたりの日数）



■現在の利用状況と利用希望（利用開始時刻）



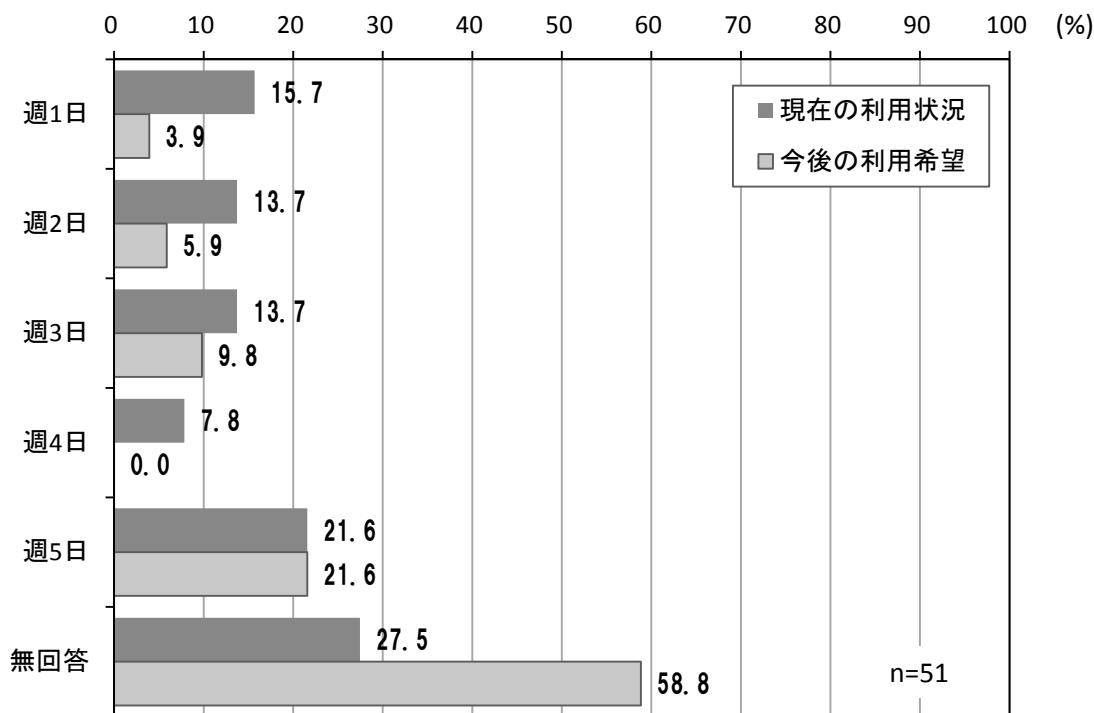
■現在の利用状況と利用希望（利用終了時刻）



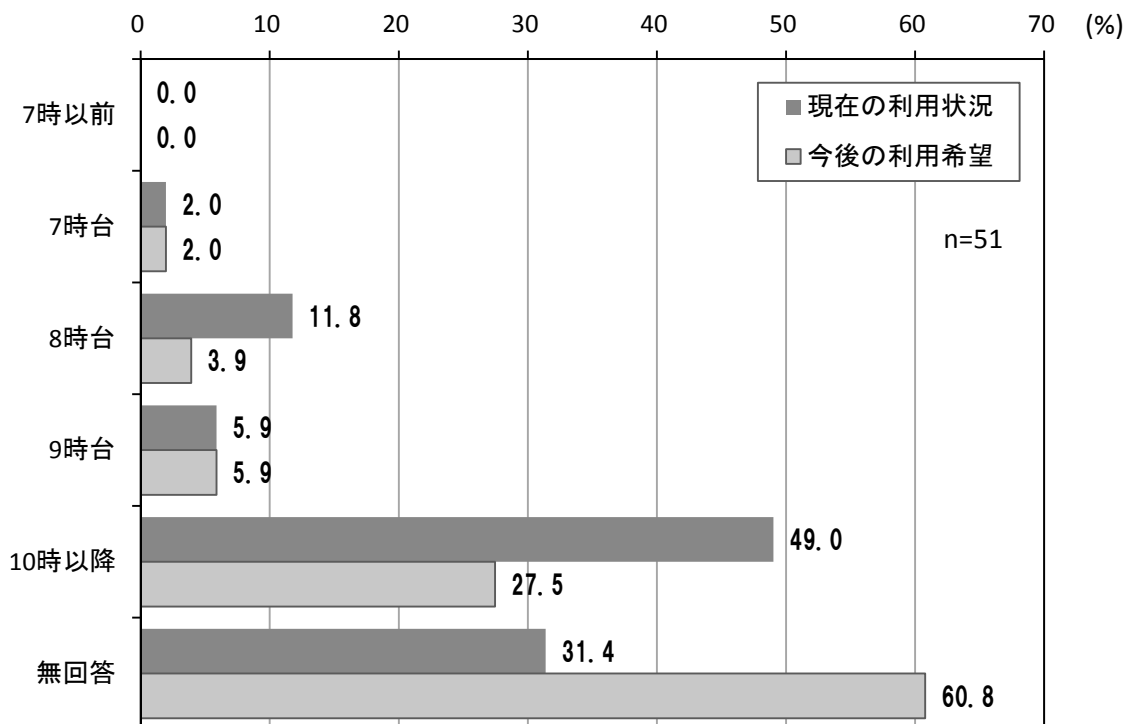
《幼稚園の預かり保育／ファミリー・サポート・センター／その他》

1週あたりの現在の利用日数は「週5日」(21.6%)が最も多くなっていますが、「週1日」(15.7%)、「週2日」(13.7%)、「週3日」(13.7%)といった短期的な利用も多くあります。1日の利用時間帯では、現在は「10時以降」から「15時以前」まで利用している人が最も多く、今後の利用希望も同じ傾向になっています。

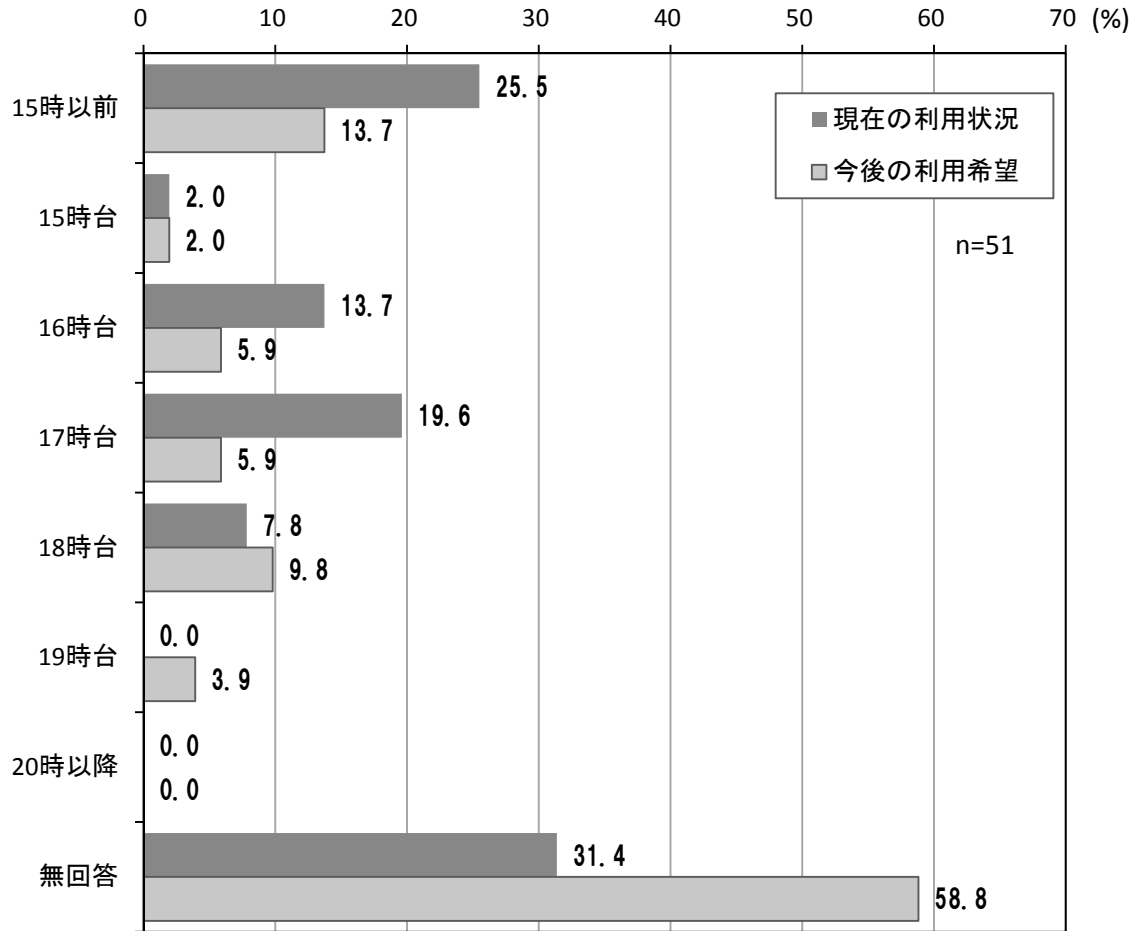
■現在の利用状況と利用希望（1週あたりの日数）



■現在の利用状況と利用希望（利用開始時刻）



■現在の利用状況と利用希望（利用終了時刻）

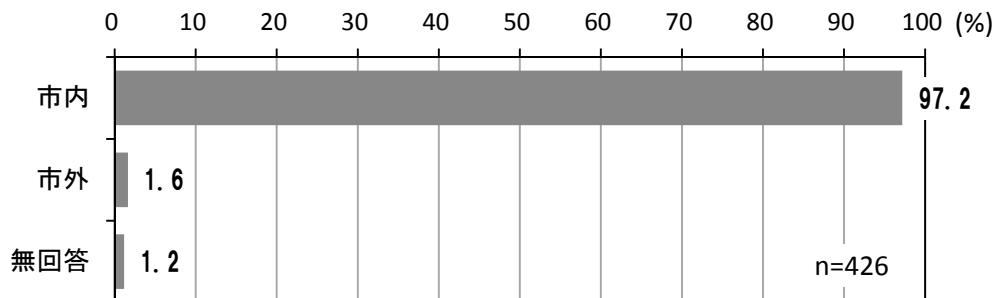


(4) 利用している教育・保育施設の場所

「市内」が97.2%と大多数を占め、「市外」は1.6%となっています。

[問25で「利用している」と回答した人のみ対象]

問 26 (3) 現在、利用している教育・保育施設の場所（市内・市外）についてうかがいます。
 （当てはまるもの一つに○、「2. 市外」の場合は（ ）内に市町村名をご記入ください。）

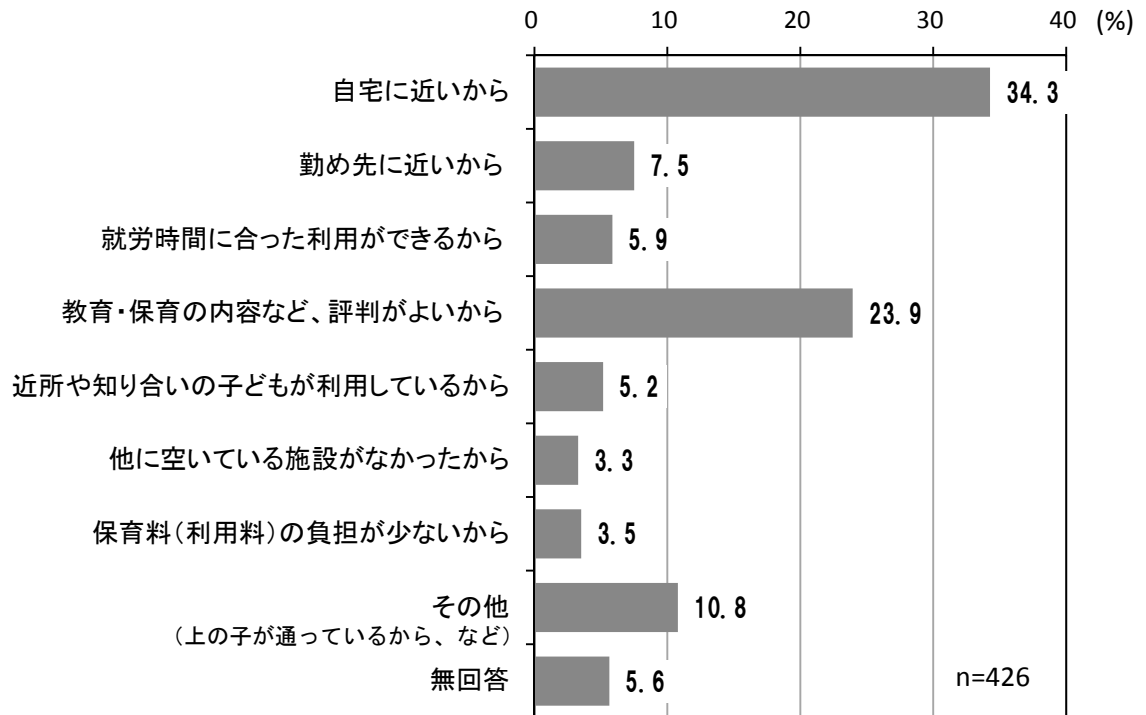


(5) 利用している教育・保育施設や事業を選んだ理由

「自宅に近いから」が34.3%と最も多く、次いで「教育・保育の内容など、評判がよいから」が23.9%となっています。

[問25で「利用している」と回答した人のみ対象]

問 26 (4) 現在利用している教育・保育施設や事業を選んだ理由はなんですか。(もっとも当てはまるもの1つに○)

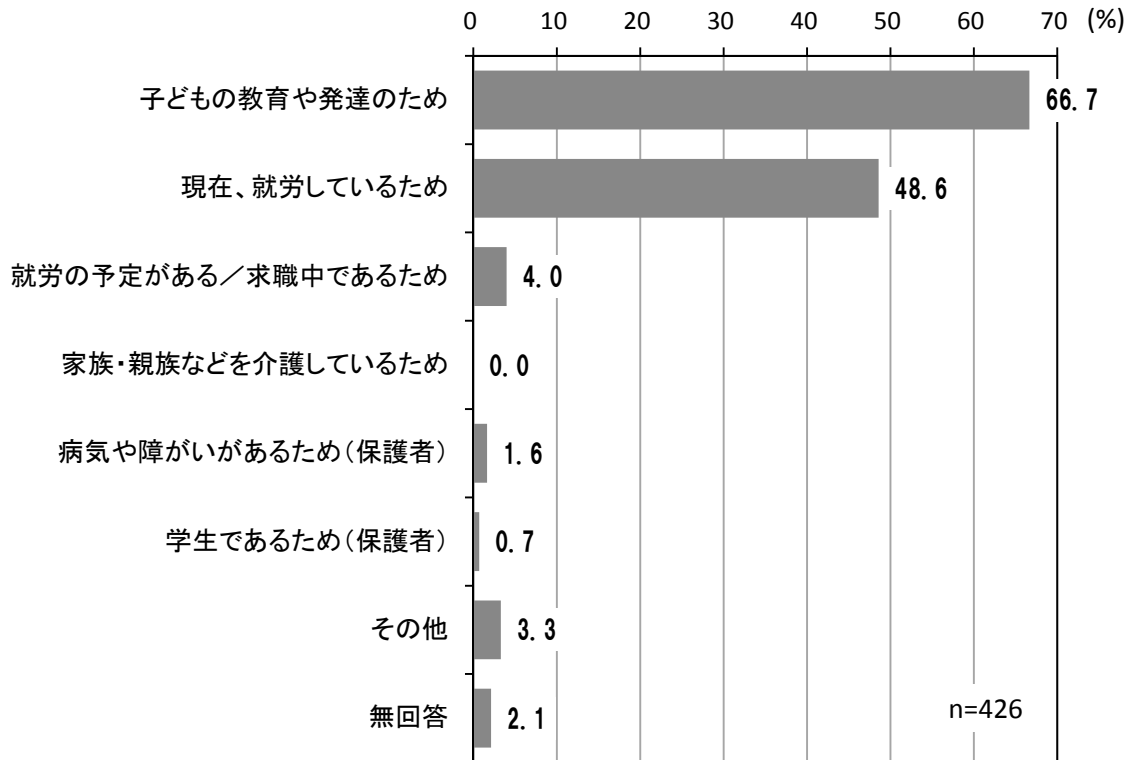


(6) 教育・保育事業が必要な理由

「子どもの教育や発達のため」が 66.7%と最も多く、次いで「現在就労しているため」が 48.6%となっています。

[問25で「利用している」と回答した人のみ対象]

問 26 (5) 平日、定期的に教育・保育事業が必要な理由についてうかがいます。(当てはまるものすべてに○)

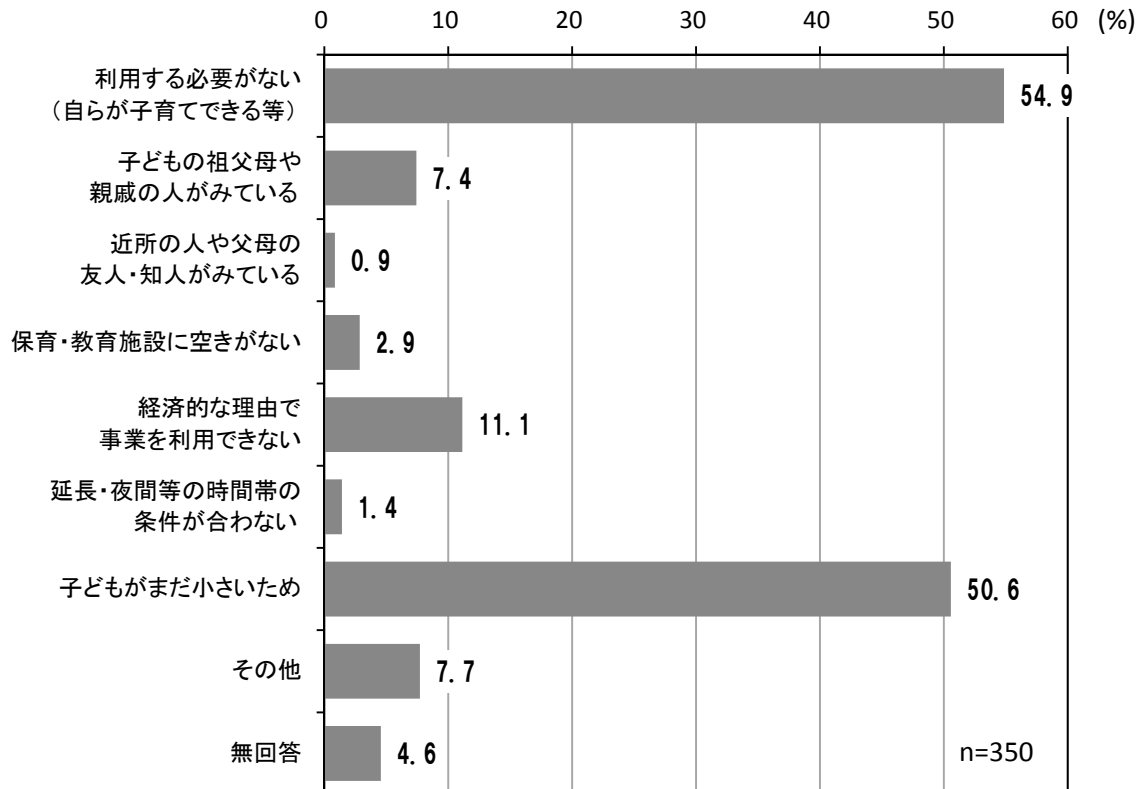


(7) 定期的な教育・保育事業を利用していない理由

「利用する必要がない（自らが子育てできる等）」が 54.9%と最も多く、次いで「子どもがまだ小さいため」が 50.6%となっています。

[問25で「利用していない」と回答した人のみ対象]

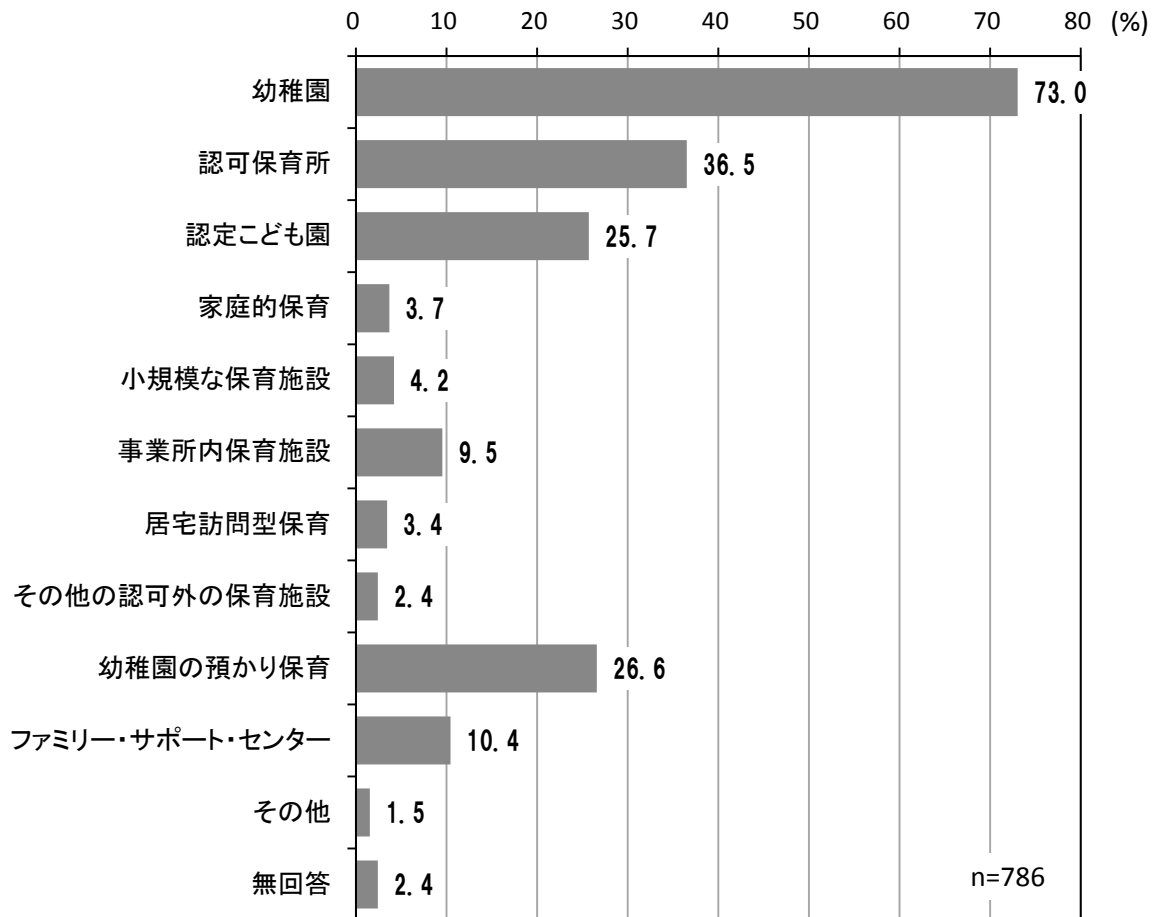
問27 利用していない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)



(8) 定期的にご利用したい教育・保育事業

「幼稚園」が73.0%と突出して多く、次いで「認可保育所」が36.5%、「幼稚園の預かり保育」が26.6%と続いています。

問28 (1) 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的」にご利用したいと考える事業をお答えください。(当てはまるものすべてに○)



《利用している教育・保育事業別》

○利用している教育・保育事業別に、利用したい教育・保育事業を集計すると、“幼稚園”を利用している人は、今後も「幼稚園」を希望し、“認可保育所”を利用している人は、今後も「認可保育所」を希望する率が高くなっています。

○“その他の認可外保育施設”を利用している人は、「認可保育所」と「認定こども園」を希望する率が全体と比べて高くなっています。

(%)

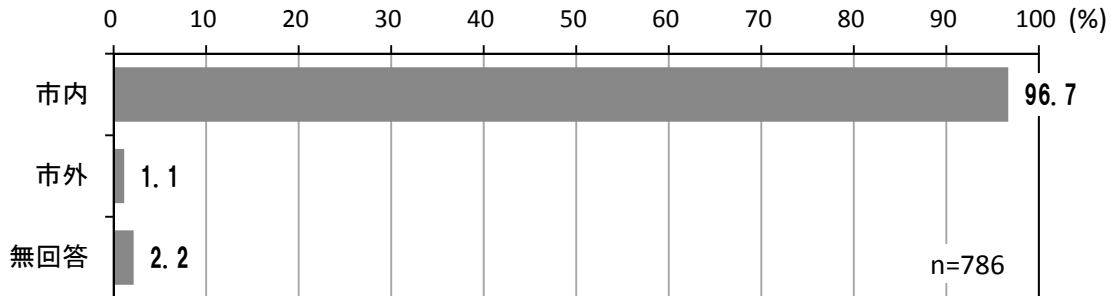
		n	利用したい教育・保育事業					
			幼稚園	認可保育所	認定こども園	家庭的保育	小規模な保育施設	事業所内保育施設
全体		786	73.0	36.5	25.7	3.7	4.2	9.5
利用している教育・保育事業	幼稚園	221	☆ 89.1	★ 14.9	24.9	2.7	5.0	11.3
	認可保育所	153	★ 29.4	☆ 81.0	26.8	5.9	3.3	8.5
	家庭的保育	5	★ 40.0	☆ 60.0	☆ 60.0	☆ 20.0	☆ 20.0	☆ 40.0
	事業所内保育施設	9	77.8	★ 11.1	★ 0.0	△ 11.1	0.0	☆ 44.4
	その他の認可外保育施設	31	★ 54.8	☆ 48.4	☆ 41.9	6.5	3.2	9.7
	幼稚園の預かり保育	34	☆ 88.2	★ 14.7	29.4	0.0	2.9	▼ 2.9
	ファミリー・サポート・センター	3	☆100.0	33.3	△ 33.3	☆ 33.3	☆ 33.3	☆ 33.3
その他	16	75.0	▼ 31.3	☆ 43.8	6.3	6.3	△ 18.8	

		n	利用したい教育・保育事業					
			居宅訪問型保育	その他の認可外の保育施設	幼稚園の預かり保育	ファミリーサポートセンター	その他	無回答
全体		786	3.4	2.4	26.6	10.4	1.5	2.4
利用している教育・保育施設	幼稚園	221	3.6	0.5	☆ 46.2	12.7	0.5	2.3
	認可保育所	153	6.5	2.0	★ 9.8	10.5	2.0	2.0
	家庭的保育	5	☆ 20.0	☆ 20.0	▼ 20.0	△ 20.0	0.0	☆ 20.0
	事業所内保育施設	9	0.0	0.0	☆ 55.6	☆ 22.2	0.0	△ 11.1
	その他の認可外保育施設	31	6.5	☆ 35.5	★ 16.1	△ 16.1	0.0	0.0
	幼稚園の預かり保育	34	2.9	0.0	☆ 76.5	☆ 35.3	0.0	0.0
	ファミリー・サポート・センター	3	☆ 66.7	☆ 33.3	☆100.0	☆100.0	0.0	0.0
その他	16	△ 12.5	6.3	▼ 18.8	☆ 31.3	6.3	0.0	

(9) 定期的に利用したい教育・保育施設の種類

「市内」を希望する人が96.7%、「市外」は1.1%となっています。

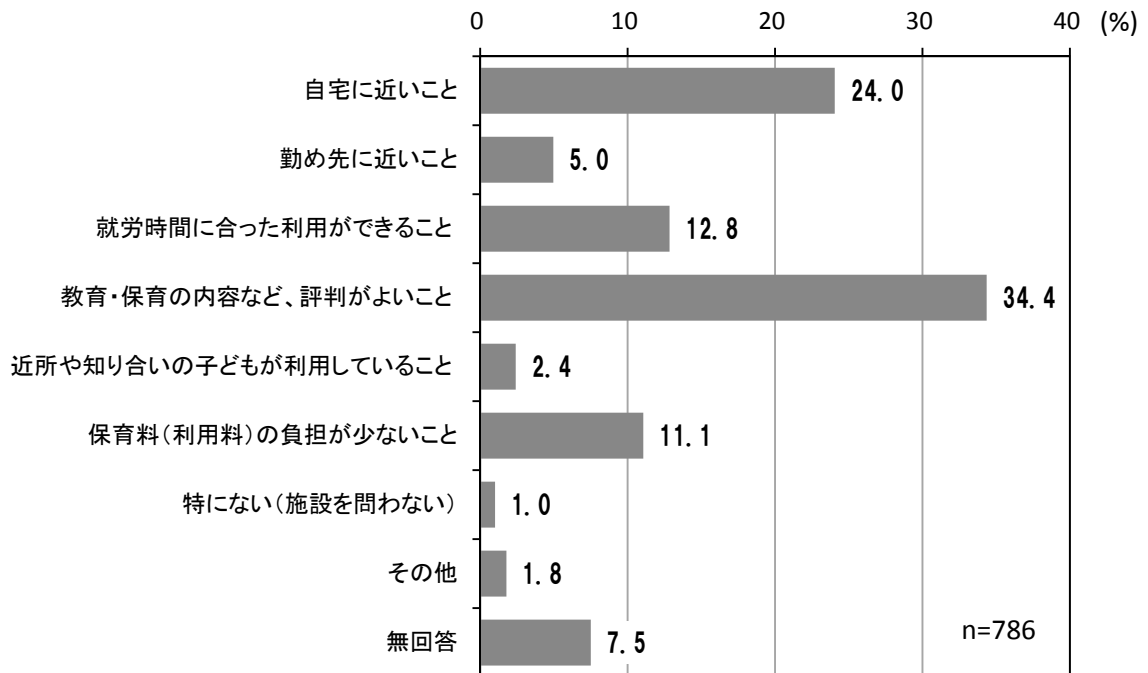
問 28 (2) 教育・保育施設を利用したい場所(市内・市外)についてうかがいます。(当てはまるもの一つに○、「2. 市外」の場合は()内に市町村名をご記入ください。)



(10) 教育・保育事業の判断材料

「教育・保育の内容など、評判がよいこと」が34.4%で最も多く、次いで「自宅に近い(徒歩で通える)こと」が24.0%となっています。

問 28 (3) 今後、教育・保育事業を利用する場合、施設や事業を選ぶ判断材料はなんですか。(1つに○)



6. 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

(1) 土曜日、日曜・祝日の利用希望

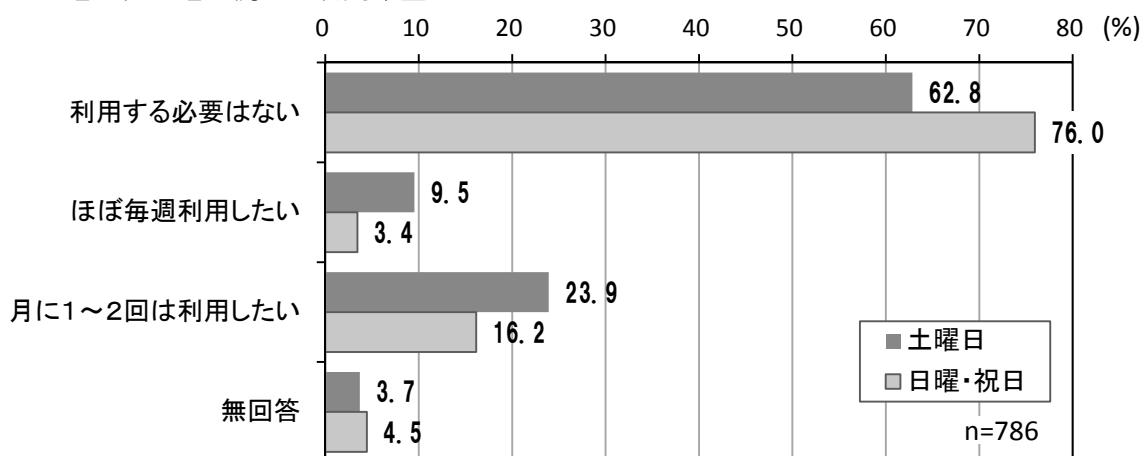
土曜日、日曜・祝日ともに「利用する必要はない」が最も多く、利用を希望する人では「月に1～2回は利用したい」が多くなっています。

利用したい時間帯のうち、開始時刻は土曜日、日曜・祝日ともに「8時台」が最も多くなっています。

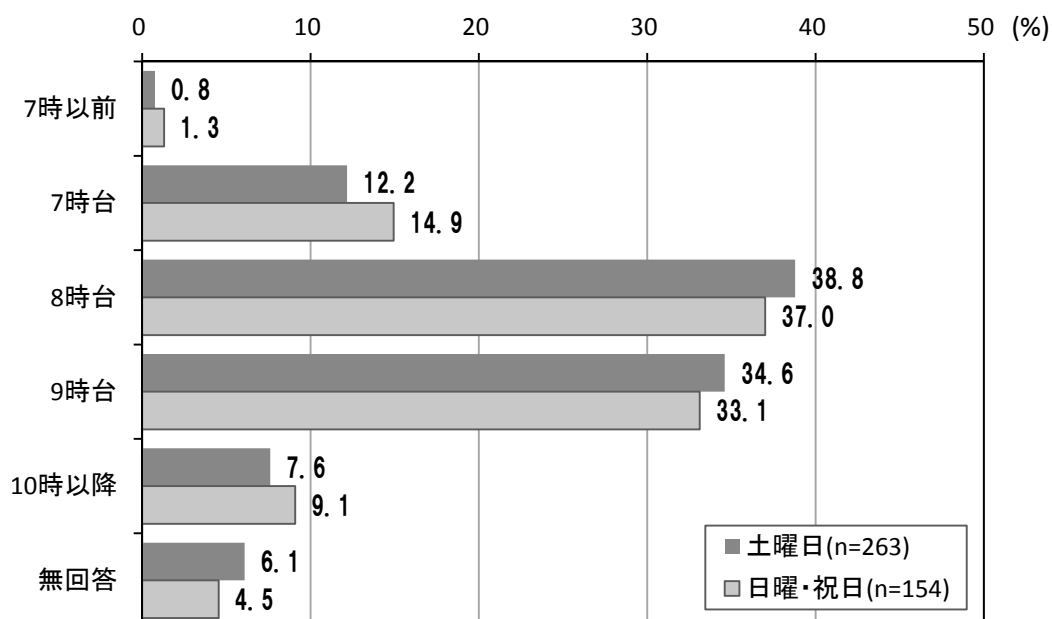
終了時刻は土曜日が「17時台」が最も多く、日曜・祝日は「18時台」が最も多くなっています。

問29 お子さんの教育・保育事業（幼稚園や保育所など）について、土曜日、日曜・祝日の利用希望はありますか。（一時利用を除く。当てはまるもの1つに○をつけ、□内に数字でご記入ください。）

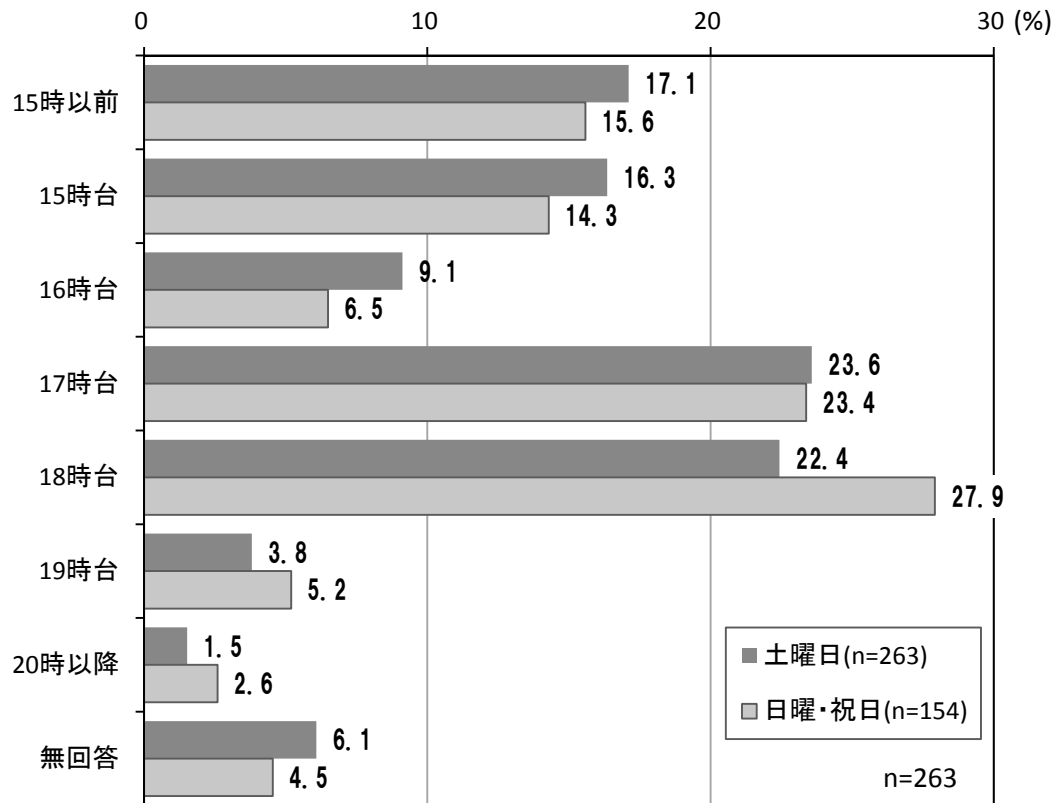
■土曜日、日曜・祝日の利用希望



■利用したい時間帯（開始時刻）



■利用したい時間帯（終了時刻）

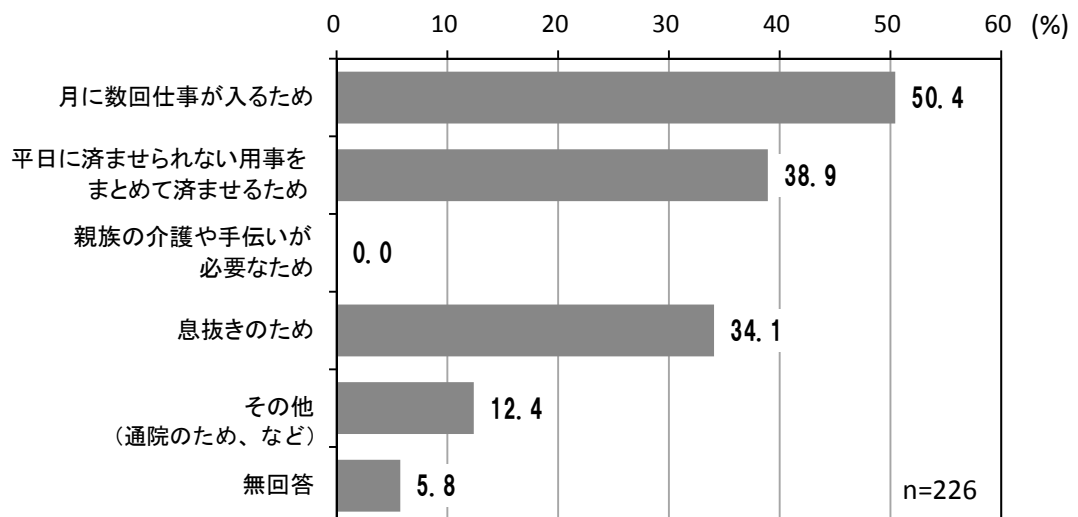


(2) 月1～2回の利用を希望する理由

土曜日、日曜・祝日の利用を希望している人のうち、毎週ではなく月1～2回の利用を希望する理由は、「月に数回仕事が入るため」が50.4%で最も多く、次いで「平日には済ませられない用事をまとめて済ませるため」が38.9%となっています。

[問29で土曜日または日曜・祝日に「月に1～2回は利用したい」と回答した人のみ対象]

問30 毎週ではなく、月1～2回利用したい理由はなんですか。(当てはまるものすべてに○)



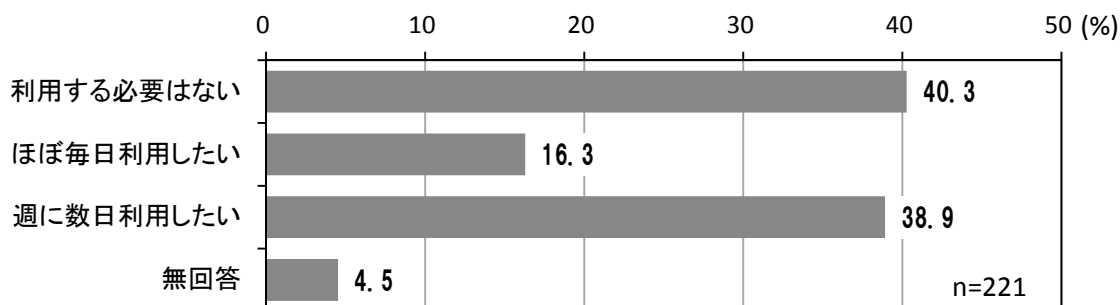
(3) 幼稚園利用者における長期休園中の利用希望

「利用する必要はない」が40.3%と最も多くなっており、僅差で「週に数日利用したい」が38.9%となっています。利用したい時間帯では、開始時刻が「9時台」が最も多く、終了時刻では「15時台」が最も多くなっています。

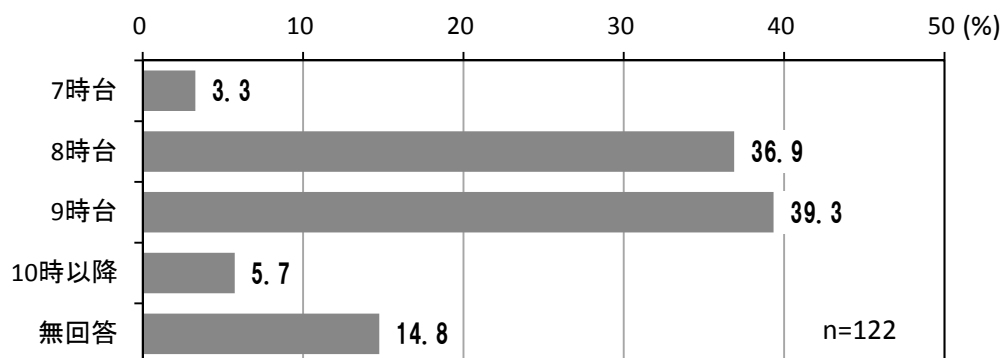
[問26(1)で「幼稚園」と回答した人のみ対象]

問31 幼稚園が夏休み・冬休みなど長期休園中の教育・保育事業の利用を希望しますか。(当てはまるもの1つに○をつけ、□内に数字でご記入ください。)

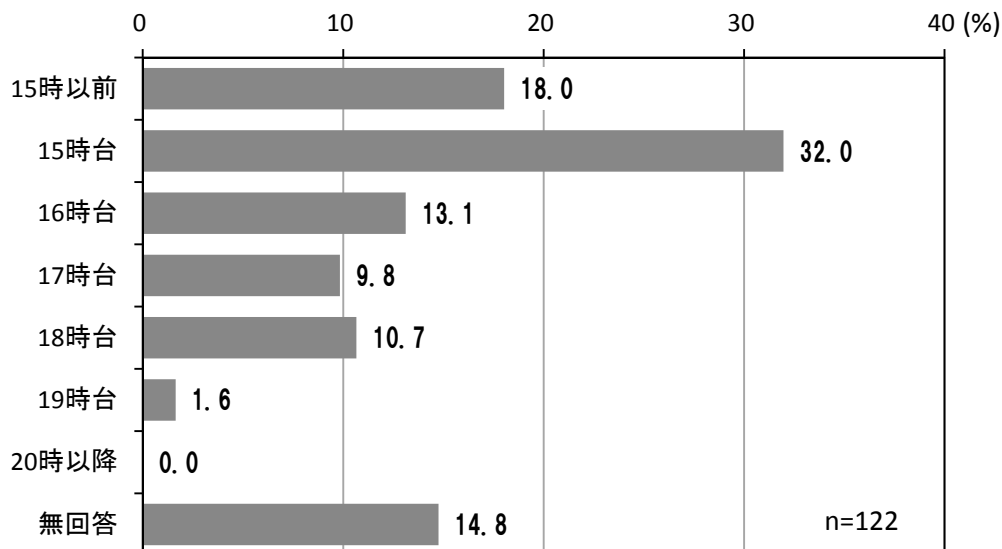
■長期休園中の利用希望



■利用したい時間帯（開始時刻）



■利用したい時間帯（終了時刻）

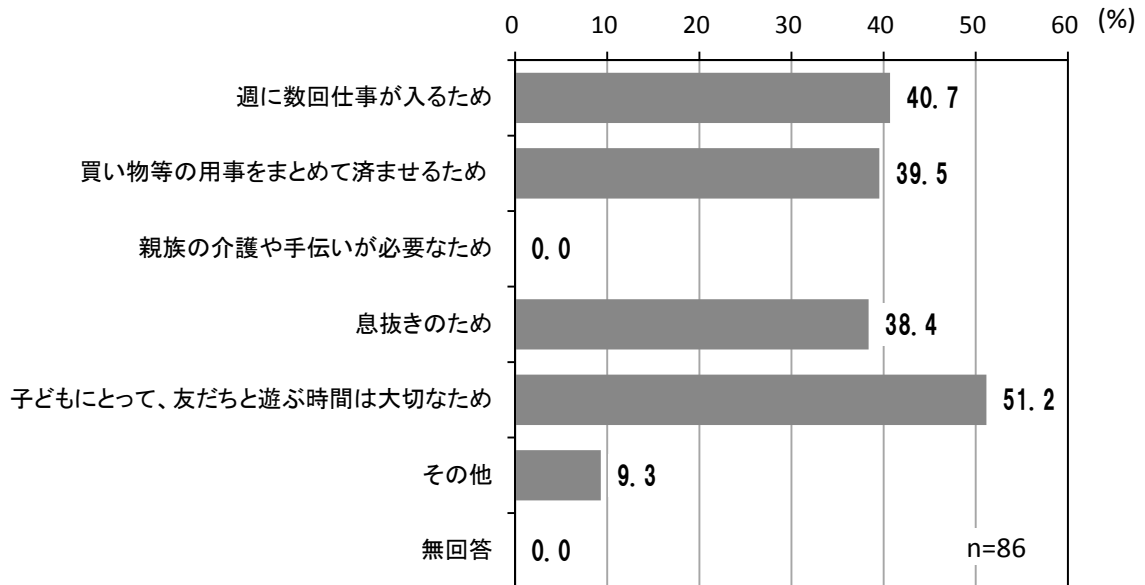


(4) 幼稚園長期休園中、週に数日の利用を希望する理由

幼稚園が休みの期間中、毎日ではなく、週に数日利用したい理由は「子どもにとって、友だちと遊ぶ時間は大切なため」が51.2%と最も多く、次いで「週に数回仕事が入るため」が40.7%、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が39.5%、「息抜きのため」が38.4%の順となっています。

[問31で「休みの期間中、週に数日利用したい」と回答した人のみ対象]

問32 毎日ではなく、週に数日利用したい理由はなんですか。(当てはまるものすべてに○)



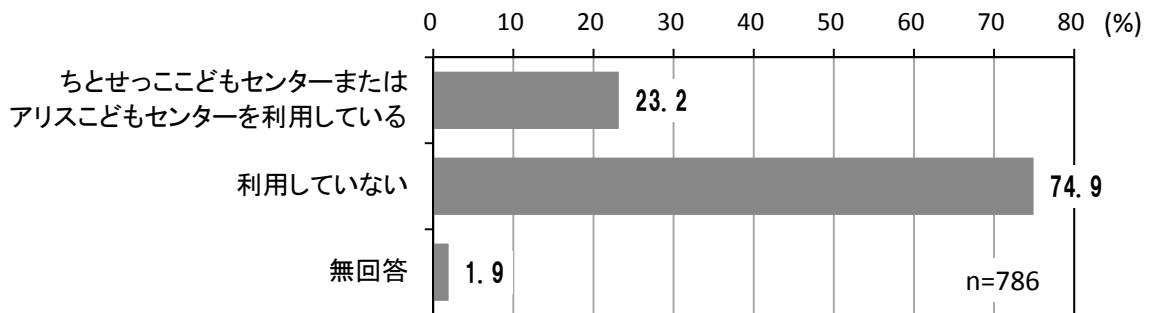
7. 地域の子育て支援事業の利用状況

(1) 子育て支援センターの利用状況

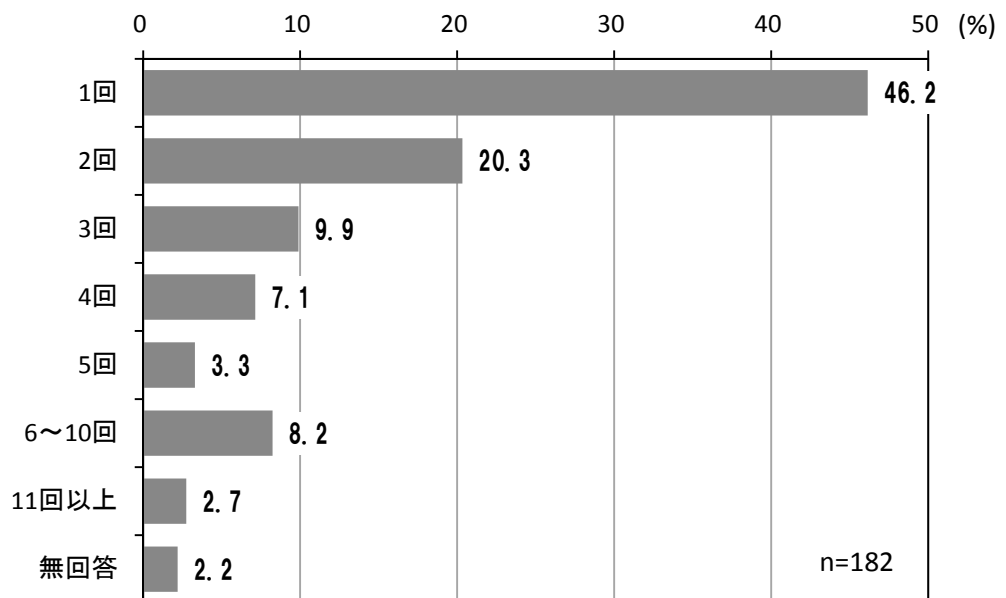
子育て支援センターの利用状況は、「利用していない」が74.9%、「利用している」は23.2%となっています。利用している方の1か月あたりの利用回数は「1回」が46.2%で最も多く、次いで「2回」(20.3%)、「3回」(9.9%)の順となっています。

問33 現在、「子育て支援センター（ちとせっこどもセンターやアリスこどもセンター）」を利用していますか。（当てはまるものに○をつけ、おおよその利用回数を□内に数字でご記入ください。）

■子育て支援センターの利用有無



■1か月あたりの利用回数



《家族構成、子育てで感じる事、母親の就労状況別》

○家族構成別では、“ひとり親とお子さん”、“その他”の人の利用率が全体と比べて低くなっています。

○子育ての楽しさを“時々感じる”、“あまり感じない”と回答した人、また、就労している母親の利用率も全体と比べて低くなっています。

(%)

		n	ちとせっこどもセンターまたはアリスこどもセンターを利用している	利用していない	無回答
全体		786	23.2	74.9	1.9
家族構成	両親とお子さん	715	24.2	74.1	1.7
	ひとり親とお子さん	35	★ 8.6	☆ 88.6	2.9
	その他	30	▼ 16.7	△ 80.0	3.3
子どもを育てる楽しさ	よく感じる	521	27.6	70.4	1.9
	時々感じる	236	▼ 14.4	△ 84.7	0.8
	あまり感じない	18	★ 5.6	△ 83.3	△ 11.1
	まったく感じない	2	☆ 50.0	★ 50.0	0.0
母親の就労状況	フルタイム	142	▼ 16.2	△ 83.8	0.0
	パートタイム等	150	★ 7.3	☆ 88.7	4.0
	就労なし	471	△ 31.4	▼ 67.3	1.3

(2) 子育て支援センターの今後の利用希望

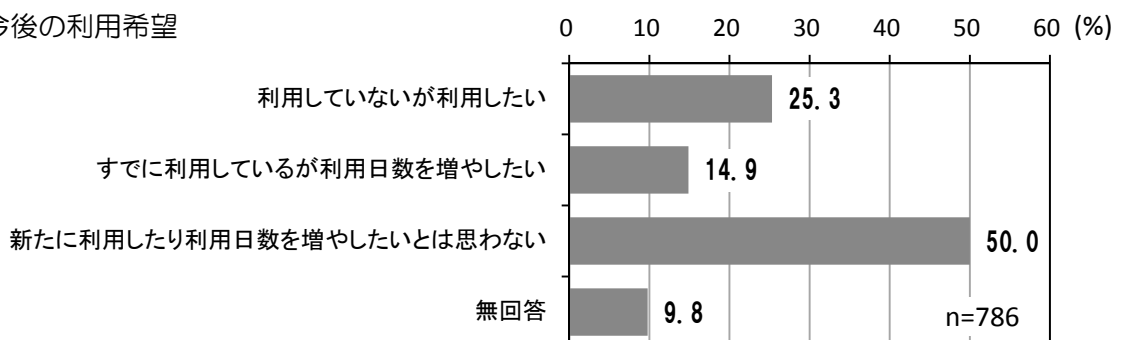
子育て支援センターの今後の利用希望は、「新たに利用したり利用日数を増やしたいとは思わない」が50.0%と最も多く、次に「利用していないが利用したい」が25.3%で続いています。

「利用していないが利用したい」と回答した人の1か月あたりの利用希望回数は、「1回」が33.2%で最も多くなっています。

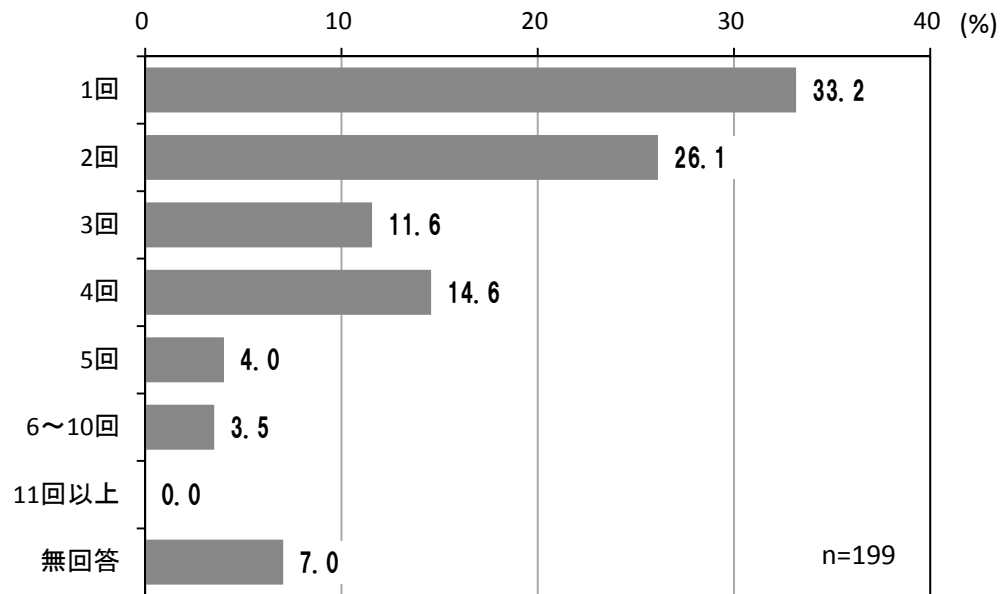
「すでに利用しているが利用日数を増やしたい」と回答した人の1か月あたりの利用希望回数は「2回」が最も多くなっています。

問34 問33の子育て支援センターの利用について、今後は利用したり、利用日数を増やしたりしたいと思いますか。(当てはまるもの1つに○をつけ、おおよその利用回数を□内に数字でご記入ください。)

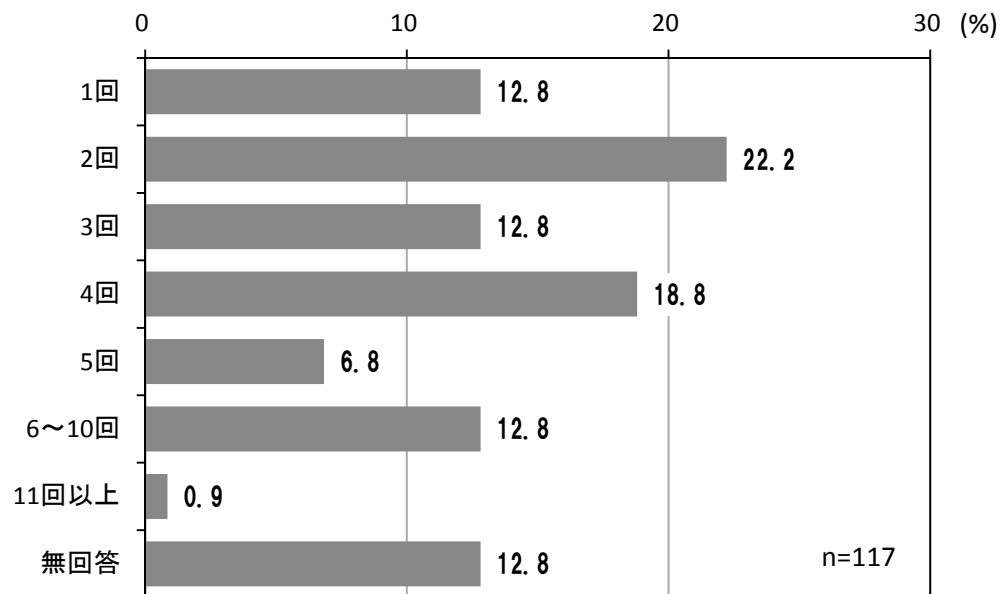
■今後の利用希望



■ 1か月あたりの利用希望回数（現在利用していない人）



■ 1か月あたりの利用希望回数（現在利用している人）



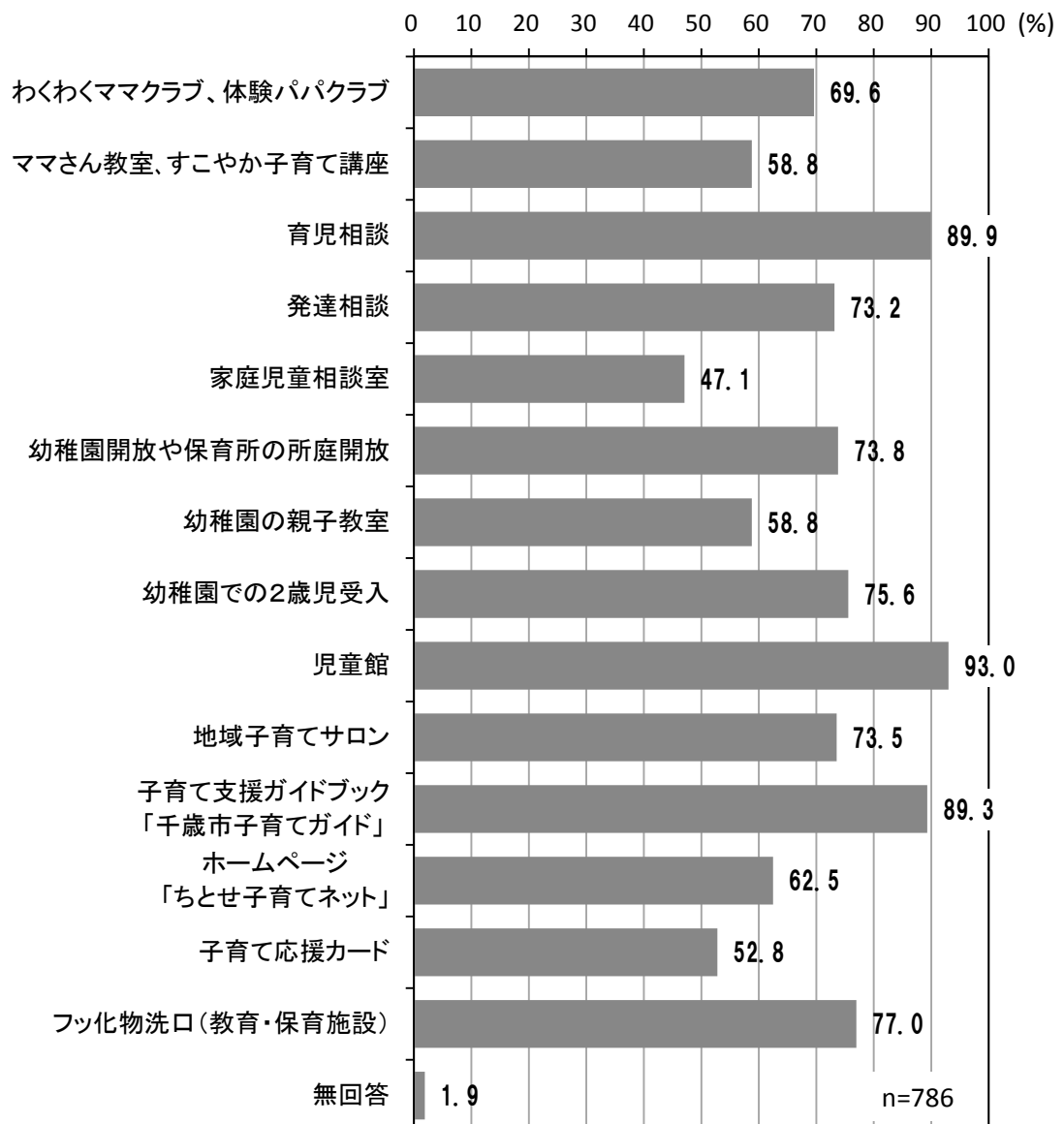
(3) 子育て支援事業の認知状況・利用経験・利用希望

問35 市内で実施している子育て支援事業についてうかがいます。

(1) 子育て支援センター以外の次のすべての事業について、認知状況、利用経験、利用希望ごとにお答えください。(「はい」、「いいえ」のいずれかに○をつけてください。)

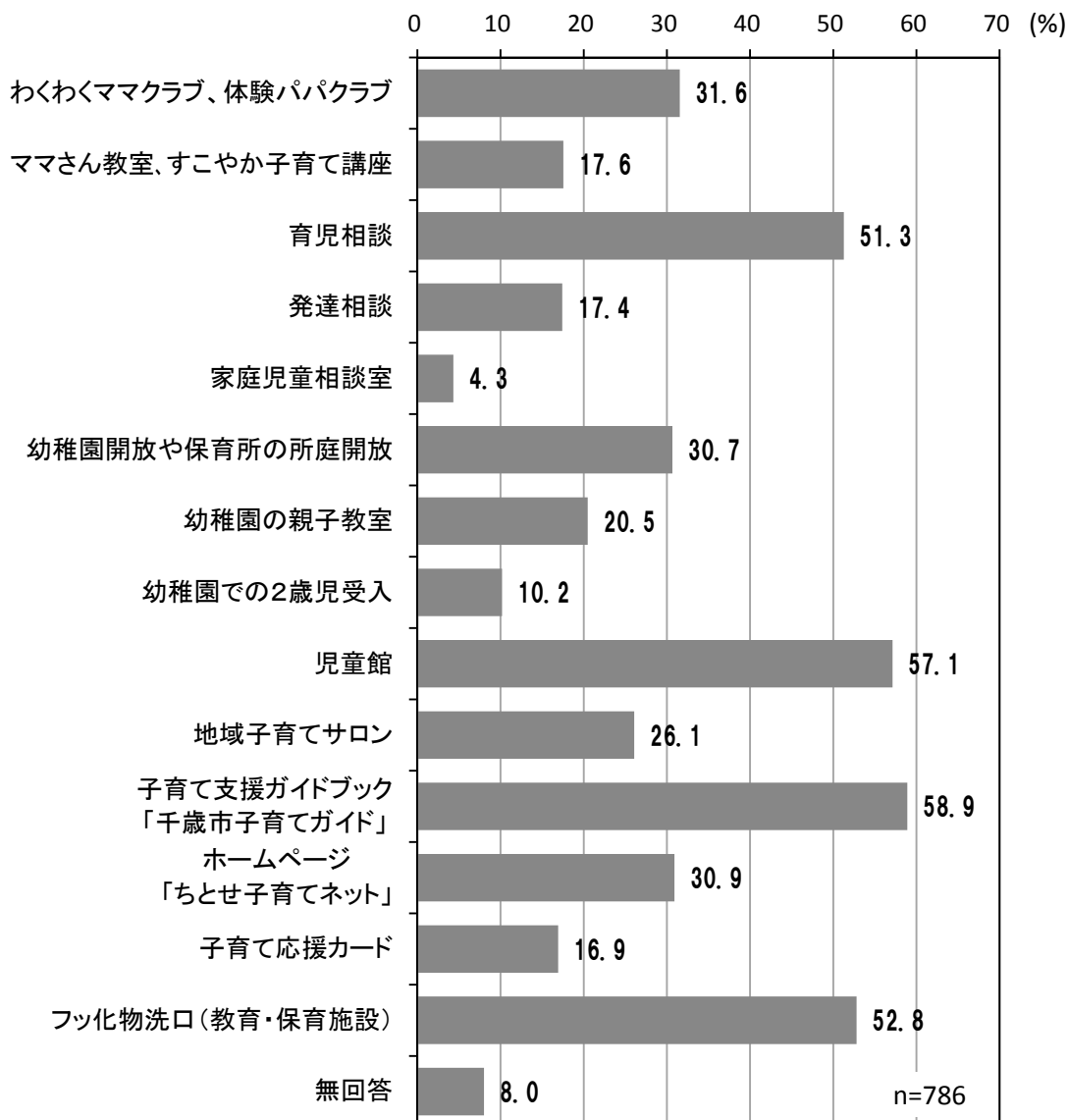
《子育て支援事業の認知状況》

市内で実施している子育て支援事業の認知状況は、「児童館」が93.0%で最も多く、次いで「育児相談」(89.9%)、「子育て支援ガイドブック」(89.3%)の順となっています。



《子育て支援事業の利用経験》

市内で実施している子育て支援事業の利用経験は、「子育て支援ガイドブック」が58.9%で最も多く、次いで「児童館」(57.1%)、「フッ化物洗口(教育・保育施設)」(52.8%)の順となっています。



《家族構成、母親の就労状況別》

- “ひとり親とお子さん” の家庭では、「家庭児童相談室」「子育て応援カード」「フッ化物洗口」の利用経験が全体と比べて高く、「わくわくママクラブ、体験パパクラブ」「ママさん教室、すこやか子育て講座」「育児相談」「幼稚園開放や保育所の所庭開放」「幼稚園の親子教室」「幼稚園での2歳児受入」「児童館」「地域子育てサロン」「ホームページ」の利用経験が低くなっています。
- フルタイムで就労している母親は「ホームページ」「子育て応援カード」の利用経験が全体と比べて高く、「育児相談」「幼稚園開放や保育所の所庭開放」「幼稚園の親子教室」「児童館」が低くなっています。

(%)

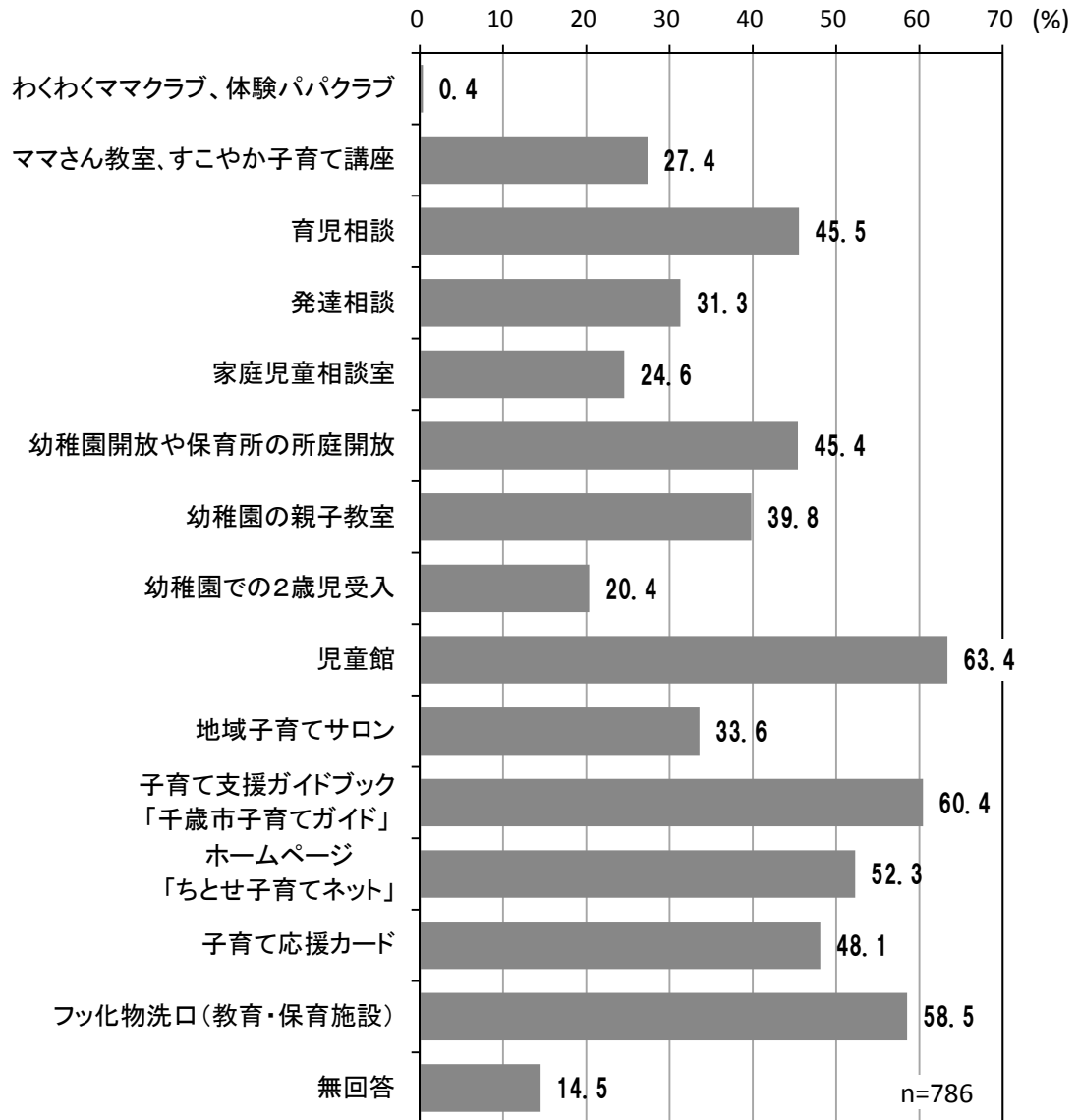
		n	わくわくママクラブ、体験パパクラブ	ママさん教室、すこやか子育て講座	育児相談	発達相談	家庭児童相談室	幼稚園開放や保育所の所庭開放
全体		786	31.6	17.6	51.3	17.4	4.3	30.7
家族構成	両親とお子さん	715	33.0	18.5	52.2	17.1	3.5	31.6
	ひとり親とお子さん	35	★ 20.0	★ 5.7	▼ 45.7	20.0	△ 11.4	★ 11.4
	その他	30	★ 10.0	13.3	★ 36.7	20.0	△ 13.3	26.7
母親の就労状況	フルタイム	142	35.9	12.7	★ 36.6	12.7	2.8	▼ 21.8
	パートタイム等	150	▼ 25.3	17.3	49.3	△ 24.0	4.7	34.0
	就労なし	471	32.7	19.3	△ 57.3	16.8	4.5	33.1

		n	幼稚園の親子教室	幼稚園での2歳児受入	児童館	地域子育てサロン	子育て支援ガイドブック	ホームページ
全体		786	20.5	10.2	57.1	26.1	58.9	30.9
家族構成	両親とお子さん	715	21.7	10.9	58.2	26.7	60.0	31.7
	ひとり親とお子さん	35	★ 5.7	▼ 2.9	★ 42.9	▼ 20.0	57.1	★ 20.0
	その他	30	▼ 13.3	▼ 3.3	▼ 50.0	▼ 20.0	★ 43.3	30.0
母親の就労状況	フルタイム	142	★ 9.2	7.7	★ 46.5	23.2	60.6	△ 38.7
	パートタイム等	150	20.7	13.3	58.7	26.0	58.7	▼ 21.3
	就労なし	471	24.2	10.2	60.3	27.4	59.9	32.5

		n	子育て応援カード	フッ化物洗口	無回答
全体		786	16.9	52.8	8.0
家族構成	両親とお子さん	715	17.1	52.3	7.1
	ひとり親とお子さん	35	△ 22.9	☆ 68.6	8.6
	その他	30	★ 6.7	▼ 46.7	☆ 23.3
母親の就労状況	フルタイム	142	△ 22.5	54.9	11.3
	パートタイム等	150	18.7	☆ 66.0	9.3
	就労なし	471	15.1	49.0	6.2

《子育て支援事業の利用希望》

市内で実施している子育て支援事業の利用希望は、「児童館」が63.4%で最も多く、次いで「子育てガイドブック」（60.4%）、「フッ化物洗口（教育・保育施設）」（58.5%）の順となっています。



《家族構成、子育てで感じる事別》

- “ひとり親とお子さん” の家庭では、「発達相談」「家庭児童相談室」「児童館」「フッ化物洗口」の利用希望が全体と比べて高く、「ママさん教室、すこやか子育て講座」「幼稚園開放や保育所の所庭開放」「幼稚園の親子教室」「地域子育てサロン」の利用希望が低くなっています。
- 子育ての不安や負担を“よく感じる”人は、「児童館」の利用希望が全体よりも高くなっており、「幼稚園の親子教室」「幼稚園での2歳児受入」「地域子育てサロン」「ホームページ」「子育て応援カード」の利用希望が低くなっています。

(%)

		n	わくわくママクラブ、体験パーク	ママさん教室、すこやか子育て講座	育児相談	発達相談	家庭児童相談室	幼稚園開放や保育所の所庭開放
全体		786	0.4	27.4	45.5	31.3	24.6	45.4
家族構成	両親とお子さん	715	0.4	28.1	46.2	31.0	24.3	46.6
	ひとり親とお子さん	35	0.0	▼ 20.0	42.9	☆ 42.9	☆ 37.1	★ 34.3
	その他	30	0.0	▼ 20.0	▼ 36.7	▼ 23.3	20.0	★ 30.0
子育ての不安や負担	よく感じる	56	0.0	30.4	41.1	28.6	28.6	42.9
	時々感じる	453	0.7	29.4	47.7	33.6	25.8	47.7
	あまり感じない	217	0.0	24.9	46.1	29.5	21.2	44.7
	まったく感じない	50	0.0	★ 16.0	★ 30.0	★ 20.0	22.0	★ 34.0

		n	幼稚園の親子教室	幼稚園での2歳児受入	児童館	地域子育てサロン	子育て支援ガイドブック	ホームページ
全体		786	39.8	20.4	63.4	33.6	60.4	52.3
家族構成	両親とお子さん	715	40.7	20.7	63.8	34.5	61.1	53.7
	ひとり親とお子さん	35	★ 28.6	17.1	△ 68.6	★ 22.9	62.9	48.6
	その他	30	▼ 30.0	▼ 13.3	★ 50.0	★ 20.0	★ 46.7	★ 30.0
子育ての不安や負担	よく感じる	56	▼ 32.1	▼ 14.3	△ 69.6	▼ 25.0	58.9	▼ 42.9
	時々感じる	453	39.7	20.8	63.4	34.7	61.1	54.5
	あまり感じない	217	42.9	23.5	67.3	35.0	65.0	55.3
	まったく感じない	50	36.0	▼ 14.0	★ 42.0	▼ 26.0	★ 36.0	★ 28.0

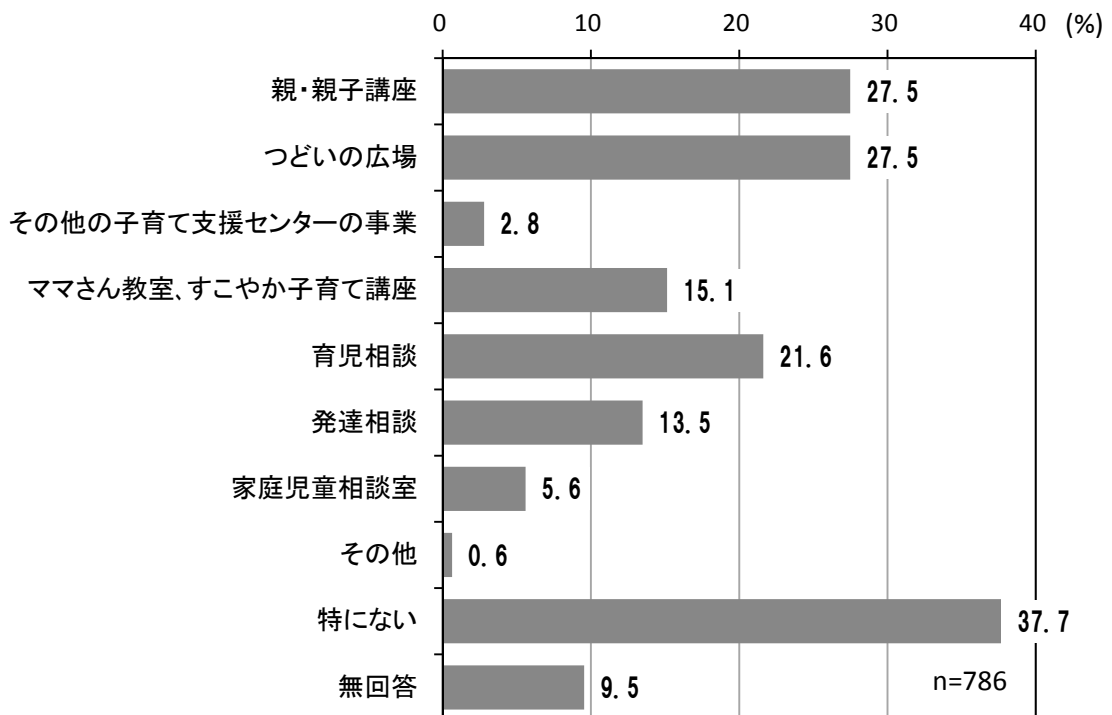
		n	子育て応援カード	フッ化物洗口	無回答
全体		786	48.1	58.5	14.5
家族構成	両親とお子さん	715	48.5	58.6	14.0
	ひとり親とお子さん	35	45.7	☆ 71.4	11.4
	その他	30	▼ 40.0	★ 46.7	☆ 26.7
子育ての不安や負担	よく感じる	56	★ 35.7	55.4	12.5
	時々感じる	453	50.6	59.6	13.5
	あまり感じない	217	48.4	59.4	13.8
	まったく感じない	50	▼ 40.0	★ 48.0	☆ 28.0

(4) 利用時間の合わない人が利用したい子育て支援事業

利用時間の合わない人が利用したい子育て支援事業は、「特にない」が 37.7%で最も多く、次に「親・親子講座」と「つどいの広場」がともに 27.5%、「育児相談」(21.6%) の順となっています。

問35(2) 次の事業のうち、仕事の関係などで利用時間が合わないが、利用したい事業はありますか。(当てはまるものすべてに○)

■利用時間の合わない人が利用したい子育て支援事業【複数回答】



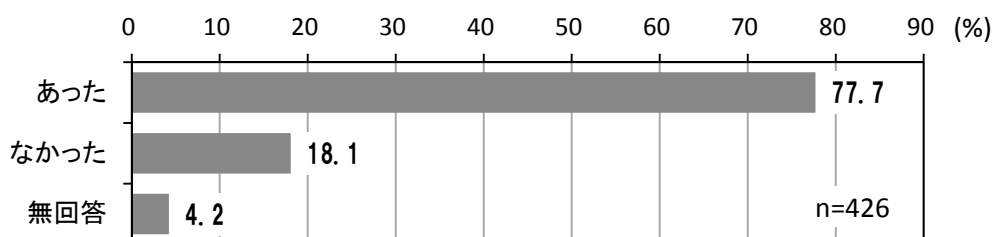
8. 病気の際の対応

(1) 病気やケガで教育・保育事業を利用できなかったこと

平日の定期的な教育・保育事業を利用している方のうち、この1年間に病気やケガで教育・保育事業が利用できなかったことが「あった」は77.7%、「なかった」は18.1%となっています。

[問25で「平日の定期的な教育・保育事業を利用している」と回答した人のみ対象]

問36 この1年間に、お子さんが病気やケガで教育・保育事業が利用できなかったことはありますか。



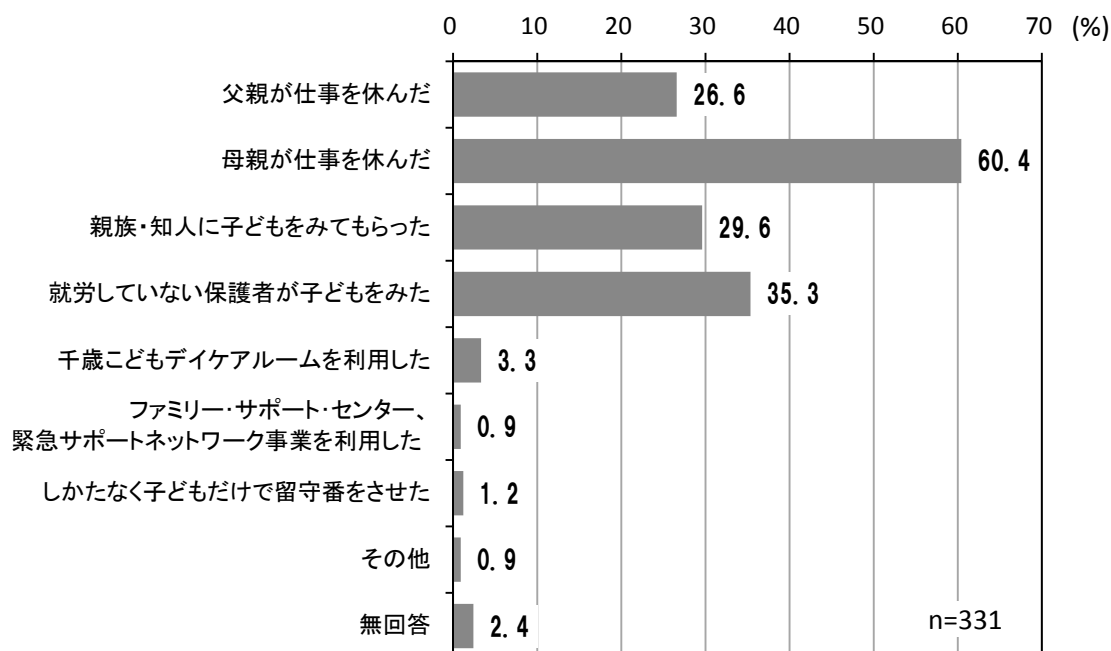
(2) 教育・保育事業を利用できなかった場合の対処方法

病気やケガで教育保育利用できなかった場合、「母親が仕事を休んだ」が60.4%で最も多く、次いで「就労していない保護者が子どもをみた」(35.3%)、「親族・知人に子どもをみてもらった」(29.6%)の順となっています。

[問36で「あった」と回答した人のみ対象]

問37 この1年間に、お子さんが病気やけがで教育・保育事業が利用できなかった際、どう対応されましたか。(当てはまるものすべてに○をつけ、日数を □ 内に数字でご記入ください。(半日も1日とカウント))

■病気やケガの際の対処方法【複数回答】



■対処方法ごとの年間日数

(%)

病気の際の 対処方法	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 5 1 0 日	1 1 5 2 0 日	2 1 日 以 上	無 回 答
父親が仕事を休んだ (n=88)	29.5	21.6	18.2	1.1	17.0	6.8	3.4	2.3	0.0
母親が仕事を休んだ (n=200)	16.0	12.0	9.5	6.5	13.5	23.5	9.5	8.5	1.0
親族・知人に子どもをみてもらった (n=98)	20.4	21.4	12.2	0.0	15.3	13.3	8.2	6.1	3.1
就労していない保護者が子どもをみた (n=117)	11.1	12.8	14.5	5.1	9.4	28.2	10.3	6.0	2.6
千歳こどもデイケアルーム（病児・病後児保育事業）を利用した (n=11)	9.1	36.4	18.2	0.0	9.1	9.1	0.0	0.0	18.2
ファミリー・サポート・センター、緊急サポートネットワーク事業を利用した (n=3)	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
しかたなく子どもだけで留守番をさせた (n=4)	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 (n=3)	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0

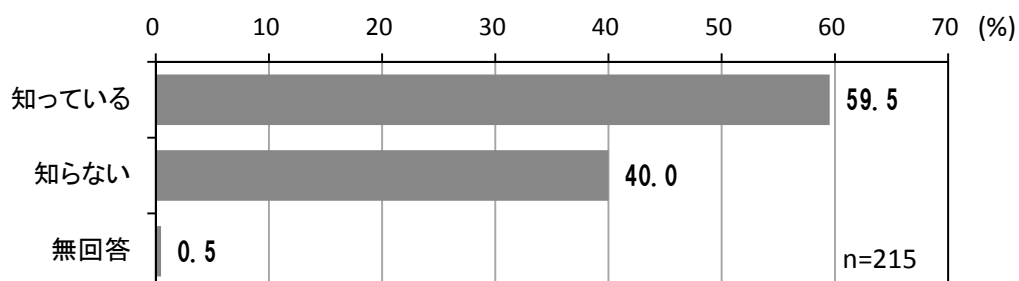
※濃い網掛け部は対処方法別に最も多かった利用日数

(3) 千歳こどもデイケアルームの認知度

病児・病後児保育事業である千歳こどもデイケアルームの認知度は、「知っている」が 59.5%、「知らない」が 40.0%となっています。

[問37で「父親が休んだ」「母親が休んだ」と回答した人のみ対象]

問38 (1) 「千歳こどもデイケアルーム（病児・病後児保育事業）」をご存知でしたか。
(1つに〇)



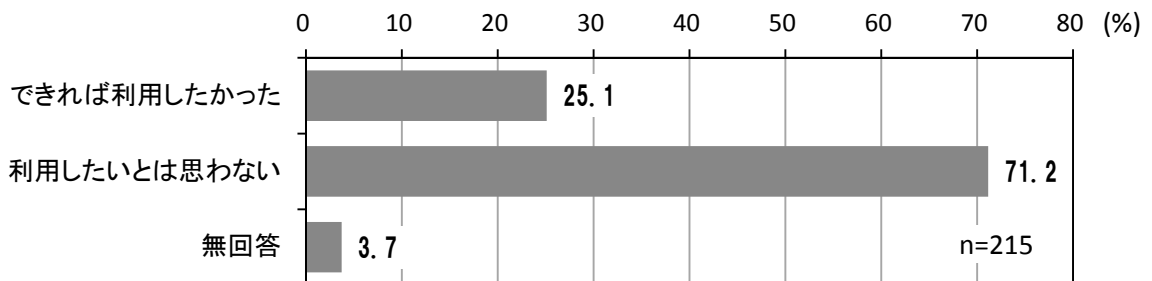
(4) 千歳こどもデイケアルームの利用希望

病気やケガで父親または母親が休んで子どもをみた人の中で、千歳こどもデイケアルームを「できれば利用したかった」と回答した人は25.1%、「利用したいとは思わない」は71.2%でした。
 「できれば利用したかった」と回答した人の利用希望日数は、「6～10日」が24.1%で最も多くなっています。

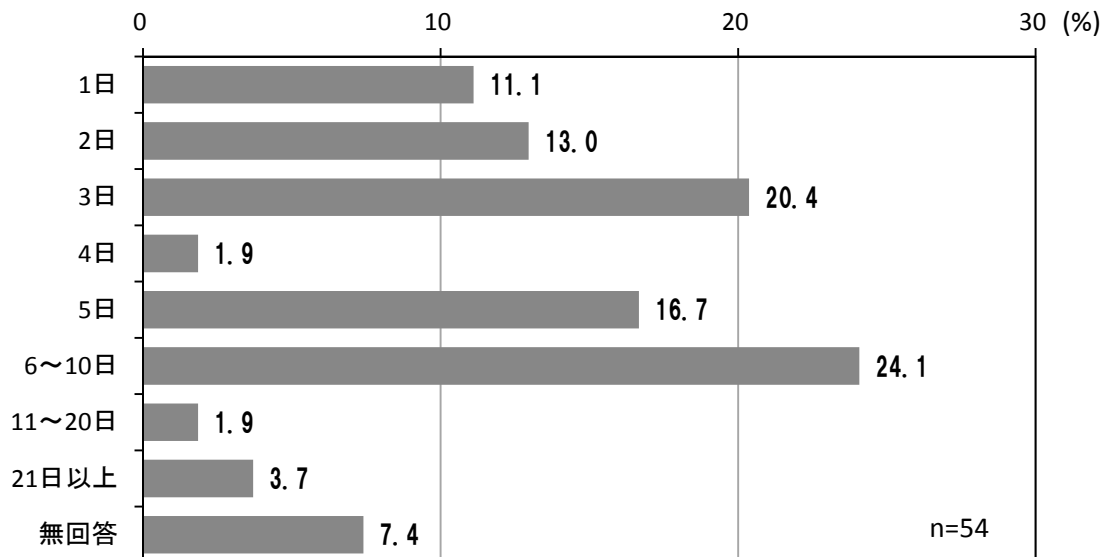
[問37で「父親が休んだ」「母親が休んだ」と回答した人のみ対象]

問38(2) できれば「千歳こどもデイケアルームを利用したかった」と思われましたか。(当てはまるもの1つに○をつけ、必要とする日数についても □ 内に数字でご記入ください。)

■千歳こどもデイケアルームの利用希望



■利用したい日数

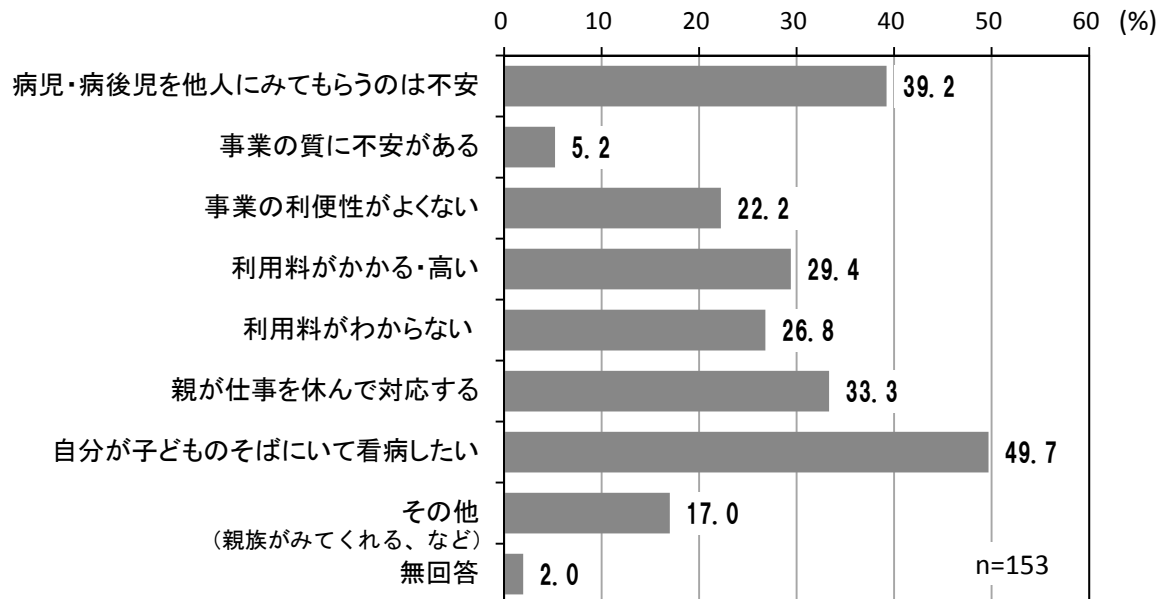


(5) 千歳こどもデイケアルームを利用したいと思わない理由

利用したいと思わない理由は、約半数の49.7%が「自分が子どものそばにいて看病したい」と回答しています。次いで「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」(39.2%)、「親が仕事を休んで対応する」(33.3%)の順になっています。

[問38(2)で「利用したいと思わない」と回答した人のみ対象]

問38(3) 利用したいと思わない理由はなんですか。(当てはまるものすべてに○)



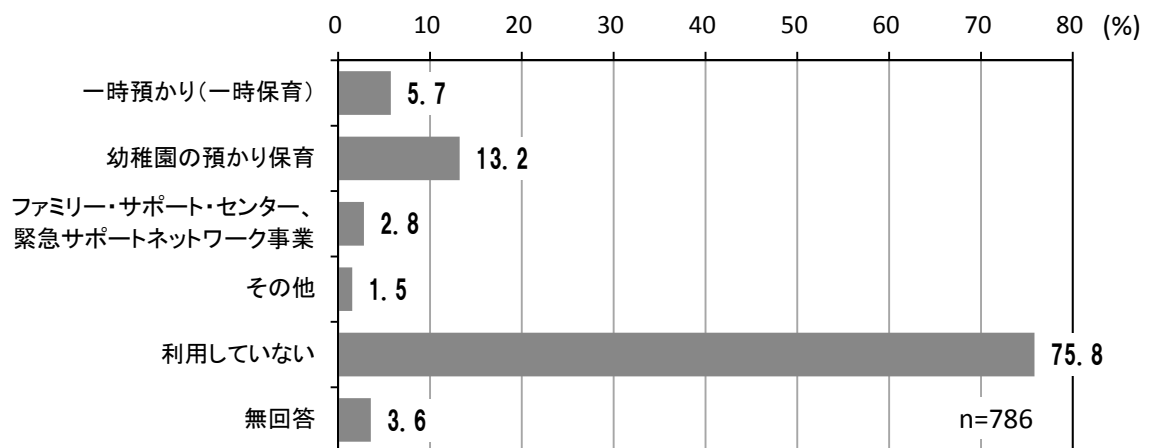
9. 不特定の教育・保育事業や一時預かり等の利用

(1) 不定期的に利用している教育・保育事業

教育・保育事業を不定期的に「利用していない」が75.8%と多数を占め、利用している中では「幼稚園の預かり保育」が13.2%で最も多くなっています。

問39 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で『不特定』に利用している事業はありますか。(当てはまるものすべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数を□内に数字でご記入ください。)

■利用している事業【複数回答】



■事業ごとの年間利用日数

事業ごとの年間利用日数	(%)								
	1日	2日	3日	4日	5日	6日 ～ 10日	11日 ～ 20日	21日以上	無回答
一時預かり (一時保育) (n=45)	6.7	8.9	13.3	0.0	17.8	15.6	15.6	17.8	4.4
幼稚園の預かり保育 (n=104)	6.7	7.7	9.6	2.9	12.5	26.9	13.5	15.4	4.8
ファミリー・サポート・センター、 緊急サポートネットワーク事業 (n=22)	18.2	13.6	4.5	9.1	13.6	4.5	22.7	4.5	9.1
その他 (n=12)	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	8.3	41.7	16.7

※濃い網掛け部は対処方法別に最も多かった利用日数

《母親の就労状況別》

○ 「幼稚園の預かり保育」の比率は、母親が“フルタイム”で就労している家庭では全体と比べて低くなり、母親が“パートタイム等”で就労している家庭は高くなっています。

(%)

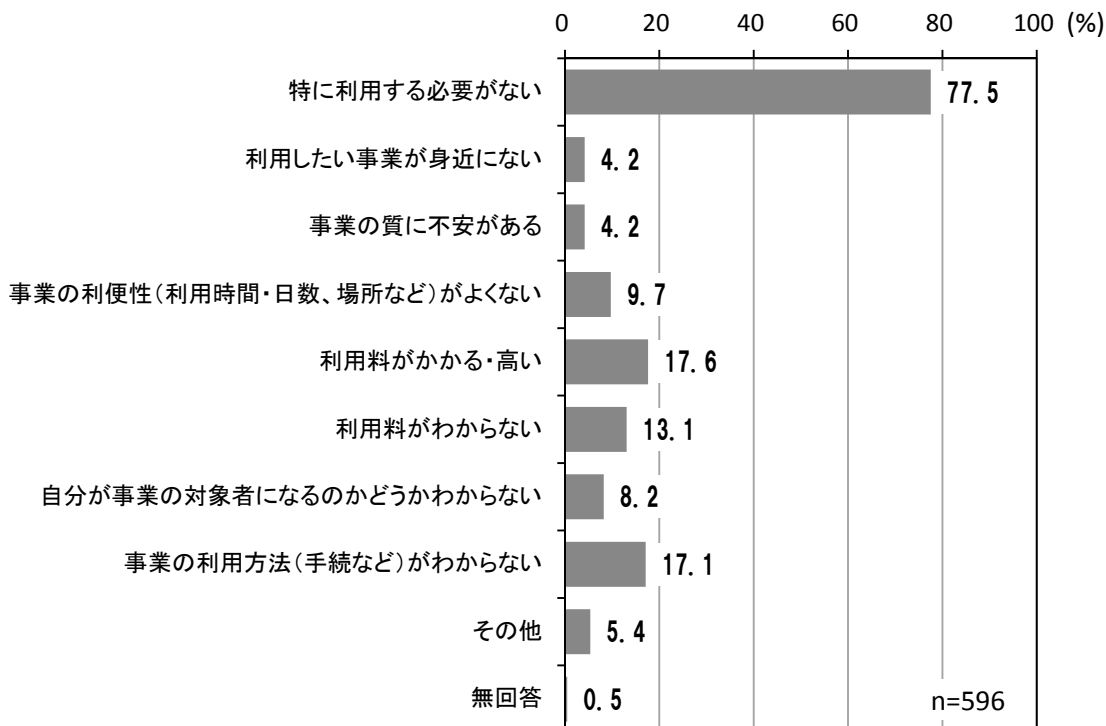
		n	一時預かり (一時保育)	幼稚園の 預かり保 育	ファミリー・ ホーム・ センター	その他	利用して いない	無回答
全体		786	5.7	13.2	2.8	1.5	75.8	3.6
母親の 就労状況	フルタイム	142	1.4	▼ 4.9	5.6	2.8	△ 83.8	3.5
	パートタイム等	150	5.3	△ 21.3	1.3	1.3	▼ 70.7	3.3
	就労なし	471	7.0	13.6	2.3	1.3	75.8	2.8

(2) 不定期的に教育・保育事業を利用していない理由

不定期的に教育・保育事業を利用していない理由は、「特に利用する必要がない」が77.5%と多数を占め、「利用料がかかる・高い」が17.6%、「事業の利用方法（手続きなど）がわからない」が17.1%となっています。

[問39で「利用していない」と回答した人のみ対象]

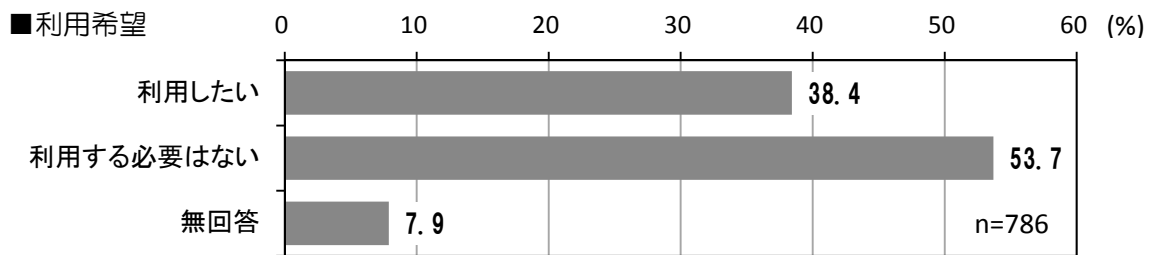
問40 現在利用していない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)



(3) 不特定の教育・保育事業の利用希望

不特定の教育・保育事業の利用希望は、「利用したい」が38.4%、「利用する必要はない」が53.7%となりました。利用目的別の利用したい事業は「一時預かり（一時保育）」が利用目的にかかわらず全体の3割を超えています。

問41 私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用したいと思いますか。（当てはまるものすべてに○をつけ、事業の番号と必要な日数を□内に数字でご記入ください。）



■利用目的と利用したい事業【複数回答】

利用目的	利用したい事業				
	一時預かり (一時保育)	幼稚園の 預かり保 育	ファミリー・ サポート・ センター 緊急サポ ート ネットワ ーク 事業	その他	無回答
私用、リフレッシュ目的 (n=208)	47.1	27.4	8.2	2.9	14.4
冠婚葬祭、学校行事、 子どもや親の通院 等 (n=188)	36.2	31.9	12.2	3.2	16.5
不特定の就労 (n=83)	32.5	41.0	9.6	3.6	13.3
その他 (n=18)	33.3	16.7	5.6	5.6	38.9

※濃い網掛け部は利用目的別に最も多かった利用したい事業

■利用目的ごとの年間利用希望日数

利用目的	年間利用希望日数 (%)								
	1日	2日	3日	4日	5日	6 ~ 10日	11 ~ 20日	21日 以上	無回答
私用、リフレッシュ目的 (n=208)	1.4	5.3	6.3	2.9	12.5	24.5	21.2	18.8	7.2
冠婚葬祭、学校行事、 子どもや親の通院 等 (n=188)	3.7	5.3	10.6	1.1	17.6	30.3	13.8	4.3	13.3
不特定の就労 (n=83)	1.2	2.4	3.6	1.2	6.0	18.1	15.7	31.3	20.5
その他 (n=18)	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	33.3	11.1	5.6	44.4

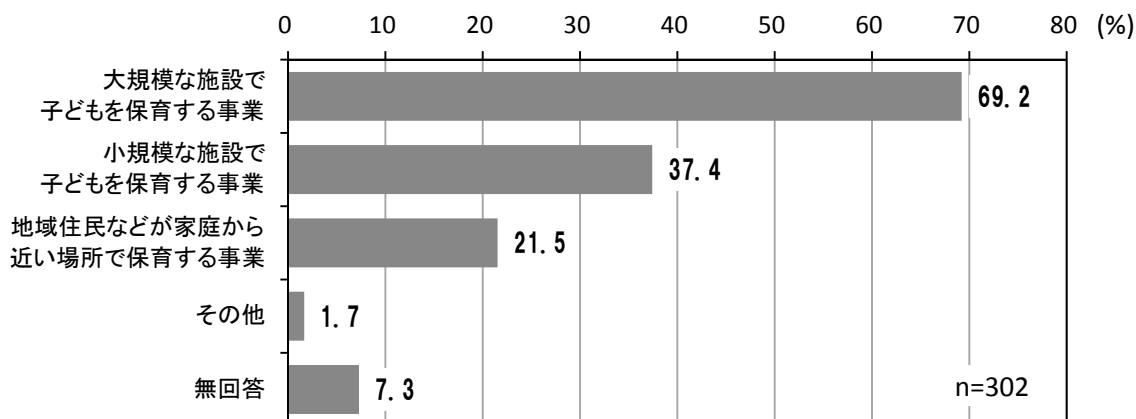
※濃い網掛け部は利用目的別に最も多かった利用希望日数

(4) 子どもを預ける際に望ましい事業・施設

子どもを預ける際に望ましい事業・施設は、「大規模な施設で子どもを保育する事業」が 69.2%で最も多く、次いで「小規模な施設で子どもを保育する事業」(37.4%)、「地域住民などが家庭から近い場所で保育する事業」(21.5%)の順となっています。

[問41で「利用したい」と回答した人のみ対象]

問42 問41の目的でお子さんを預ける場合、次のいずれが望ましいと思われますか。(当てはまるものすべてに○)



《家族構成別》

○年齢別では、“0歳”と“1歳”で「小規模な施設で子どもを保育する事業」と「地域住民などが家庭から近い場所で保育する事業」の比率が全体と比べて高くなっており、“3歳”、“4歳”、“5歳”では「大規模な施設で子どもを保育する事業」が高くなっています。

○“ひとり親とお子さん”の家庭では、「大規模な施設で子どもを保育する事業」と「地域住民などが家庭から近い場所で保育する事業」が全体と比べて高くなっており、「小規模な施設で子どもを保育する事業」が低くなっています。

(%)

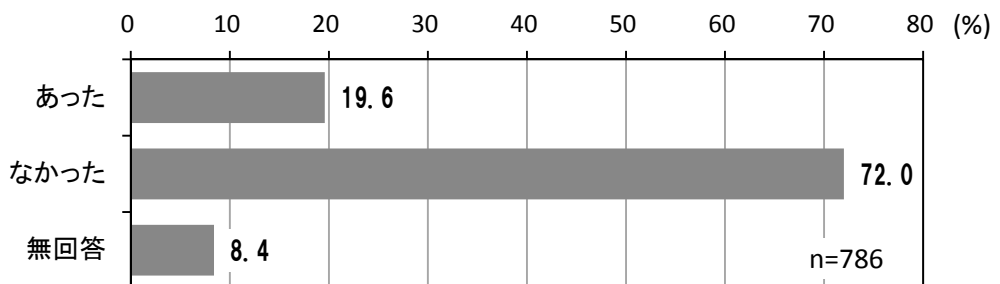
		n	大規模な施設で子どもを保育する事業	小規模な施設で子どもを保育する事業	地域住民などが家庭から近い場所で保育する事業	その他	無回答
全体		786	69.2	37.4	21.5	1.7	7.3
年齢	0歳	172	★ 47.5	☆ 54.1	△ 29.5	1.6	6.6
	1歳	142	67.8	☆ 47.5	△ 27.1	0.0	3.4
	2歳	141	67.3	32.7	17.3	1.9	3.8
	3歳	106	☆ 80.9	▼ 29.8	★ 10.6	0.0	10.6
	4歳	81	☆ 82.6	▼ 30.4	19.6	6.5	10.9
	5歳	83	△ 77.1	★ 17.1	22.9	0.0	11.4
家族構成	両親とお子さん	715	68.8	37.5	20.4	1.8	7.7
	ひとり親とお子さん	35	☆ 80.0	▼ 30.0	☆ 40.0	0.0	▼ 0.0
	その他	30	66.7	☆ 50.0	☆ 50.0	0.0	▼ 0.0

(5) 子どもを泊りがけで家族以外の人に預けた機会の有無

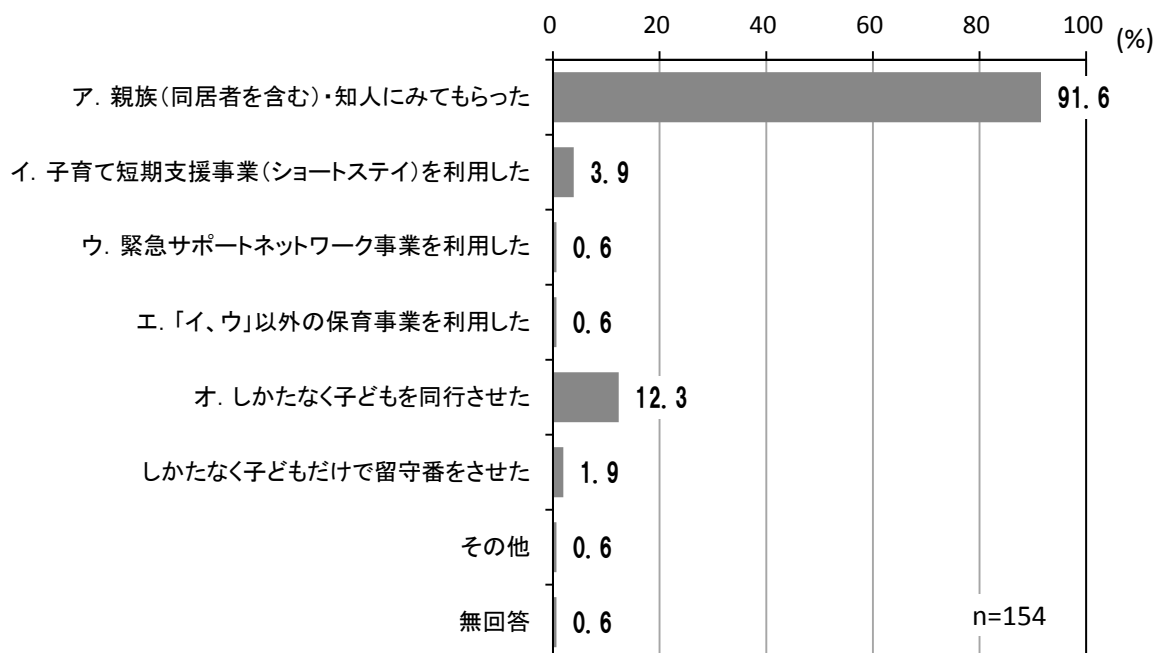
泊りがけで家族以外の人に預けた機会は「あった」が19.6%、「なかった」は72.0%となりました。
 「あった」と回答した人は「親族（同居者を含む）・知人にみてもらった」が91.6%と多数を占め、「しかたなく子どもを同行させた」が12.3%となっています。

問43 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の入院など）により、お子さんを『泊りがけ』で家族以外にみてもらったことはありませんでしたか。（当てはまるものすべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数を □ 内に数字でご記入ください。）

■泊りがけで家族以外の人に預けた機会の有無



■家族以外の人に預けた場合の対処方法【複数回答】



■対処方法ごとの利用日数

(%)

対処方法と利用日数	1日	2日	3日	4日	5日	6 ~ 10日	11 ~ 20日	21日 以上	無回答
ア. 親族（同居者を含む）・知人にみてもらった (n=141)	14.9	12.8	16.3	3.5	9.9	22.0	8.5	9.2	2.8
イ. 子育て短期支援事業（ショートステイ）を利用した (n=6)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	83.3
ウ. 緊急ヘルプネットワーク事業を利用した (n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
エ. 「イ、ウ」以外の保育事業を利用した (n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
オ. しかたなく子どもを同行させた (n=19)	26.3	15.8	26.3	5.3	5.3	10.5	0.0	5.3	5.3
カ. しかたなく子どもだけで留守番をさせた (n=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3
キ. その他 (n=1)	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

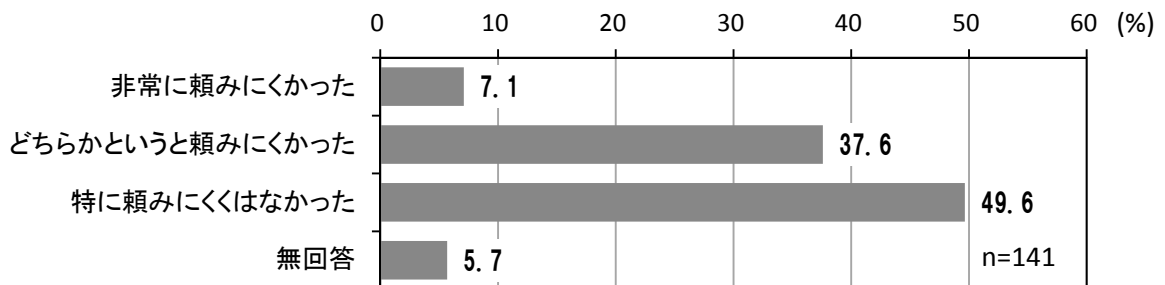
※濃い網掛け部は対処方法別に最も多かった利用日数

(6) 親族・知人に預かってもらった際の頼みにくさ

親族・知人に泊りがけで預かってもらった際の頼みにくさは、「特に頼みにくくはなかった」が49.6%とほぼ半数を占め、「どちらかというとな頼みにくかった」は37.6%となっています。

[問43で「ア. 親族・知人にみてもらった」と回答した人のみ対象]

問44 親族・知人の方に頼みにくくはなかったですか。(1つに○)



10. 小学校就学後の放課後の過ごし方

(1) 小学校就学後の放課後の過ごし方

放課後の過ごし方は、低学年・高学年ともに「自宅」がほぼ半数近くで最も多くなっています。次いで、低学年では「学童クラブ」(43.0%)、「習い事」(38.7%)の順となっていますが、高学年では「習い事」(40.9%)、「学童クラブ」(26.9%)の順となっています。

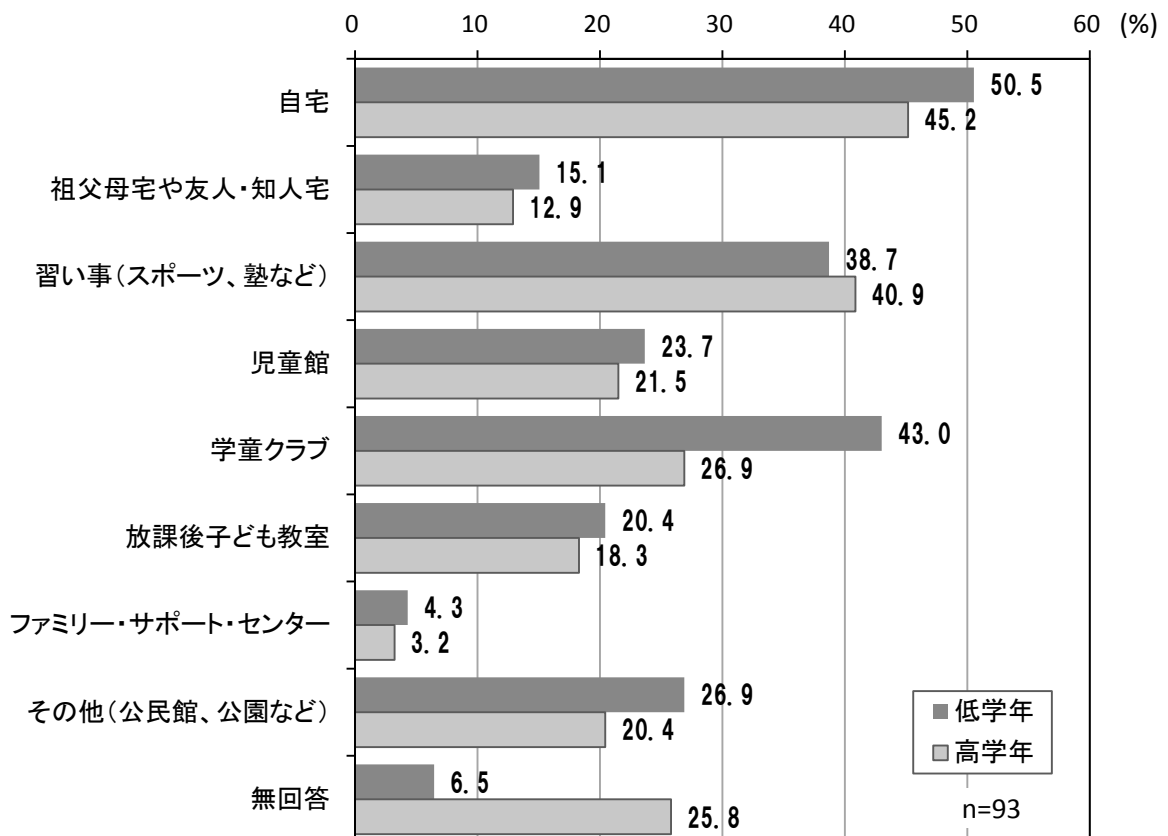
週あたりの希望日数では、「自宅」「学童クラブ」「ファミリー・サポート・センター」が「5日」と多くなっているのに対し、他の過ごし方では「1日」が多くなっています。

学童クラブの希望終了時刻は「18時台」、「17時台」が多くなっています。

[お子さんが5歳以上の人のみ対象]

問45 お子さんが小学校に入ったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(当てはまるものすべてに○をつけ、それぞれ週あたりの日数や時間について □ 内に数字をご記入ください。)

■放課後の過ごし方【複数回答】



■過ごし方ごとの週あたり希望日数（低学年）【複数回答】

(%)

放課後の過ごし方	1日	2日	3日	4日	5日	無回答
自宅 (n=47)	23.4	21.3	17.0	8.5	29.8	0.0
祖父母宅や友人・知人宅 (n=14)	50.0	35.7	7.1	0.0	7.1	0.0
習い事（スポーツ・塾など） (n=36)	52.8	36.1	11.1	0.0	0.0	0.0
児童館 (n=22)	40.9	18.2	13.6	9.1	18.2	0.0
学童クラブ (n=40)	5.0	2.5	12.5	15.0	65.0	0.0
放課後子ども教室 (n=19)	52.6	21.1	5.3	0.0	21.1	0.0
ファミリー・サポート・センター (n=4)	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
その他（公民館、公園など） (n=25)	12.0	44.0	32.0	4.0	8.0	0.0

※濃い網掛け部は過ごし方別に最も多かった希望日数

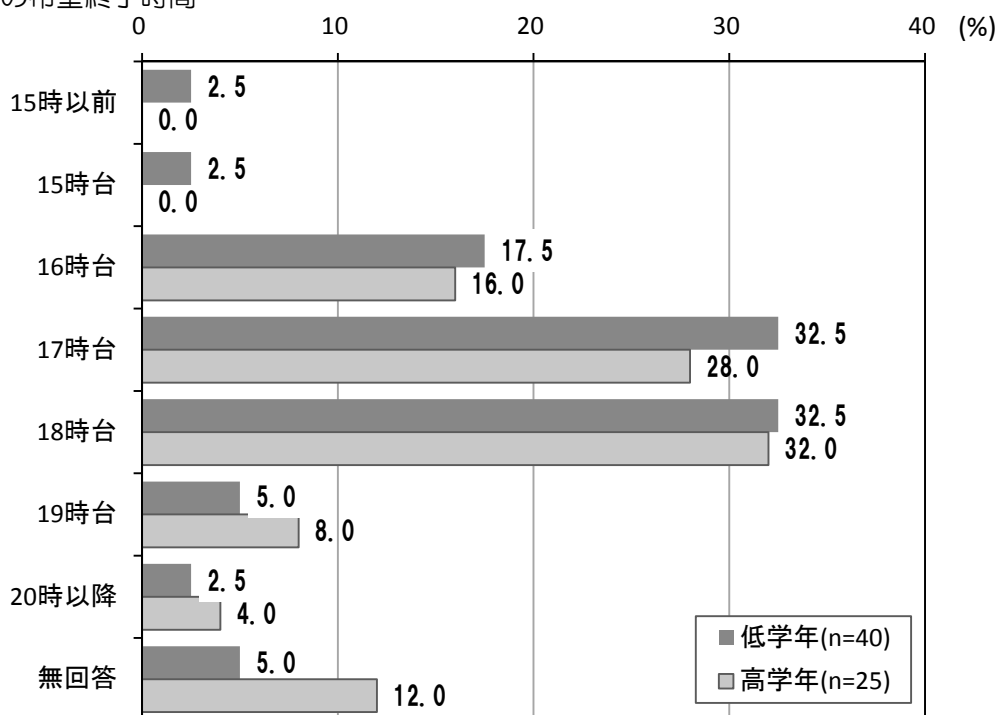
■過ごし方ごとの週あたり希望日数（高学年）【複数回答】

(%)

放課後の過ごし方	1日	2日	3日	4日	5日	無回答
自宅 (n=42)	23.8	26.2	21.4	2.4	26.2	0.0
祖父母宅や友人・知人宅 (n=12)	41.7	33.3	8.3	8.3	8.3	0.0
習い事（スポーツ・塾など） (n=38)	28.9	47.4	15.8	0.0	7.9	0.0
児童館 (n=20)	40.0	20.0	25.0	5.0	10.0	0.0
学童クラブ (n=25)	4.0	4.0	20.0	20.0	52.0	0.0
放課後子ども教室 (n=17)	47.1	17.6	5.9	0.0	29.4	0.0
ファミリー・サポート・センター (n=3)	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0
その他（公民館、公園など） (n=19)	21.1	36.8	21.1	5.3	15.8	0.0

※濃い網掛け部は過ごし方別に最も多かった希望日数

■学童クラブの希望終了時間



(2) 土曜日、日曜・祝日、長期の休みの学童クラブの利用希望

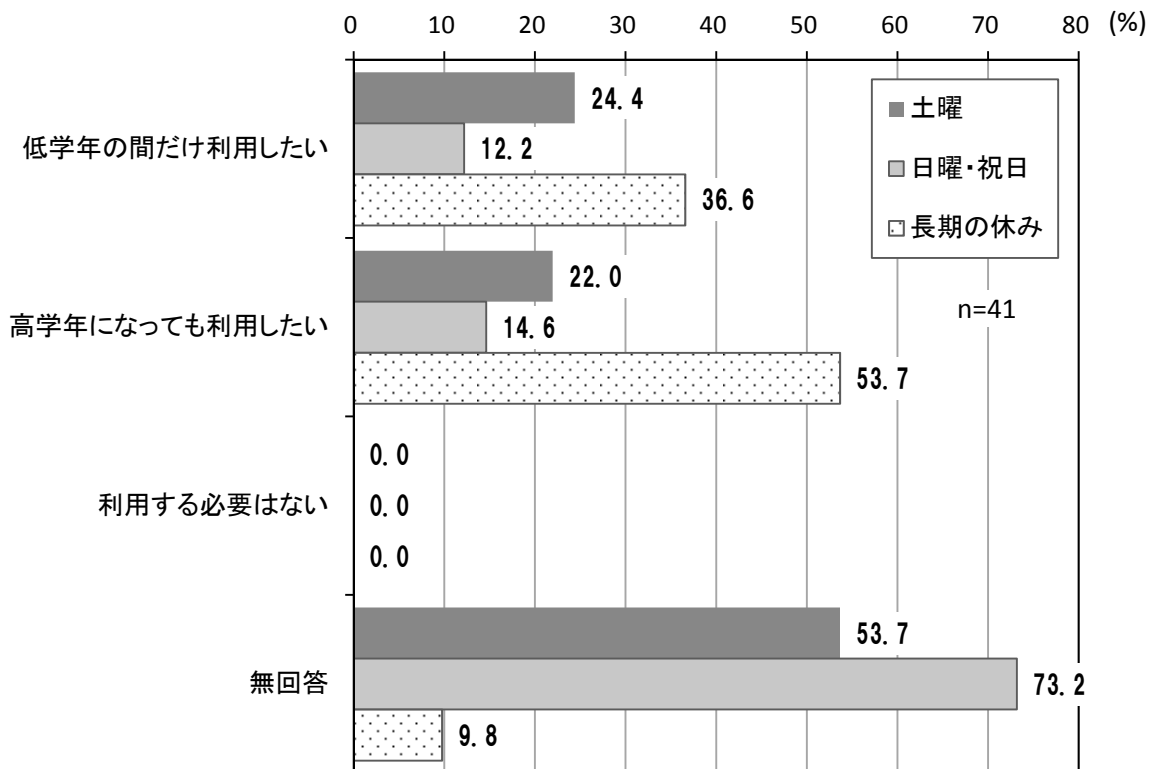
土曜日の利用希望は「低学年の間だけ利用したい」、「高学年になっても利用したい」の順に多くなっていますが、日曜・祝日、長期の休みでは、「高学年になっても利用したい」、「低学年の間だけ利用したい」の順になっています。

利用希望時間の開始時刻は「8 時台」が最も多く、終了時刻は「18 時台」が最も多くなっています。

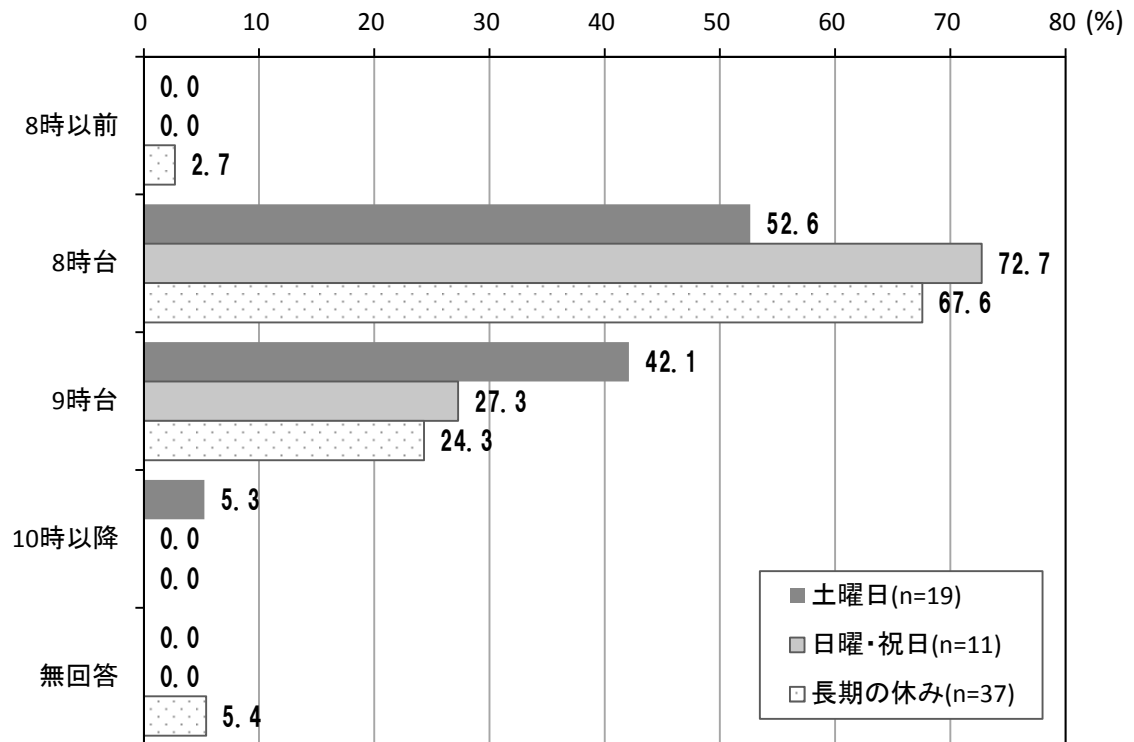
[問45で「学童クラブ」と回答した人のみ対象]

問46 土曜日、日曜・祝日、長期の休み（春・夏・冬休み）について、それぞれの期間における学童クラブの利用希望と利用したい時間帯をお答えください。

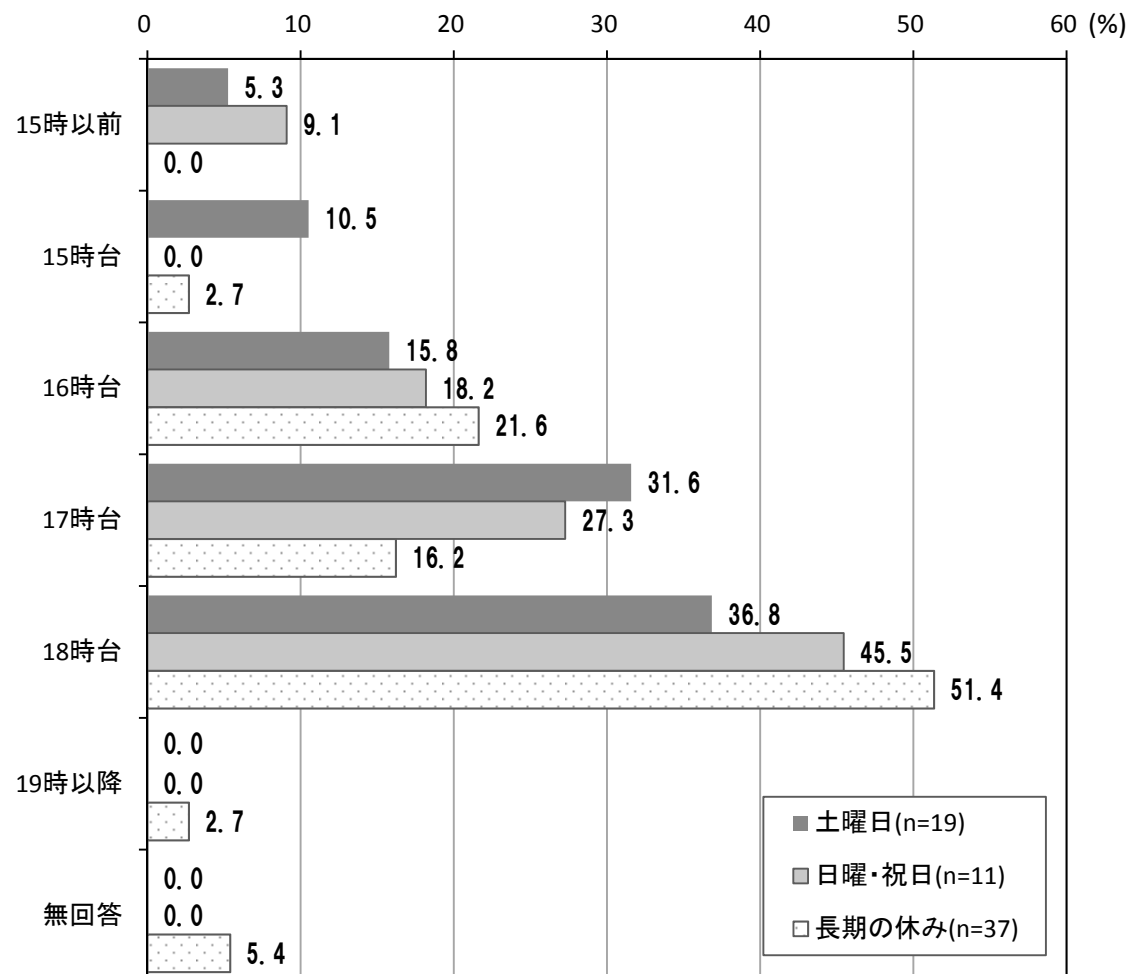
■土曜日、日曜・祝日、長期の休みの利用希望



■土曜日、日曜・祝日、長期の休みの希望開始時刻



■土曜日、日曜・祝日、長期の休みの希望終了時刻



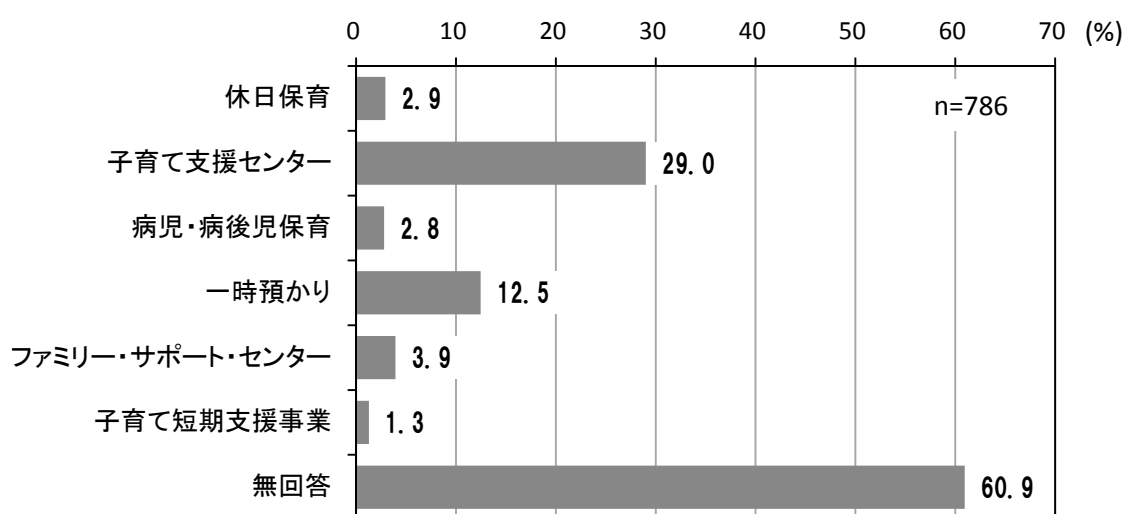
11. 子育て支援事業の利用場所

問47 お子さんが現在利用している、または今後利用を希望する子育て支援事業の場所（市町村）についてうかがいます。（当てはまる番号に ○ をつけ、市外利用の場合は市町村名をご記入ください）

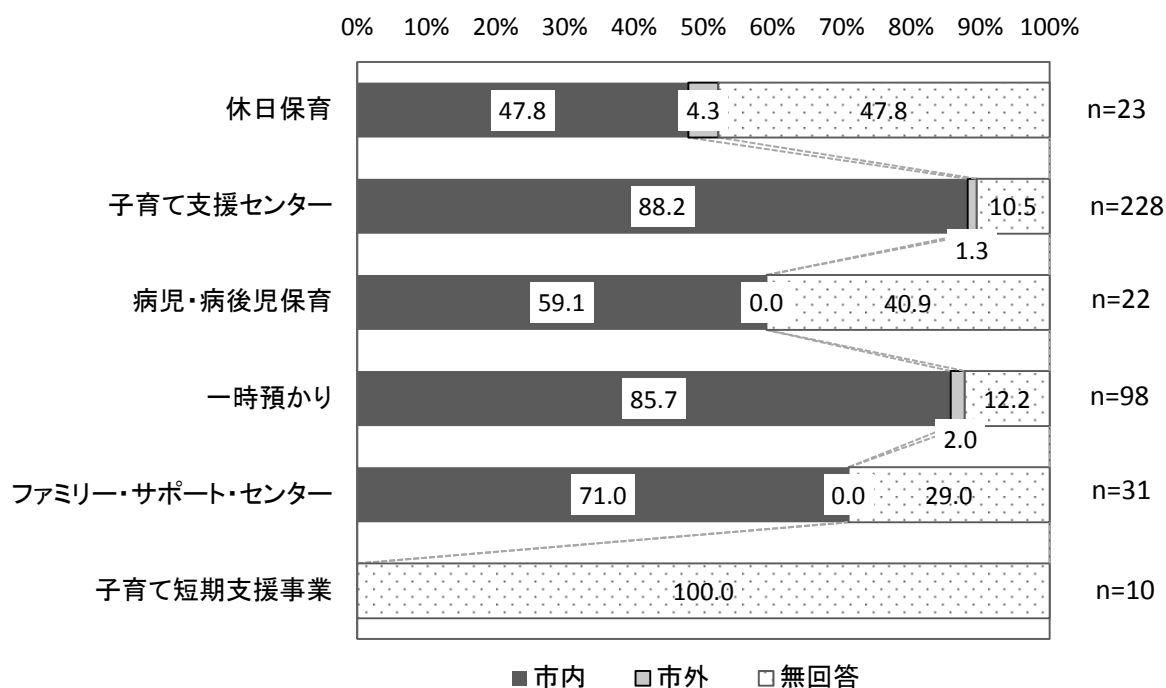
（1）現在利用している子育て支援事業と場所

「子育て支援センター」が29.0%と最も多く、次いで「一時預かり」（12.5%）となっています。利用場所はいずれも「市外」が5%未満となっています。

■現在利用している子育て支援事業



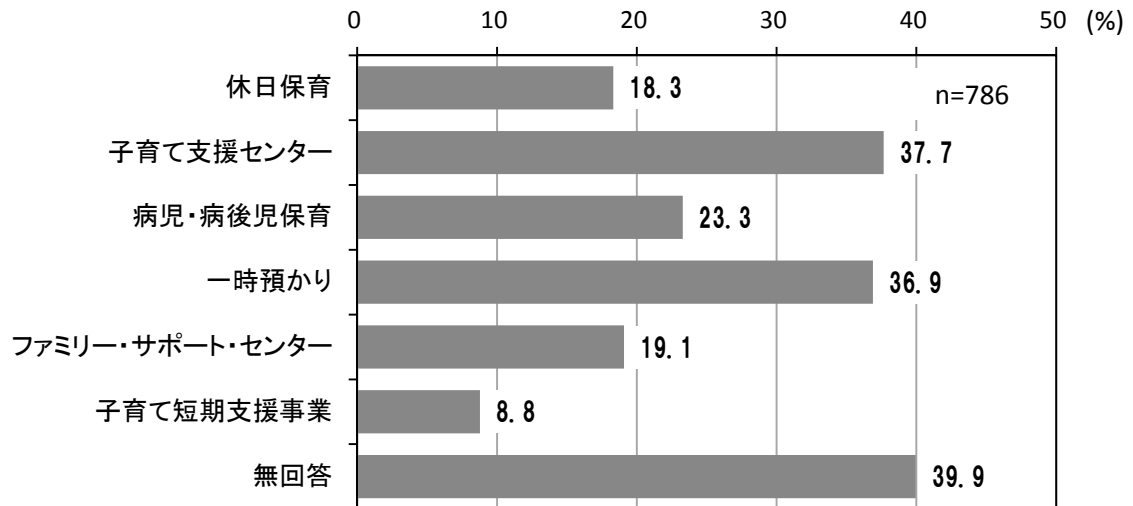
■現在利用している子育て支援事業の場所



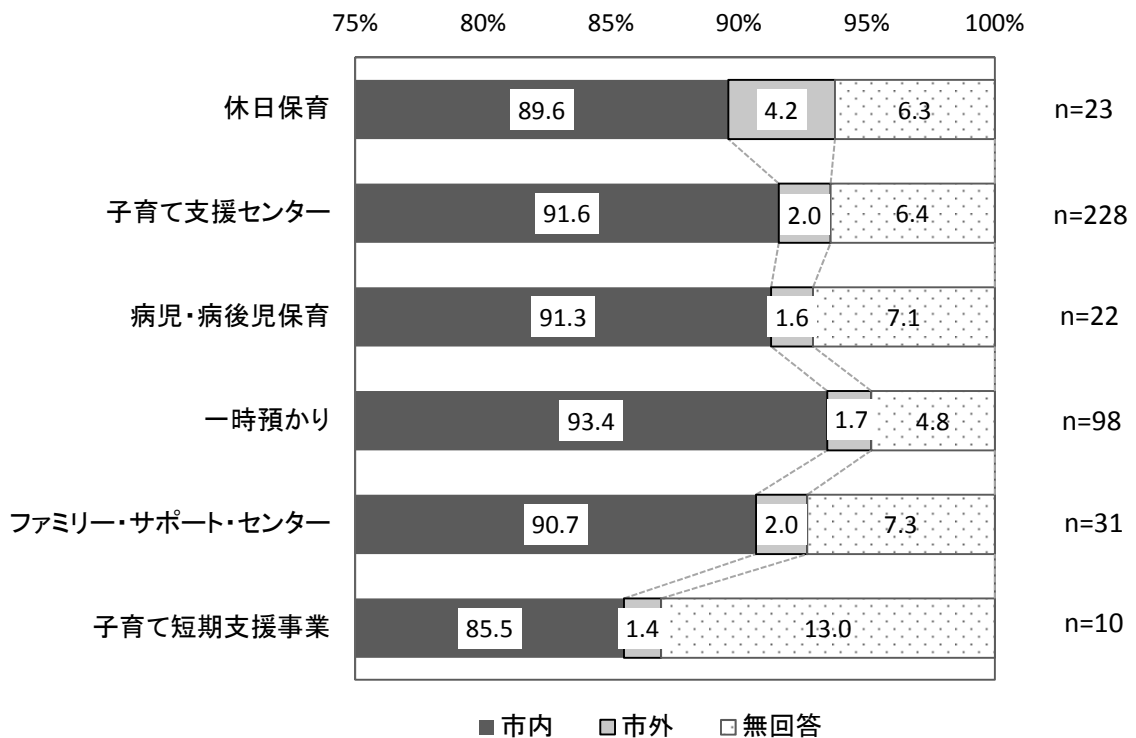
(2) 今後利用を希望する子育て支援事業と場所

「子育て支援センター」が37.7%、「一時預かり」が36.9%の順で多くなっています。
 利用場所はいずれも「市外」が5%未満となっています。

■今後利用を希望する子育て支援事業



■今後利用を希望する子育て支援事業の場所



12. 職場と子育ての両立支援制度

(1) 育児休業の取得状況と取得していない理由

《母親》

お子さんが生まれた時「働いていなかった」が 67.6%と多数を占め、育児休業を「取得した」は 18.1%となっています。

育児休業を「取得していない」の理由としては、「子育てや家事に専念するため退職した」が 43.0%と最も多く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(21.0%)、「有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった」(19.0%)の順となっています。

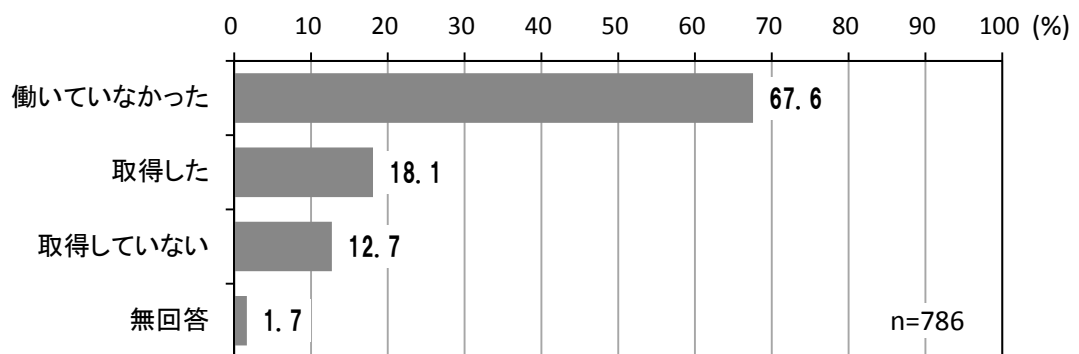
《父親》

お子さんが生まれた時、育児休業を「取得していない」が 87.8%と多数を占め、育児休業を「取得した」は 4.2%となっています。

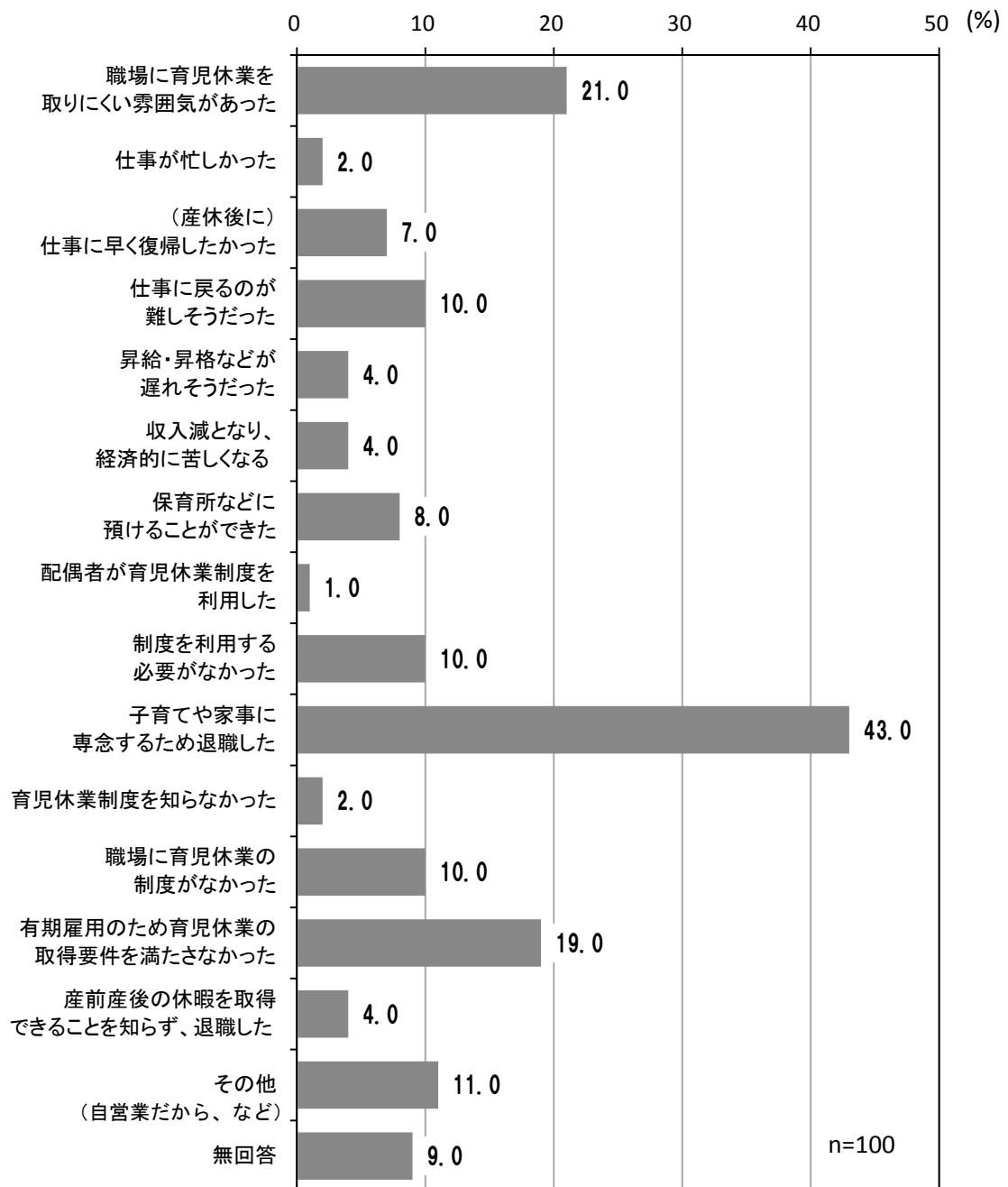
育児休業を「取得していない」の理由としては、「制度を利用する必要がなかった」が 39.3%と最も多く、次いで「仕事が忙しかった」(31.7%)、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(23.3%)の順となっています。

問48 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。(当てはまるもの1つに○をつけ、「取得していない」方はその理由について、ア～ソから選んでご記入ください。)

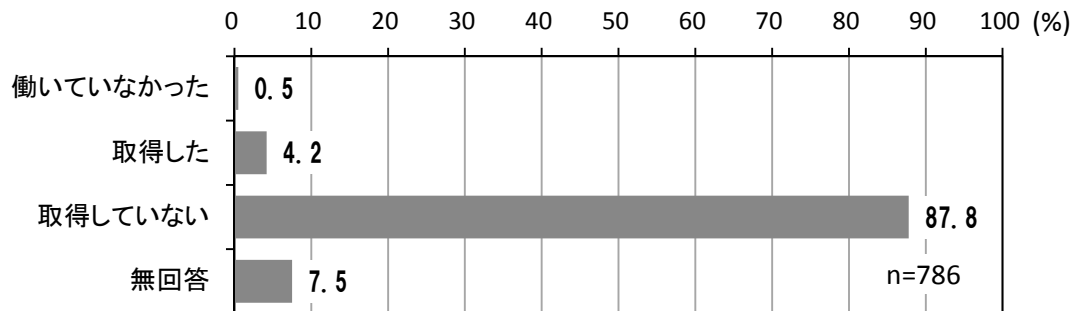
■育児休業取得状況（母親）



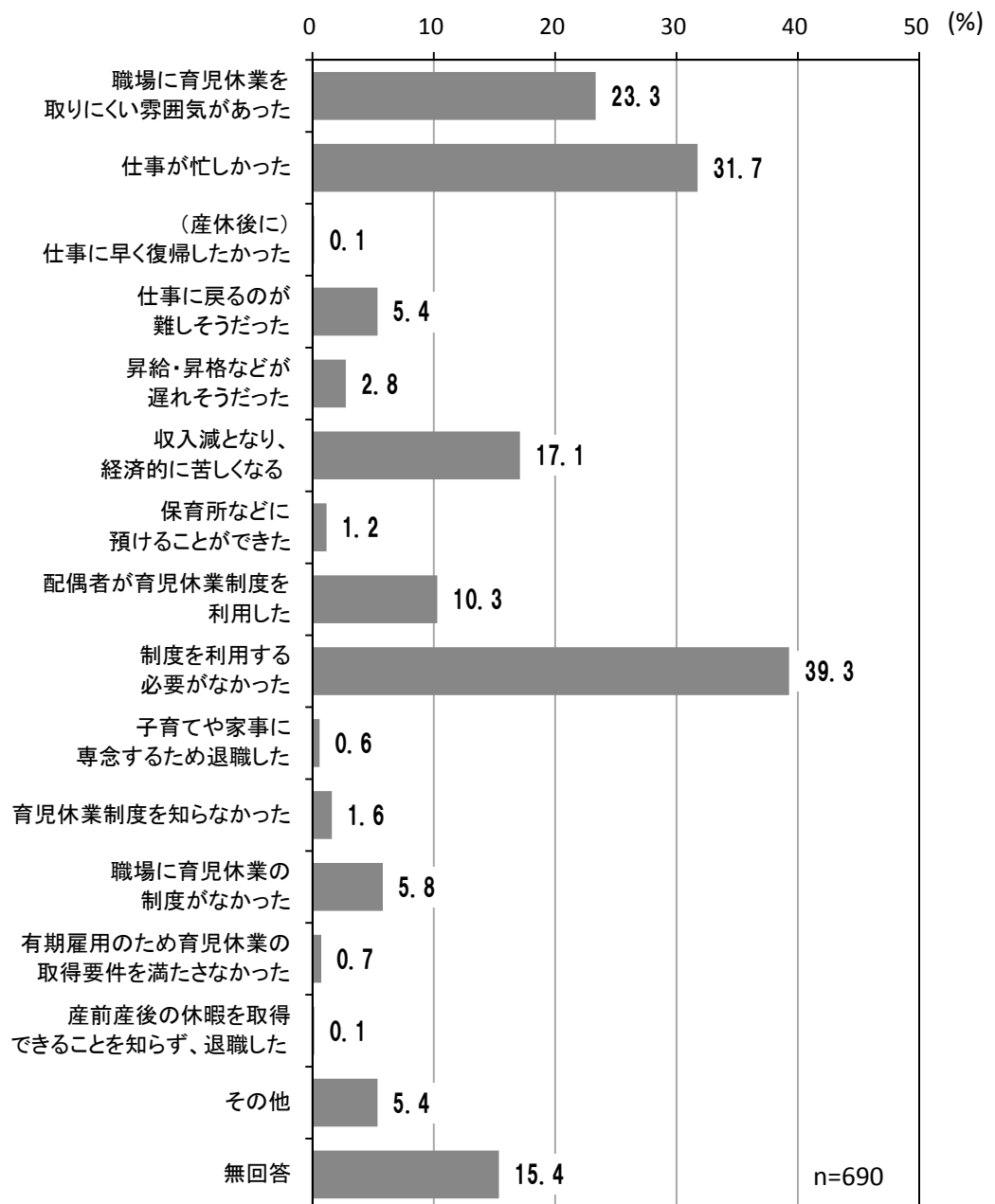
■ 育児休業を取得していない理由（母親）



■ 育児休業取得状況（父親）



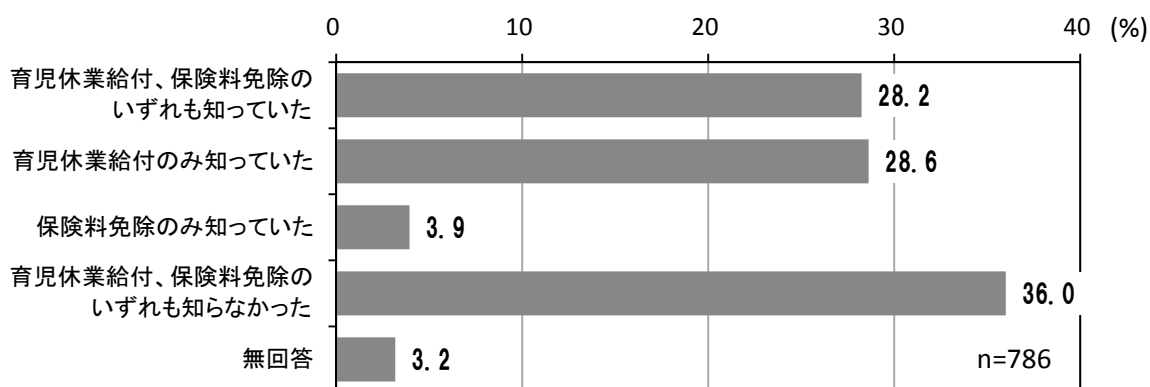
■ 育児休業を取得していない理由（父親）



(2) 育児休業に関わる制度の認知度

「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が 36.0%と最も多く、次いで「育児休業給付のみ知っていた」(28.6%)、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」(28.2%)の順となっています。

問49 子どもが原則1歳（保育所に入れないなど一定の要件を満たす場合は1歳6か月）になるまで育児休業給付が支給されるしくみや、子どもが満3歳になるまでの育児休業等の期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になるしくみをご存じでしたか。（1つに○）

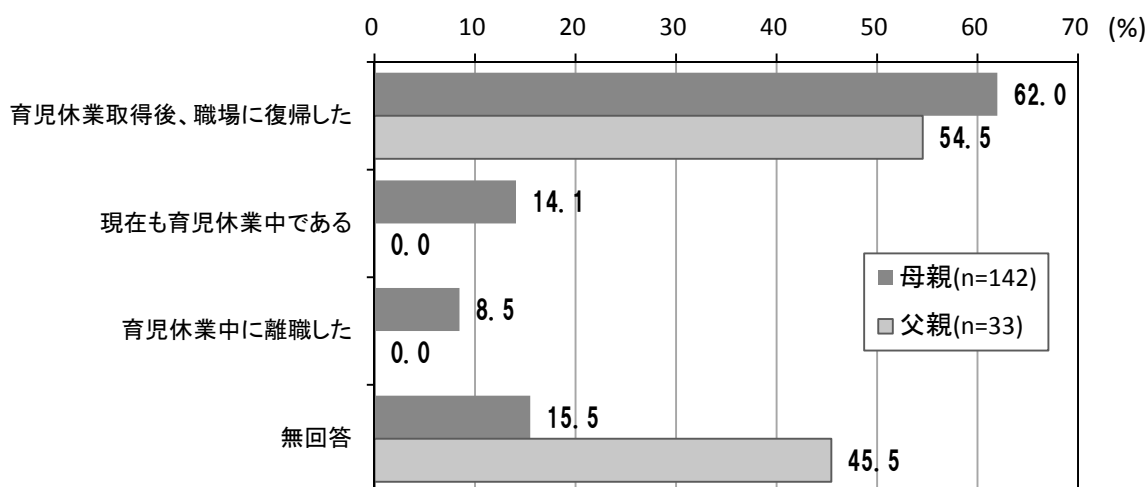


(3) 育児休業後の職場復帰について

母親、父親ともに「育児休業取得後、職場に復帰した」が半数を超えていました。

[問48で育児休業を「取得した」と回答した人のみ対象]

問50 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

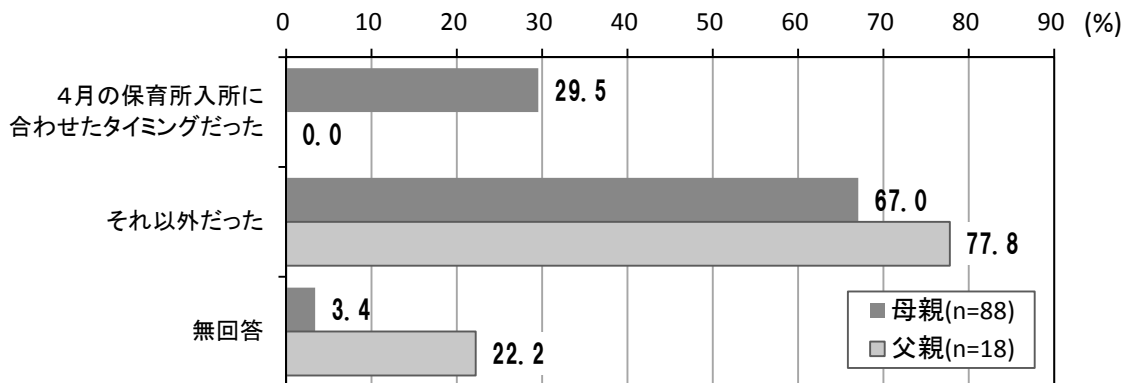


(4) 育児休業後の職場復帰のタイミング

職場復帰に関して、母親、父親ともに4月の保育所入所に合わせたタイミングではない「それ以外だった」が多数を占めています。

[問50で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した人のみ対象]

問51(1) 育児休業から職場に復帰したのは、4月の保育所入所に合わせたタイミングでしたか。



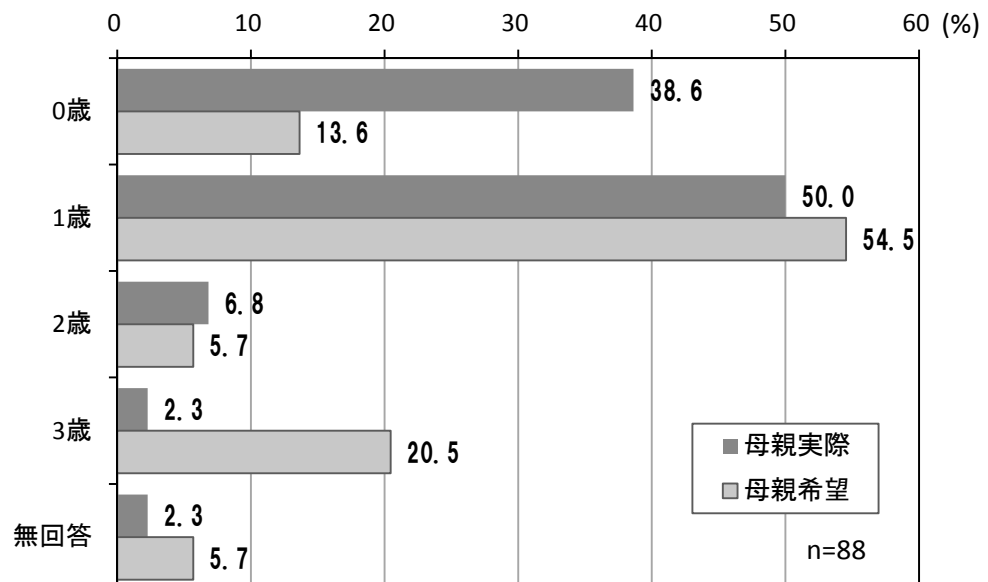
(5) 職場復帰時のお子さんの年齢

母親は、職場復帰時の実際のお子さんの年齢は「1歳」が最も多く、次いで「0歳」となっています。復帰希望年齢では「1歳」の次に「3歳」が多くなっています。
父親は、実際の復帰、希望の復帰ともに「0歳」が多くなっています。

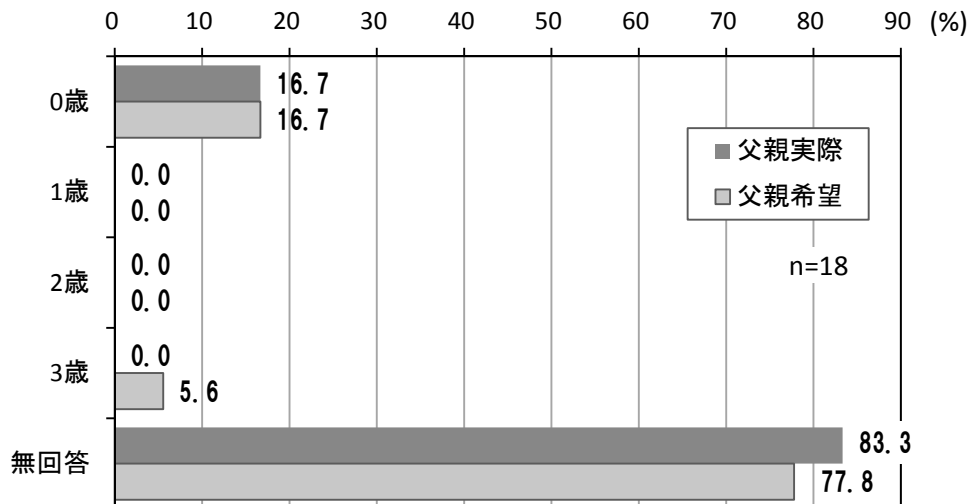
[問50で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した人のみ対象]

問51(2) 育児休業からの職場復帰は、「実際」にお子さんが何歳何か月のときでしたか。また、「希望」では何歳何か月のときまで育児休業を取りたかったですか。

■職場復帰時のお子さんの年齢（母親）



■職場復帰時のお子さんの年齢（父親）



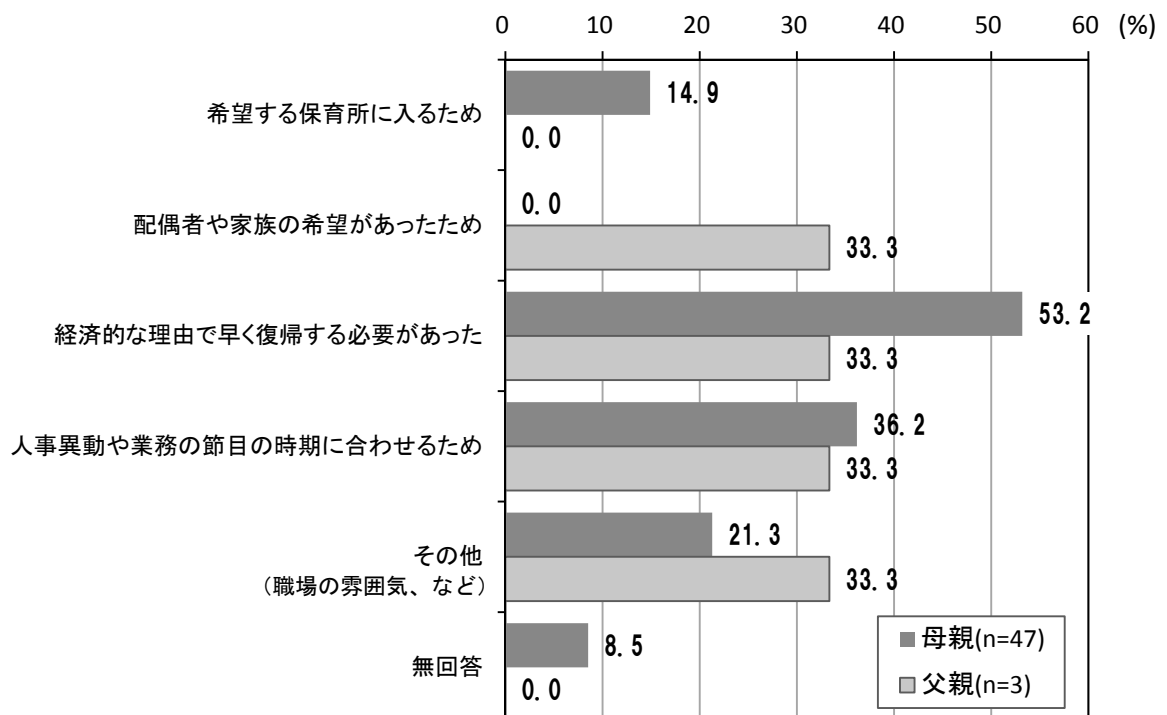
(6) 希望の時期に職場復帰しなかった理由

希望より早く復帰した人の中では、母親は「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が53.2%で最も多く、父親は「配偶者や家族の希望があったため」、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」、「その他」が同数でした。希望より遅く復帰した人の中では、母親は「希望する保育所に入れなかったため」が最も多くなっています。父親は該当する回答者がいませんでした。

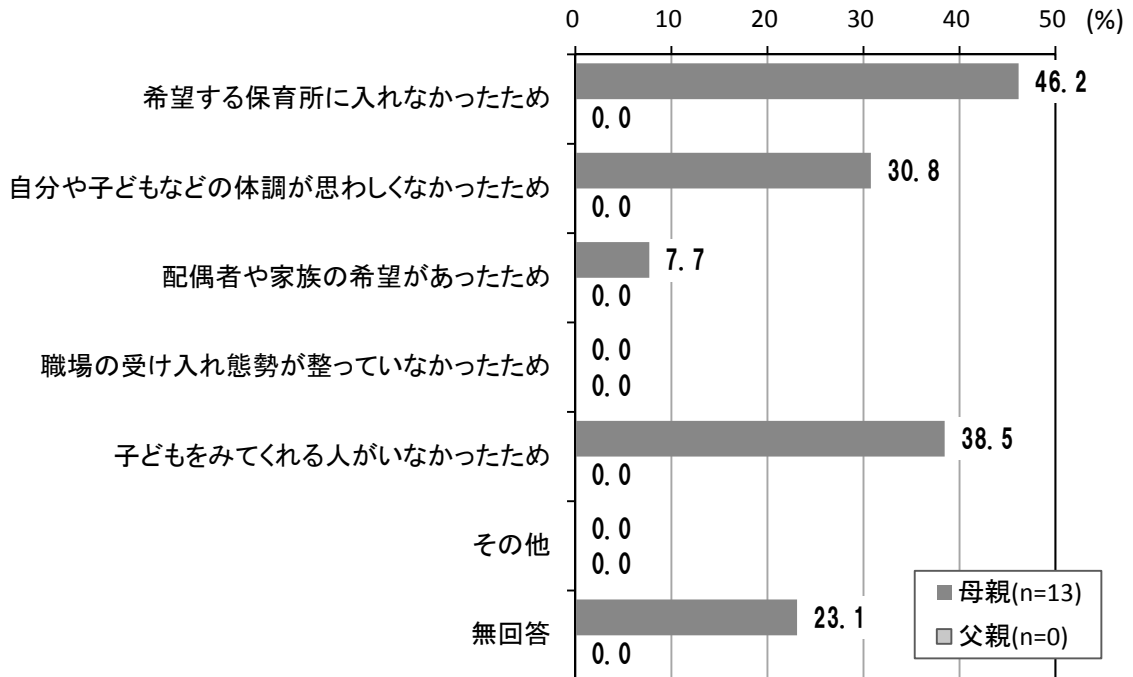
[問51(2)で実際の職場復帰時期と希望が異なると回答した人のみ対象]

問51(3)希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

■希望より早く復帰した人の理由【複数回答】



■希望より遅く復帰した人の理由【複数回答】

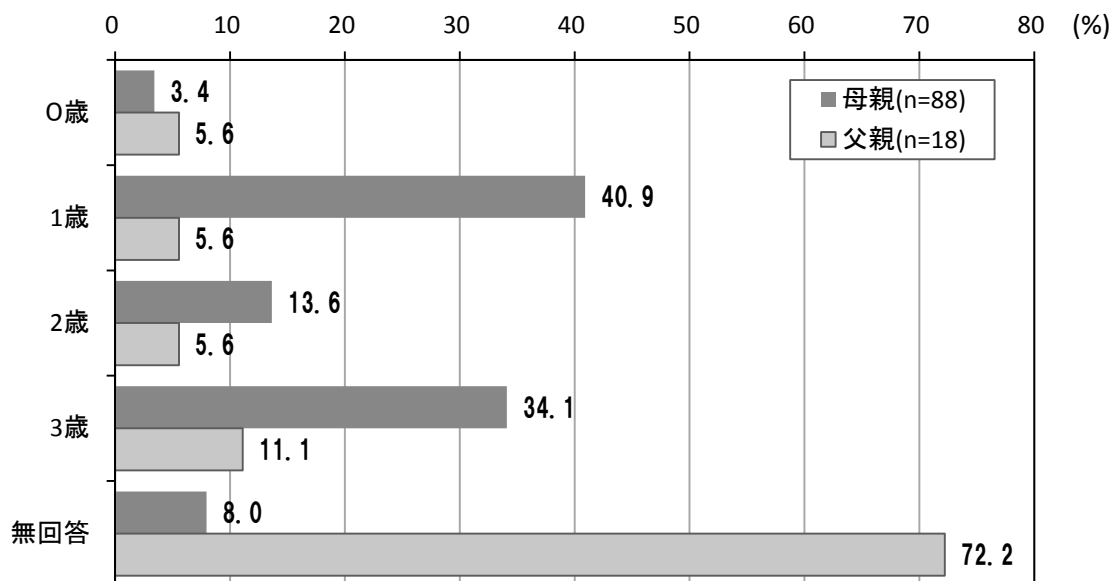


(7) 勤め先に3歳までの育児休暇制度がある場合の復帰希望時期

母親は「1歳」が40.9%と最も多く、次いで「3歳」(34.1%)の順となっています。
 父親は「3歳」11.1%と最も多く、次いで「0歳」「1歳」「2歳」が同率で並んでいます。

[問50で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した人のみ対象]

問51(4) お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。

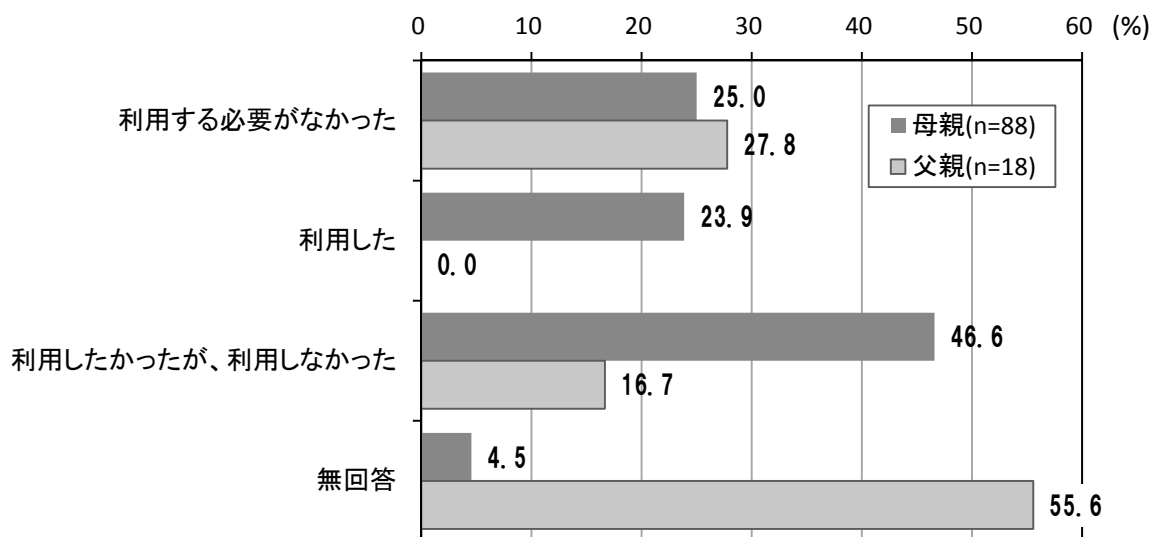


(8)「短時間勤務制度」の利用有無

母親は「利用したかったが、利用しなかった」が 46.6%と最も多く、父親は「利用する必要がなかった」が 27.8%と最も多くなっています。

[問50で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した人のみ対象]

問51 (5) 育児休業からの職場復帰時には、「短時間勤務制度」を利用しましたか。

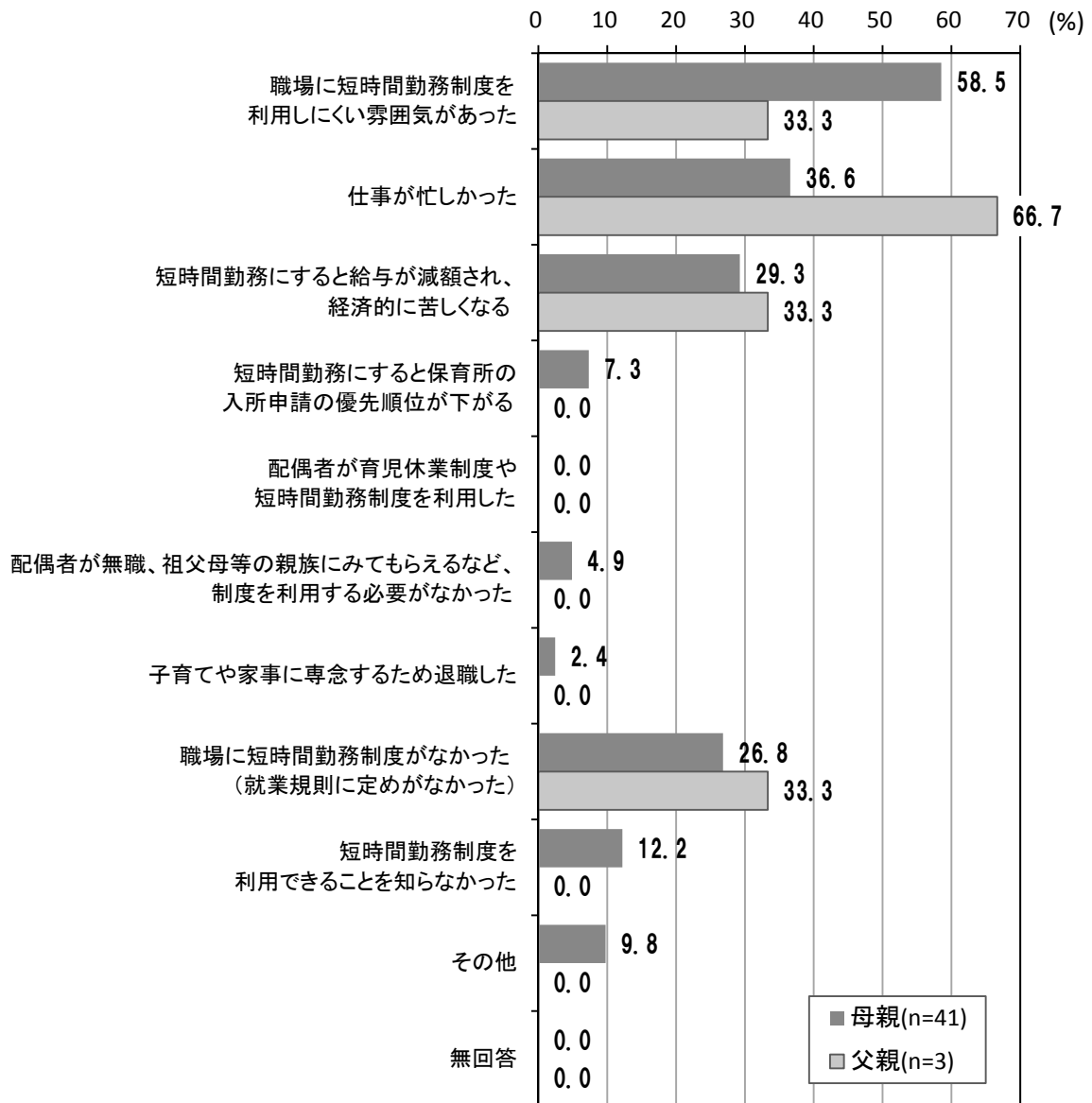


(9)「短時間勤務制度」を利用しなかった理由

母親は「職場に短時間勤務制度を利用しにくい雰囲気があった」が 58.5%と最も多く、父親は「仕事が忙しかった」が 66.7%と大多数を占めています。

[問51(5)で「利用したかったが、利用しなかった」と回答した人のみ対象]

問51(6)「短時間勤務制度」を利用しなかった理由はなんですか。【複数回答】

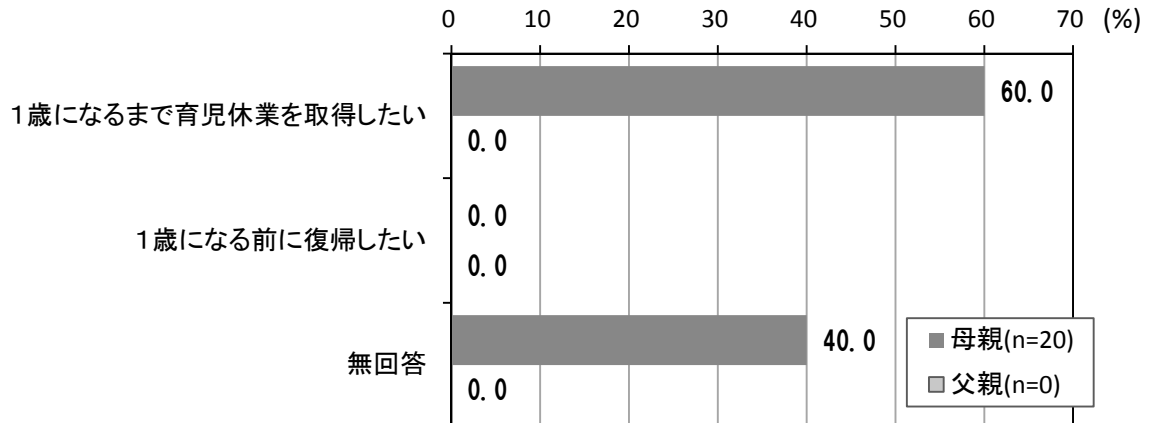


(10) 1歳になったときに必ず利用できる事業があった場合の育児休業取得希望

母親は「1歳になるまで育児休業を取得したい」が60.0%となりました。
 父親は回答の対象者がいませんでした。

[問50で「現在も育児休業中である」と回答した人のみ対象]

問52 お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。

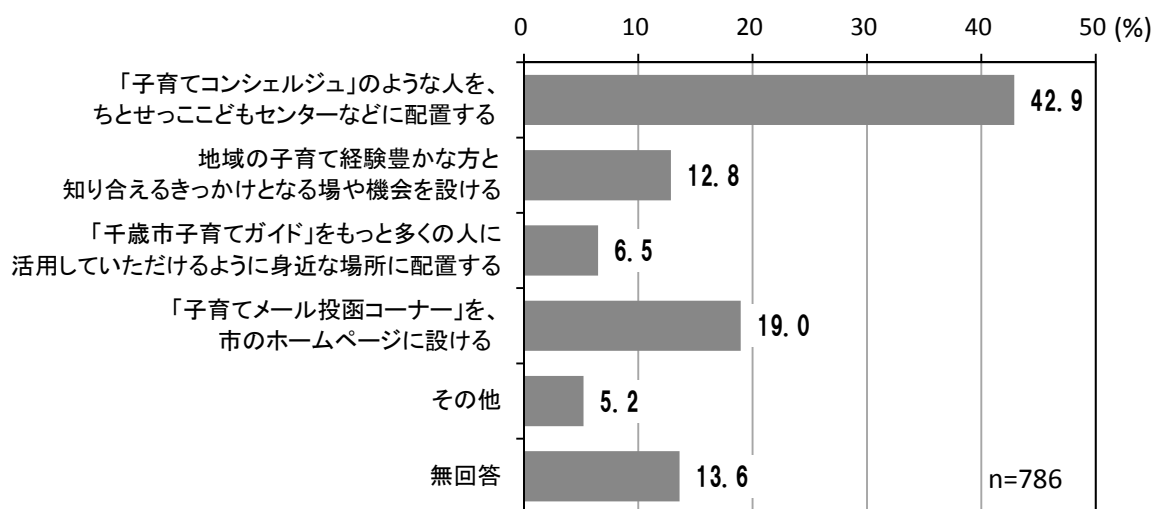


13. これからの子ども・子育て支援全般について

(1) 子育ての支援体制について

『子育てコンシェルジュ』のような人をちとせっこどもセンターなどに配置する」が 42.9%と最も多く、半数近くを占めています。次いで、『子育てメール投函コーナー』を市のホームページに設ける」が 19.0%です。

問53 子育て（教育を含む）をする上での相談等の支援体制として、どのような体制・しくみがあればよいとお考えですか。（1つに○）



《家族構成、居住年数別》

- “ひとり親とお子さん”と“その他”の家庭では『子育てコンシェルジュ』のような人を配置」の比率が全体と比べて低くなっています。
- 居住年数別では年数毎の違いはそれほど大きくなく、総じて『子育てコンシェルジュ』のような人を配置」が多くなっています。

(%)

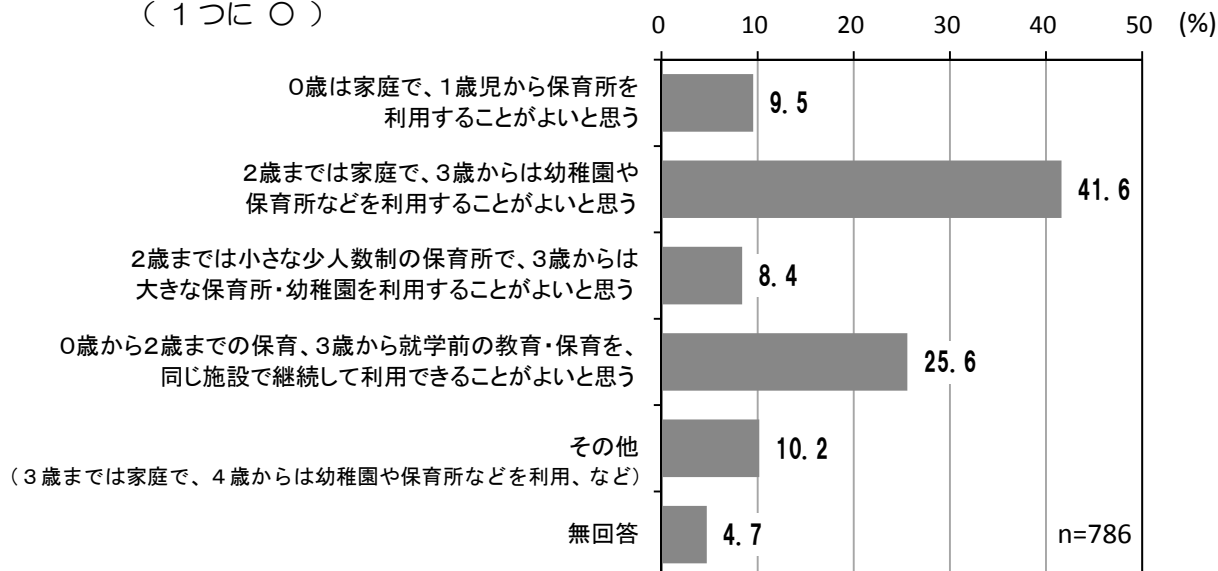
	n	「子育てコンシェルジュ」のような人を配置	子育て経験豊かな方と知り合える場や機会	「千歳市子育てガイド」を身近な場所に配置	「子育てメール投函コーナー」を、ホームページに設ける	その他	無回答	
全体	786	42.9	12.8	6.5	19.0	5.2	13.6	
家族構成	両親とお子さん	715	43.9	13.1	6.4	18.9	5.0	12.6
	ひとり親とお子さん	35	★31.4	14.3	5.7	20.0	5.7	△22.9
	その他	30	▼36.7	▼6.7	10.0	20.0	10.0	16.7
居住年数	1年未満	36	44.4	13.9	8.3	16.7	8.3	▼8.3
	1年以上5年未満	238	45.8	16.4	5.0	16.0	5.0	11.8
	5年以上10年未満	187	39.6	11.8	10.2	20.3	5.3	12.8
	10年以上20年未満	125	43.2	12.0	4.8	20.8	4.8	14.4
	20年以上	193	42.0	9.8	5.2	21.2	5.2	16.6

(2) 教育・保育施設の入所についての望ましい姿

「2歳までは家庭で、3歳からは幼稚園や保育所などを利用することがよいと思う」が41.6%と最も多く、次いで「0歳から2歳までの保育、3歳から就学前の教育・保育を、同じ施設で継続して利用できることがよいと思う」が25.6%となっています。

問54 本来、子どもの教育・保育施設の入所についてはどうあることが望ましいと思いますか。

(1つに○)



《定期的に利用したい事業別》

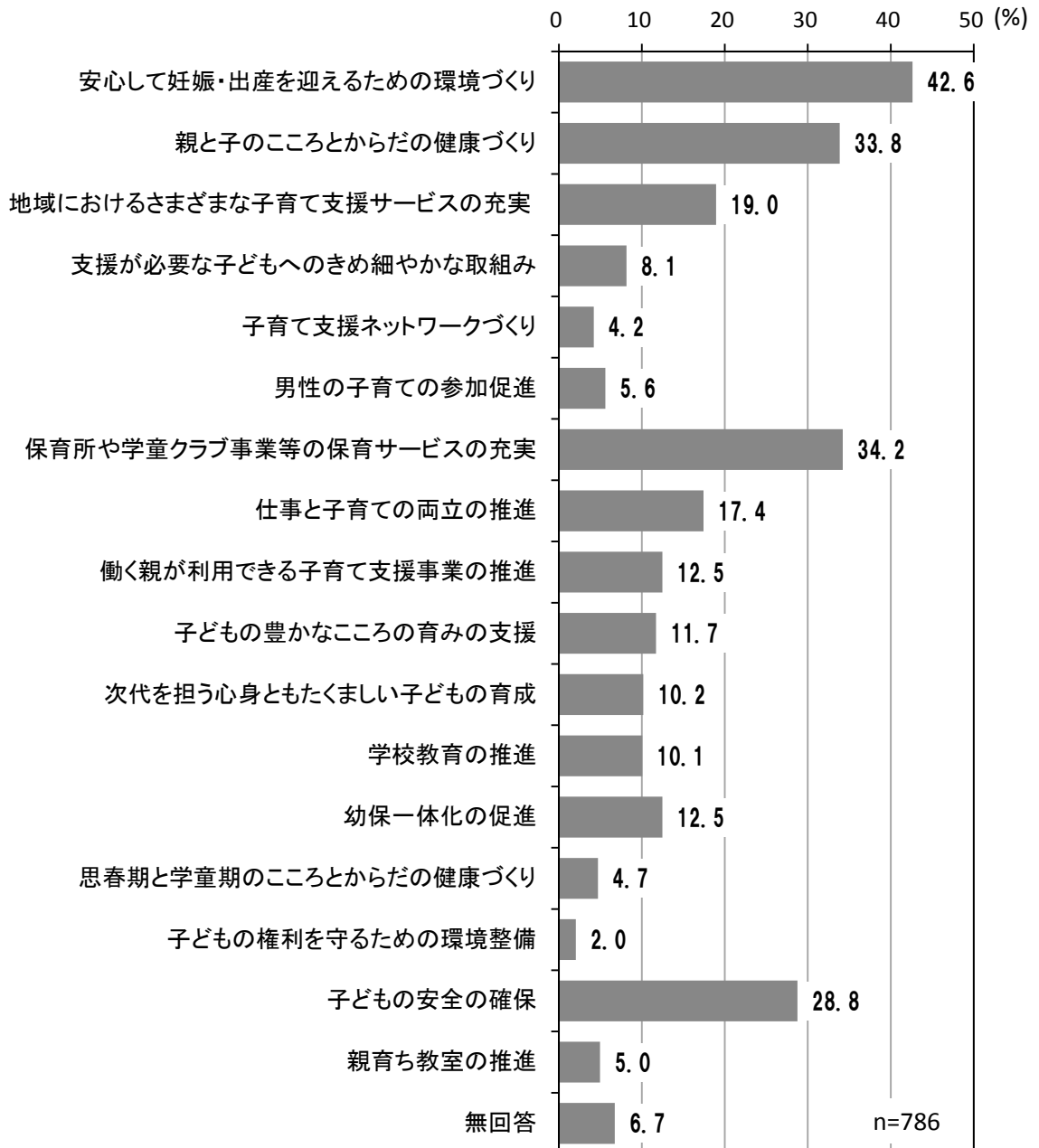
○ “幼稚園”では「2歳までは家庭で、3歳からは幼稚園や保育所などを利用することがよいと思う」が全体と比べて多くなっており、“認可保育所”、“認定こども園”、“家庭的保育”、“小規模な保育施設”では「0歳から2歳までの保育、3歳から就学前まで教育・保育を同じ施設で継続して利用できることがよいと思う」が多くなっています。(%)

		n	0歳は家庭で、1歳児から保育所を利用することがよいと思う	2歳までは家庭で、3歳からは幼稚園や保育所などを利用することがよいと思う	2歳までは少人数制の保育所で、3歳からは大きな保育所・幼稚園を利用することがよいと思う	0歳から2歳までの保育、3歳から就学前まで教育・保育を同じ施設で継続して利用できることがよいと思う
全体		786	9.5	41.6	8.4	25.6
定期的に利用したい事業	幼稚園	574	5.9	△ 49.3	8.5	22.3
	認可保育所	287	14.3	▼ 31.7	6.3	△ 34.5
	認定こども園	202	8.9	38.1	7.4	☆ 35.6
	家庭的保育	29	6.9	★ 24.1	△ 17.2	☆ 44.8
	小規模な保育施設	33	▼ 3.0	42.4	△ 15.2	☆ 36.4
	事業所内保育施設	75	9.3	37.3	10.7	28.0
	居宅訪問型保育	27	△ 18.5	▼ 33.3	7.4	△ 33.3
	その他の認可外保育施設	19	☆ 21.1	36.8	▼ 0.0	26.3
	幼稚園の預かり保育	209	7.7	42.6	9.6	25.8
	ファミリー・サポート・センター	82	8.5	▼ 34.1	4.9	△ 31.7

(3) 今よりも子育てしやすいまちとなるために重要なこと

「安心して妊娠・出産を迎えるための環境づくり」が42.6%と最も多く、次いで「保育所や学童クラブ事業等の保育サービスの充実」(34.2%)、「親と子のこころとからだの健康づくり」(33.8%)の順となっています。

問55 千歳市が、今よりももっと子育てしやすいまちとなるためにはどのようなことが重要だと思いますか。(主なものを3つまで○をつけてください。)



《家族構成、子育てで感じる事、母親の就労状況別》

- “ひとり親とお子さん” の家庭では「仕事と子育ての両立の推進」が 51.4%が最も多く、「安心して妊娠・出産を迎えるための環境づくり」が全体と比べて低くなっています。
- 子育てへの不安や負担を“よく感じる”人は、「親と子のこころとからだの健康づくり」が 44.6%で最も多くなっています。
- 母親がフルタイムで就労している家庭では、「保育所や学童クラブ事業等の保育サービスの充実」が 52.8%で最も高くなっています。

(%)

		n	安心して妊娠・出産を迎えるための環境づくり	親と子のこころとからだの健康づくり	地域におけるさまざまな子育て支援サービスの充実	支援が必要な子どもへのきめ細やかな取り組み	子育て支援ネットワークづくり	男性の子育ての参加促進
全体		786	42.6	33.8	19.0	8.1	4.2	5.6
家族構成	両親とお子さん	715	44.1	33.7	20.4	7.8	4.3	6.0
	ひとり親とお子さん	35	★ 17.1	31.4	★ 0.0	11.4	0.0	2.9
	その他	30	★ 30.0	△ 40.0	★ 6.7	△ 13.3	6.7	▼ 0.0
子育てへの不安や負担	よく感じる	56	★ 32.1	☆ 44.6	△ 25.0	☆ 19.6	0.0	1.8
	時々感じる	453	44.2	32.5	19.0	7.1	4.2	6.4
	あまり感じない	217	42.9	33.6	19.8	6.9	5.5	4.6
	まったく感じない	51	46.0	34.0	▼ 10.0	6.0	4.0	6.0
母親の就労状況	フルタイム	142	★ 28.9	31.0	▼ 13.4	6.3	1.4	4.9
	パートタイム等	150	44.7	▼ 28.0	15.3	6.7	0.7	6.7
	就労なし	471	46.1	37.2	21.9	9.6	6.2	5.7

		n	保育所や学童クラブ事業等の保育サービスの充実	仕事と子育ての両立の推進	働く親が利用できる子育て支援事業の推進	子どもの豊かなこころの育みの支援	次代を担う心身ともたくましい子どもの育成	学校教育の推進
全体		786	34.2	17.4	12.5	11.7	10.2	10.1
家族構成	両親とお子さん	715	34.4	15.7	12.3	11.3	11.2	10.5
	ひとり親とお子さん	35	▼ 25.7	☆ 51.4	△ 20.0	14.3	★ 0.0	5.7
	その他	30	△ 40.0	20.0	10.0	△ 16.7	★ 0.0	6.7
子育てへの不安や負担	よく感じる	56	37.5	14.3	8.9	▼ 5.4	7.1	10.7
	時々感じる	453	35.3	15.9	12.4	11.0	10.4	11.7
	あまり感じない	217	30.4	21.2	13.4	15.7	11.1	7.8
	まったく感じない	51	36.0	20.0	12.0	▼ 6.0	10.0	6.0
母親の就労状況	フルタイム	142	☆ 52.8	△ 25.4	△ 20.4	8.5	10.6	7.0
	パートタイム等	150	△ 42.7	16.7	14.0	10.0	10.7	11.3
	就労なし	471	▼ 26.1	15.1	9.1	13.6	10.2	10.6

※次ページへ続く

		n	幼保一体化の促進	思春期と学童期のころとからだの健康づくり	子どもの権利を守るための環境整備	子どもの安全の確保	親育ち教室の推進	無回答
全体		786	12.5	4.7	2.0	28.8	5.0	6.7
家族構成	両親とお子さん	715	12.6	4.8	2.1	28.5	4.8	6.2
	ひとり親とお子さん	35	17.1	5.7	0.0	△ 34.3	5.7	8.6
	その他	30	▼ 6.7	3.3	3.3	30.0	6.7	☆ 16.7
子育てへの不安や負担	よく感じる	56	10.7	5.4	0.0	26.8	△ 12.5	7.1
	時々感じる	453	12.8	5.5	2.4	27.8	5.7	5.7
	あまり感じない	217	13.4	3.2	1.4	31.3	2.3	6.5
	まったく感じない	51	10.0	4.0	4.0	30.0	▼ 0.0	△ 14.0
母親の就労状況	フルタイム	142	15.5	2.1	0.7	29.6	6.3	7.7
	パートタイム等	150	16.0	2.7	1.3	28.0	4.0	8.0
	就労なし	471	10.8	5.9	2.5	28.7	4.9	5.5

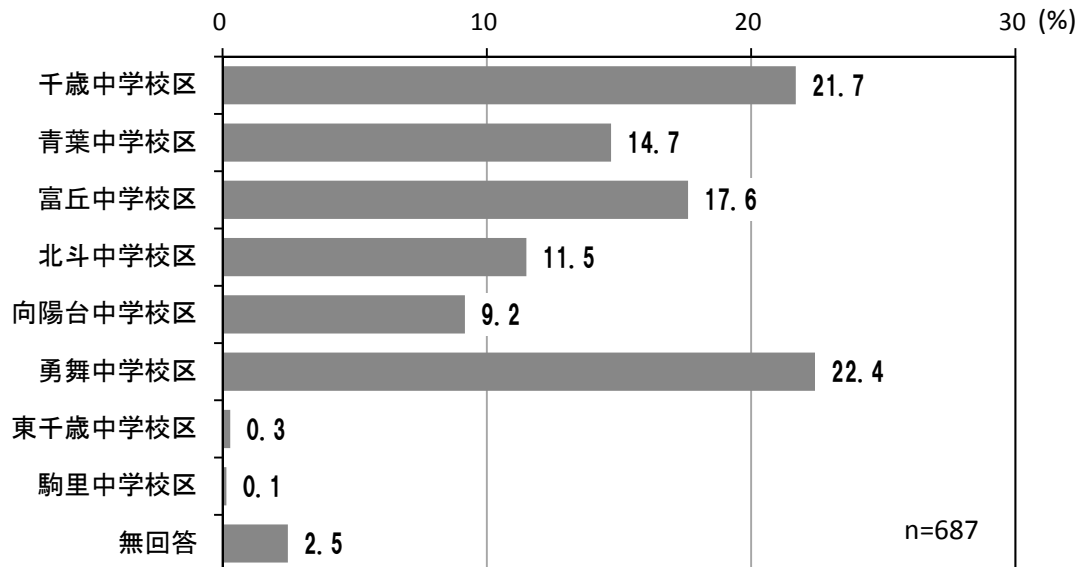
第4章 小学生アンケートの集計結果

1. お子さんご家族の状況について

(1) 居住地

中学校通学区域の分類によるご家族の居住地は、「勇舞中学校区」が 22.4%で最も多く、次いで「千歳中学校区」(21.7%)、「富丘中学校区」(17.6%) の順となっています。

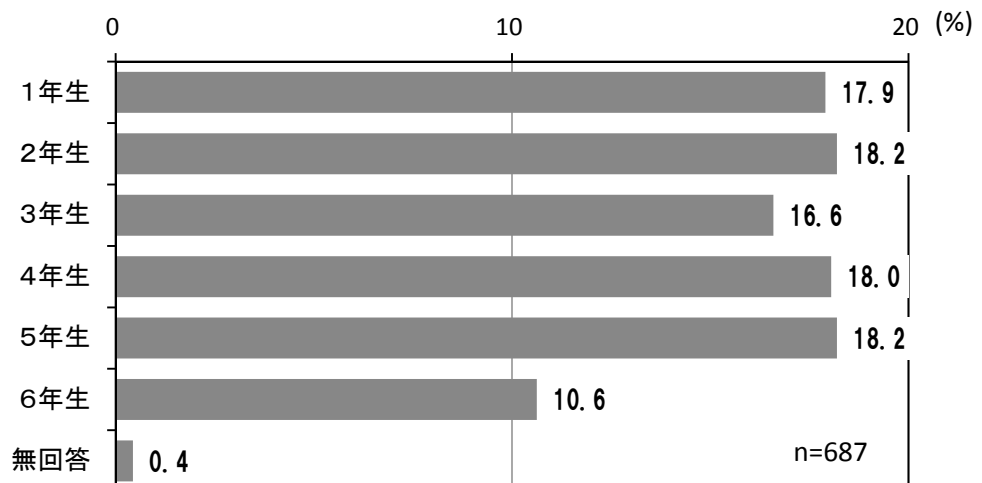
問1 どちらの地域にお住まいですか。次の中学校通学区域からお選びください。(1つに○)



(2) お子さんの学年

お子さんの学年は「2年生」と「5年生」が 18.2%で最も多く、次いで「4年生」、「1年生」の順となっています。

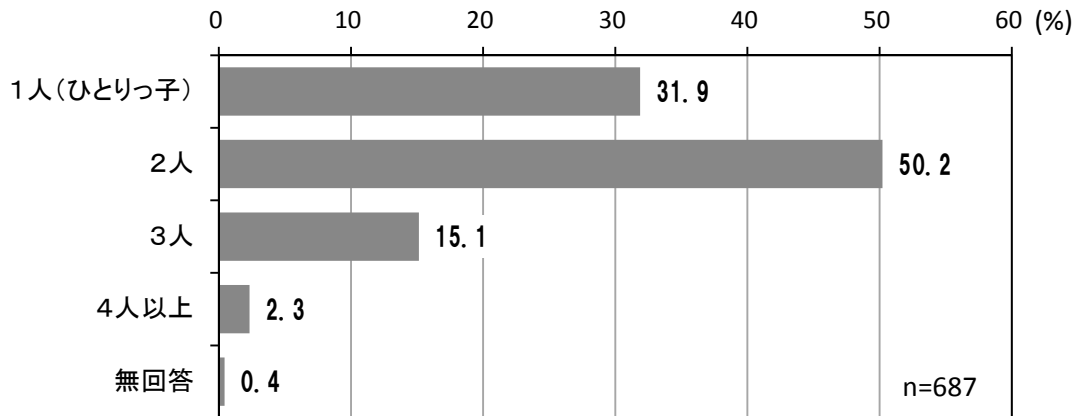
問2 宛名のお子さんは、小学校の何年生ですか。(1つに○)



(3) 兄弟姉妹の数

兄弟姉妹は「2人」が50.2%と約半数となっており、次いで「1人(ひとりっ子)」が31.9%と続いています。

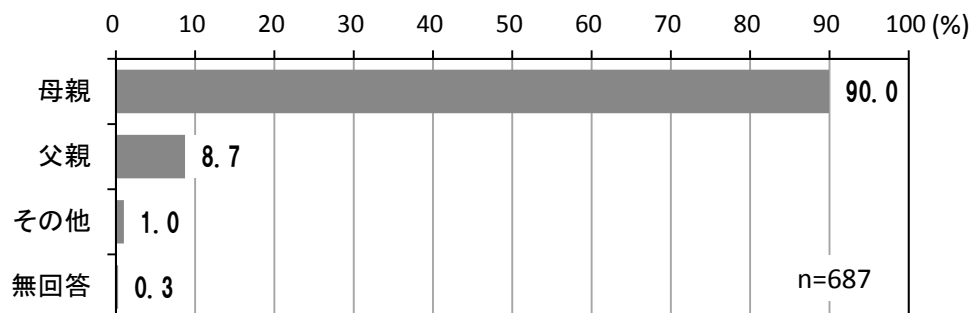
問3 お子さんは、兄弟姉妹を含め全部で何人いらっしゃいますか。(1つに○)



(4) 調査票の回答者

調査票の回答者は「母親」が最も多く90.0%となっており、全体の9割を超えています。「父親」は8.7%となっています。

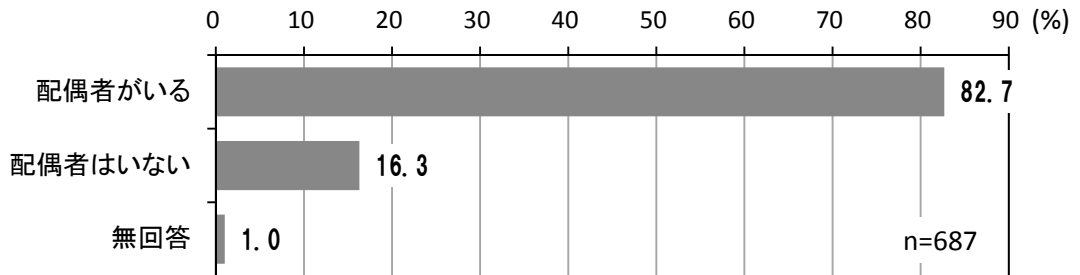
問4 この調査票にご回答いただいている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)



(5) 回答者の配偶関係

「配偶者がいる」と回答した人が82.7%、「配偶者はいない」と回答した人は16.3%となっています。

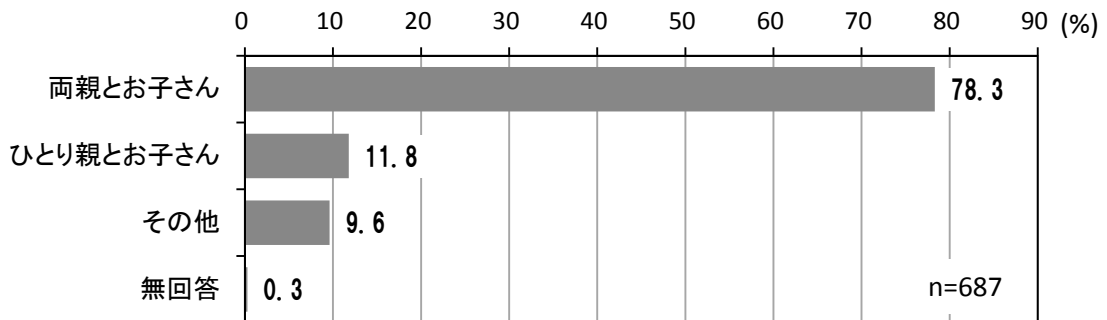
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)



(6) 家族構成

家族構成は、「両親とお子さん」が78.3%で最も多く、「ひとり親とお子さん」(11.8%)、「その他」(9.6%)の順になっています。

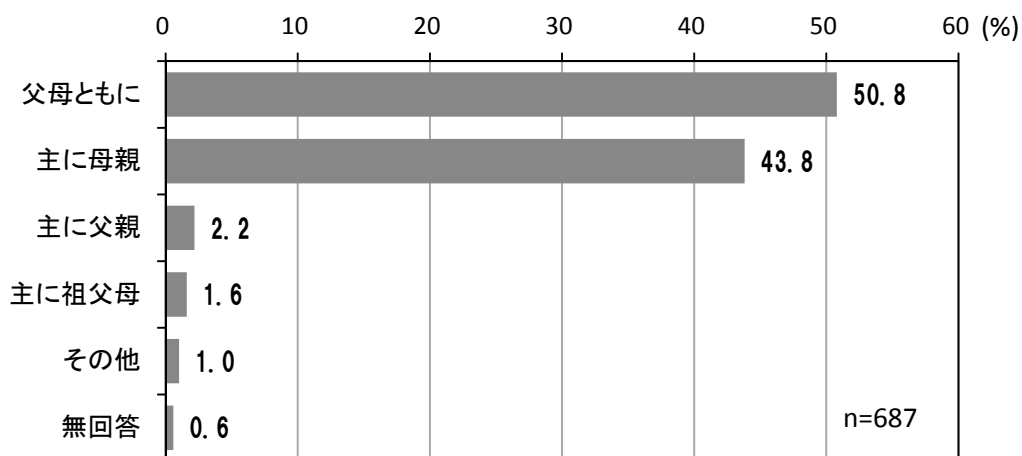
問6 お子さんを含む家族構成についてうかがいます。(1つに○)



(7) 子育てを主に行っている人

お子さんの子育てを行っている人は、「父母ともに」が 50.8%で最も多く、次いで「主に母親」(43.8%) が続き、この2つが多数を占めています。

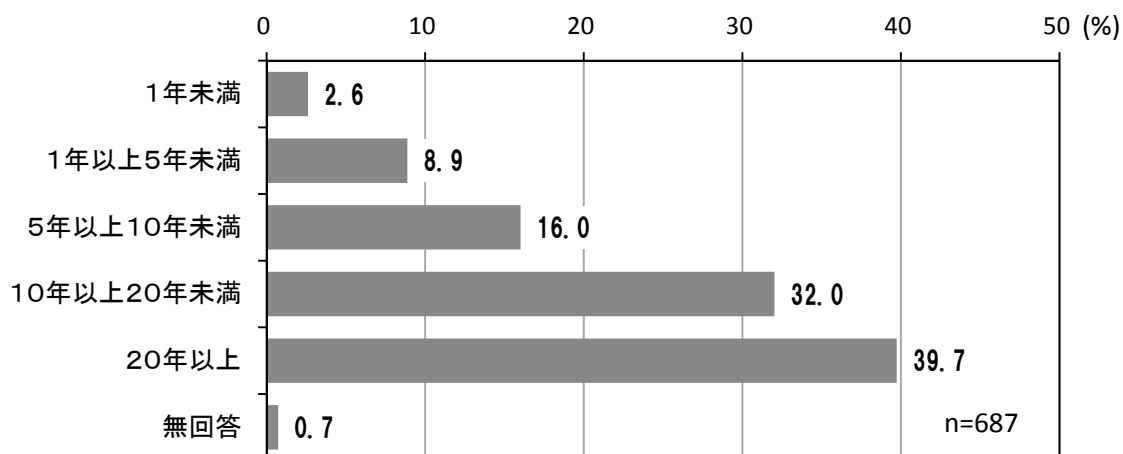
問7 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんから見た関係でお答えください。（1つに○）



(8) 通算居住年数

回答者の千歳市への通算居住年数をたずねたところ、「20年以上」が 39.7%で最も多く、次いで「10年以上20年未満」(32.0%)、「5年以上10年未満」(16.0%) の順となっています。

問8 あなた（ご回答いただいている方）は千歳市に通算で何年お住まいですか。（1つに○）

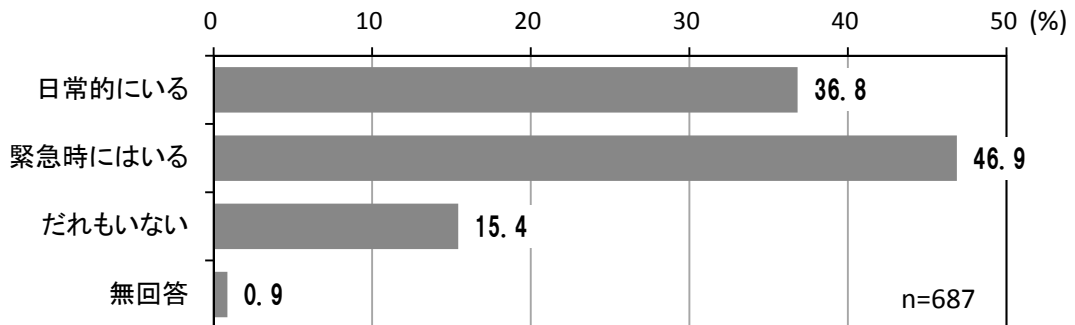


2. 子どもの育ちをめぐる環境などについて

(1) 面倒をみてもらえる親戚・知人の有無

面倒をみてもらえる親戚・知人は、「緊急時にはいる」が最も多く 46.9%となっており、次いで「日常的にいる」が 36.8%、「だれもいない」が 15.4%となっています。

問9 お子さんの面倒をみてもらえる親族・知人はいますか。(1つに○)



《家族構成、子育てで感じること別》

- 家族構成別では、“その他”の家庭で「日常的にいる」の比率が全体と比べて大幅に高くなっており、“両親とお子さん”の家庭では「日常的にいる」が低くなっています。
- 子育てに不安や負担を“よく感じる”と回答した人は、「だれもいない」の比率が全体と比べて高くなり、「日常的にいる」が低くなっています。

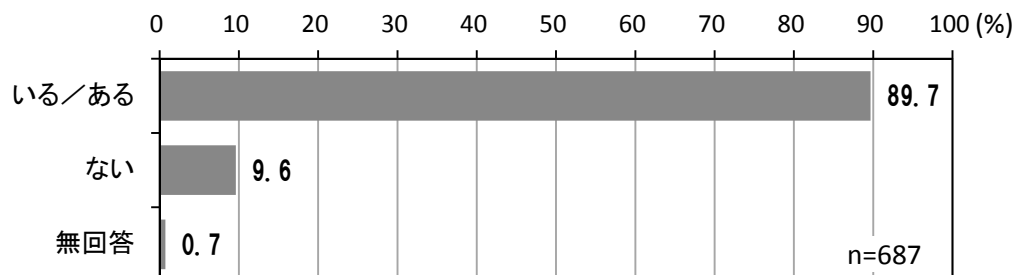
(%)

		n	日常的に いる	緊急時には いる	だれも いない	無回答
全体		687	36.8	46.9	15.4	0.9
家族構成	両親とお子さん	538	▼ 30.1	51.5	17.3	1.1
	ひとり親とお子さん	81	40.7	44.4	14.8	0.0
	その他	66	☆ 86.4	★ 12.1	★ 1.5	0.0
子育てへの 不安や負担	よく感じる	66	▼ 28.8	42.4	☆ 28.8	0.0
	時々感じる	366	36.3	47.8	15.6	0.3
	あまり感じない	194	38.7	50.0	10.8	0.5
	まったく感じない	53	☆ 49.1	★ 35.8	13.2	1.9

(2) 子育てを気軽に相談できる人・場所の有無

子育てに関して気軽に相談できる人・場所があるかどうかたずねたところ、「いる／ある」と回答した人が約9割となっています。

問10 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。（1つに○）

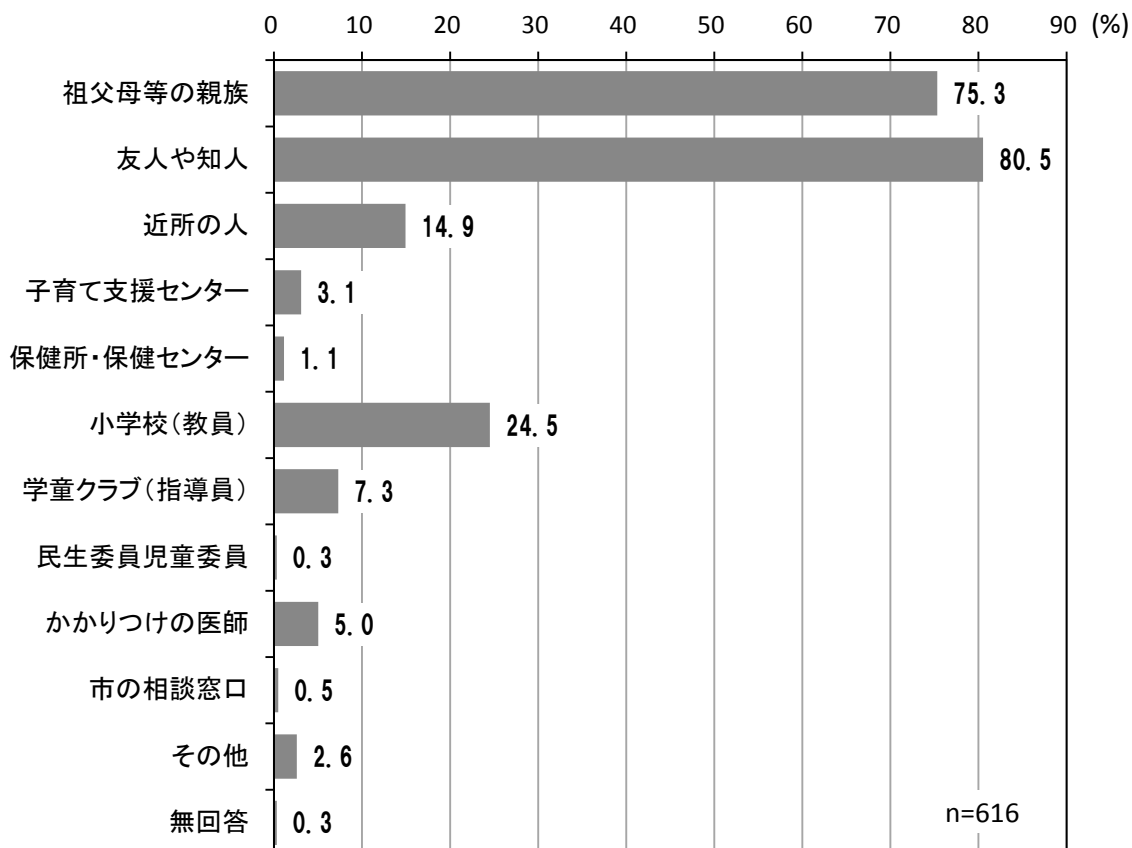


(3) 子育ての相談先

子育ての相談先は、「友人や知人」が80.5%と「祖父母等の親族」が75.3%となっており、この2つが多数を占めています。

[問10で「いる／ある」と回答した人のみ対象]

問11 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（当てはまるものすべてに○）



《家族構成別》

○ “ひとり親とお子さん”と“その他”の家庭では「祖父母等の親族」が8割を超えて最も多く、「近所の人」が全体と比べて少なくなっています。

(%)

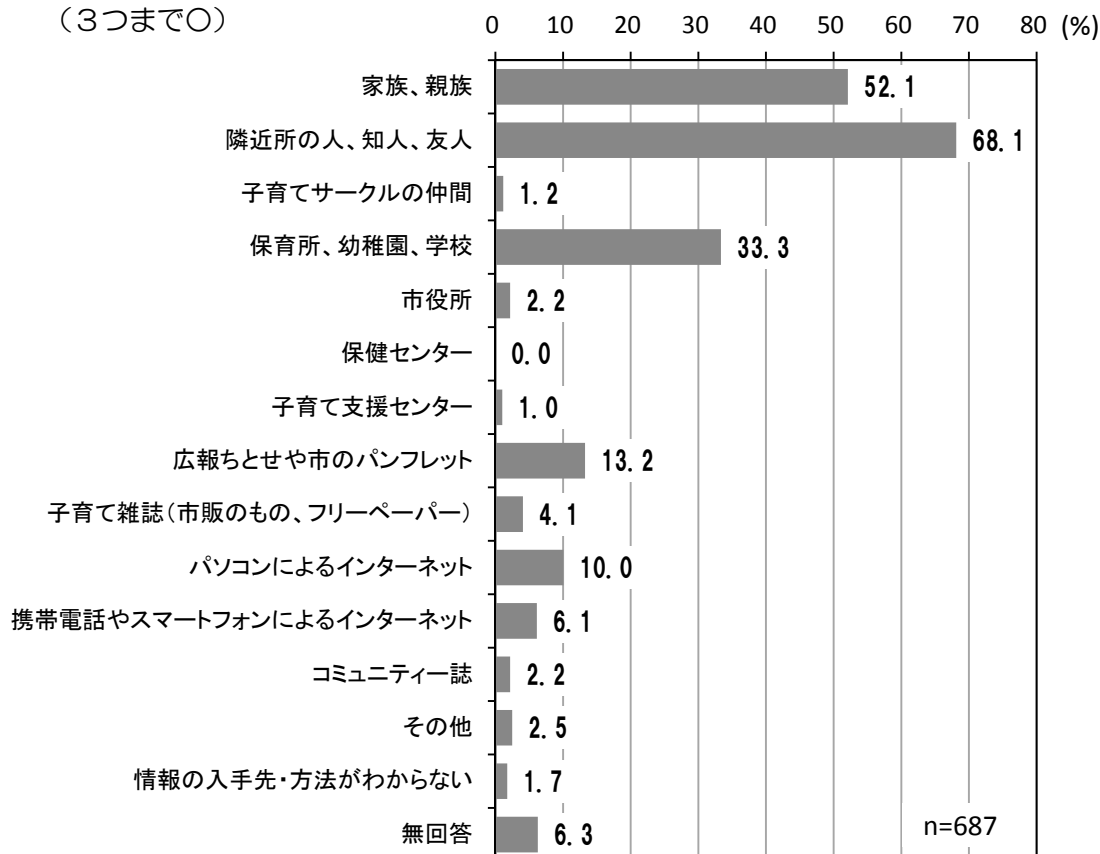
		n	祖父母等の親族	友人や知人	近所の人	子育て支援センター	保健所・保健センター	小学校(教員)
全体		616	75.3	80.5	14.9	3.1	1.1	24.5
家族構成	両親とお子さん	486	72.8	82.1	16.3	3.5	1.2	24.5
	ひとり親とお子さん	65	△ 84.6	▼ 73.8	▼ 9.2	1.5	0.0	27.7
	その他	63	△ 84.1	76.2	▼ 9.5	1.6	1.6	22.2

		n	学童クラブ	民生委員児童委員	かかりつけの医師	市の相談窓口	その他	無回答
全体		616	7.3	0.3	5.0	0.5	2.6	0.3
家族構成	両親とお子さん	486	6.8	0.4	4.7	0.6	2.9	0.4
	ひとり親とお子さん	65	10.8	0.0	4.6	0.0	3.1	0.0
	その他	63	6.3	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0

(4) 子育て情報の入手先

子育て情報の入手先は、「隣近所の人、知人、友人」が68.1%と最も多く、次いで「家族、親族」(52.1%)、「保育所、幼稚園、学校」(33.3%)の順となっています。

問12 あなたは、子育てに関する情報を主にどこから(または、誰から)入手していますか。(3つまで○)



《居住年数、気軽に相談できる人・場所の有無別》

○居住年数別では、千歳市在住“1年未満”の人は全体と比べて「家族、親族」「隣近所の人、知人、友人」の比率が低く、「子育て雑誌」「インターネット」「コミュニティー誌」が高くなっています。

○相談できる人や場所が“ない”と回答した人は、「保育所、幼稚園、学校」が34.8%で最も多く、全体と比べて「家族、親族」「隣近所の人、知人、友人」の比率が低くなっています。

(%)

		n	家族親族	隣近所の人、知人、友人	子育てサークルの仲間	保育所幼稚園学校	市役所	保健センター
全体		687	52.1	68.1	1.2	33.3	2.2	0.0
居住年数	1年未満	18	★ 33.3	★ 55.6	0.0	△ 38.9	0.0	0.0
	1年以上5年未満	61	★ 39.3	★ 57.4	0.0	▼ 27.9	1.6	0.0
	5年以上10年未満	110	▼ 44.5	△ 74.5	1.8	33.6	2.7	0.0
	10年以上20年未満	220	52.3	72.7	1.4	36.4	1.4	0.0
	20年以上	273	△ 59.7	65.9	1.1	31.9	2.9	0.0
相談できる人・場所	いる／ある	616	55.2	72.4	1.0	33.3	1.6	0.0
	ない	66	★ 27.3	★ 33.3	3.0	34.8	6.1	0.0

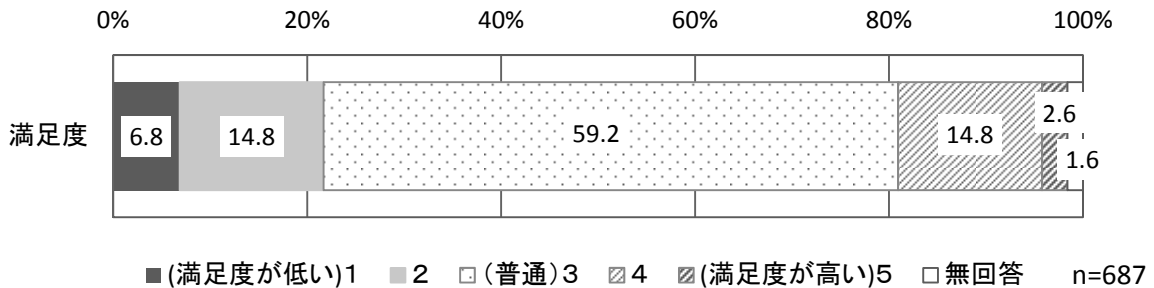
		n	子育て支援センター	広報ちとせ市のパンフレット	子育て雑誌	パソコンインターネット	携帯電話等インターネット	コミュニティー誌
全体		687	1.0	13.2	4.1	10.0	6.1	2.2
居住年数	1年未満	18	0.0	16.7	△ 11.1	☆ 22.2	△ 11.1	△ 11.1
	1年以上5年未満	61	1.6	11.5	△ 11.5	△ 18.0	6.6	1.6
	5年以上10年未満	110	0.9	10.0	2.7	△ 15.5	8.2	0.9
	10年以上20年未満	220	0.5	14.1	3.6	7.3	4.1	3.2
	20年以上	273	1.5	13.9	2.9	7.7	6.6	1.5
相談できる人・場所	いる／ある	616	1.1	13.0	4.2	9.4	5.5	2.4
	ない	66	0.0	16.7	3.0	△ 16.7	△ 12.1	0.0

		n	その他	入手先方法がわからない	無回答
全体		687	2.5	1.7	6.3
居住年数	1年未満	18	0.0	5.6	5.6
	1年以上5年未満	61	4.9	3.3	3.3
	5年以上10年未満	110	2.7	0.0	6.4
	10年以上20年未満	220	0.9	3.2	5.5
	20年以上	273	3.3	0.7	6.6
相談できる人・場所	いる／ある	616	2.1	0.8	5.5
	ない	66	6.1	△ 10.6	7.6

(5) 地域の子育て環境の満足度

地域の子育てに関わる環境や支援に関しては、「普通」が最も多く 59.2%となっています。次いで「満足度がやや高い」、「満足度がやや低い」が 14.8%と続いています。

問13 地域の子育ての環境や支援に満足していますか。(1つに○)



《家族構成、居住年数、気軽に相談できる人・場所の有無、子育てで感じること別》

- “ひとり親とお子さん”の家庭では「1 満足度が低い」の比率が全体と比べて高くなっており、「2」（やや満足度が低い）が低くなっています。
- 居住年数が“1年未満”の人は「1 満足度が低い」が全体と比べて高くなっており、「3 普通」が低くなっています。
- 相談できる人・場所が“ない”と回答している人は、「1 満足度が低い」が全体と比べて高くなっています。
- 子育ての楽しさを“あまり感じない”人は「1 満足度が低い」「2」（満足度がやや低い）が全体よりも高くなっており、「3 普通」「4」（満足度がやや高い）が低くなっています。

(%)

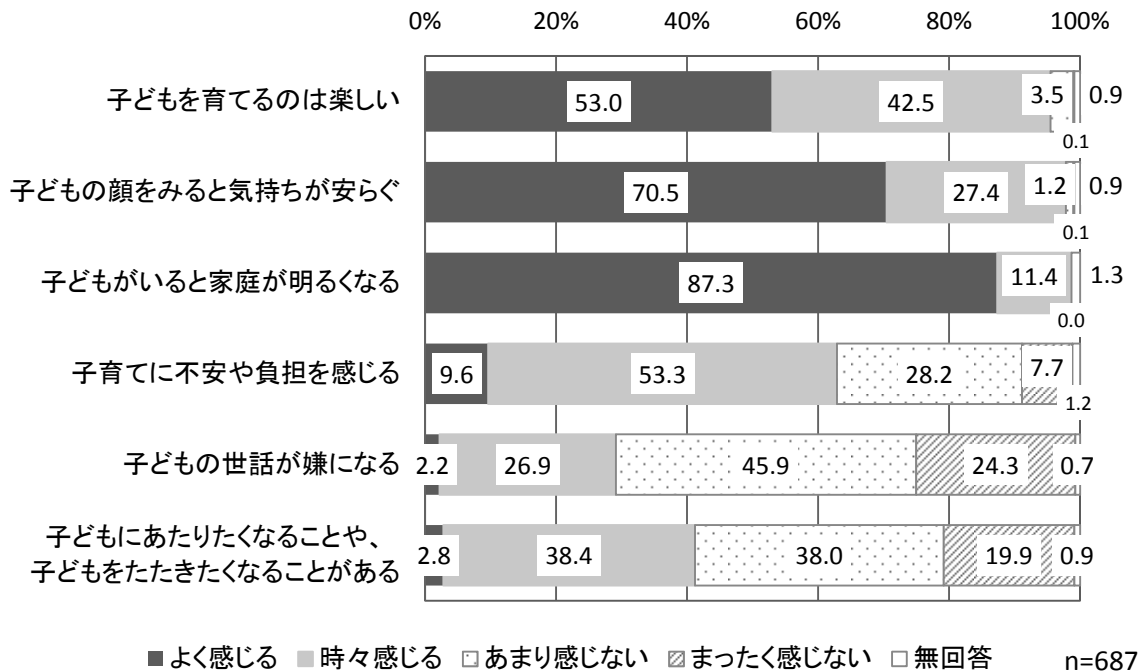
		n	1 満足度が 低い	2	3 普通	4	5 満足度が 高い	無回答
全体		687	6.8	14.8	59.2	14.8	2.6	1.6
家族構成	両親とお子さん	538	5.4	15.6	59.3	14.9	3.0	1.9
	ひとり親とお子さん	81	△ 16.0	▼ 8.6	60.5	12.3	1.2	1.2
	その他	66	7.6	15.2	59.1	16.7	1.5	0.0
居住年数	1年未満	18	☆ 22.2	11.1	▼ 50.0	16.7	0.0	0.0
	1年以上5年未満	61	△ 16.4	11.5	55.7	▼ 8.2	3.3	4.9
	5年以上10年未満	110	4.5	△ 20.9	△ 64.5	10.0	0.0	0.0
	10年以上20年未満	220	4.1	14.5	58.6	17.7	4.1	0.9
	20年以上	273	7.0	13.6	59.7	16.1	2.6	1.1
相談できる 人・場所	いる／ある	616	5.7	14.6	59.6	16.1	2.9	1.1
	ない	66	☆ 18.2	18.2	59.1	★ 3.0	0.0	1.5
子どもを育 てる楽しさ	よく感じる	364	6.9	12.4	58.8	17.3	3.6	1.1
	時々感じる	292	5.5	17.1	61.6	13.0	1.7	1.0
	あまり感じない	24	☆ 20.8	△ 20.8	▼ 54.2	★ 4.2	0.0	0.0
	まったく感じない	1	☆ 100.0	★ 0.0	★ 0.0	★ 0.0	0.0	0.0

(6) 子育てをされていて感じること

子育てをされていて“よく感じる”ことは、「子どもがいると家庭が明るくなる」、「子どもの顔を見ると気持ちが安らぐ」、「子どもを育てるのは楽しい」の順となっています。

一方、62.9%の人が「子育てに不安や負担を感じる」と回答しています。（“よく感じる”、“時々感じる”の合計）

問14 子育てをされていて、次のようなことを感じることはありますか。（それぞれについて1つに○）



《気軽に相談できる人・場所の有無別》

○相談できる人・場所が“ない”と回答している人は、子育てを楽しいと“よく感じる”の比率が全体と比べて低く、“時々感じる”が高くなっています。

○相談できる人・場所が“ない”と回答している人は、子育てに不安や負担を“よく感じる”比率が全体と比べて高くなっており、同様に子どもの世話が嫌になることを“時々感じる”も高くなっています。

(%)

		n	子どもを育てるのは楽しい				
			よく感じる	時々感じる	あまり感じない	まったく感じない	無回答
全体		687	53.0	42.5	3.5	0.1	0.9
相談できる人・場所	いる／ある	616	54.4	42.0	3.2	0.0	0.3
	ない	66	★ 42.4	△ 48.5	6.1	1.5	1.5

		n	子育てに不安や負担を感じる				
			よく感じる	時々感じる	あまり感じない	まったく感じない	無回答
全体		687	9.6	53.3	28.2	7.7	1.2
相談できる人・場所	いる／ある	616	8.1	54.2	29.1	8.0	0.6
	ない	66	☆ 24.2	▼ 47.0	▼ 22.7	4.5	1.5

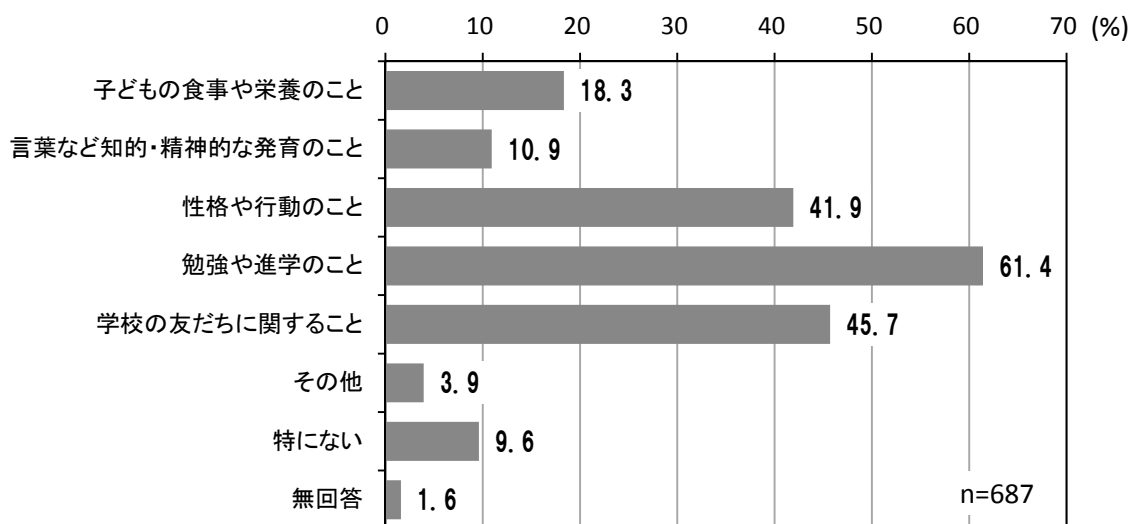
		n	子どもの世話が嫌になる				
			よく感じる	時々感じる	あまり感じない	まったく感じない	無回答
全体		687	2.2	26.9	45.9	24.3	0.7
相談できる人・場所	いる／ある	616	1.8	25.8	47.6	24.7	0.2
	ない	66	6.1	☆ 39.4	★ 31.8	21.2	1.5

(7) 子育てに関する不安や悩み

問15 子育てに関して、どのような不安や悩みがありますか。(テーマごとに3つまで ○)

《テーマ》 ア. 子どものこと

子どものことに関する子育ての不安や悩みは、「勉強や進学のこと」(61.4%)、「学校の友だちに関すること」(45.7%)、「性格や行動のこと」(41.9%)の順となっています。



《気軽に相談できる人・場所の有無、子育てで感じること別》

○相談できる人・場所が“ない”と回答している人は、「学校の友だちに関すること」の比率が全体と比べて低くなっています。

○子育ての不安を“よく感じる”人は、「子どもの食事や栄養のこと」「言葉など知的・精神的な発育のこと」「性格や行動のこと」の比率が全体と比べて高くなっています。

(%)

		n	子どもの食事や 栄養のこと	言葉など知的・ 精神的な発育の こと	性格や 行動のこと	勉強や 進学のこと
全体		687	18.3	10.9	41.9	61.4
相談できる 人・場所	いる／ある	616	17.7	10.2	41.6	61.9
	ない	66	18.5	13.6	44.4	65.4
子育ての 不安や負担	よく感じる	66	△ 25.8	☆ 24.2	△ 50.0	57.6
	時々感じる	366	20.5	13.1	△ 48.6	△ 69.9
	あまり感じない	194	13.9	▼ 5.7	▼ 35.6	▼ 51.5
	まったく感じない	53	▼ 13.2	★ 0.0	★ 13.2	★ 47.2

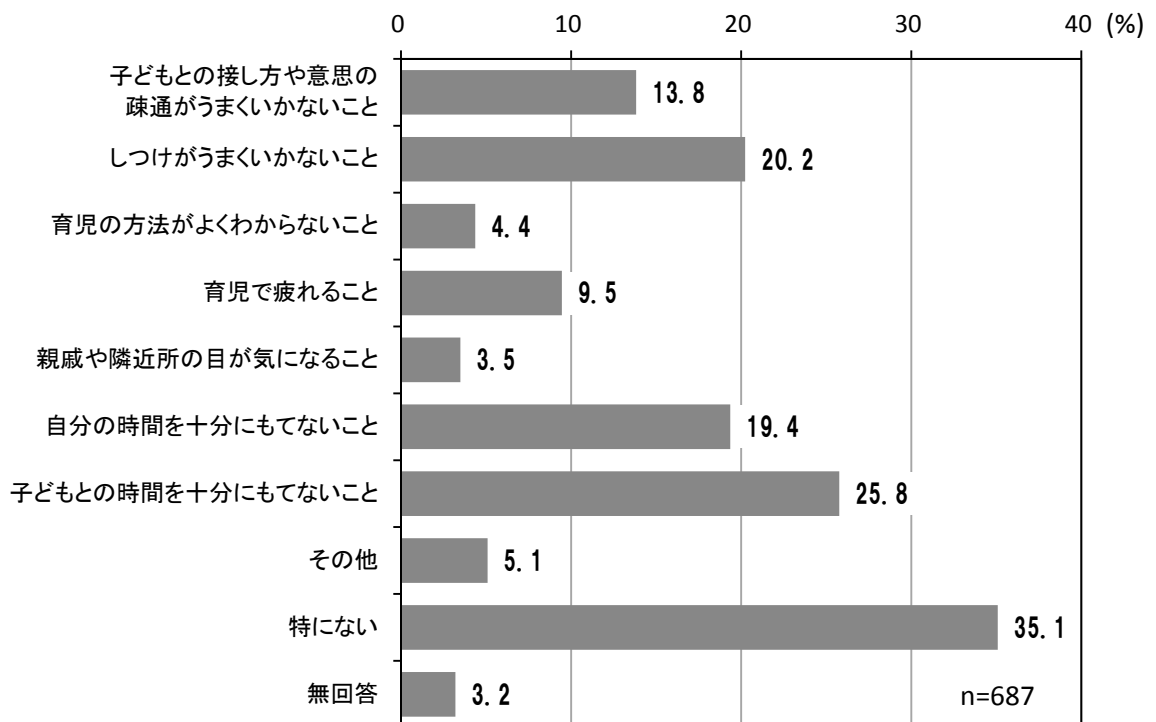
※次ページに続く

(%)

		n	学校の友だちに 関すること	その他	特にない	無回答
全体		687	45.7	3.9	9.6	1.6
相談できる 人・場所	いる／ある	616	47.4	3.3	9.1	2.0
	ない	66	▼ 40.7	8.6	7.4	0.0
子育ての 不安や負担	よく感じる	66	50.0	△ 9.1	▼ 3.0	1.5
	時々感じる	366	50.0	4.6	▼ 4.6	0.5
	あまり感じない	194	▼ 39.2	2.1	△ 16.5	0.5
	まったく感じない	53	▼ 35.8	0.0	☆ 28.3	3.8

《テーマ》 イ. 自分のこと

自分のことに関する子育ての不安や悩みは、「特にない」が 35.1%で最も多く、次いで「子どもとの時間を十分にもてないこと」(25.8%)、「しつけがうまくいかないこと」(20.2%)の順となっています。



《家族構成、気軽に相談できる人・場所の有無、子育てで感じること別》

- “ひとり親とお子さん” の家庭は、「子どもとの時間がとれないこと」を不安や悩みに思う人が49.4%で最も多くなっています。
- 相談できる人・場所が“ない”と回答している人は、「子どもとの接し方や意思の疎通がうまくいかないこと」が21.2%で最も多くなっています。
- 子育ての不安を“よく感じる”人は、「自分の時間を十分にもてないこと」が31.8%で最も多く、次いで「子どもとの接し方や意思の疎通がうまくいかないこと」が28.8%で続いています。

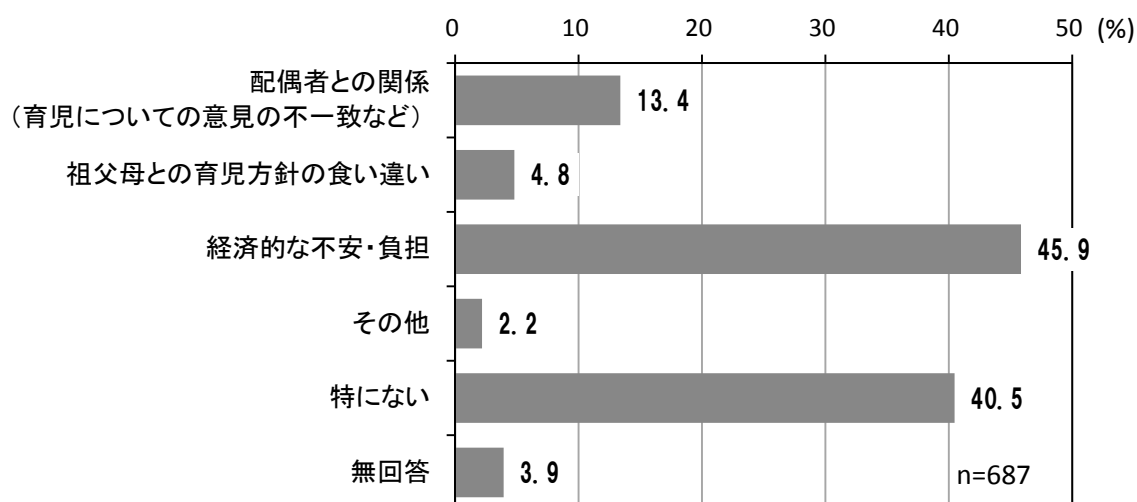
(%)

		n	子どもとの接し方や意思の疎通がうまくいかないこと	しつけがうまくいかないこと	育児の方法がよくわからないこと	育児で疲れること	親戚や隣近所の目が気になること
全体		687	13.8	20.2	4.4	9.5	3.5
家族構成	両親とお子さん	538	14.3	19.1	4.5	10.0	3.9
	ひとり親とお子さん	81	9.9	△ 28.4	4.9	8.6	2.5
	その他	66	13.6	18.2	3.0	6.1	1.5
相談できる人・場所	いる／ある	616	13.1	20.5	3.9	9.6	3.2
	ない	66	△ 21.2	19.7	7.6	9.1	6.1
子育ての不安や負担	よく感じる	66	☆ 28.8	△ 27.3	△ 12.1	△ 15.2	△ 10.6
	時々感じる	366	18.0	△ 27.3	5.7	13.1	3.8
	あまり感じない	194	▼ 4.1	★ 9.3	0.0	▼ 2.6	1.0
	まったく感じない	53	★ 3.8	★ 3.8	0.0	▼ 1.9	1.9

		n	自分の時間を十分にもてないこと	子どもとの時間を十分にもてないこと	その他	特にない	無回答
全体		687	19.4	25.8	5.1	35.1	3.2
家族構成	両親とお子さん	538	18.8	21.6	5.2	37.0	3.5
	ひとり親とお子さん	81	△ 27.2	☆ 49.4	2.5	★ 24.7	1.2
	その他	66	15.2	30.3	7.6	33.3	3.0
相談できる人・場所	いる／ある	616	19.2	26.0	4.4	35.9	2.8
	ない	66	22.7	24.2	△ 12.1	30.3	3.0
子育ての不安や負担	よく感じる	66	☆ 31.8	28.8	△ 12.1	★ 13.6	4.5
	時々感じる	366	23.2	26.8	4.9	★ 23.8	2.7
	あまり感じない	194	▼ 11.3	22.7	4.1	☆ 57.2	1.5
	まったく感じない	53	★ 7.5	26.4	1.9	☆ 62.3	3.8

《テーマ》 ウ. 家庭のこと

家庭のことに関する子育ての不安や悩みは、「経済的な不安・負担」が45.9%で最も多く、次いで「特にない」(40.5%)、「配偶者との関係(育児についての意見の不一致など)」(13.4%)の順となっています。



《家族構成、気軽に相談できる人・場所の有無、子育てで感じること別》

- “ひとり親とお子さん” の家庭は、「経済的な不安、負担」が6割を超えています。
- 相談できる人・場所が“ない”と回答している人は、「経済的な不安、負担」(51.5%)の次に「配偶者との関係」が21.2%となっており、全体と比べて比率が高くなっています。
- 子育ての不安を“よく感じる”人は「経済的な不安、負担」が7割を超えており、「配偶者との関係」(28.8%)も全体と比べて高くなっています。

(%)

	n	配偶者との関係	祖父母との育児方針の食い違い	経済的な不安負担	その他	特にない	無回答	
全体	687	13.4	4.8	45.9	2.2	40.5	3.9	
家族構成	両親とお子さん	538	16.0	3.7	43.1	1.5	42.8	4.3
	ひとり親とお子さん	81	★ 2.5	6.2	☆ 65.4	3.7	★ 24.7	3.7
	その他	66	▼ 6.1	△ 12.1	45.5	6.1	39.4	1.5
相談できる人・場所	いる／ある	616	12.5	4.5	45.6	1.9	41.9	3.1
	ない	66	△ 21.2	7.6	△ 51.5	3.0	★ 30.3	7.6
子育ての不安や負担	よく感じる	66	☆ 28.8	9.1	☆ 77.3	1.5	★ 12.1	3.0
	時々感じる	366	15.0	5.2	50.5	3.3	▼ 34.7	2.7
	あまり感じない	194	▼ 7.2	4.1	★ 32.0	1.0	☆ 55.7	4.1
	まったく感じない	53	▼ 7.5	0.0	★ 26.4	0.0	☆ 66.0	3.8

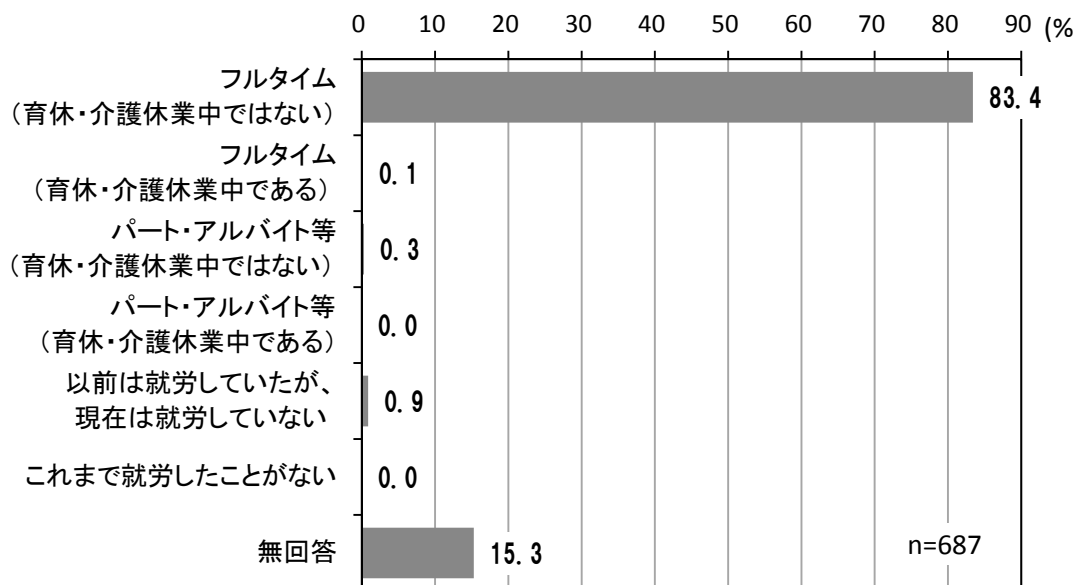
3. 保護者【父親】の就労状況について

(1) 現在の就労状況

保護者（父親）の就労状況は、8割超の人が「フルタイムで就労している（育休・介護休業中ではない）」と回答しています。

問17 父親の現在の就労状況（自営業等を含む）についてうかがいます。（1つに○）

※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。



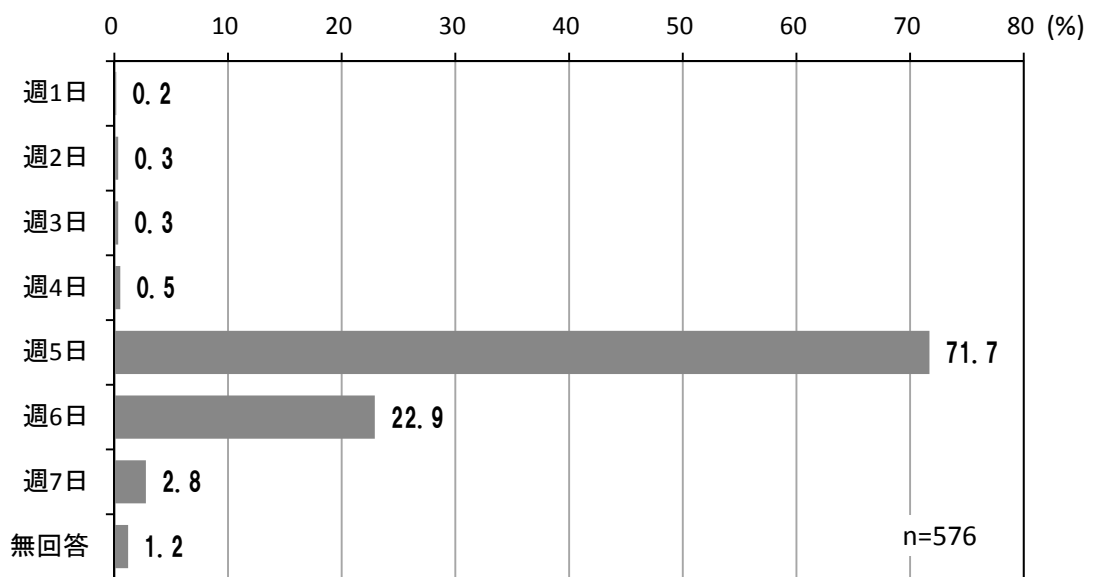
(2) 現在の就労時間

現在の就労時間は、1週間あたりの就労日数では「週5日」以上働いている方が9割を超えています。1日あたりの就労時間は、8時間以上働いている方が90.4%となっており、なかでも12時間以上就労している方は19.6%存在しています。

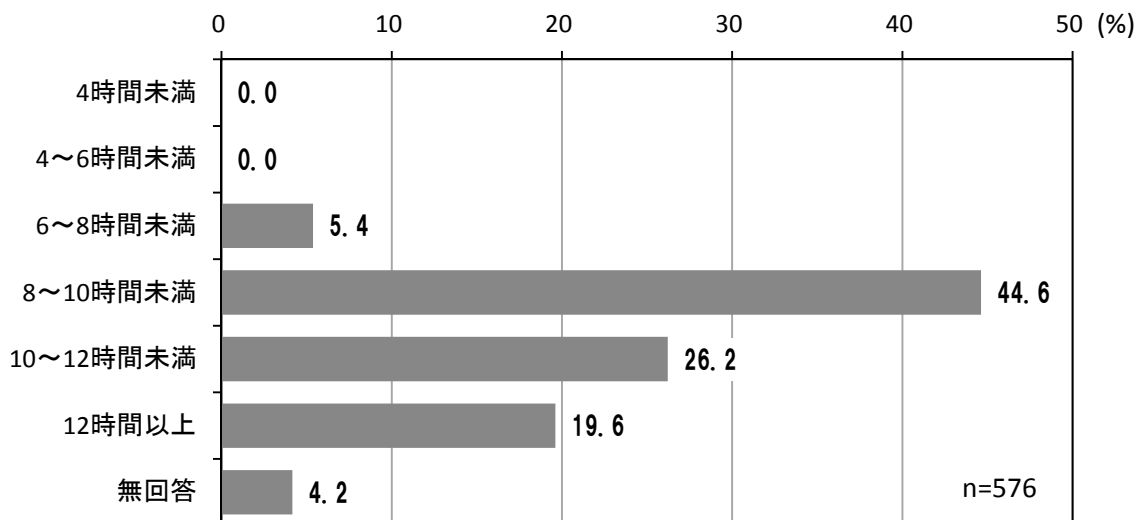
[問17で「就労している」と回答した人のみ対象]

問18(1) 1週間あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間」を □ 内に数字(一定でない場合は、もっとも多いパターン)でご記入ください。

■ 1週間あたりの就労日数



■ 1日あたりの就労時間



(3) 家を出る時間と帰宅時間

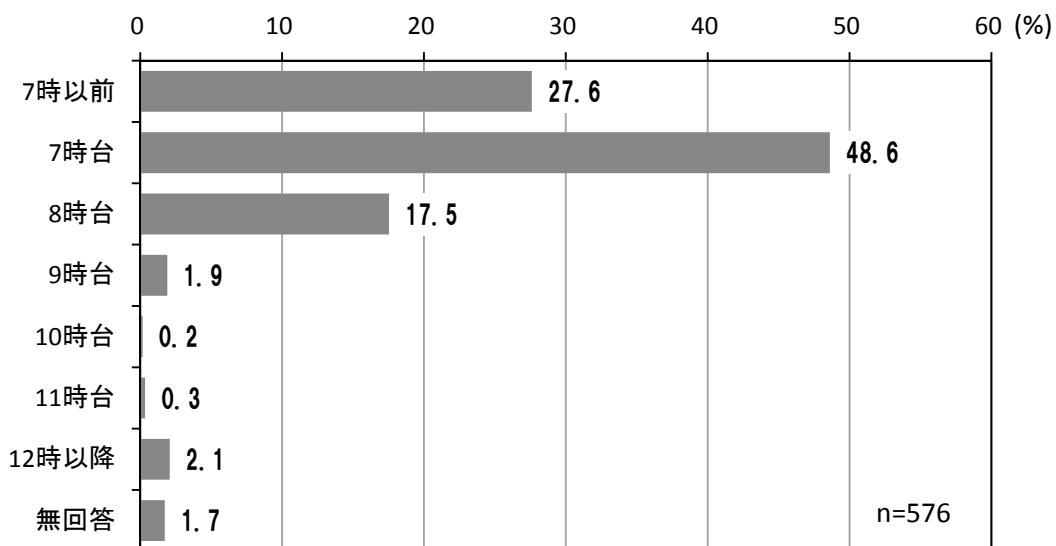
就労している人が家を出る時間は、「7時台」が48.6%で最も多く、次いで「7時以前」(27.6%)、「8時台」(17.5%)の順となっています。

帰宅時間は、「20時以降」(28.5%)、「18時台」(28.3%)、「19時台」(23.3%)の順となっています。

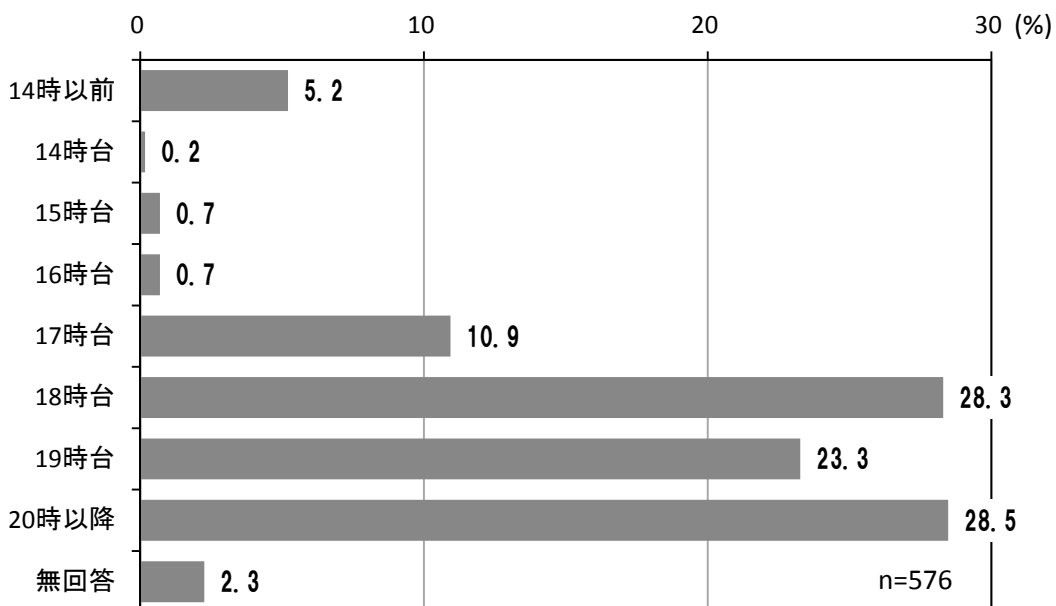
[問17で「就労している」と回答した人のみ対象]

問18(2) 家を出る時間と帰宅時間を □ 内に数字(一定でない場合は、もっとも多いパターン)でご記入ください。

■家を出る時間



■帰宅時間



(4) パート・アルバイト等で就労している人の今後の就労希望

[問17で「パート・アルバイト等で就労している」と回答した人のみ対象]

問19 フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)就労への希望はありますか。(1つに○)

現在パート・アルバイト等で就労している人が2人おり、フルタイム就労への希望をたずねたところ、1人は「フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない」、もう1人は「パート・アルバイト等の就労を続ける」と回答しています。

(5) 現在就労していない人の今後の就労希望

[問17で「就労していない」「就労したことがない」と回答した人のみ対象]

問20 就労希望はありますか。(1つに○、当てはまる番号の□内には数字でご記入ください。)

現在就労していない人が6人おり、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が2人で、そのうち1人は「フルタイム」の就労を希望しています。(無回答3人)

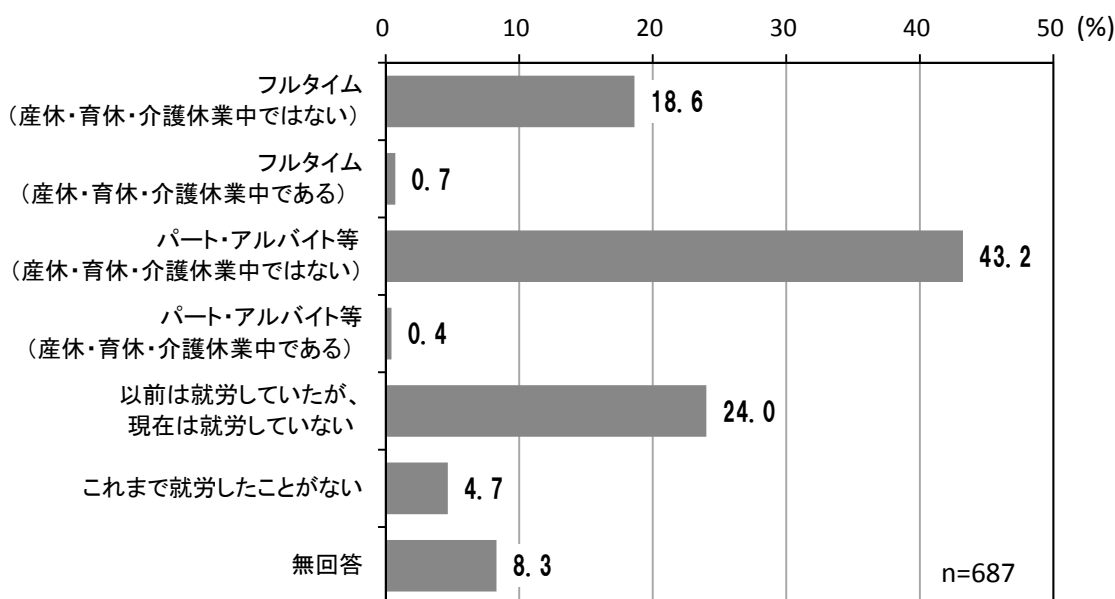
4. 保護者【母親】の就労状況について

(1) 現在の就労状況

保護者（母親）の就労状況は、「パート・アルバイト等で就労している（産休・育休・介護休業中ではない）」が 43.2%と最も多く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 24.0%、「フルタイムで就労している（産休・育休・介護休業中ではない）」が 18.6%と続いています。

問21 母親の現在の就労状況（自営業等を含む）についてうかがいます。（1つに○）

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。



《家族構成別》

○ “ひとり親とお子さん”と“その他”の家庭では、全体と比べて「フルタイム」で就労している比率が高くなっています。

(%)

	n	フルタイム	パート・ アルバイト等	就労なし	無回答	
全体	687	19.3	43.6	28.7	8.3	
家族構成	両親とお子さん	486	14.8	47.8	32.4	5.0
	ひとり親とお子さん	65	☆ 37.0	★ 29.6	★ 9.9	☆ 23.5
	その他	63	☆ 34.8	★ 27.3	▼ 21.2	△ 16.7

(2) 現在の就労時間

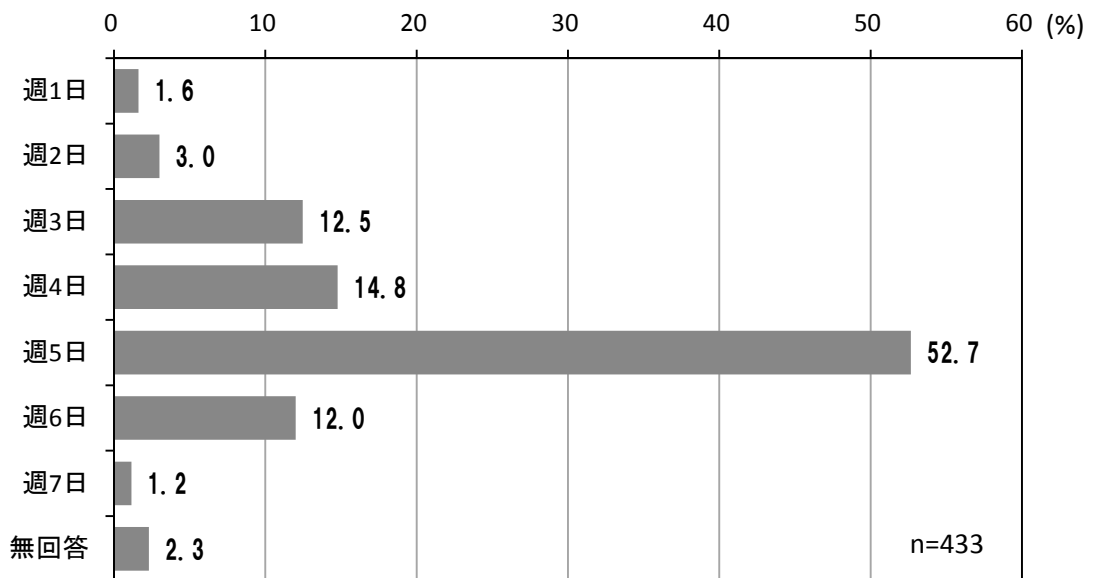
現在就労している人の就労時間は、1週間あたりの就労日数で見ると「週5日」が52.7%と突出して多く、次いで、「週4日」(14.8%)、「週3日」(12.5%)となっています。

1日あたりの就労時間は、最も多いのが「4～6時間未満」(36.3%)、次いで「8～10時間未満」(22.9%)、「6～8時間未満」(21.7%)となっています。

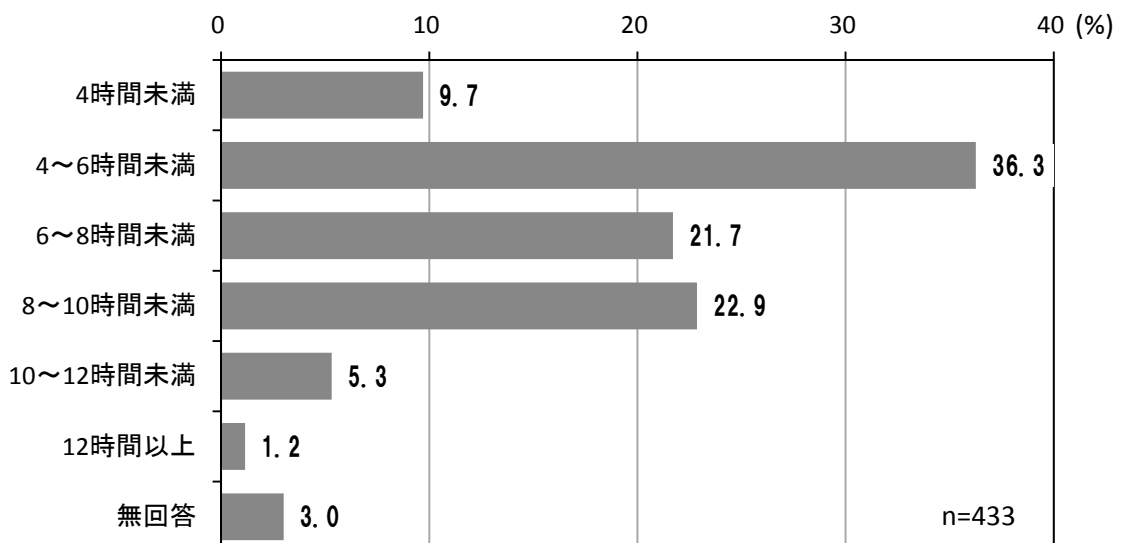
[問21で「就労している」と回答した人のみ対象]

問22(1) 1週間あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間」を □ 内に数字(一定でない場合は、もっとも多いパターン)でご記入ください。

■ 1週間あたりの就労日数



■ 1日あたりの就労時間



(3) 家を出る時間と帰宅時間

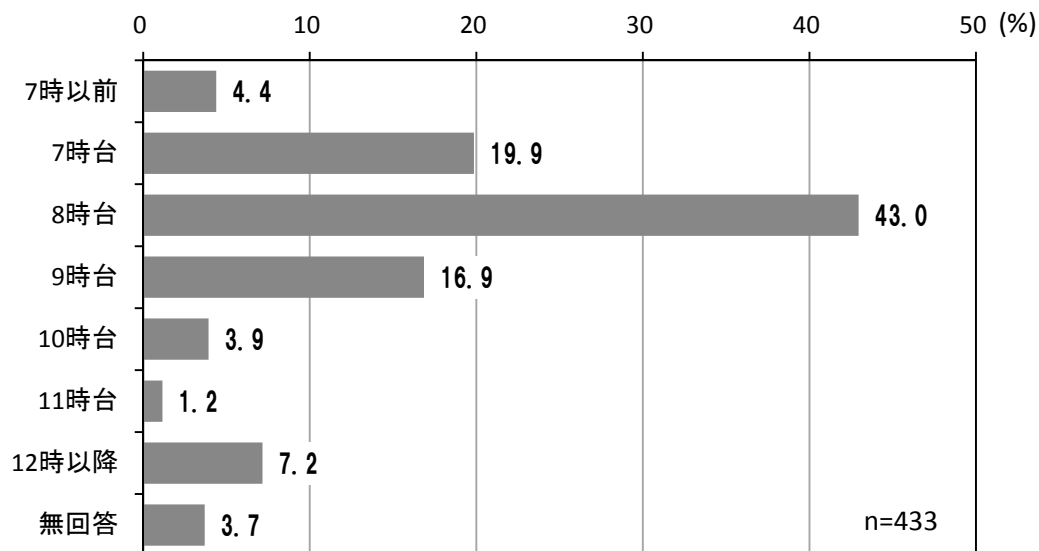
就労している母親が家を出る時間は、「8時台」が43.0%で最も多くなっています。次いで「7時台」(19.9%)、「9時台」(16.9%)の順となっています。

帰宅時間は、「18時台」(19.9%)、「14時以前」(18.2%)、「17時台」(15.7%)の順となっています。

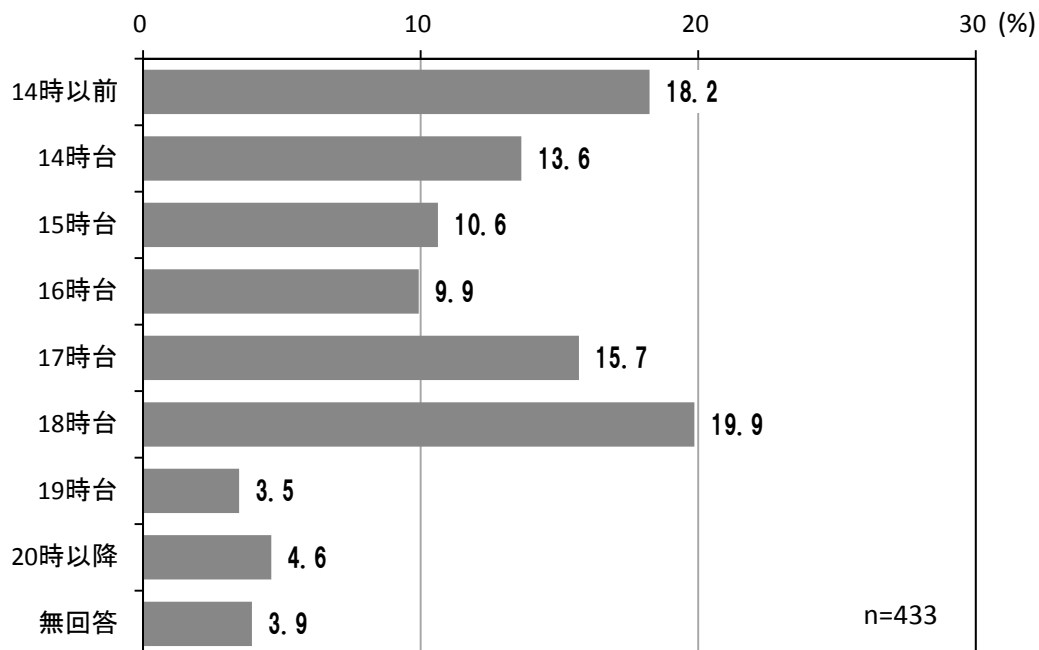
[問21で「就労している」と回答した人のみ対象]

問22(2) 家を出る時間と帰宅時間を □ 内に数字(一定でない場合は、もっとも多いパターン)でご記入ください。

■家を出る時間



■帰宅時間

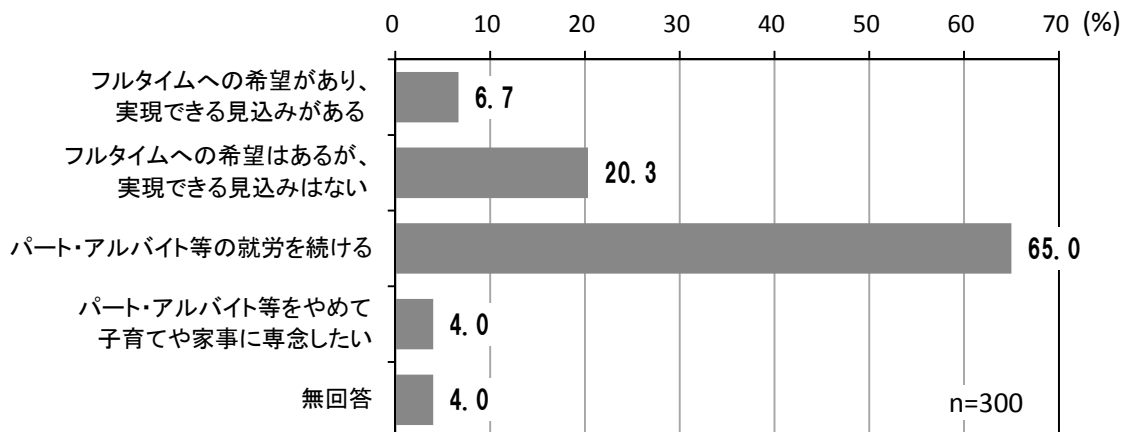


(4) パート・アルバイト等で就労している人の今後の就労希望

現在パート・アルバイト等で就労されている人に、フルタイム就労への希望をたずねたところ、「パート・アルバイト等の就労を続ける」が65.0%と多数を占めています。次いで「フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない」(20.3%)となっており、「フルタイムへの希望があり、実現できる見込みがある」は6.7%となっています。

[問21で「パート・アルバイト等で就労している」と回答した人のみ対象]

問23 フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)就労への希望はありますか。(1つに○)



(5) 現在就労していない人の今後の就労希望

現在就労していない人に今後の就労希望をたずねたところ、「子育てや家事などに専念したい」が 34.5%と最も多く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が 32.5%が続いています。

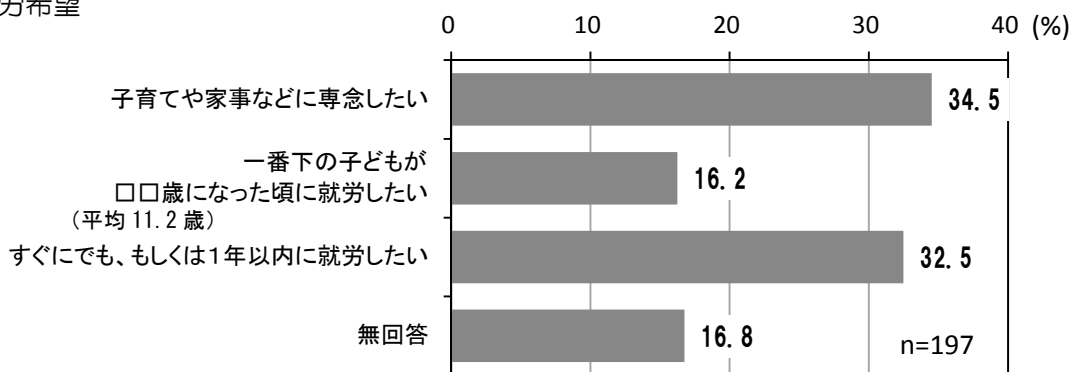
「一番下の子どもが□□歳になった頃に就労したい」と回答した人の希望年齢は「12歳以上」(53.1%)が一番多くなっています。

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」人の中では、「パート・アルバイト等」の就労希望が 78.1%と突出しています。1週間あたりの希望就労日数では「週5日」(36.0%)、1日あたりの希望就労時間は「4~6時間」(82.0%)が最も多くなっています。

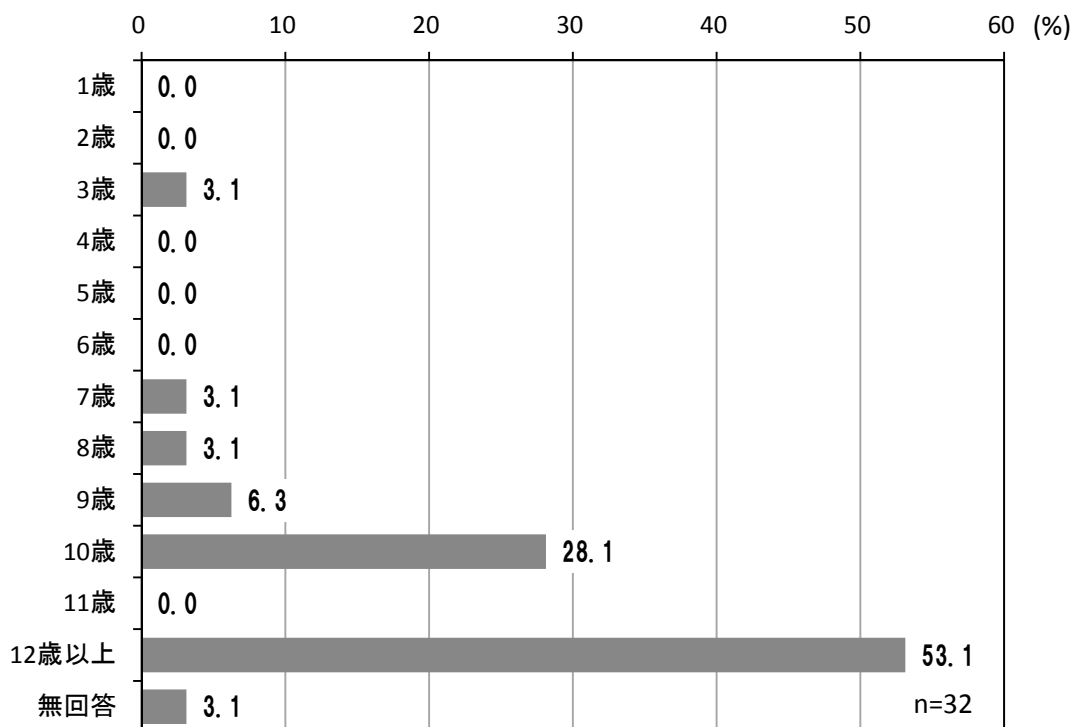
[問21で「就労していない」「就労したことがない」と回答した人のみ対象]

問24 就労希望はありますか。(1つに○、当てはまる番号の□内には数字でご記入ください。)

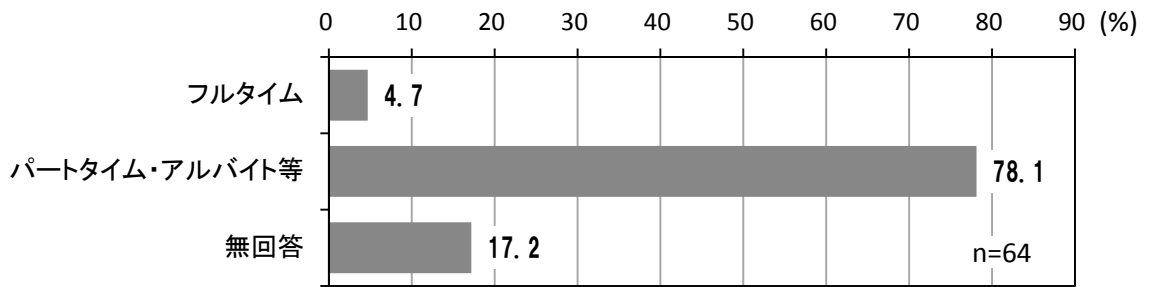
■就労希望



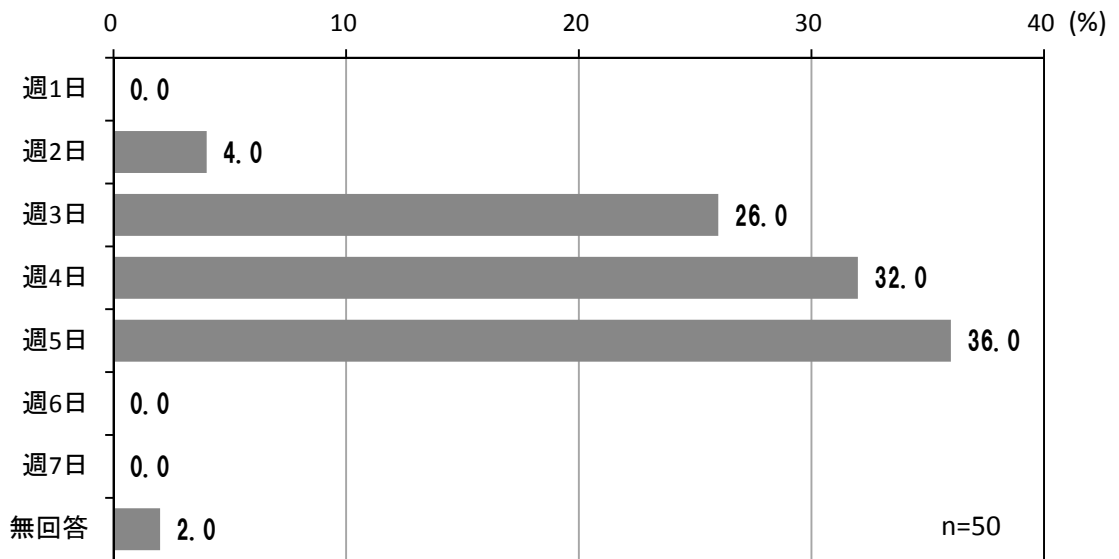
■就労を希望する時期 (末子の年齢)



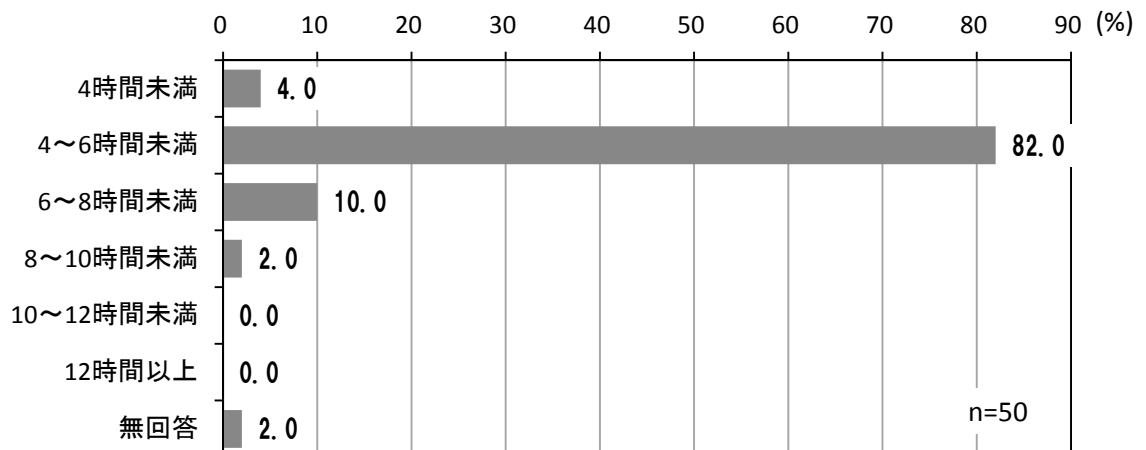
■ 1年以内の就労を希望している人の希望就労形態



■ 1年以内の就労を希望している人の希望就労日数（1週間あたり）



■ 1年以内の就労を希望している人の希望就労時間（1日あたり）



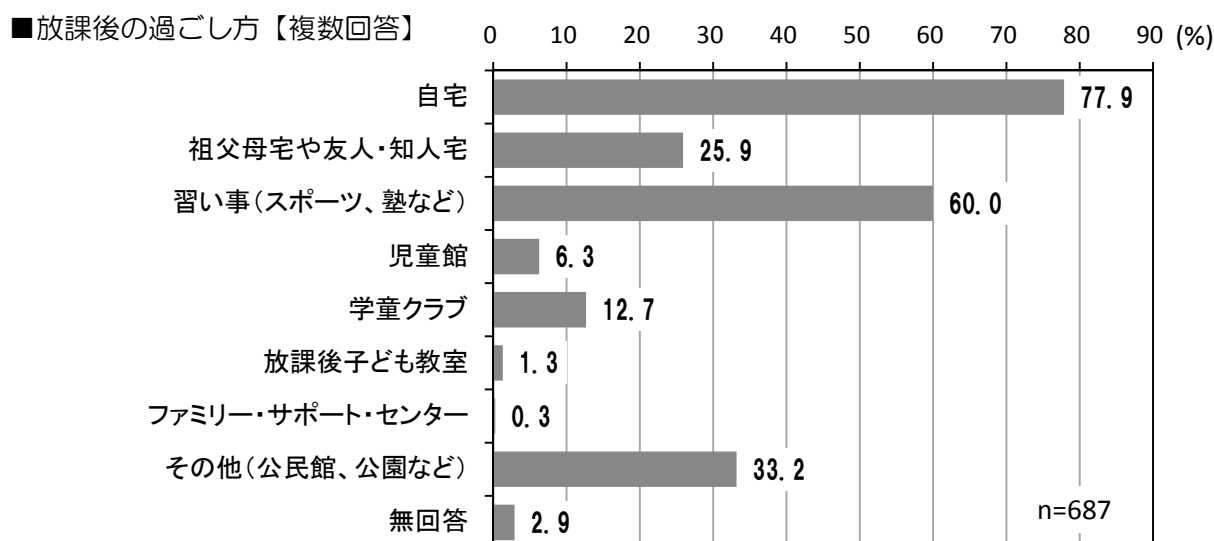
5. 放課後の過ごし方

(1) 放課後の過ごし方

問25 お子さんについて、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのように過ごしていますか。
 また、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。(「現在の状況」と「希望」それぞれについて、当てはまる番号すべてに○をつけ、週あたりの日数と時間を □ 内に数字でご記入ください。)

◀放課後の過ごし方の現在の状況▶

現在の放課後の過ごし方は、「自宅」が 77.9%で最も多く、「習い事(スポーツ、塾など)」が 60.0%で続いています。週あたりの日数では、「自宅」と「学童クラブ」は「5日」が多くなっているのに対し、他の過ごし方では「1日」と「2日」が多くなっています。
 学童クラブの終了時刻は「18時台」、「17時台」の順で多くなっています。

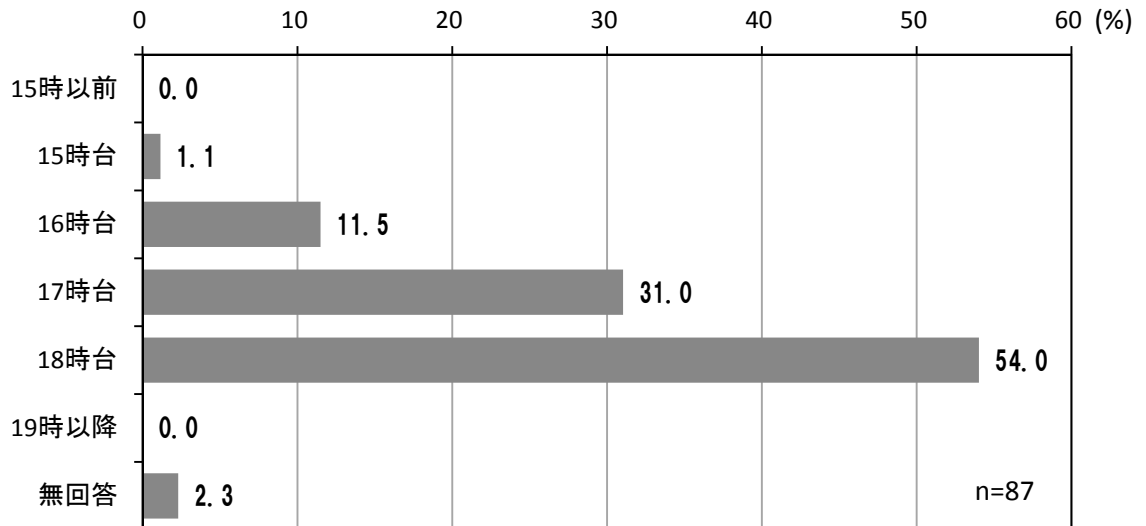


■過ごし方ごとの週あたり日数(現在の状況)【複数回答】

放課後の過ごし方		1日	2日	3日	4日	5日	無回答
自宅	n=535	17.8	19.8	14.8	12.1	35.5	0.0
祖父母宅や友人・知人宅	n=178	47.8	30.9	10.1	3.9	7.3	0.0
習い事(スポーツ・塾など)	n=412	27.7	31.1	19.7	11.9	9.7	0.0
児童館	n=43	44.2	16.3	14.0	7.0	18.6	0.0
学童クラブ	n=87	1.1	3.4	12.6	27.6	55.2	0.0
放課後子ども教室	n=9	88.9	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0
ファミリー・サポート・センター	n=2	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他(公民館、公園など)	n=228	23.7	28.9	19.7	11.8	15.8	0.0

※濃い網掛け部は過ごし方別に最も多かった日数

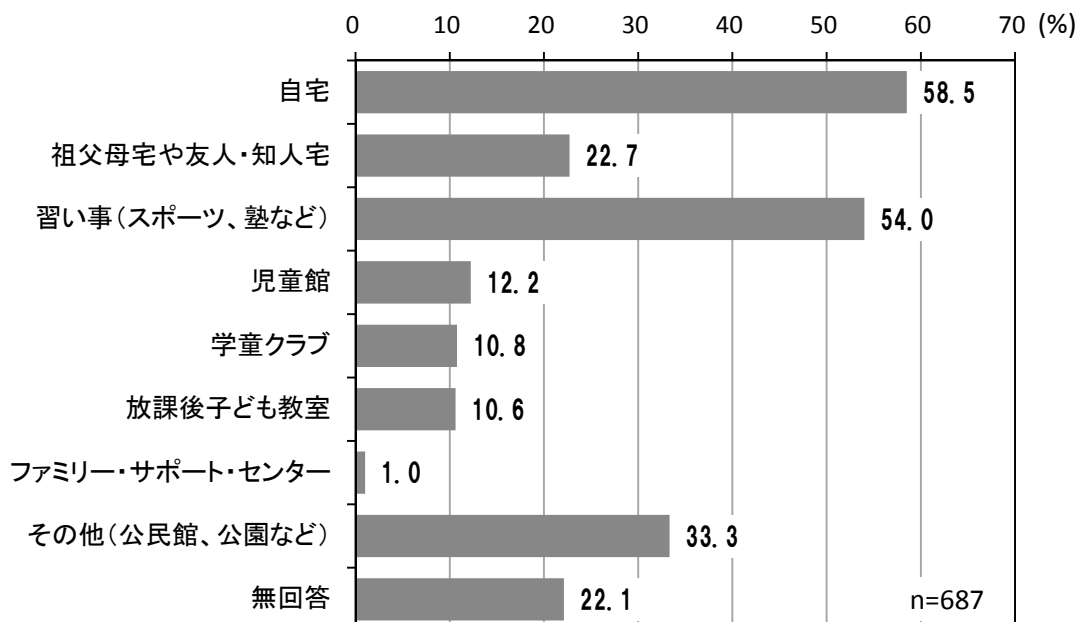
■学童クラブの終了時間（現在の状況）



《放課後の過ごし方の希望》

放課後の過ごし方の希望は、「自宅」が 58.5%で最も多く、「習い事（スポーツ、塾など）」が 54.0%となっています。週あたりの日数では、「学童クラブ」は「5日」が多くなっているのに対し、他の過ごし方では「1日」と「2日」が多くなっています。学童クラブの終了時刻は「18時台」、「17時台」の順で多くなっています。

■放課後の過ごし方（希望）【複数回答】



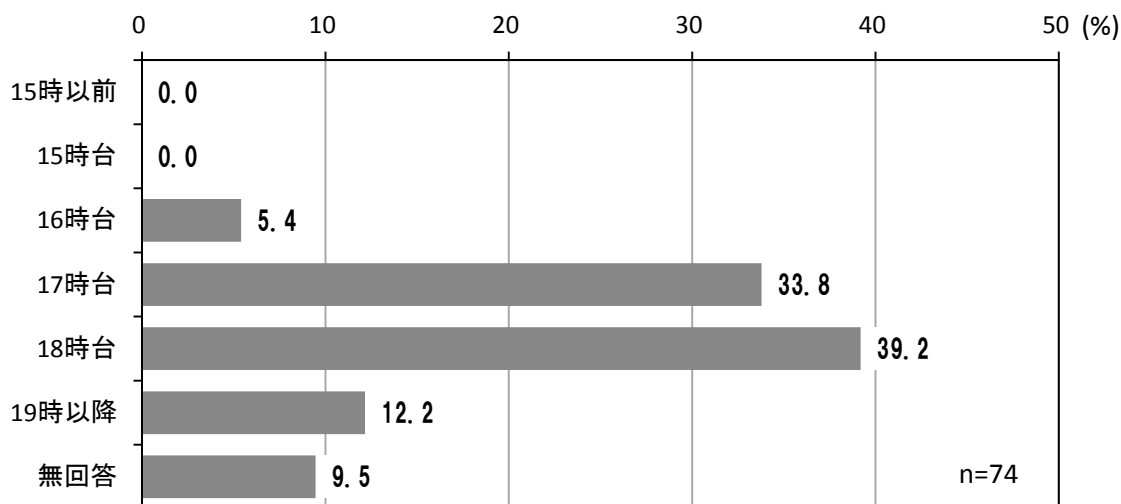
■ 過ごし方ごとの週あたり日数（希望）【複数回答】

(%)

放課後の過ごし方	1日	2日	3日	4日	5日	無回答
自宅 n=402	21.4	24.9	19.9	9.5	24.4	0.0
祖父母宅や友人・知人宅 n=156	48.7	32.7	11.5	1.9	5.1	0.0
習い事（スポーツ・塾など） n=371	27.5	38.5	21.3	7.0	5.7	0.0
児童館 n=84	41.7	33.3	16.7	3.6	4.8	0.0
学童クラブ n=74	4.1	12.2	25.7	17.6	40.5	0.0
放課後子ども教室 n=73	49.3	26.0	11.0	6.8	6.8	0.0
ファミリー・ホール・センター n=7	57.1	0.0	14.3	0.0	28.6	0.0
その他（公民館、公園など） n=229	17.9	31.9	24.9	9.6	15.7	0.0

※濃い網掛け部は過ごし方別に最も多かった希望日数

■ 学童クラブの終了時間（希望）



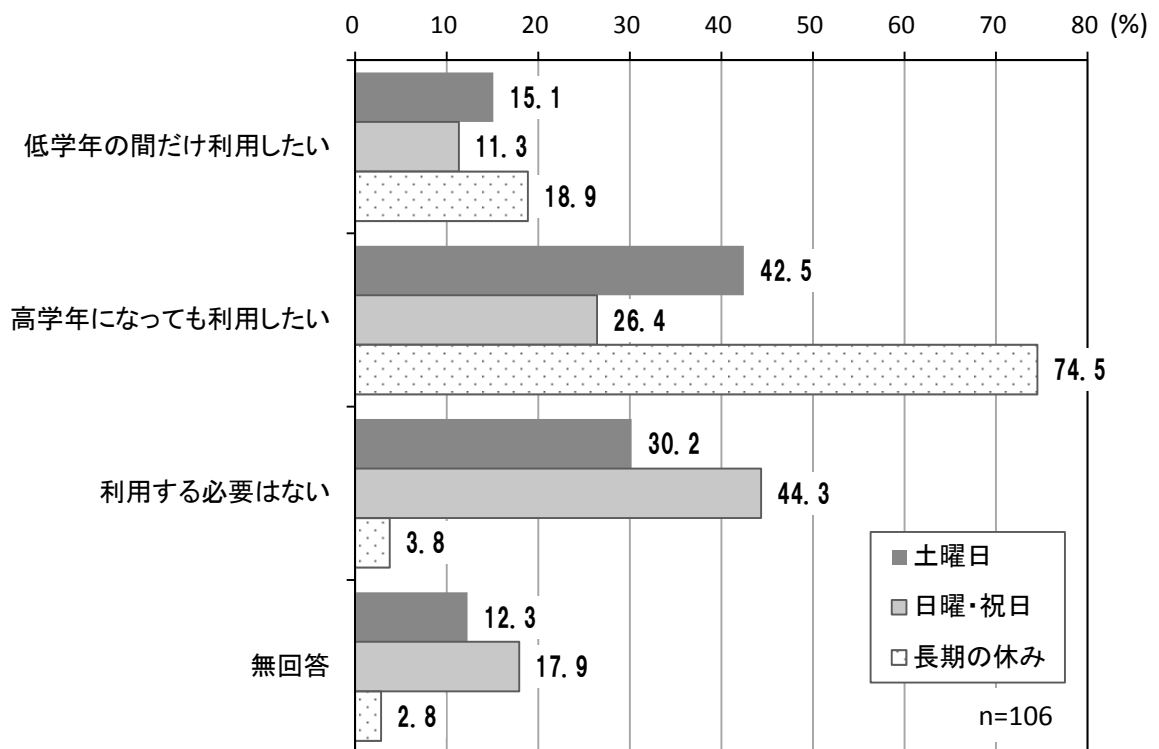
(2) 土曜日、日曜・祝日、長期の休みの学童クラブの利用希望

長期の休みの間は「高学年になっても利用したい」が 74.5%で突出して高くなっています、土曜日の利用においても「高学年になっても利用したい」が 42.5%で最も高くなっています。一方、日曜・祝日の利用希望は「利用する必要はない」が 44.3%で最も高くなっています。いずれの利用希望においても、利用希望時間の開始時刻は「8 時台」が最も多く、終了時刻は「18 時台」が最も多くなっています。

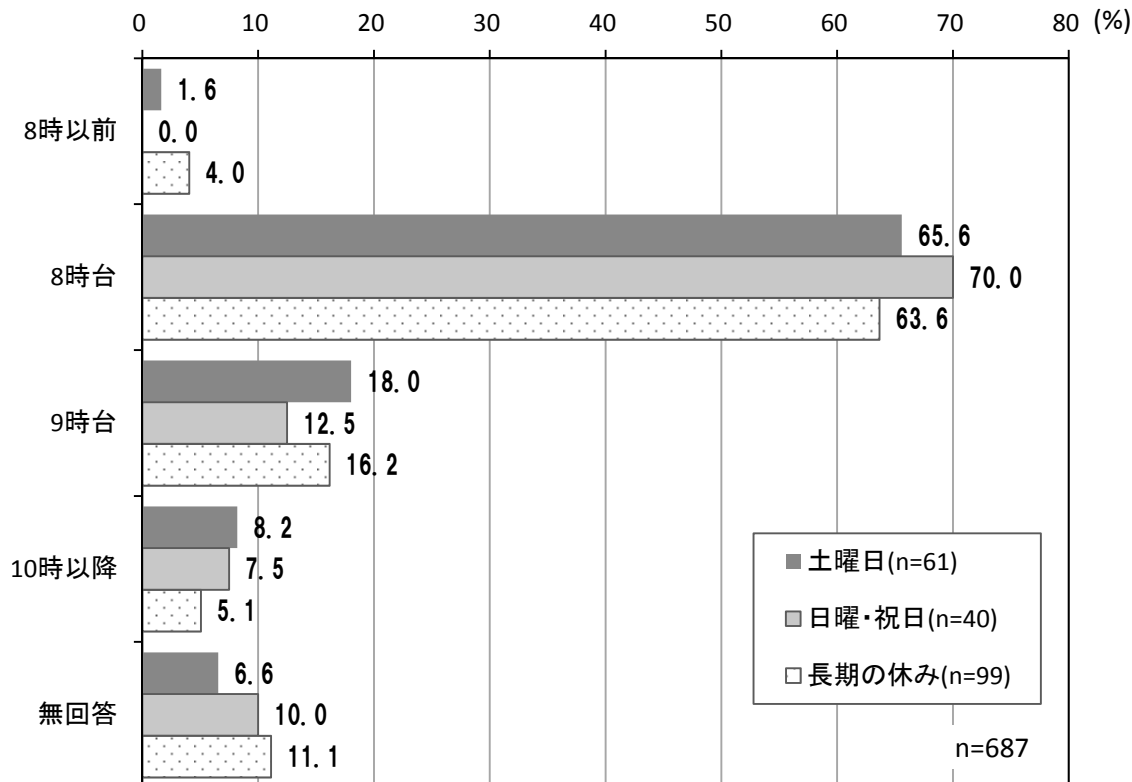
[問25で「学童クラブ」と回答した人のみ対象]

問26 土曜日、日曜・祝日、長期の休み（春・夏・冬休み）について、それぞれの期間における学童クラブの利用希望と利用したい時間帯をお答えください。

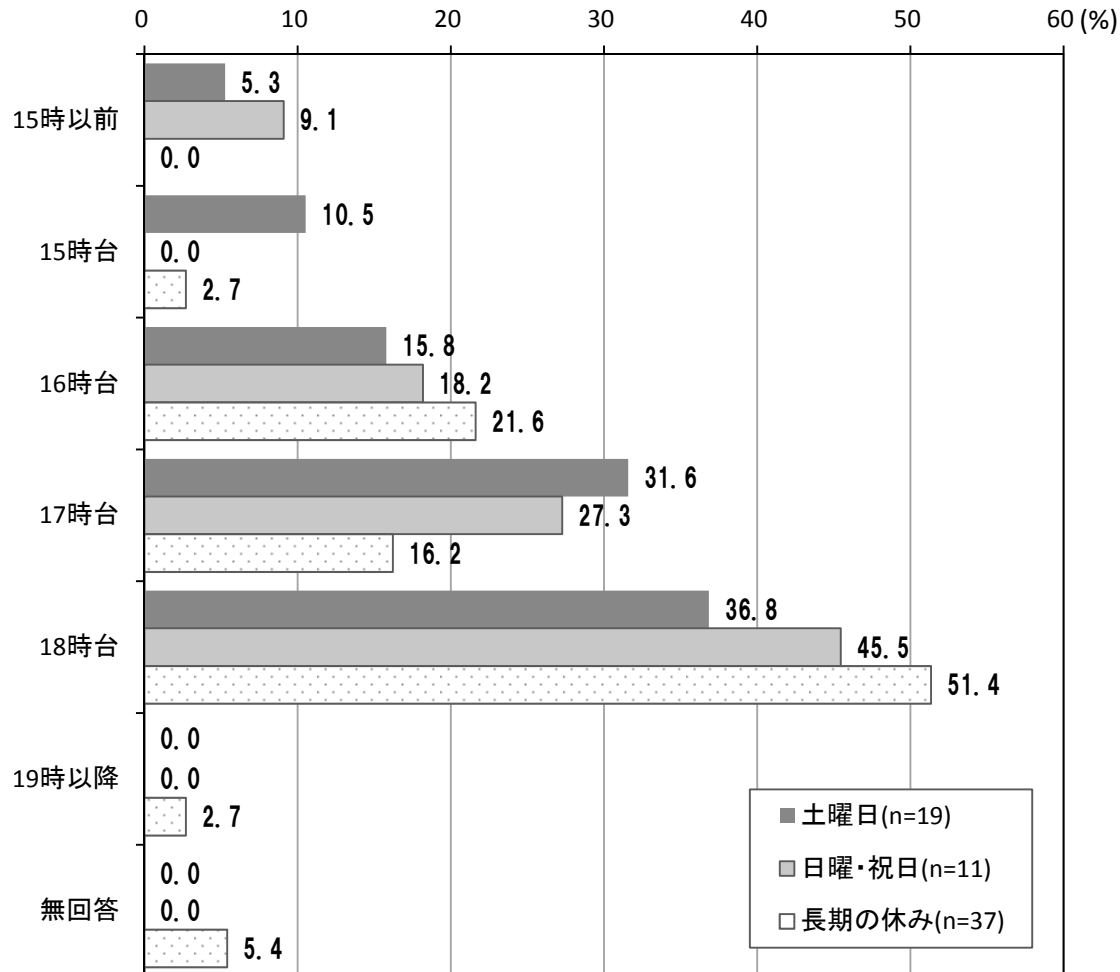
■土曜日、日曜・祝日、長期の休みの利用希望



■土曜日、日曜・祝日、長期の休みの希望開始時刻



■土曜日、日曜・祝日、長期の休みの希望終了時刻



6. 地域の子育て支援事業について

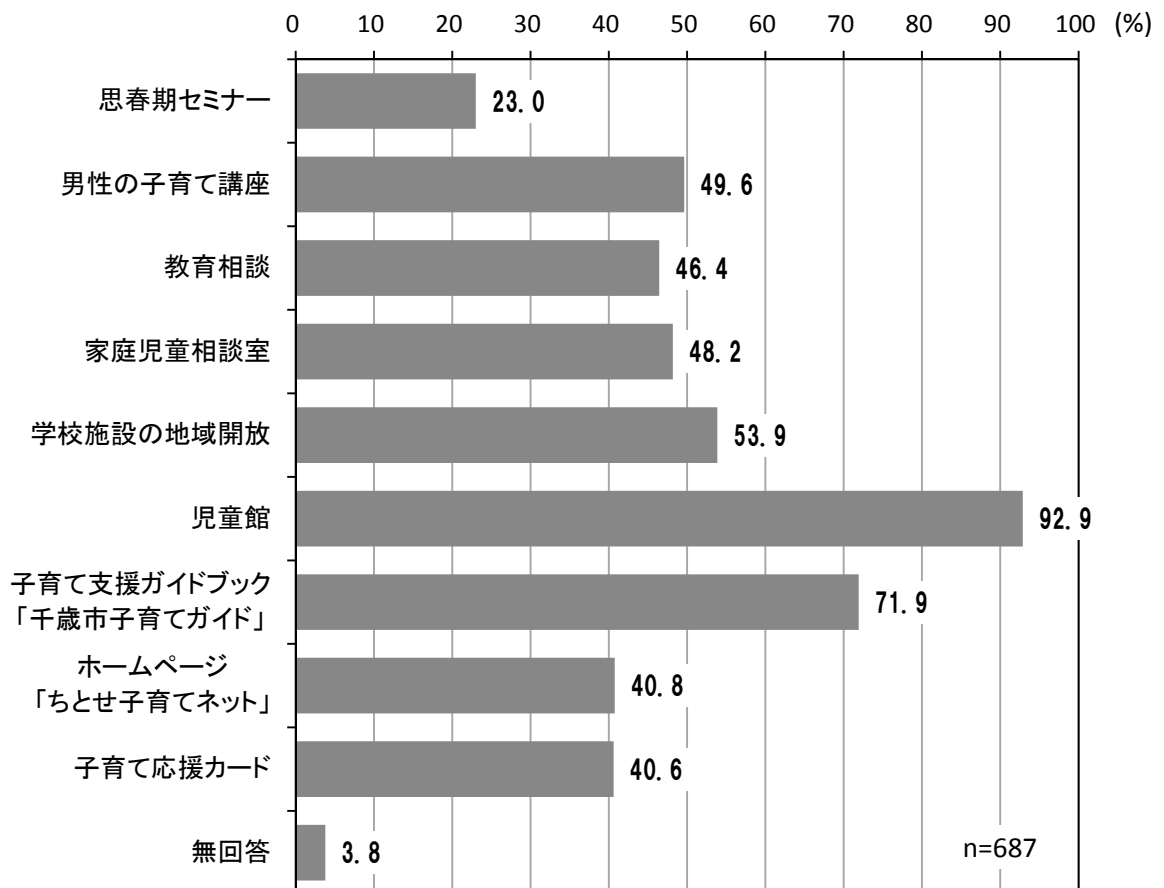
(1) 子育て支援事業の認知状況・利用経験・利用希望

問27 市内で実施している子育て支援事業についてうかがいます。

(1) 子育て支援センター以外の次のすべての事業について、認知状況、利用経験、利用希望ごとにお答えください。(「はい」、「いいえ」のいずれかに ○ をつけてください。)

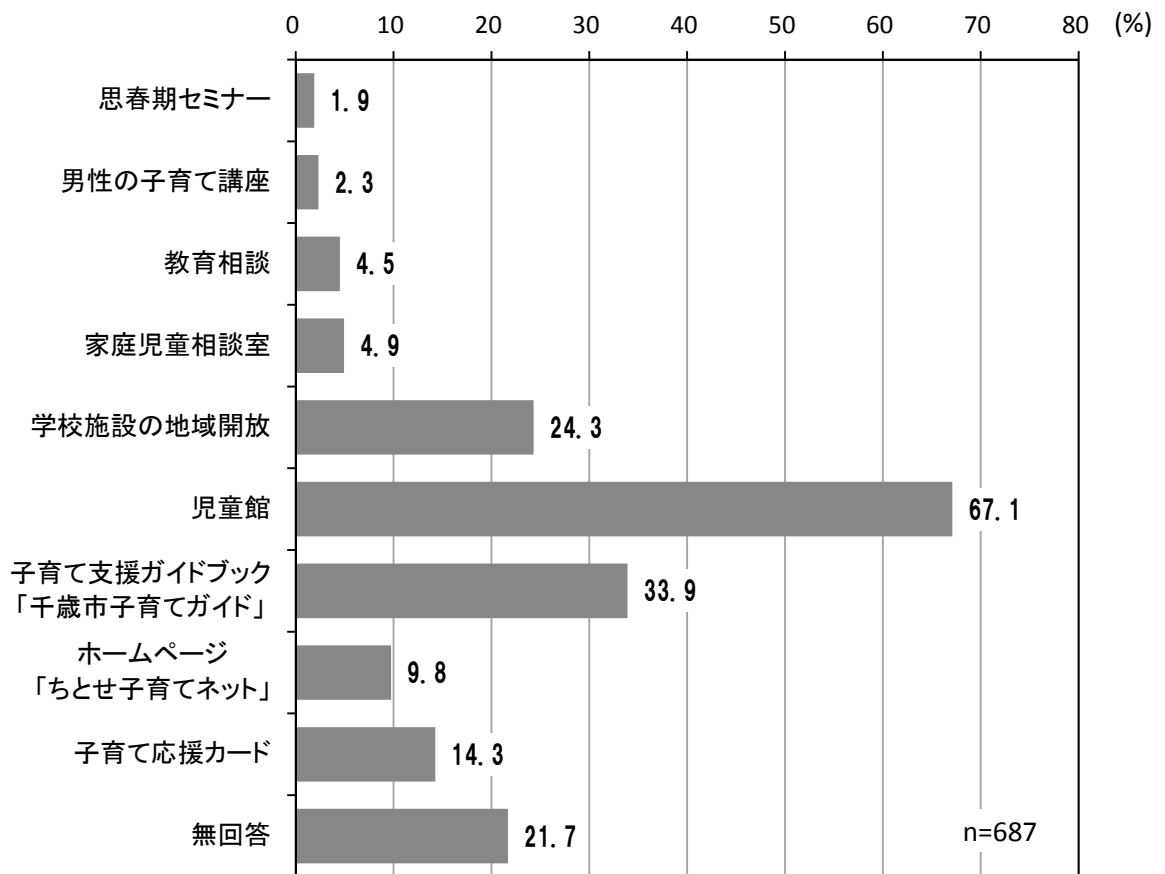
《子育て支援事業の認知状況》

市内で実施している子育て支援事業の認知状況は、「児童館」が92.9%で最も多く、次いで「子育て支援ガイドブック」「千歳市子育てガイド」(71.9%)、「学校施設(グラウンド等)の地域開放」(53.9%)の順となっています。



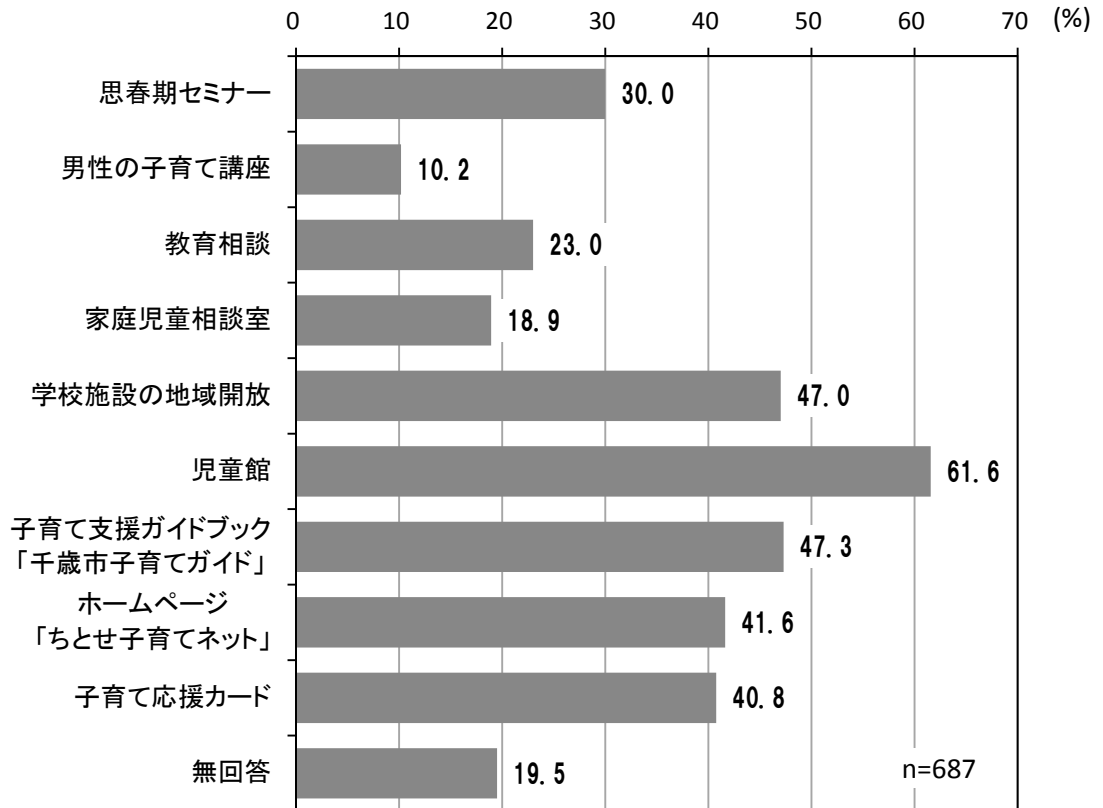
《子育て支援事業の利用経験》

子育て支援事業の利用経験は、「児童館」が67.1%で他を引き離して高くなっています。次いで「子育て支援ガイドブック」（33.9%）、「学校施設の地域開放」（24.3%）と続いています。



《子育て支援事業の利用希望》

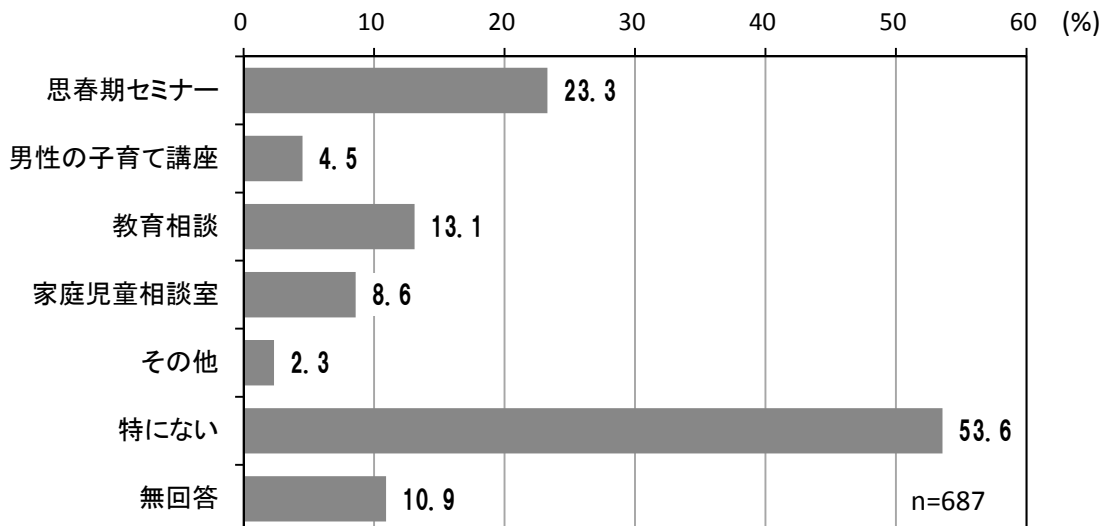
子育て支援事業の利用希望は、「児童館」が61.6%で最も多く、次いで「子育て支援ガイドブック」(47.3%)、「学校施設の地域開放」(47.0%)の順となっています。



(2) 利用時間の合わない人が利用したい子育て支援事業

仕事などで利用時間の合わない人が利用したい子育て支援事業は、「特にない」が53.6%で最も高く、次に「思春期セミナー」(23.3%)、「教育相談」(13.1%)となっています。

問27(2) 次の事業のうち、仕事の関係などで利用時間が合わないが、利用したい事業はありますか。(当てはまるものすべてに○)

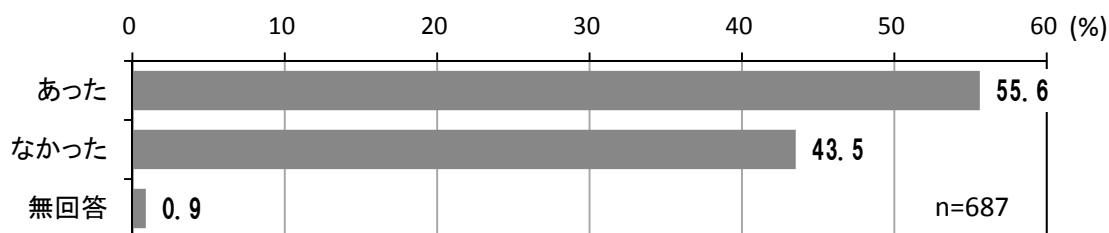


7. 病気の際の対応

(1) 病気やケガで学校を利用できなかったこと

この1年間に病気やケガで学校を利用できなかったことが「あった」は 55.6%、「なかった」は 43.5%となっています。

問28 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校に行けなかったことはありますか。



(2) 学校を利用できなかった場合の対処方法

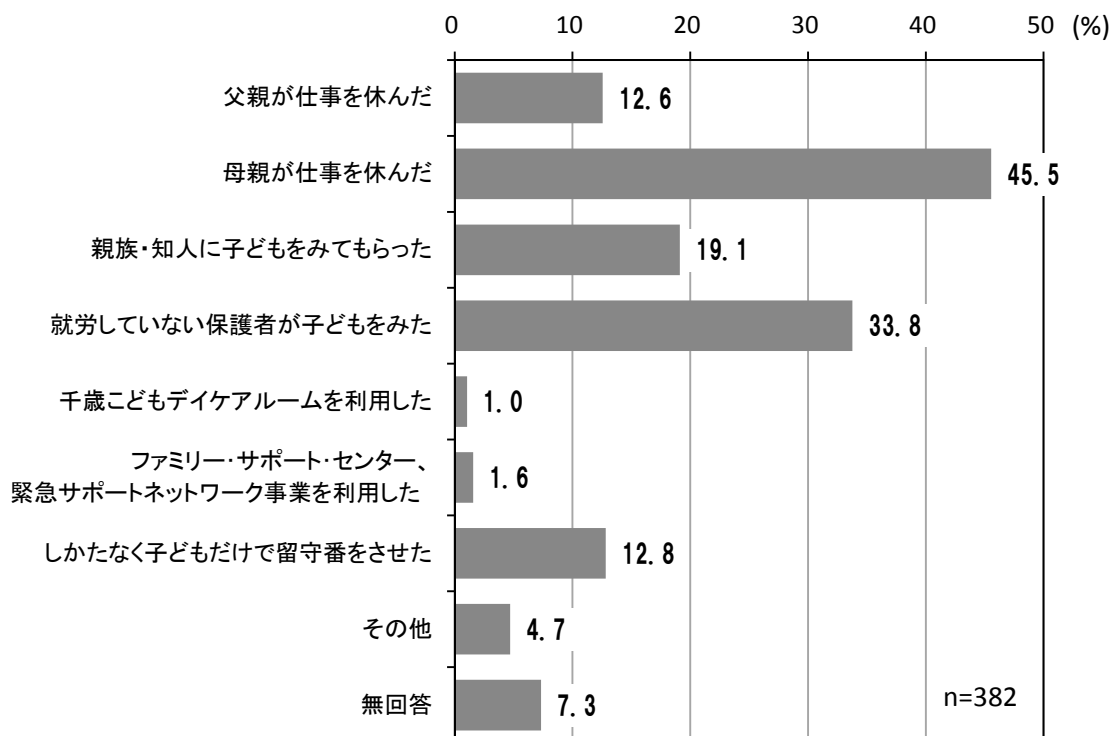
「母親が仕事を休んだ」が 45.5%で最も多く、次いで「就労していない保護者が子どもをみた」(33.8%)、「親族・知人に子どもをみてもらった」(19.1%)の順となっています。

[問28で「あった」と回答した人のみ対象]

問29 この1年間に、お子さんが病気やけがで学校に行けなかった際、どう対応されましたか。

(当てはまるものすべてに○をつけ、日数を □ 内に数字でご記入ください。(半日も1日とカウント)。

■病気やケガの際の対処方法【複数回答】



■対処方法ごとの年間日数【複数回答】

(%)

病気の際の 対処方法	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 ~ 10 日	11 ~ 20 日	21 日 以上	無 回 答
父親が仕事を休んだ (n=48)	52.1	10.4	16.7	2.1	4.2	10.4	0.0	0.0	4.2
母親が仕事を休んだ (n=174)	35.6	22.4	17.8	5.2	9.2	5.7	2.9	0.6	0.6
親族・知人に子ども をみてもらった (n=73)	45.2	26.0	6.8	1.4	8.2	8.2	4.1	0.0	0.0
就労していない保護 者が子どもをみた (n=129)	25.6	21.7	11.6	5.4	12.4	17.8	1.6	1.6	2.3
千歳こどもデイケア ルームを利用した (n=4)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
ファミリー・サポー ト・センター、緊急サ ポートネットワーク 事業を利用した (n=6)	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7
しかたなく子どもだ けで留守番をさせた (n=49)	46.9	26.5	8.2	0.0	8.2	4.1	0.0	2.0	4.1
その他 (n=18)	22.2	11.1	11.1	0.0	0.0	27.8	0.0	0.0	27.8

※濃い網掛け部は対処方法別に最も多かった利用日数

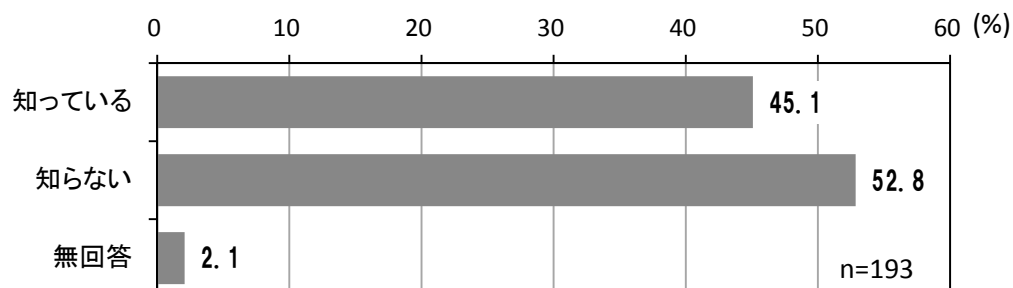
(3) 千歳こどもデイケアルームの認知度

病児・病後児保育事業である千歳こどもデイケアルームの認知度は、「知っている」が45.1%、「知らない」が52.8%となっています。

[問29で「父親が休んだ」「母親が休んだ」と回答した人のみ対象]

問30(1)「千歳こどもデイケアルーム(病児・病後児保育事業)」をご存知でしたか。

(1つに○)



(4) 千歳こどもデイケアルームの利用希望

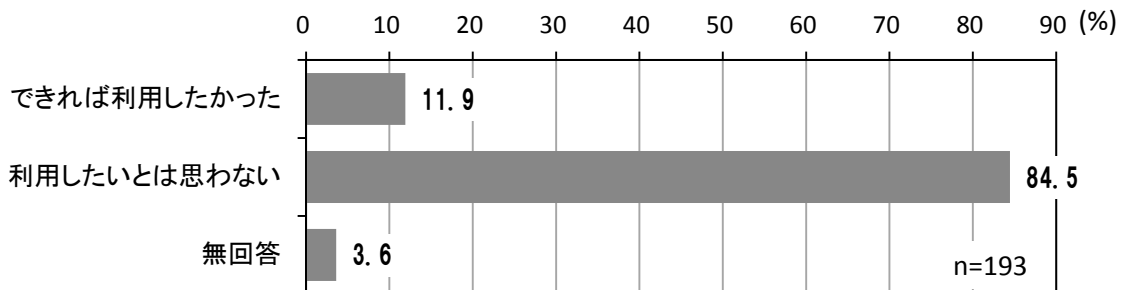
病気やケガで父親または母親が休んで子どもをみた人の中で、千歳こどもデイケアルームを「できれば利用したかった」と回答した人は11.9%、「利用したいとは思わない」は84.5%でした。

「できれば利用したかった」と回答した人の利用希望日数は、「2日」が30.4%、次いで「1日」が26.1%となっています。

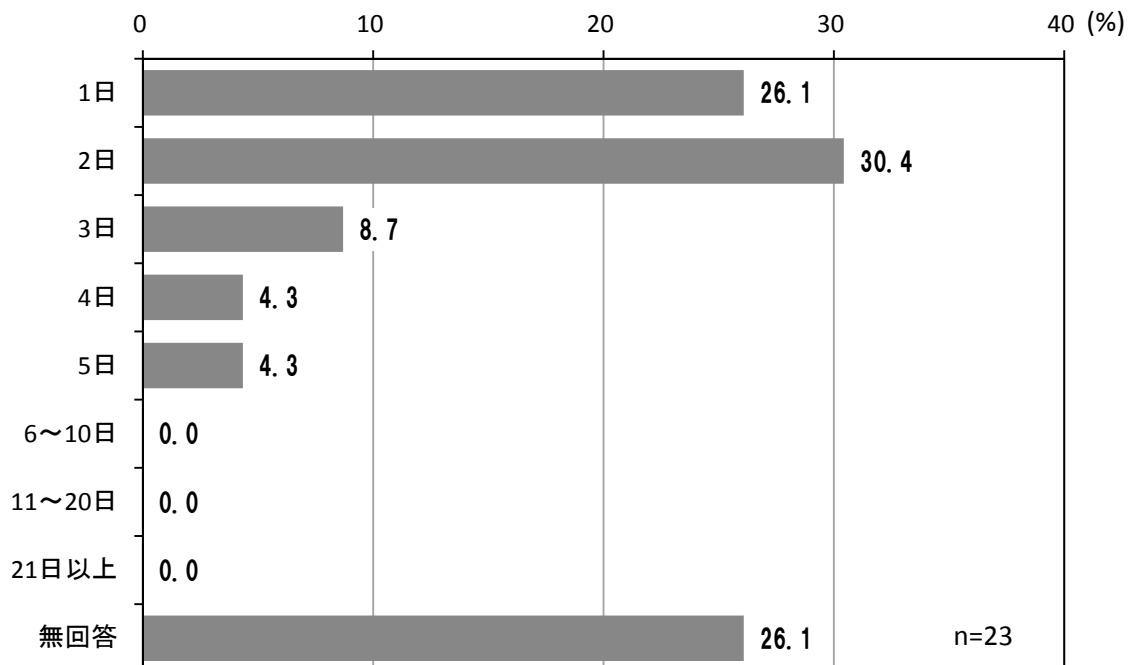
[問29で「父親が休んだ」「母親が休んだ」と回答した人のみ対象]

問30(2) できれば「千歳こどもデイケアルームを利用したかった」と思われましたか。(当てはまるもの1つに○をつけ、必要とする日数についても □ 内に数字でご記入ください。)

■千歳こどもデイケアルームの利用希望



■利用したい日数

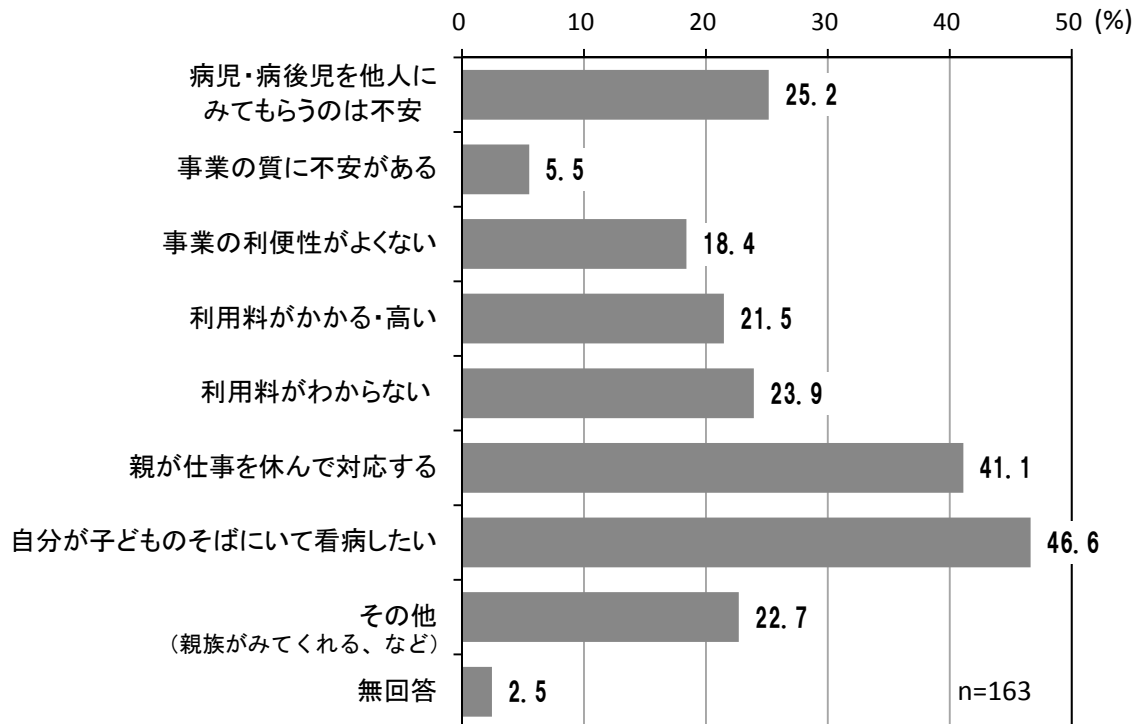


(5) 千歳こどもデイケアルームを利用したいと思わない理由

千歳こどもデイケアルームを利用したいと思わない理由は、約半数の46.6%が「自分が子どものそばにいて看病したい」と回答しています。次いで「親が仕事を休んで対応する」(41.1%)となっています。

[問30(2)で「利用したいと思わない」と回答した人のみ対象]

問30(3) 利用したいと思わない理由はなんですか。(当てはまるものすべてに○)



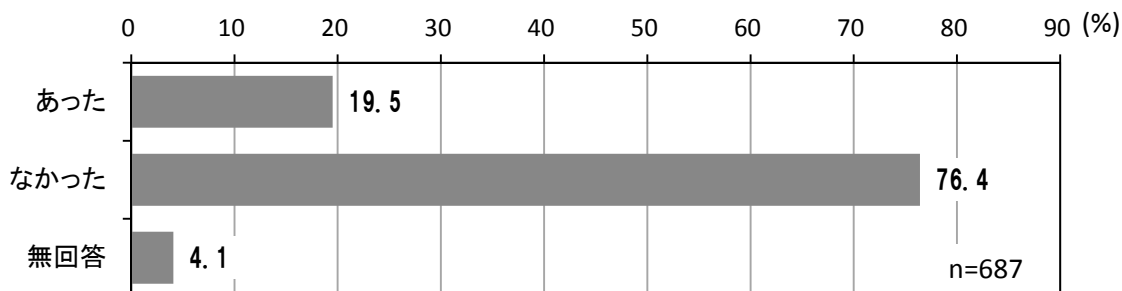
8. 宿泊を伴う一時的な預かり等の利用

(1) 子どもを泊りがけで家族以外の人に預けた機会の有無

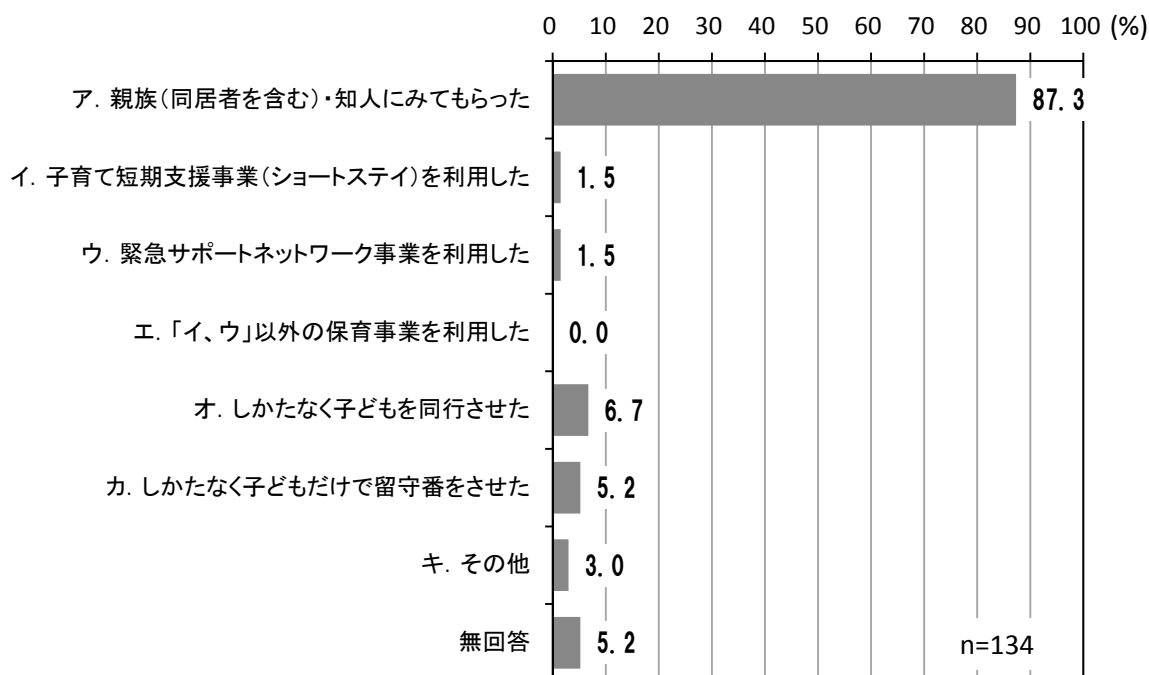
泊りがけで家族以外の人に預けた機会は「あった」が19.5%、「なかった」は76.4%となりました。「あった」と回答した人は「親族（同居者を含む）・知人にみてもらった」が87.3%と多数を占め、その利用日数は「1日」が23.1%で最も多くなっています。

問31 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の入院など）により、お子さんを『泊りがけ』で家族以外にみてもらったことはありませんでしたか。（預け先が見つからなかった場合も含まれます。）（当てはまるものすべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数を□内に数字でご記入ください。）

■泊りがけで家族以外の人に預けた機会の有無



■家族以外の人に預けた場合の対処方法【複数回答】



■対処方法ごとの利用日数

(%)

対処方法と利用日数	1日	2日	3日	4日	5日	6 ~ 10日	11 ~ 20日	21日 以上	無回答
ア. 親族（同居者を含む）・知人にみてもらった (n=117)	23.1	16.2	12.8	3.4	13.7	18.8	8.5	3.4	0.0
イ. 子育て短期支援事業（ショートステイ）を利用した (n=2)	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
ウ. 緊急サポートネットワーク事業を利用した (n=2)	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エ. 「イ、ウ」以外の保育事業を利用した (n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
オ. しかたなく子どもを同行させた (n=9)	33.3	11.1	33.3	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0
カ. しかたなく子どもだけで留守番をさせた (n=7)	28.6	28.6	0.0	14.3	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0
キ. その他 (n=7)	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	50.0

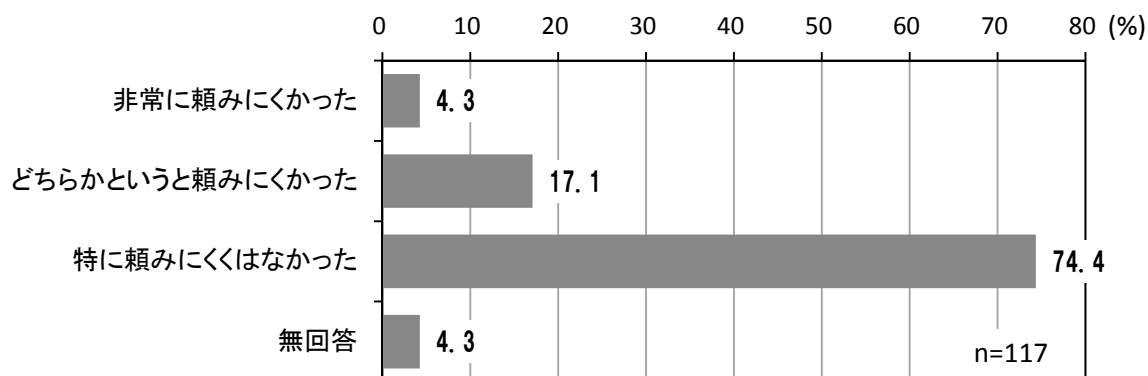
※濃い網掛け部は対処方法別に最も多かった利用日数

(2) 親族・知人に預かってもらった際の頼みにくさ

親族・知人に泊りがけで預かってもらった際の頼みにくさは、「特に頼みにくくはなかった」が74.4%で多数を占め、「どちらかというとな頼みにくかった」は17.1%となっています。

[問31で「ア. 親族・知人にみてもらった」と回答した人のみ対象]

問32 親族・知人の方に頼みにくくはなかったですか。(1つに○)



9. 職場と子育ての両立支援制度

(1) 育児休業の取得状況と取得していない理由

《母親》

お子さんが生まれた時「働いていなかった」が 76.1%と多数を占め、育児休業を「取得した」は 9.9%となっています。

育児休業を「取得していない」の理由としては、「子育てや家事に専念するため退職した」が 35.6%で突出して多く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(12.3%)の順となっています。

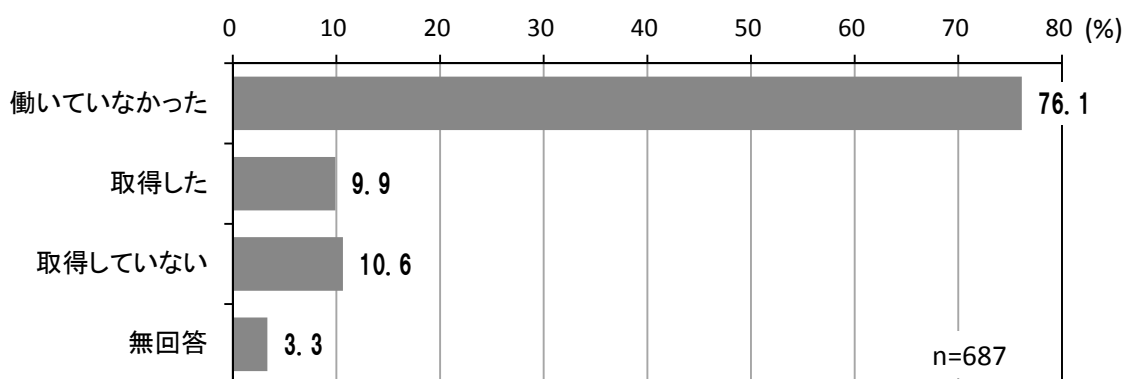
《父親》

お子さんが生まれた時、育児休業を「取得していない」が 81.7%と多数を占め、育児休業を「取得した」は 2.6%となっています。

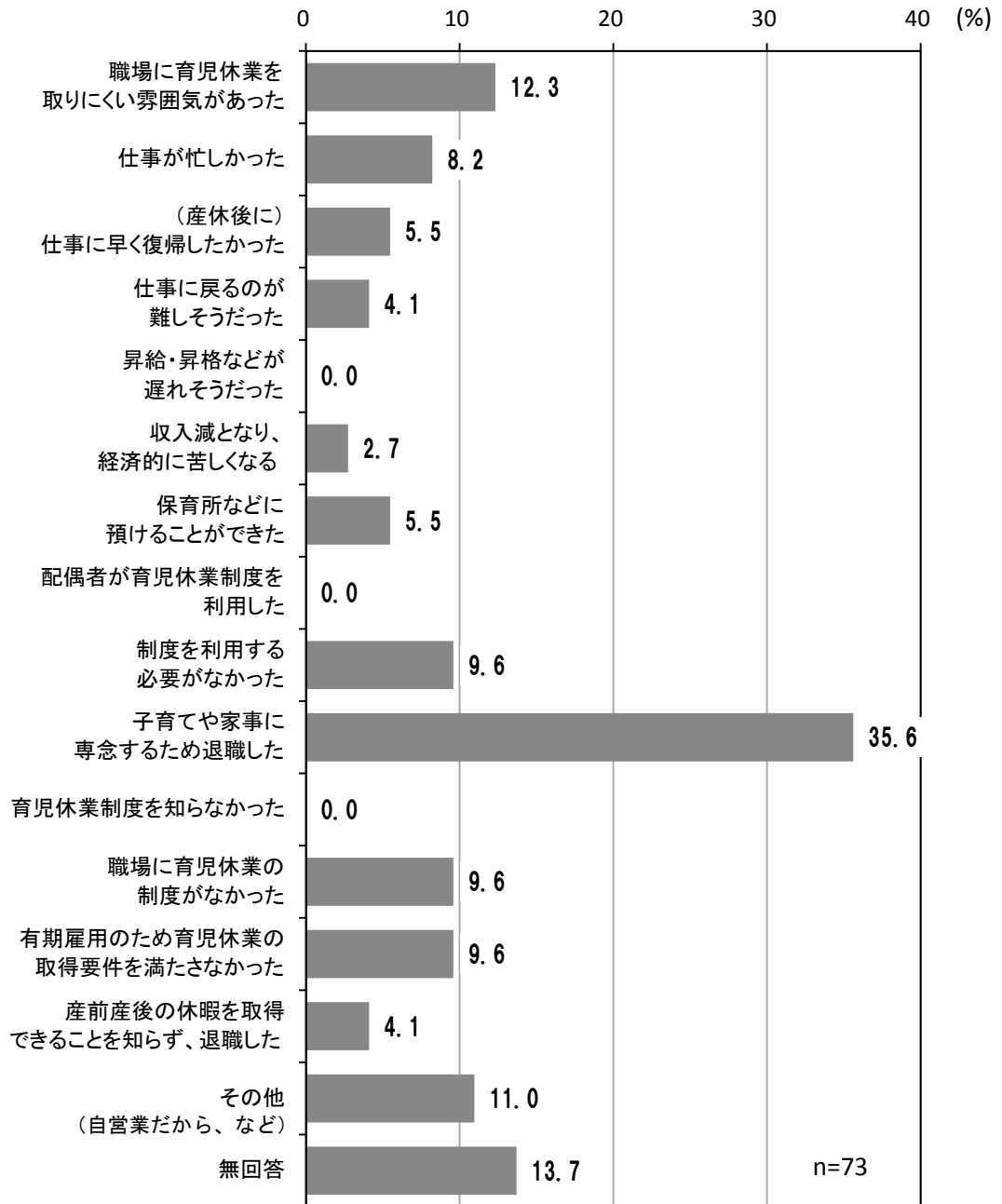
育児休業を「取得していない」の理由としては、「制度を利用する必要がなかった」が 44.0%と最も多く、次いで「仕事が忙しかった」(31.0%)、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(19.4%)の順となっています。

問33 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
(当てはまるもの1つに○をつけ、「取得していない」方はその理由について、ア～ソから選んでご記入ください。)

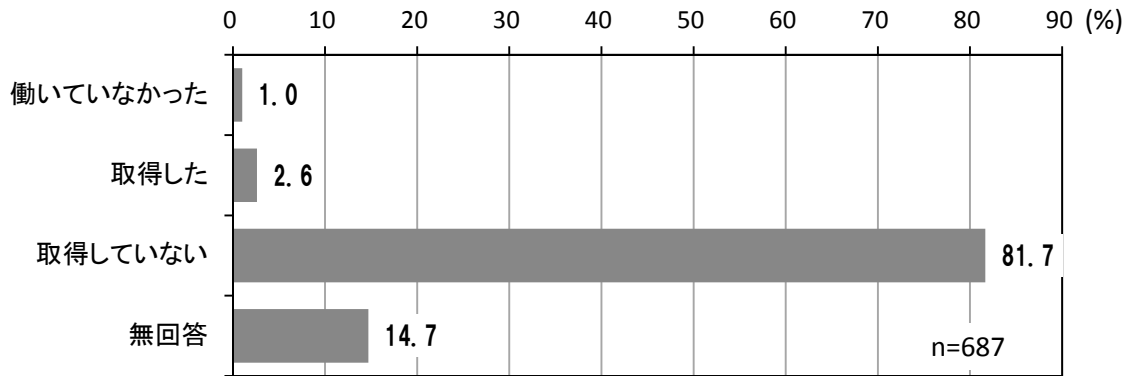
■育児休業取得状況（母親）



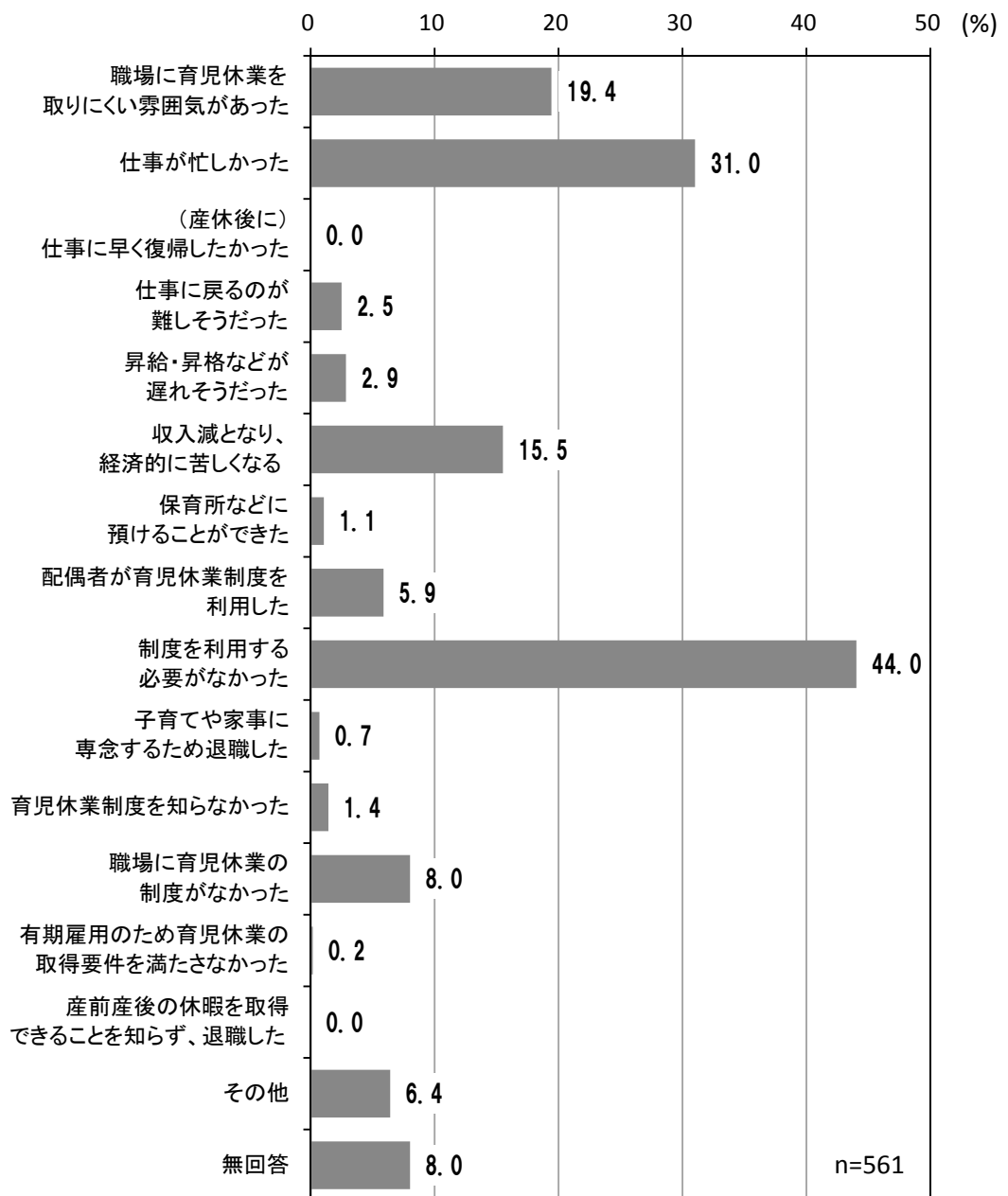
■育児休業を取得していない理由（母親）



■育児休業取得状況（父親）



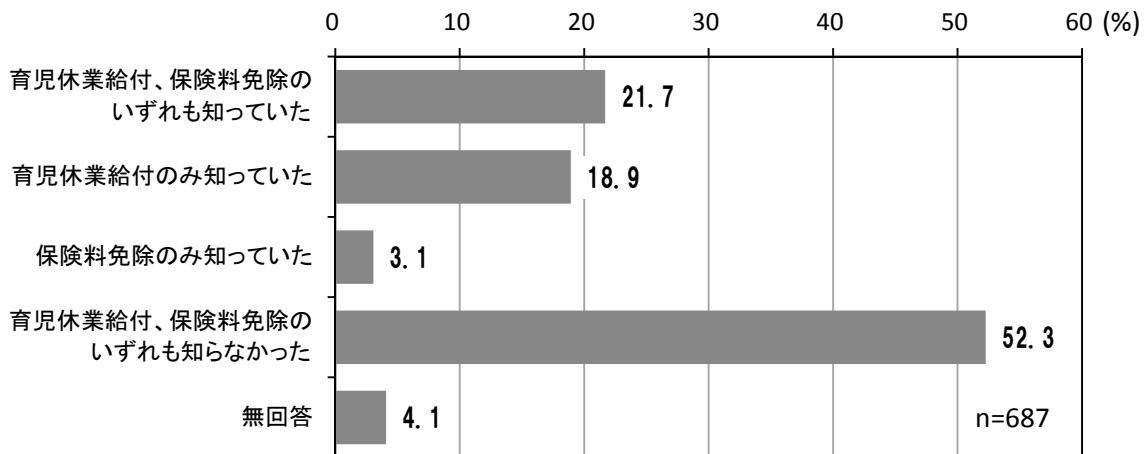
■育児休業を取得していない理由（父親）



(2) 育児休業に関わる制度の認知度

「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が 52.3%と最も多く、次いで「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」(21.7%)、「育児休業給付のみ知っていた」(18.9%)の順となっています。

問34 子どもが原則1歳（保育所に入れないなど一定の要件を満たす場合は1歳6か月）になるまで育児休業給付が支給されるしくみや、子どもが満3歳になるまでの育児休業等の期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になるしくみをご存じでしたか。
(1つに○)

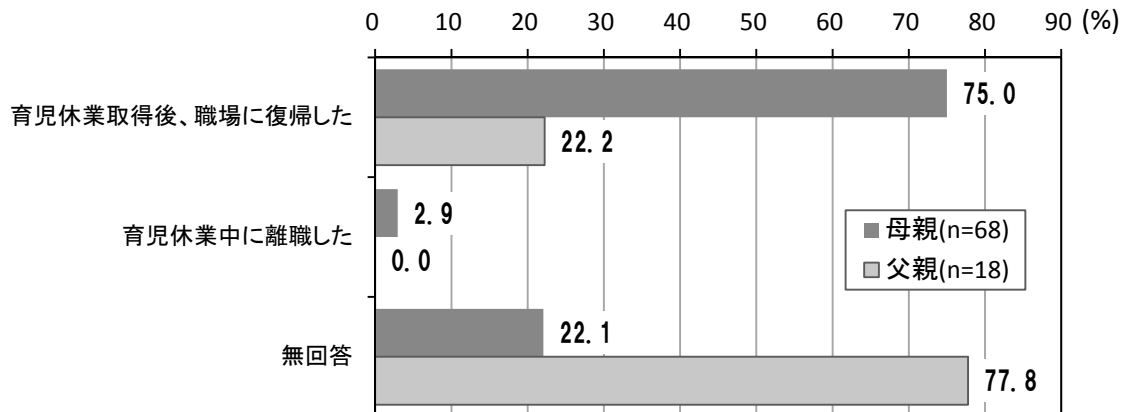


(3) 育児休業後の職場復帰について

母親は「育児休業取得後、職場に復帰した」75.0%で多数を占める一方、父親は22.2%でした。

[問33で育児休業を「取得した」と回答した人のみ対象]

問35 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(当てはまる番号1つを □ 内に数字でご記入ください。)

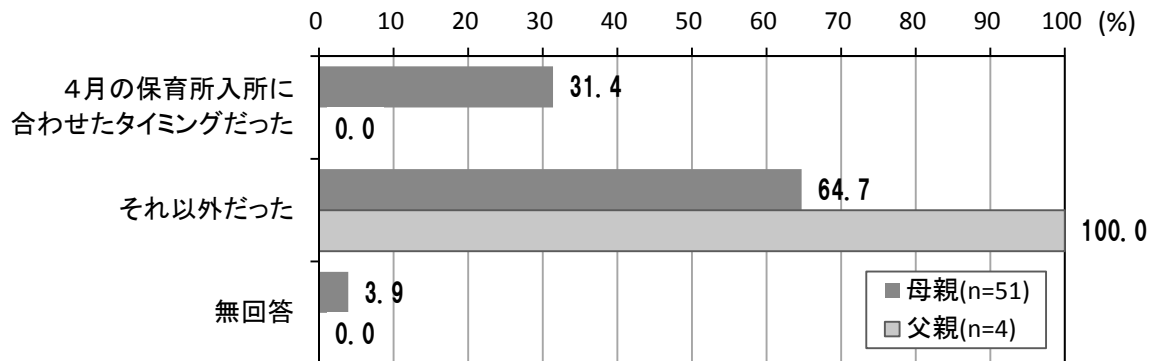


(4) 育児休業後の職場復帰のタイミング

職場復帰に関して、母親、父親ともに4月の保育所入所に合わせたタイミングではない「それ以外だった」が多数を占めています。

[問35で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した人のみ対象]

問36(1) 育児休業から職場に復帰したのは、4月の保育所入所に合わせたタイミングでしたか。



(5) 職場復帰時のお子さんの年齢

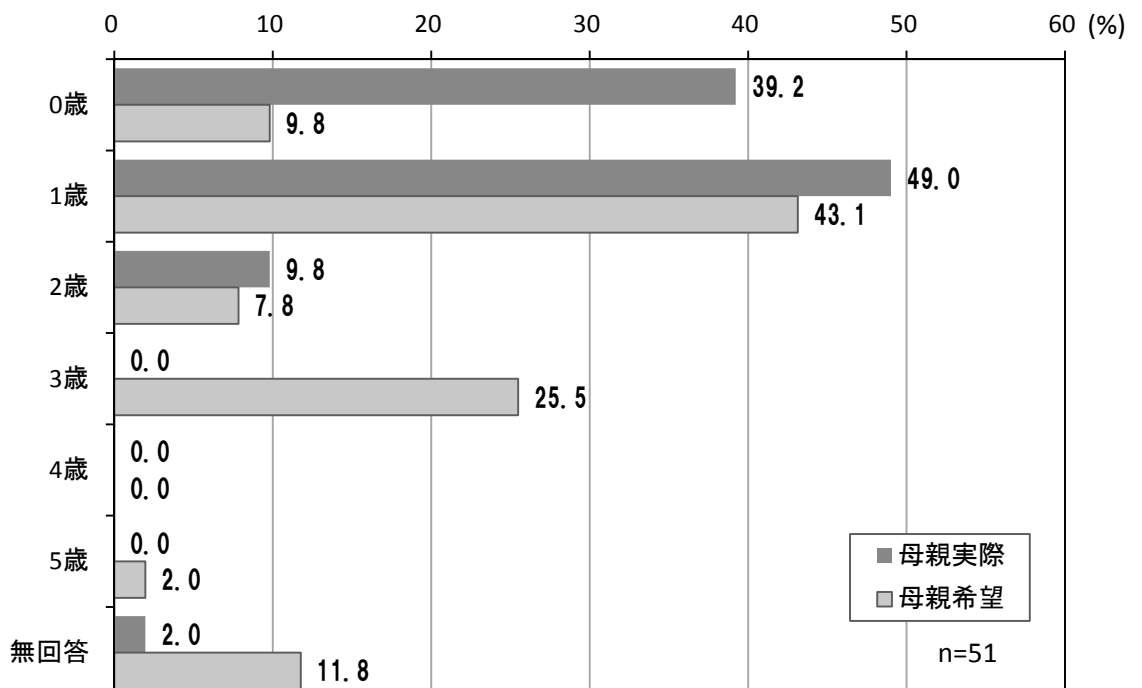
母親は、職場復帰時の実際のお子さんの年齢は「1歳」が最も多く、次いで「0歳」となっています。復帰希望年齢では「1歳」の次に「3歳」が多くなっています。

父親は、職場復帰時の実際のお子さんの年齢について4人のうち1人が「0歳」、復帰希望年齢も4人のうち2人が「0歳」と回答しています。(他は無回答)

[問35で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した人のみ対象]

問36(2) 育児休業からの職場復帰は、「実際」にお子さんが何歳何か月のときでしたか。また、「希望」では何歳何か月のときまで育児休業を取りたかったですか。

■ 職場復帰時のお子さんの年齢 (母親)



(6) 希望の時期に職場復帰しなかった理由

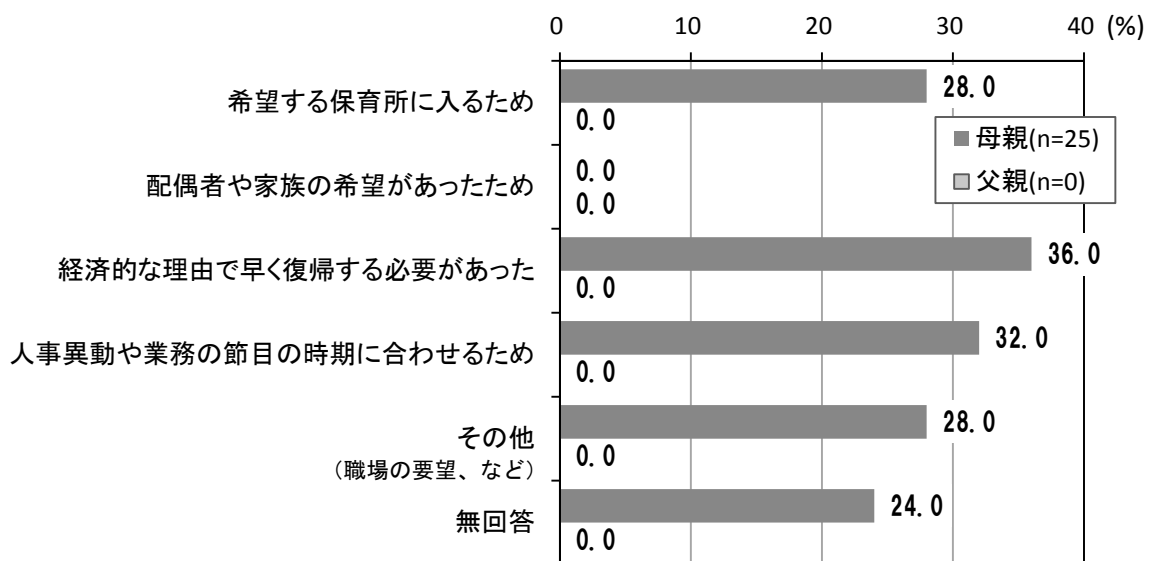
希望より早く復帰した母親は「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 36.0%で最も多くなっています。希望より遅く復帰した母親が1人おり、「希望する保育所に入れなかったため」、「子どもをみてくれる人がいなかったため」と回答しています。

父親は回答の対象者はいませんでした。

[問36(2)で実際の職場復帰時期と希望が異なると回答した人のみ対象]

問36(3)希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

■希望より早く復帰した人の理由【複数回答】



■希望より遅く復帰した人の理由【複数回答】

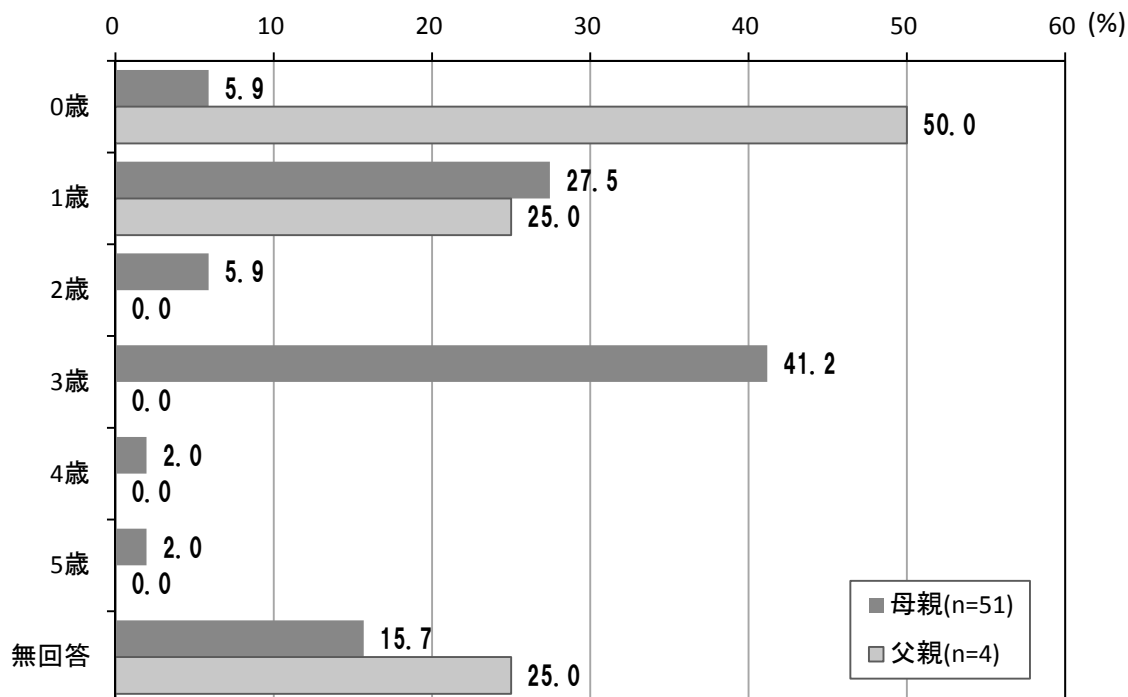
※該当者が1人(母親)のため、上コメント欄に掲載

(7) 勤め先に3歳までの育児休暇制度がある場合の復帰希望時期

母親は「3歳」が41.2%と最も多く、次いで「2歳」(27.5%)が続いています。
 父親は「0歳」が50.0%と最も多く、次いで「1歳」(25.0%)となっています。

[問35で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した人のみ対象]

問36(4) お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。

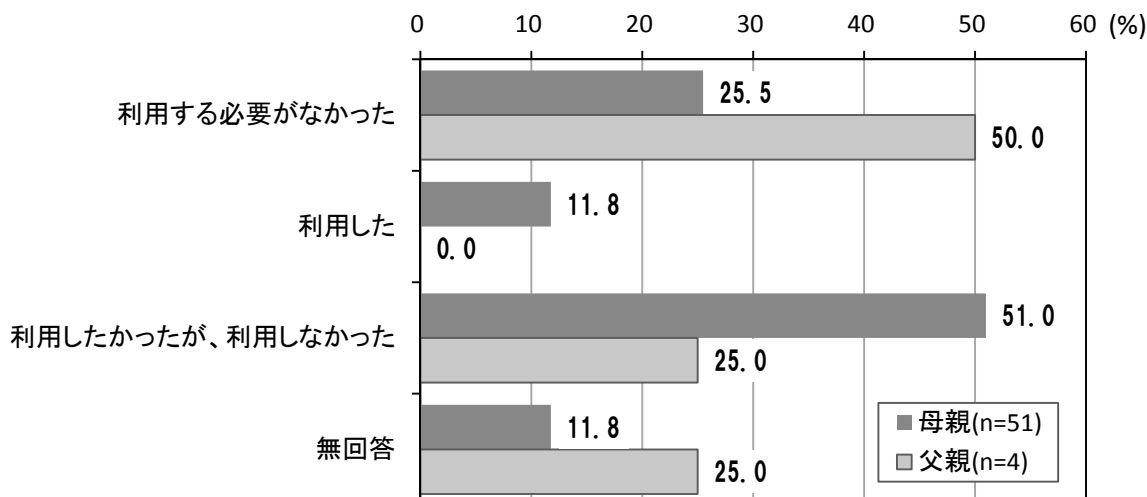


(8) 「短時間勤務制度」の利用有無

母親は「利用したかったが、利用しなかった」が51.0%と最も多く、父親は「利用する必要がなかった」が50.0%と最も多くなっています。

[問35で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した人のみ対象]

問36(5) 育児休業からの職場復帰時には、「短時間勤務制度」を利用しましたか。



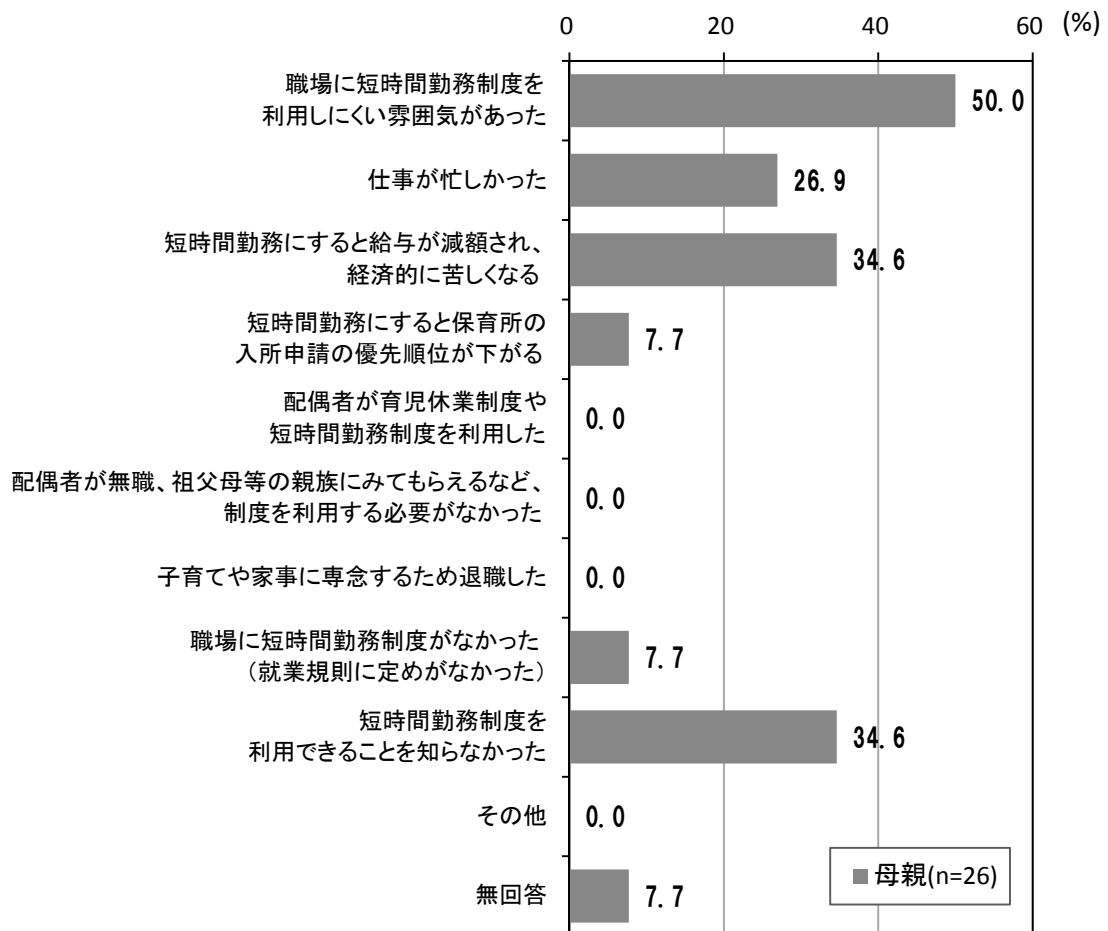
(9)「短時間勤務制度」を利用しなかった理由

母親は「職場に短時間勤務制度を利用しにくい雰囲気があった」が 50.0%と最も多く、次いで「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」「短時間勤務制度を利用できることを知らなかった」がともに 34.6%となっています。

父親は該当者が1人で「職場に短時間勤務制度を利用しにくい雰囲気があった」、「仕事が忙しかった」「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」と回答しています。

[問36(5)で「利用したかったが、利用しなかった」と回答した人のみ対象]

問36(6)「短時間勤務制度」を利用しなかった理由はなんですか。【複数回答】

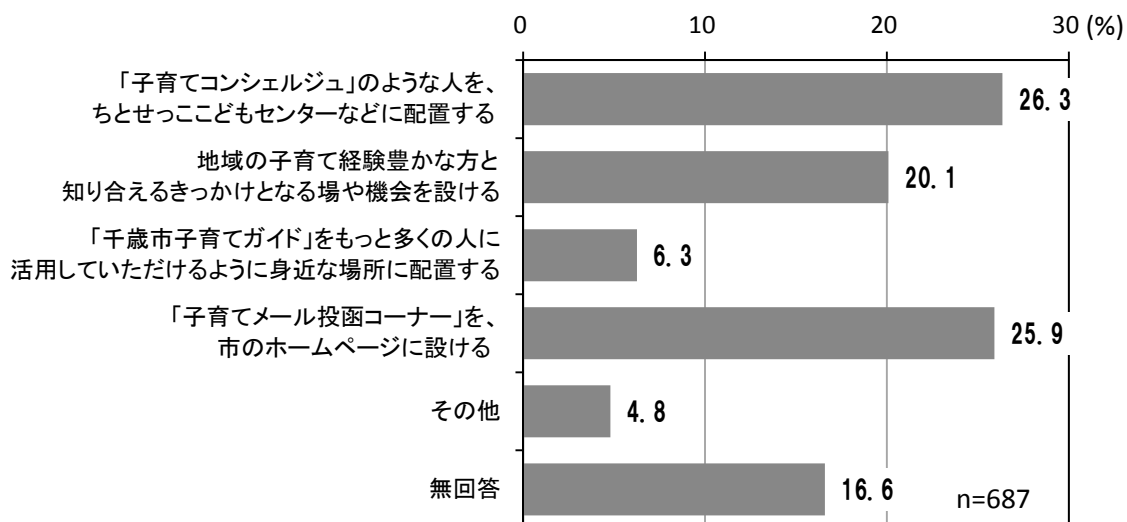


10. これからの子ども・子育て支援全般について

(1) 子育ての支援体制について

『子育てコンシェルジュ』のような人をちとせっこどもセンターなどに配置する」が 26.3%と最も多く、次いで『子育てメール投函コーナー』を、市のホームページに設ける」が 25.9%となっています。

問37 子育て（教育を含む）をする上での相談等の支援体制として、どのような体制・しくみがあればよいとお考えですか。（1つに○）



《家族構成、居住年数別》

- “その他” の家庭では『千歳市子育てガイド』を身近な場所に配置」の比率が全体と比べて高くなっています。
- 居住年数別では“1年未満”と“1年以上5年未満”で『子育てコンシェルジュ』のような人を配置」の比率が全体と比べて高くなっています。

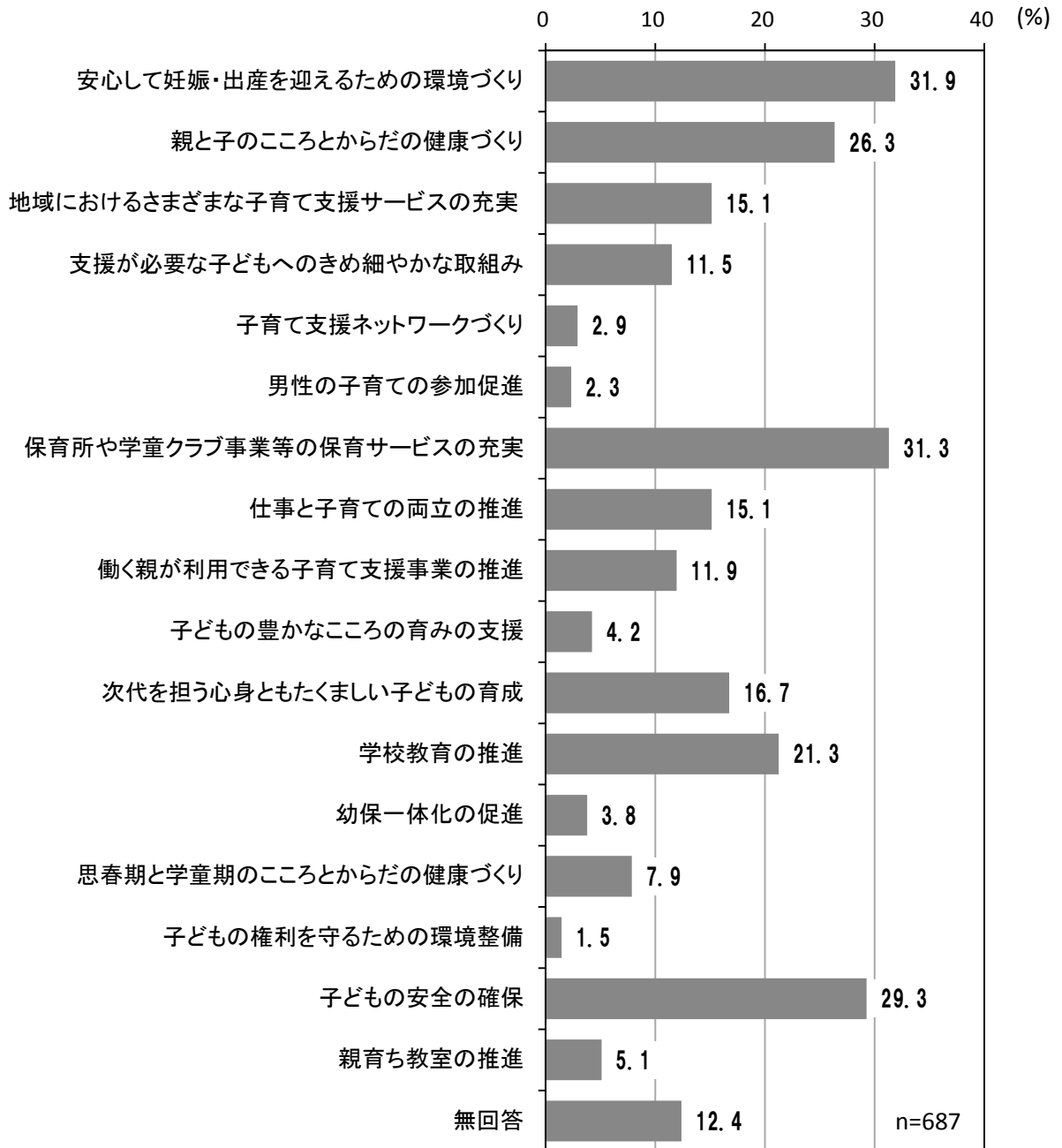
(%)

	n	「子育てコンシェルジュ」のような人を配置	子育て経験豊かな方と知り合える場や機会	「千歳市子育てガイド」を身近な場所に配置	「子育てメール投函コーナー」を、ホームページに設ける	その他	無回答	
全体	687	26.3	20.1	6.3	25.9	4.8	16.6	
家族構成	両親とお子さん	538	25.8	20.6	5.6	26.4	5.0	16.5
	ひとり親とお子さん	81	27.2	18.5	6.2	23.5	4.9	19.8
	その他	66	30.3	18.2	△12.1	22.7	3.0	13.6
居住年数	1年未満	18	△33.3	16.7	5.6	22.2	5.6	16.7
	1年以上5年未満	61	△32.8	16.4	6.6	▼19.7	△9.8	14.8
	5年以上10年未満	110	29.1	16.4	8.2	24.5	3.6	18.2
	10年以上20年未満	220	24.1	22.7	5.9	27.3	4.5	15.5
	20年以上	273	24.9	20.5	5.9	27.1	4.4	17.2

(2) 今よりも子育てしやすいまちとなるために重要なこと

「安心して妊娠・出産を迎えるための環境づくり」が31.9%と最も多く、次いで「保育所や学童クラブ事業等の保育サービスの充実」(31.3%)、「子どもの安全の確保」(29.3%)の順となっています。

問38 千歳市が、今よりももっと子育てしやすいまちとなるためにはどのようなことが重要だと思いますか。(主なもの3つまで○をつけてください。)



《家族構成、子育てで感じる事、母親の就労状況別》

- “ひとり親とお子さん” の家庭では、全体と比べて「働く親が利用できる子育て支援事業の推進」の比率が高くなっています。
- 母親がフルタイムで就労している家庭では、「保育所や学童クラブ事業等の保育サービスの充実」が52.6%で最も高くなっています。

(%)

		n	安心して妊娠・出産を迎えるための環境づくり	親と子のこころとからだの健康づくり	地域におけるさまざまな子育て支援サービスの充実	支援が必要な子どもへのきめ細やかな取り組み	子育て支援ネットワークづくり	男性の子育ての参加促進
全体		687	31.9	26.3	15.1	11.5	2.9	2.3
家族構成	両親とお子さん	538	33.3	27.0	16.5	11.9	3.2	2.6
	ひとり親とお子さん	81	▼ 25.9	23.5	11.1	11.1	1.2	2.5
	その他	66	27.3	24.2	▼ 9.1	9.1	3.0	0.0
母親の就労状況	フルタイム	133	30.8	24.1	▼ 6.8	9.8	0.0	0.8
	パートタイム等	300	36.3	27.3	15.3	12.3	3.7	3.3
	就労なし	197	28.9	26.9	△ 20.3	12.7	3.0	1.0

		n	保育所や学童クラブ事業等の保育サービスの充実	仕事と子育ての両立の推進	働く親が利用できる子育て支援事業の推進	子どもの豊かなこころの育みの支援	次代を担う心身ともたくましい子どもの育成	学校教育の推進
全体		687	31.3	15.1	11.9	4.2	16.7	21.3
家族構成	両親とお子さん	538	31.8	13.8	10.6	4.3	18.8	22.1
	ひとり親とお子さん	81	▼ 25.9	19.8	△ 17.3	3.7	★ 6.2	▼ 13.6
	その他	66	33.3	△ 21.2	15.2	4.5	13.6	24.2
母親の就労状況	フルタイム	133	☆ 52.6	△ 20.3	13.5	5.3	15.0	21.1
	パートタイム等	300	32.7	16.3	14.0	3.0	16.7	19.7
	就労なし	197	★ 19.8	11.7	7.1	5.6	18.8	25.4

※次ページへ続く

		n	幼保一体化の促進	思春期と学童期のころとからだの健康づくり	子どもの権利を守るための環境整備	子どもの安全の確保	親育ち教室の推進	無回答
全体		687	3.8	7.9	1.5	29.3	5.1	12.4
家族構成	両親とお子さん	538	3.5	7.1	1.5	29.6	5.8	10.6
	ひとり親とお子さん	81	3.7	11.1	0.0	25.9	4.9	☆ 23.5
	その他	66	6.1	10.6	3.0	31.8	▼ 0.0	13.6
母親の就労状況	フルタイム	133	7.5	5.3	0.0	27.1	5.3	12.8
	パートタイム等	300	3.7	7.7	1.7	30.0	3.7	10.0
	就労なし	197	2.0	9.1	2.0	30.5	7.6	11.7

第5章 自由意見

1. 自由意見

《就学前の子どもの保護者用-問16》 [千歳市にこの5年間に転入された方への設問]
千歳市に転入した際に子育てに関して戸惑ったり、困ったりした経験から、あるとよいサービス

主な分類		主な意見
保育所(6)	保育料(2)	・保育料を安くしてほしい(2)
	制度・運営(4)	・休日保育をしてほしい(2)
幼稚園(4)		・幼稚園の情報が欲しい(2)
地域子育て支援センター(8)		・子育てサロンを充実させてほしい(6)
児童館(6)		・児童館の情報が欲しい(2)
その他保育サービス(47)	病児・病後児保育(9)	・病児・病後児保育を充実させてほしい(9)
	相談場所(8)	・相談できる場所が欲しい(8)
	その他(30)	・一時保育などを充実させてほしい(15) ・家庭訪問サービスが欲しい(4) ・緊急時に預かってくれる施設が欲しい(3)
子どものための施設(12)	公園(5)	・公園の数や遊具を充実させてほしい(2)
	その他(7)	・子どもが遊べる施設を充実させてほしい(7)
保健・医療体制(36)	医療体制(27)	・夜間、休日の小児救急医療体制を充実させてほしい(19) ・病院についての情報を知らせてほしい(4)
	健診・予防接種(9)	・健診の費用負担を減らして内容を充実させてほしい(5) ・予防接種の費用負担を減らして内容を充実させてほしい(4)
経済的支援(16)		・医療費が高いので負担を減らしてほしい(16)
居住環境(11)	公共施設やその他の施設設備(4)	・ベビーカーがあると不便な場所を減らしてほしい(3)
	交通機関(7)	・バス路線や本数を充実させてほしい(4)
交流・講演・催し(15)	親同士の交流(14)	・親同士が交流できる場を充実させてほしい(11) ・親子で参加できる行事を充実させてほしい(2)
	町内活動・行事(1)	・子どもの交流を深める行事を充実させてほしい(1)
その他(5)	情報の提供(5)	・子どもや子育てに関する情報が欲しい(4)

《就学前の子どもの保護者用-問56》 子育ての環境や支援に関する自由意見

主な分類		主な意見
保育所 (53)	保育料 (12)	・ 保育料を安くしてほしい(12)
	制度・運営(41)	・ 預けられる時間を拡大してほしい(3) ・ 下の子の育休期間中、就労していなくても上の子の保育を継続してほしい(8) ・ 入所の申し込みから決定（連絡）までが長い(7) ・ 保育士・職員の質を向上させてほしい(3) ・ 保育所を増やすなど、利用しやすくしてほしい(8)
幼稚園(10)		・ 預けられる時間を拡大してほしい(2) ・ 市立の幼稚園が欲しい(2) ・ プレ幼稚園があるとよい(2)
児童館 (9)		・ 児童館を増やす等、充実させてほしい(8)
小学校(18)		・ ある小学校は児童が多く、環境が好ましくない(10) ・ 障がい児対応を充実させてほしい(3)
学童クラブ(14)		・ 夏休みなどの長期休暇中も利用しやすくしてほしい(4) ・ 充実させてほしい(5)
地域子育て支援センター(16)		・ バスを運行させるなど、交通の便をよくしてほしい(6) ・ イベント等を充実させてほしい(5)
子育て支援(53)	一時保育(27)	・ 一時保育を充実させてほしい (27)
	相談体制(15)	・ 相談等の対応を改善してほしい(10) ・ 相談体制等を充実させてほしい(5)
	病児・病後児保育(3)	・ 病児・病後児保育を充実させてほしい(3)
	ファミリー・サポート・センター(4)	・ 利用料が高くて使いづらい(1) ・ 預けるのが不安(1)
	障がい(4)	・ 障がい児、発達障がいへの対応を充実させてほしい(4)
保健・医療(105)	医療費(36)	・ 子どもの医療費の無料化、助成をしてほしい(36)
	医療体制(56)	・ 産婦人科・小児科が少ない(41) ・ 夜間の救急医療体制を充実させてほしい(15)
	その他(13)	・ 健診時の対応について改善してほしい(3)
経済的支援(16)		・ 幼稚園、保育料の無償化、助成をしてほしい(9)
ワークライフバランス(18)		・ 仕事と子育てを両立できる環境を整えてほしい(16)
情報(17)		・ 子育てに関する情報が少ない(12)

主な分類		主な意見
交流・イベント (30)	交流 (8)	・地域での交流が少ない(5)
	イベント (22)	・親同士の交流の場が少ない(2) ・子ども向けのイベントを増やしてほしい(9) ・親子で参加できるイベント、講座を充実させてほしい(9)
まちなか環境(15)		・親子でゆっくりできる商業施設、飲食店等が少ない(6) ・バスの本数やバス停の場所など利便性が悪い(3)
公園・遊び場(26)		・屋内で安心して遊ばせられる施設が欲しい(13) ・遊具・設備がしっかり管理・整備されていない公園が多い (7)

《小学生の保護者用-問16》 [千歳市にこの5年間に転入された方への設問]

千歳市に転入した際に子育てに関して戸惑ったり、困ったりした経験から、あるとよいサービス

主な分類		主な意見
幼稚園 (2)		・気軽に入園できる幼稚園が欲しい(2)
児童館 (4)		・近くに児童館が欲しい(3)
学童クラブ (4)		・夏休みなどの長期休暇中も利用したい(2)
小学校 (4)		・人数が多い(2)
その他保育サービス (13)	病児・病後児保育(5)	・病児・病後児保育を充実させてほしい(5)
	その他 (8)	・気軽に低料金で預かってくれる施設が欲しい(4)
		・子育て支援についての情報を知りたい(2)
保健・医療体制(11)	医療体制(9)	・夜間、休日の小児救急医療体制を充実させてほしい(4)
	予防接種(2)	・予防接種の場所や金額を見直してほしい(2)
経済的支援(17)	医療費(13)	・医療費の負担を減らしてほしい(13)
	子育て手当(2)	・子育て手当を充実させてほしい(2)
	その他(2)	・子育て家庭の経済的負担を減らしてほしい(2)
居住環境(4)		・道路の安全性を向上させてほしい(2)
交流・講演・催し (4)		・親同士の交流場所が欲しい (2)
その他(5)	相談場所(3)	・子育てについて相談できる場所が欲しい(3)
	他地域からの転入(2)	・転入してきた時にわかりづらかった(2)

《小学生の保護者用-問39》 子育ての環境や支援に関する自由意見

主な分類		主な意見
保育所 (5)	保育料 (2)	・ 保育料を安くしてほしい(2)
	制度・運営(3)	・ 預けられる時間を拡大してほしい(2)
幼稚園 (2)		・ 市立の幼稚園が欲しい(1) ・ プレ幼稚園があるとよい(1)
児童館 (9)		・ 児童館を増やしてほしい(7) ・ 開館時間を拡大するなど、充実させてほしい(2)
小学校(18)		・ ある小学校は児童が多く、環境が好ましくない(11) ・ 教育水準に不安(4)
学童クラブ(29)		・ 夏休みなどの長期休暇中も利用できるようにしてほしい(7) ・ 4年生以降も利用できるようにしてほしい(11) ・ 充実させてほしい(10)
地域子育て支援センター(3)		・ バスを運行させるなど、交通の便をよくしてほしい(2)
子育て支援(32)	一時保育(11)	・ ちょっとしたときに預けられる場が欲しい (11)
	相談体制(7)	・ 相談等の対応を改善してほしい(4) ・ 相談体制等を充実させてほしい(3)
	病児・病後児保育(2)	・ 病児・病後児保育を充実させてほしい(2)
	障がい(12)	・ 障がい児、発達障がいへの対応を充実させてほしい(12)
保健・医療(38)	医療費(15)	・ 子どもの医療費の無料化、助成をしてほしい(15)
	医療体制(23)	・ 産婦人科・小児科が少ない(14) ・ 夜間の救急医療体制を充実させてほしい(9)
経済的支援(17)		・ 子育てにかかる費用への助成をしてほしい(16)
ワークライフバランス(6)		・ 仕事と子育てを両立できる環境を整えてほしい(6)
情報(7)		・ 子育てに関する情報が少ない(6)
交流・イベント (16)	交流 (4)	・ 地域での交流が少ない(4)
	イベント (12)	・ 親同士の交流の場が少ない(2) ・ 親子で参加できるイベント、講座を充実させてほしい(3) ・ スポーツクラブ・教室などが欲しい(5)
まちなか環境(6)		・ バスの本数やバス停の場所など利便性が悪い(4)
公園・遊び場(26)		・ 屋内で安心して遊ばせられる施設が欲しい(2) ・ 遊具・設備がしっかり管理・整備されていない公園が多い (5) ・ 安心して遊ばせられる場が少ない(13)

資料編

千歳市子ども・子育て支援アンケート

～お子さんと保護者の皆さんを支えるまちづくりのための調査～



就学前の
子どもの
保護者用

「アンケート調査にご協力をお願いします」

昨年8月に成立した「子ども・子育て関連3法」に基づき、全国の市町村では「子ども・子育て支援事業計画」を策定し、予定では平成27年4月から5年間を計画期間として数多くの事業を進めることとなります。

千歳市も新しい計画を策定するにあたり、

就学前のお子さんの教育や保育、市の子育て支援事業について

「現在の利用」と「今後の利用の希望」を把握する調査を実施し、皆様のご意見を、計画に反映させていきたいと考えております。

日々のお仕事や子育てにお忙しい中で、恐縮ではありますが、

お子さんと保護者の皆さんを支える市政のための調査にご協力をお願いします。

平成25年10月 千歳市長 山口 幸太郎

【ご記入前にお読みください】

1. この調査票は、4月1日現在の就学前のお子さんのうち、無作為に抽出した1,500のご家庭に送付している「千歳市の調査票」です。回答者が特定されたり、他の目的に利用したりすることはありません。
2. 宛名のお子さんの保護者の方がご記入ください。調査票の「お子さん」とは宛名のお子さんを指します。
3. ご回答は、選択肢の番号に○印をつけていただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。
4. 数字で時間(時刻)をご記入いただく場合は、24時間制(例:午後6時⇒18時)で、また、数字は一枠に一字でご記入ください。
5. この調査は、皆さんの将来の利用の可否を決定するものではありません。
6. 利用の希望を把握するための調査ですが、より現実的な意向を把握するため、利用に当たっては「保育料」などの一定の負担が生じることを念頭にご回答されるようご協力願います。
7. ご記入が済みましたら、同封の返信用封筒に入れて、

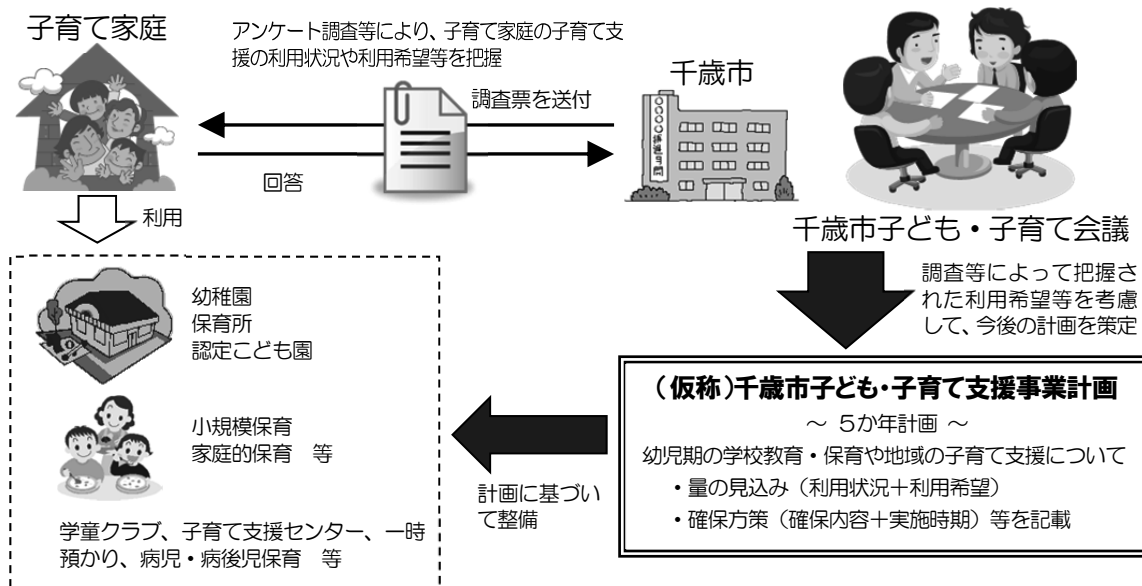
11月18日(月)までにご投函くださいますようお願いいたします。

8. ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

《お問い合わせ先》 千歳市 子育て推進課 子育て計画係 ☎0123-24-0341 (直通)

「ちとせ子育てネット」に「記入例」を掲載しています。
<http://www.city.chitose.hokkaido.jp/kosodatenet/>

いただいた回答は、地域の子育て支援の充実に生かされます



【子ども・子育て支援新制度の考え方】

平成27年度から実施を予定する新たな子ども・子育て支援制度は、次のような考え方に基づいています。

- 一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現します。
- 乳児期における愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、かけがえのない個性ある存在として認められ、自己肯定感を持って育まれる環境を整備します。
- 保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が親として子どもに関わることに喜びを感じながら、子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じるような支援を目指します。

(用語の定義)

この調査票で使われる用語の意味は次のとおりです。

- 教育・保育事業：就学前の子どもの幼稚園や保育所の受入・利用などの事業
- 幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設
- 保育所(認可保育所)：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設
- 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設で、就労の有無にかかわらず利用できる施設(現在、千歳市にはありません)
- 子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- 子育て支援センター：子育ての相談や親子同士の交流の支援を行う施設
- 病児・病後児保育：病気になったときや治りかけのときに、専用施設で子どもを預かる事業

次のページから
ご回答ください。



お住まいの地域について

問1 どちらの地域にお住まいですか。次の中学校通学区域からお選びください。（1つに○）

- | | | | |
|------------|-----------|------------|-----------|
| 1. 千歳中学校区 | 2. 青葉中学校区 | 3. 富丘中学校区 | 4. 北斗中学校区 |
| 5. 向陽台中学校区 | 6. 勇舞中学校区 | 7. 東千歳中学校区 | 8. 駒里中学校区 |

【参考】中学校の通学区域一覧

中学校	通学区域
千歳中学校	本町、真々地、東雲町、朝日町、清水町、幸町、千代田町、栄町、末広、北栄、新富、北斗1・2丁目、錦町、春日町、緑町、大和、桂木、新星、蘭越、支笏湖温泉
青葉中学校	青葉、日の出、旭ヶ丘、住吉、東郊、豊里、梅ヶ丘、弥生、寿、流通、根志越(一部)、祝梅(一部)
富丘中学校	稲穂、花園、高台、富丘、あずさ、清流、幸福、北信濃(一部)、都(一部)、根志越(一部)、祝梅(一部)、泉郷、中央
北斗中学校	信濃、富士、北斗3～6丁目、自由ヶ丘、桜木、北信濃(一部)、上長都(一部)
向陽台中学校	若草、白樺、里美、文京、柏陽、福住
勇舞中学校	北光、北陽、長都駅前、勇舞、みどり台北、みどり台南、北信濃(一部)、上長都(一部)、長都、釜加、都(一部)
東千歳中学校	東丘、新川、幌加、協和
駒里中学校	駒里



お子さんとご家族の状況について

問2 宛名のお子さんの生年月日は、次のうちのどれに該当しますか。（1つに○）

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 平成24年4月2日～平成25年4月1日 | 2. 平成23年4月2日～平成24年4月1日 |
| 3. 平成22年4月2日～平成23年4月1日 | 4. 平成21年4月2日～平成22年4月1日 |
| 5. 平成20年4月2日～平成21年4月1日 | 6. 平成19年4月2日～平成20年4月1日 |

問3 お子さんは、兄弟姉妹を含め全部で何人いらっしゃいますか。（1つに○）

- | | | | |
|--------------|-------|-------|---------|
| 1. 1人（ひとりっ子） | 2. 2人 | 3. 3人 | 4. 4人以上 |
|--------------|-------|-------|---------|

問4 この調査票にご回答いただいている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（1つに○）

- | | | |
|-------|-------|--------------------------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他（ ） |
|-------|-------|--------------------------------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。（1つに○）

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 お子さんを含む家族構成についてうかがいます。（1つに○）

- | |
|--------------------------------|
| 1. 両親とお子さん（兄弟姉妹を含む） |
| 2. ひとり親（母親または父親）とお子さん（兄弟姉妹を含む） |
| 3. その他（3世代世帯など） |

問7 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（1つに○）

- | | | |
|----------|---------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他（ | ） |

問8 あなた（ご回答いただいている方）は千歳市に通算で何年お住まいですか。（1つに○）

- | | | |
|---------------|-------------|--------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年以上5年未満 | 3. 5年以上10年未満 |
| 4. 10年以上20年未満 | 5. 20年以上 | |

子どもの育ちをめぐる環境などについて



問9 お子さんの面倒をみてもらえる親族・知人はいますか。（1つに○）

- | | | |
|-----------|------------|----------|
| 1. 日常的にいる | 2. 緊急時にはいる | 3. だれもない |
|-----------|------------|----------|

問10 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。（1つに○）

- | | |
|----------|-------|
| 1. いる/ある | 2. ない |
|----------|-------|

問11 問10で「1」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（当てはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------|--------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援センター（児童館等を含む） |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 保育所（保育士） |
| 7. 幼稚園（幼稚園教諭） | 8. 民生委員児童委員（地域子育てサロンを含む） |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 市の相談窓口（相談） |
| 11. その他（ | ） |

問12 あなたは、子育てに関する情報を主にどこから（または、誰から）入手していますか。（3つまで○）

- | | |
|----------------------------|---------------------|
| 1. 家族、親族 | 2. 隣近所の人、知人、友人 |
| 3. 子育てサークルの仲間 | 4. 保育所、幼稚園、学校 |
| 5. 市役所 | 6. 保健センター |
| 7. 子育て支援センター | 8. 広報ちとせや市のパンフレット |
| 9. 子育て雑誌（市販のもの、フリーペーパー） | 10. パソコンによるインターネット |
| 11. 携帯電話やスマートフォンによるインターネット | 12. コミュニティー誌 |
| 13. その他（ | 14. 情報の入手先・方法がわからない |

問13 地域の子育ての環境や支援に満足していますか。（1つに○）



問14 子育てをしていて、次のようなことを感じることはありますか。（それぞれについて1つに○）

	よく感じる	時々感じる	あまり感じない	まったく感じない
1. 子どもを育てるのは楽しい	1	2	3	4
2. 子どもの顔をみると気持ちが安らぐ	1	2	3	4
3. 子どもがいると家庭が明るくなる	1	2	3	4
4. 子育てに不安や負担を感じる	1	2	3	4
5. 子どもの世話が嫌になる	1	2	3	4
6. 子どもにあたりたくなることや、 子どもをたたきたくなることもある	1	2	3	4

問15 子育てに関して、どのような不安や悩みがありますか。（テーマごとに3つまで○）

テーマ	不安や悩み
ア. 子どものこと	1. 子どもの食事や栄養のこと 2. 言葉など知的・精神的な発育のこと 3. 指しゃぶり、夜泣き、性格や行動のこと 4. 勉強や進学のこと 5. その他（ ） 6. 特にない
イ. 自分のこと	1. 子どもとの接し方や意思の疎通がうまくいかないこと 2. しつけがうまくいかないこと 3. 育児の方法がよくわからないこと 4. 育児で疲れること 5. 親戚や隣近所の目が気になること 6. 自分の時間を十分にもてないこと 7. 子どもとの時間を十分にもてないこと 8. その他（ ） 9. 特にない
ウ. 家庭のこと	1. 配偶者との関係（育児についての意見の不一致など） 2. 祖父母との育児方針の食い違い 3. 経済的な不安・負担 4. その他（ ） 5. 特にない

問16 **千歳市にこの5年の間に転入された方にかがいます。**

千歳市に転入した際に、子育てに関して戸惑ったり、困ったりした経験で、こんなサービスがあれば良いというものがありましたらご記入ください。（自由筆記）

お子さんの保護者【父親】の就労状況について (母子家庭や保護者が祖父母等の場合は記入は不要です)



問17 父親の現在の就労状況(自営業等を含む)についてうかがいます。(1つに○)

※ 育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

フルタイムで就労している (1週5日程度・1日8時間程度の就労)	1. 育休・介護休業中ではない 2. 育休・介護休業中である
パート・アルバイト等で就労している (「フルタイム」以外の就労)	3. 育休・介護休業中ではない 4. 育休・介護休業中である
その他	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない

問18 問17で「1～4」に○をつけた方にうかがいます。

(1) 1週間あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間」を口内に数字(一定でない場合は、もっとも多いパターン)でご記入ください。

1週あたり： 日 1日あたり： 時間 分

(2) 家を出る時間と帰宅時間を口内に数字(一定でない場合は、もっとも多いパターン)でご記入ください。

※ 午後の時間は必ず24時間制でお書きください。(例：18時00分 以下の設問も同じです。)

家を出る時間： 時 分 帰宅時間： 時 分

問19 問17で「3～4」に○をつけた方にうかがいます。

フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)就労への希望はありますか。(1つに○)

1. フルタイムへの希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続ける
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問20 問17で「5～6」に○をつけた方にうかがいます。

就労希望はありますか。(1つに○、当てはまる番号の口内には数字でご記入ください。)

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)

2. 一番下の子どもが 歳になった頃に就労したい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

【希望する就業形態】ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム・アルバイト等(フルタイム以外の就労)

就労日数：1週あたり 日 就労時間：1日あたり 時間

お子さんの保護者【母親】の就労状況について (父子家庭や保護者が祖父母等の場合は記入は不要です)



問21 母親の現在の就労状況(自営業等含む)についてうかがいます。(1つに○)

※ 産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

フルタイムで就労している (1週5日程度・1日8時間程度の就労)	1. 産休・育休・介護休業中ではない 2. 産休・育休・介護休業中である
パート・アルバイト等で就労している (「フルタイム」以外の就労)	3. 産休・育休・介護休業中ではない 4. 産休・育休・介護休業中である
その他	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない

問22 問21で「1~4」に○をつけた方にうかがいます。

(1) 1週間あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間」を口内に数字(一定でない場合は、もっとも多いパターン)でご記入ください。

1週あたり： 日 1日あたり： 時間 分

(2) 家を出る時間と帰宅時間を口内に数字(一定でない場合は、もっとも多いパターン)でご記入ください。

※ 午後の時間は必ず24時間制でお書きください。(例：18時00分 以下の設問も同じです。)

家を出る時間： 時 分 帰宅時間： 時 分

問23 問21で「3~4」に○をつけた方にうかがいます。

フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)就労への希望はありますか。(1つに○)

1. フルタイムへの希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続ける
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問24 問21で「5~6」に○をつけた方にうかがいます。

就労希望はありますか。(1つに○、当てはまる番号の口内には数字でご記入ください。)

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)

2. 一番下の子どもが 歳になった頃に就労したい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

【希望する就業形態】ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム・アルバイト等(フルタイム以外の就労)

就労日数：1週あたり 日 就労時間：1日あたり 時間

お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について



※ ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。
(幼稚園や保育所など、問26に示した事業が含まれます。)

問25 お子さんは現在、「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。(1つに○)

1. 利用している	2. 利用していない
-----------	------------

問26 問25で「1」に○をつけた方にうかがいます。

(1) お子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的」に利用している事業をお答えください。(当てはまるものすべてに○)

1. 幼稚園 <3~5歳児> (通常の就園時間の利用) ※「幼稚園の2歳児受入」は問35に該当	2. 認可保育所 <0~5歳児> (基準を満たし、北海道の認可を受けた定員20人以上の施設)
3. 家庭的保育 <0~2歳児> (家庭的な環境での少人数制の保育事業)	4. 事業所内保育施設 <0~5歳児> (企業が主に従業員のために運営する施設)
5. その他の認可外保育施設	
6. 幼稚園の預かり保育 <3~5歳児> (通常の幼稚園の時間を延長して預かる事業で、「定期的」な利用の場合のみ)	7. ファミリー・サポート・センター <0歳~小学校6年生> (地域住民が子どもを預かる会員制の事業で、「定期的」な利用の場合のみ)
8. その他 ()	

どれに当てはまるかわからない方は、「ちとせ子育てネット」の「記入例」でご確認できます。
<http://www.city.chitose.hokkaido.jp/kosodatenet/>

(2) 教育・保育事業について、現在はどのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。(□内に数字と、現在と希望する利用時間帯が異なる場合の理由をお書きください。)

		(1)で「1~5」を選んだ方	(1)で「6~8」を選んだ方
現在の 利用時間	1週あたり	□ 日	□ 日
	1日の利用の時間帯	□ □ 時~ □ □ 時	□ □ 時~ □ □ 時
希望する 利用時間	1週あたり	□ 日	□ 日
	1日の利用の時間帯	□ □ 時~ □ □ 時	□ □ 時~ □ □ 時
現在と希望する利用の時間帯等が異なる理由をお書きください。			

(3) 現在、利用している教育・保育施設の場所(市内・市外)についてうかがいます。
(当てはまるもの一つに○、「2. 市外」の場合は()内に市町村名をご記入ください。)

1. 市内	2. 市外 () 市町村)
-------	----------------

(4) 現在利用している教育・保育施設や事業を選んだ理由はなんですか。(もっとも当てはまるもの1つに○)

1. 自宅に近いから(徒歩で通える)から	2. 勤め先に近い(通勤経路にある)から
3. 就労時間に合った利用ができるから	4. 教育・保育の内容など、評判がよいから
5. 近所や知り合いの子どもが利用しているから	6. 他に空いている施設がなかったから
7. 保育料(利用料)の負担が少ないから	8. その他()

(5) 平日、定期的に教育・保育事業が必要な理由についてうかがいます。(当てはまるものすべてに○)

1. 子どもの教育や発達のため	2. 現在、就労しているため
3. 就労の予定がある／求職中であるため	4. 家族・親族などを介護しているため
5. 病気や障がいがあるため(保護者)	6. 学生であるため(保護者)
7. その他 ()	

問27 問25で「2」に○をつけた方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

1. 利用する必要がない(自らが子育てできる等)	2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている	4. 保育・教育施設に空きがない
5. 経済的な理由で事業を利用できない	6. 延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 子どもがまだ小さいため(歳 くらいになったら利用しようと考えている)	
8. その他 ()	

問28 すべての方にうかがいます。

(1) 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(当てはまるものすべてに○)

※ これらの事業には、保育料などの一定の利用料がかかります。

1. 幼稚園 <3~5歳児> (通常の就園時間の利用)	2. 認可保育所 <0~5歳児> (基準を満たし、北海道の認可を受けた定員20人以上の施設)
3. 認定こども園 <0または3~5歳児> (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設で、就労の有無にかかわらず利用できる施設)	4. 家庭的保育 <0~2歳児> (基準を満たし市の認可を受けた、定員5人以下の保育を行う事業)
5. 小規模な保育施設 <0~2歳児> (基準を満たし市の認可を受けた、定員6~19人の保育を行う施設)	6. 事業所内保育施設 <0~5歳児> (企業が主に従業員のために運営する施設)
7. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	8. その他の認可外の保育施設
9. 幼稚園の預かり保育 <3~5歳児> (通常の幼稚園の時間を延長して預かる事業で、「定期的」な利用の場合のみ)	10. ファミリー・サポート・センター <0歳~小学校6年生>(地域住民が子どもを預かる会員制の事業で、「定期的」な利用の場合のみ)
11. その他 ()	

(2) 教育・保育施設を利用したい場所(市内・市外)についてうかがいます。

(当てはまるもの一つに○、「2. 市外」の場合は()内に市町村名をご記入ください。)

1. 市内	2. 市外 (市 町 村)
-------	-----------------

(3) 今後、教育・保育事業を利用する場合、施設や事業を選ぶ判断材料はなんですか。(1つに○)

1. 自宅に近い(徒歩で通える)こと	2. 勤め先に近い(通勤経路にある)こと
3. 就労時間に合った利用ができること	4. 教育・保育の内容など、評判がよいこと
5. 近所や知り合いの子どもが利用していること	6. 保育料(利用料)の負担が少ないこと
7. 特にない(施設を問わない)	8. その他 ()

(2) 次の事業のうち、仕事の関係などで利用時間が合わないが、利用したい事業はありますか。
(当てはまるものすべてに○)

1. 親・親子講座（子育て支援センター）	2. つどいの広場（子育て支援センター）
3. その他の子育て支援センターの事業（⇒具体的に）	
4. ママさん教室、すこやか子育て講座（教育委員会）	5. 育児相談（保健センター）
6. 発達相談（こども発達相談室）	7. 家庭児童相談室（子育て推進課）
8. その他（）	
9. 特にない	

お子さんの病気の際の対応について (平日の教育・保育を利用する方のみ)



問36 幼稚園や保育所など「平日の定期的な教育・保育事業を利用している方」

(問25で「1」に○をつけた方)にうかがいます。

この1年間に、お子さんが病気やケガで教育・保育事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった	2. なかった
--------	---------

問37 問36で「1」に○をつけた方にうかがいます。

この1年間に、お子さんが病気やけがで教育・保育事業が利用できなかった際、どう対応されましたか。
(当てはまるものすべてに○をつけ、日数を□内に数字でご記入ください。(半日も1日とカウント)。

対応の内容	日数
ア. 父親が仕事などを休んで子どもをみた	□ □ 日
イ. 母親が仕事などを休んで子どもをみた	□ □ 日
ウ. 親族（同居者を含む）・知人に子どもをみてもらった	□ □ 日
エ. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	□ □ 日
オ. 千歳こどもデイケアルーム（病児・病後児保育事業）を利用した	□ □ 日
カ. ファミリーサポートセンター、緊急サポートネットワーク事業を利用した	□ □ 日
キ. しかたなく子どもだけで留守番をさせた	□ □ 日
ク. その他（）	□ □ 日

問38 問37で「ア、イ」に○をつけた方にうかがいます。

(1) 「千歳こどもデイケアルーム（病児・病後児保育事業）」をご存知でしたか。（1つに○）

1. 知っている	2. 知らない
----------	---------

(2) できれば「千歳こどもデイケアルームを利用したかった」と思われましたか。

(当てはまるもの1つに○をつけ、必要とする日数についても□内に数字でご記入ください。)

※ 利用に際しては、一定の利用料や給食代がかかるほか、医療機関から「医師連絡書（有料）」の取り寄せが必要になります。

1. できれば利用したかった	⇒ □ □ 日
2. 利用したいとは思わない	

(3) 問38(2)で「2」に○をつけた方にうかがいます。

利用したいと思わない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安	2. 事業の質に不安がある
3. 事業の利便性(利用時間・日数、場所など)がよくない	4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない	6. 親が仕事を休んで対応する
7. 自分が子どものそばにいて看病したい	
8. その他()	

**お子さんの「不定期」の教育・保育事業や
宿泊を伴う一時預かり等の利用について**

問39 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で『不定期』に利用している事業はありますか。(当てはまるものすべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数を □ 内に数字でご記入ください。)

利用している事業・日数(年間)	
1. 一時預かり(一時保育) (保育所で一時的に子どもを保育する事業 ※北栄保育所、末広保育所で実施)	□ □ 日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の時間を延長して預かる事業のうち、 <u>不定期に利用する場合のみ</u>)	□ □ 日
3. ファミリー・サポート・センター、緊急サポートネットワーク事業 (地域住民が子どもを預かる会員制の事業)	□ □ 日
4. その他()	□ □ 日
5. 利用していない	

問40 問39で「5」と回答した方にうかがいます。

現在利用していない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が身近にない
3. 事業の質に不安がある	4. 事業の利便性(利用時間・日数、場所など)がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかわからない	8. 事業の利用方法(手続など)がわからない
9. その他()	



問41 私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用したいと思いますか。
 (当てはまるものすべてに○をつけ、事業の番号と必要な日数を □ 内に数字でご記入ください。)
 ※ 利用に際しては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	問39の「1～4」を記入	必要日数(年)
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	□	□ □ 日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等	□	□ □ 日
ウ. 不特定の就労	□	□ □ 日
エ. その他()	□	□ □ 日
2. 利用する必要はない		

問42 問41で「1」に○をつけた方にうかがいます。

問41の目的でお子さんを預ける場合、次のいずれが望ましいと思われませんか。
 (当てはまるものすべてに○)

1. 大規模な施設で子どもを保育する事業(例:幼稚園・保育所等)
2. 小規模な施設で子どもを保育する事業(例:子育て支援センター等)
3. 地域住民などが家庭から近い場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
4. その他()

問43 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の入院など)により、お子さんを『泊りがけ』で家族以外にみてもらったことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含まれます。)
 (当てはまるものすべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数を □ 内に数字でご記入ください。)

利用した事業・日数(年間)		
1. あった	ア. 親族(同居者を含む)・知人にみてもらった	□ □ 日
	イ. 子育て短期支援事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設で短期間、子どもを預かる事業)	□ □ 日
	ウ. 緊急サポートネットワーク事業を利用した (地域住民が保育(宿泊対応)する会員制の事業)	□ □ 日
	エ. イ、ウ以外の保育事業を利用した (ベビーシッター等)	□ □ 日
	オ. しかたなく子どもを同行させた	□ □ 日
	カ. しかたなく子どもだけで留守番をさせた	□ □ 日
	キ. その他()	□ □ 日
2. なかった		

問44 問43で「1」の「ア」と答えた方にうかがいます。

親族・知人の方に頼みにくくはなかったですか。(1つに○)

1. 非常に頼みにくかった	2. どちらかというとな頼みにくかった	3. 特に頼みにくくはなかった
---------------	---------------------	-----------------

小学校就学後の放課後の過ごし方について

(お子さんが5歳以上の方にうかがいます)



問45 お子さんが小学校に入ったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(当てはまるものすべてに○をつけ、それぞれ週あたりの日数や時間について □ 内に数字をご記入ください。)

希望する場所 【複数選択可】	週あたりの希望日数 【数字を記入】	
	1～3年生までの間	4～6年生までの間
1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事(スポーツ、塾など)	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 児童館	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
5. 学童クラブ(※1)	週 <input type="text"/> 日くらい ➡下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで	週 <input type="text"/> 日くらい ➡下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
6. 放課後子ども教室(※2)	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
7. ファミリー・サポート・センター(※3)	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
8. その他(公民館、公園など)	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい

※1:「学童クラブ」… 保護者が就労により昼間家庭にいない場合などに、指導員がついて、子どもの生活の場を提供するものです。利用に際しては、一定の利用料がかかります。

※2:「放課後子ども教室」… 地域ボランティアの方などの協力で、子どもが小学校などで学習、スポーツ、文化活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無にかかわらず利用できます。

※3:「ファミリー・サポート・センター」… 地域住民が子どもを預かる会員制の事業。一定の利用料がかかります。

問46 問45で「5」に○をつけた方にうかがいます。

土曜日、日曜・祝日、長期の休み(春・夏・冬休み)について、それぞれの期間における学童クラブの利用希望と利用したい時間帯をお答えください。

	利用希望の有無 【1つ選択】	利用希望時間 【数字を記入】
土曜日	1. 低学年(1～3年生)の間だけ利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
日曜・祝日	1. 低学年(1～3年生)の間だけ利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
長期の休み (春・夏・冬休み)	1. 低学年(1～3年生)の間だけ利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで

子育て支援事業の利用場所(市内・市外)について

(すべての方にかがいます)

問47 お子さんが現在利用している、または今後利用を希望する子育て支援事業の場所(市町村)についてうかがいます。(当てはまる番号に○をつけ、市外利用の場合は市町村名をご記入ください)

区分	現在			今後		
	利用なし	利用あり	実施場所	希望なし	希望あり	実施場所
休日保育 (定期的な日曜・祝日の保育所等の利用)	1	2	1. 市内 2. 市外 _____ 市・町・村	1	2	1. 市内 2. 市外 _____ 市・町・村
子育て支援センター (つどいの広場を含む)	1	2	1. 市内 2. 市外 _____ 市・町・村	1	2	1. 市内 2. 市外 _____ 市・町・村
病児・病後児保育 (病気中や回復期の専用施設の利用)	1	2	1. 市内 2. 市外 _____ 市・町・村	1	2	1. 市内 2. 市外 _____ 市・町・村
一時預かり (定期的でない、一時的な保育所等の利用)	1	2	1. 市内 2. 市外 _____ 市・町・村	1	2	1. 市内 2. 市外 _____ 市・町・村
ファミリー・サポート・センター	1	2	1. 市内 2. 市外 _____ 市・町・村	1	2	1. 市内 2. 市外 _____ 市・町・村
子育て短期支援事業 (児童養護施設での宿泊を伴う預かり(土曜・日曜・祝日を含む))	1	2	1. 市内(千歳市に申込み) 2. 市外 _____ 市・町・村	1	2	1. 市内 2. 市外 _____ 市・町・村



育児休業や短時間勤務制度などの 職場と子育ての両立支援制度について(すべての方にうかがいます)

問48 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

(当てはまるもの1つに○をつけ、「取得していない」方はその理由について、ア～ソから選んでご記入ください。)

母 親	父 親
1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない ⇒ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;">取得していない理由(いくつでも)</div>	1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない ⇒ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;">取得していない理由(いくつでも)</div>
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>ア. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった</p> <p>ウ. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった</p> <p>オ. 昇給・昇格などが遅れそうだった</p> <p>キ. 保育所などに預けることができた</p> <p>ケ. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった</p> <p>コ. 子育てや家事に専念するため退職した</p> <p>サ. 育児休業制度を知らなかった</p> <p>シ. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)</p> <p>ス. 有期雇用(アルバイト・パートを含む)のため育児休業の取得要件を満たさなかった</p> <p>セ. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した</p> <p>ソ. その他()</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>イ. 仕事が忙しかった</p> <p>エ. 仕事に戻るのが難しそうだった</p> <p>カ. 収入減となり、経済的に苦しくなる</p> <p>ク. 配偶者が育児休業制度を利用した</p> </div> </div>	

問49 子どもが原則1歳(保育所に入れないなど一定の要件を満たす場合は1歳6か月)になるまで育児休業給付が支給されるしくみや、子どもが満3歳になるまでの育児休業等の期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になるしくみをご存じでしたか。(1つに○)

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問50 問48で「2」と回答した方にうかがいます。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(当てはまる番号1つを □ 内に数字でご記入ください。)

1. 育児休業取得後、職場に復帰した	① 母親 <input style="width: 30px; height: 20px;" type="checkbox"/>
2. 現在も育児休業中である	
3. 育児休業中に離職した	② 父親 <input style="width: 30px; height: 20px;" type="checkbox"/>

問51 問50で「1」と回答した方にうかがいます。

(1) 育児休業から職場に復帰したのは、4月の保育所入所に合わせたタイミングでしたか。
(当てはまる番号1つを □ 内に数字でご記入ください。)

1. 4月の保育所入所に合わせたタイミングだった	① 母親	<input type="checkbox"/>
2. それ以外だった	② 父親	<input type="checkbox"/>

(2) 育児休業からの職場復帰は、「実際」にお子さんが何歳何か月のときでしたか。また、「希望」では何歳何か月のときまで育児休業を取りたかったですか。(□内に数字でご記入ください。)

① 母親	実際の復帰	<input type="checkbox"/> 歳	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> か月	希望	<input type="checkbox"/> 歳	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> か月
② 父親	実際の復帰	<input type="checkbox"/> 歳	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> か月	希望	<input type="checkbox"/> 歳	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> か月

(3) 問51(2)で、「実際の復帰」と「希望」が異なる方にうかがいます。

希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

A: 「希望」より早く復帰した方 (当てはまる番号すべてを □ 内に数字でご記入ください。)

1. 希望する保育所に入るため	① 母親	<input type="text"/>
2. 配偶者や家族の希望があったため		
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	② 父親	<input type="text"/>
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため		
5. その他 ()		

B: 「希望」より遅く復帰した方 (当てはまる番号すべてを □ 内に数字でご記入ください。)

1. 希望する保育所に入れなかったため	① 母親	<input type="text"/>
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため		
3. 配偶者や家族の希望があったため	② 父親	<input type="text"/>
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため		
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため		
6. その他 ()		

(4) お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください。

①母親

<input type="checkbox"/> 歳	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> か月
----------------------------	--

②父親

<input type="checkbox"/> 歳	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> か月
----------------------------	--

(5) 育児休業からの職場復帰時には、「短時間勤務制度」を利用しましたか。(当てはまる番号1つを □ 内に数字でご記入ください。)

1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)	① 母親	<input type="checkbox"/>
2. 利用した	② 父親	<input type="checkbox"/>
3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)		

(6) **問51 (5)で「3」と回答した方にうかがいます。**

「短時間勤務制度」を利用しなかった理由はなんですか。(当てはまる番号すべてを □ 内に数字でご記入ください。)

<ol style="list-style-type: none">1. 職場に短時間勤務制度を利用しにくい雰囲気があった2. 仕事が忙しかった3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなどなど、制度を利用する必要がなかった7. 子育てや家事に専念するため退職した8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった10. その他()	<p>① 母親</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 60px; margin: 5px 0;"></div> <p>② 父親</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 60px; margin: 5px 0;"></div>
---	---

問52 問50で「2」と回答した方にうかがいます。

お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。(当てはまる番号1つを □ 内に数字でご記入ください。)

<ol style="list-style-type: none">1. 1歳になるまで育児休業を取得したい2. 1歳になる前に復帰したい	<p>① 母親 <input type="checkbox"/></p> <p>② 父親 <input type="checkbox"/></p>
--	---

これからの子ども・子育て支援全般について

(すべての方にうかがいます)



問53 子育て(教育を含む)をする上での相談等の支援体制として、どのような体制・しくみがあればよいとお考えですか。(1つに○)

<ol style="list-style-type: none">1. 保育所の申し込みや発育の相談など、1対1での個別対応や専門窓口への仲介をしてくれる「子育てコンシェルジュ(水先案内人)」のような人を、ちとせっこどもセンターなどに配置する2. 行政(市役所など)の窓口ではなく、地域の子育て経験豊かな方と知り合えるきっかけとなる場や機会を設ける3. 「千歳市子育てガイド」をもっと多くの人に活用していただけるように身近な場所に配置する (配置して欲しい具体的な場所 ⇒)4. 人と話すのが苦手な方でも気軽に質問できて、答えが得られるような「子育てメール投函コーナー」を、市のホームページに設ける5. その他()
--

問54 本来、子どもの教育・保育施設の入所についてはどうあることが望ましいと思いますか。(1つに○)

<ol style="list-style-type: none">1. 0歳は家庭で、1歳児(育児休業明け)から保育所を利用することがよいと思う2. 2歳までは家庭で、3歳からは幼稚園や保育所などを利用することがよいと思う3. 2歳までは小さな少人数制の保育所で、3歳からは大きな保育所・幼稚園を利用することがよいと思う4. 0歳から2歳までの保育、3歳から就学前の教育・保育を、同じ施設で継続して利用できることがよいと思う5. その他()
--

問55 千歳市が、今よりもっと子育てしやすいまちとなるためにはどのようなことが重要だと思いますか。
 (主なものを3つまで〇をつけてください。)

【親子の健やかな成長を応援するために】
1. 安心して妊娠・出産を迎えるための環境づくり (妊婦健診、妊婦教室、特定不妊治療費助成等)
2. 親と子のこころとからだの健康づくり (乳幼児健診、予防接種、子どもの医療費助成等)
【子育てをするすべての家庭を応援するために】
3. 地域におけるさまざまな子育て支援サービスの充実 (子育てガイドブック、一時保育事業等)
4. 支援が必要な子どもへのきめ細やかな取組み (こども通園センター、発達相談事業等)
5. 子育て支援ネットワークづくり (子育てサークルへの支援等)
6. 男性の子育ての参加促進 (男性の子育て講座等)
【働きながら子どもを育てている人を応援するために】
7. 保育所や学童クラブ事業等の保育サービスの充実
8. 仕事と子育ての両立の推進 (育児休業制度の啓発活動等)
9. 働く親が利用できる子育て支援事業の推進 (就労時間外の子育て講座や子育て相談等)
【子どもの学びと育ちを応援するために】
10. 子どもの豊かなこころの育みの支援 (幼稚園、保育所などでの世代間交流等)
11. 次代を担う心身ともたくましい子どもの育成 (各種スポーツ教室等)
12. 学校教育の推進 (非行防止取組、英語指導助手の活用等)
13. 幼保一体化の促進 (幼保連携型認定こども園の普及促進等)
14. 思春期と学童期のこころとからだの健康づくり (性・薬物等の教育・啓発、相談事業の充実等)
【子どもが安全に育つ安心なまちであるために】
15. 子どもの権利を守るための環境整備 (人権教室・人権の花運動等)
16. 子どもの安全の確保 (子ども110番の家・千歳っ子見守り隊事業)
17. 親育ち教室の推進 (親としての育ちのための教室等)

問56 教育・保育環境の充実など、子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。(お子さんに利用させたいサービスの提案や、これから生まれる子どもや就学前の子どものために、ご自身の経験から「こんな子育てサービスがあったらよかった」などをぜひお書きください。)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

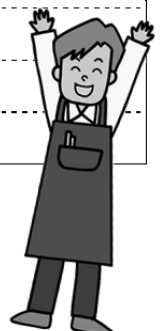
.....

.....

.....



調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
 切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。



千歳市子ども・子育て支援アンケート

～お子さんと保護者の皆さんを支えるまちづくりのための調査～



小学生の
保護者用

「アンケート調査にご協力をお願いします」

昨年8月に成立した「子ども・子育て関連3法」に基づき、全国の市町村では「子ども・子育て支援事業計画」を策定し、予定では平成27年4月から5年間を計画期間として数多くの事業を進めることとなります。

千歳市も新しい計画を策定するにあたり、

小学生のお子さんの放課後の過ごし方や、市の子育て支援事業について

「現在の利用」と「今後の利用の希望」を把握する調査を実施し、皆さんのご意見を、計画に反映させていきたいと考えております。

日々のお仕事や子育てにお忙しい中で、恐縮ではありますが、

お子さんと保護者の皆さんを支える市政のための調査にご協力をお願いします。

平成25年10月 千歳市長 山口 幸太郎

【ご記入前にお読みください】

1. この調査票は、4月1日現在の小学生のお子さんのうち、無作為に抽出した1,500のご家庭に送付している「千歳市の調査票」です。回答者が特定されたり、他の目的に利用したりすることはありません。
2. 宛名のお子さんの保護者の方がご記入ください。調査票の「お子さん」とは宛名のお子さんを指します。
3. ご回答は、選択肢の番号に○印をつけていただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。
4. 数字で時間(時刻)をご記入いただく場合は、24時間制(例：午後6時⇒18時)で、また、数字は一桁に一字でご記入ください。
5. この調査は、皆さんの将来の利用の可否を決定するものではありません。
6. 利用の希望を把握するための調査ですが、より現実的な意向を把握するため、利用に当たっては「利用料」などの一定の負担が生じることを念頭にご回答されるようご協力願います。
7. ご記入が済みましたら、同封の返信用封筒に入れて、

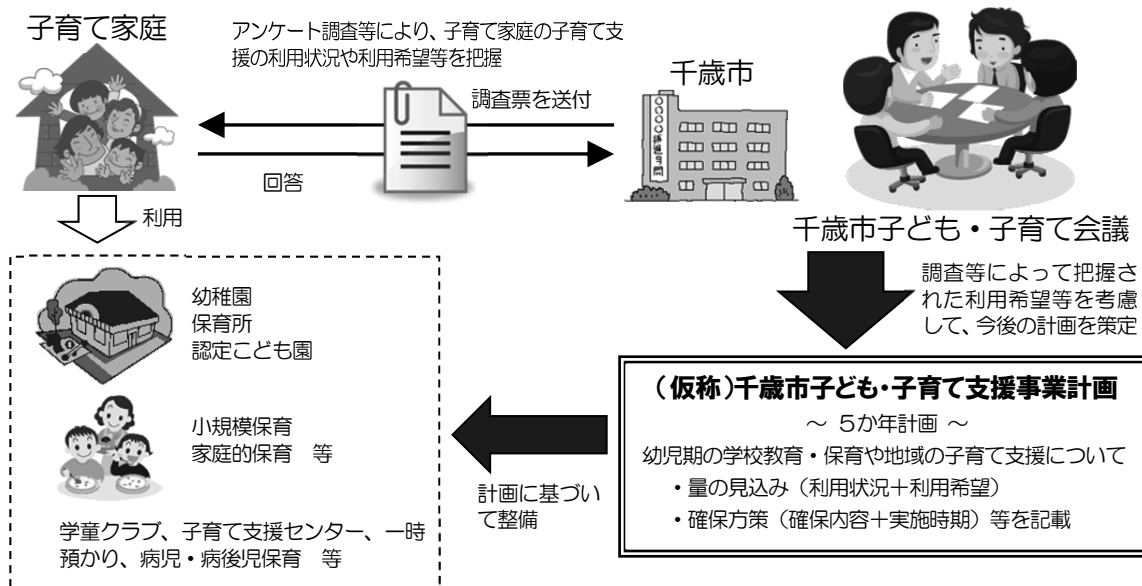
11月18日(月)までにご投函くださいますようお願いいたします。

8. ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

《お問い合わせ先》 千歳市 子育て推進課 子育て計画係 ☎0123-24-0341 (直通)

「ちとせ子育てネット」に「記入例」を掲載しています。
<http://www.city.chitose.hokkaido.jp/kosodatenet/>

いただいた回答は、地域の子育て支援の充実に活かされます



【子ども・子育て支援新制度の考え方】

平成27年度から実施を予定する新たな子ども・子育て支援制度は、次のような考え方に基づいています。

- 一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現します。
- 乳児期における愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、かけがえのない個性ある存在として認められ、自己肯定感を持って育まれる環境を整備します。
- 保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が親として子どもに関わることに喜びを感じながら、子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じるような支援を目指します。

（用語の定義）

この調査票で使われる用語の意味は次のとおりです。

- 幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設
- 保育所(認可保育所)：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設
- 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設で、就労の有無にかかわらず利用できる施設（現在、千歳市にはありません）
- 子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- 子育て支援センター：子育ての相談や親子同士の交流の支援を行う施設
- 病児・病後児保育：病気になったときや治りかけのときに、専用施設で子どもを預かる事業

次のページから
ご回答ください。



お住まいの地域について

問1 どちらの地域にお住まいですか。次の中学校通学区域からお選びください。（1つに○）

- | | | | |
|------------|-----------|------------|-----------|
| 1. 千歳中学校区 | 2. 青葉中学校区 | 3. 富丘中学校区 | 4. 北斗中学校区 |
| 5. 向陽台中学校区 | 6. 勇舞中学校区 | 7. 東千歳中学校区 | 8. 駒里中学校区 |

【参考】中学校の通学区域一覧

中学校	通学区域
千歳中学校	本町、真々地、東雲町、朝日町、清水町、幸町、千代田町、栄町、末広、北栄、新富、北斗1・2丁目、錦町、春日町、緑町、大和、桂木、新星、蘭越、支笏湖温泉
青葉中学校	青葉、日の出、旭ヶ丘、住吉、東郊、豊里、梅ヶ丘、弥生、寿、流通、根志越(一部)、祝梅(一部)
富丘中学校	稲穂、花園、高台、富丘、あずさ、清流、幸福、北信濃(一部)、都(一部)、根志越(一部)、祝梅(一部)、泉郷、中央
北斗中学校	信濃、富士、北斗3～6丁目、自由ヶ丘、桜木、北信濃(一部)、上長都(一部)
向陽台中学校	若草、白樺、里美、文京、柏陽、福住
勇舞中学校	北光、北陽、長都駅前、勇舞、みどり台北、みどり台南、北信濃(一部)、上長都(一部)、長都、釜加、都(一部)
東千歳中学校	東丘、新川、幌加、協和
駒里中学校	駒里



お子さんとご家族の状況について

問2 宛名のお子さんは、小学校の何年生ですか。（1つに○）

- | | |
|--------|--------|
| 1. 1年生 | 2. 2年生 |
| 3. 3年生 | 4. 4年生 |
| 5. 5年生 | 6. 6年生 |

問3 お子さんは、兄弟姉妹を含め全部で何人いらっしゃいますか。（1つに○）

- | | | | |
|--------------|-------|-------|---------|
| 1. 1人(ひとりっ子) | 2. 2人 | 3. 3人 | 4. 4人以上 |
|--------------|-------|-------|---------|

問4 この調査票にご回答いただいている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（1つに○）

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他() |
|-------|-------|-----------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。（1つに○）

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 お子さんを含む家族構成についてうかがいます。（1つに○）

- | |
|--------------------------------|
| 1. 両親とお子さん(兄弟姉妹を含む) |
| 2. ひとり親(母親または父親)とお子さん(兄弟姉妹を含む) |
| 3. その他(3世代世帯など) |

問7 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（1つに○）

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親
4. 主に祖父母	5. その他（	）

問8 あなた（ご回答いただいている方）は千歳市に通算で何年お住まいですか。（1つに○）

1. 1年未満	2. 1年以上5年未満	3. 5年以上10年未満
4. 10年以上20年未満	5. 20年以上	



子どもの育ちをめぐる環境などについて

問9 お子さんの面倒をみてもらえる親族・知人はいますか。（1つに○）

1. 日常的にいる	2. 緊急時にはいる	3. だれもない
-----------	------------	----------

問10 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。（1つに○）

1. いる／ある	2. ない
----------	-------

問11 問10で「1」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（当てはまるものすべてに○）

1. 祖父母等の親族	2. 友人や知人
3. 近所の人	4. 子育て支援センター（児童館等を含む）
5. 保健所・保健センター	6. 小学校（教員）
7. 学童クラブ（指導員）	8. 民生委員児童委員（地域子育てサロンを含む）
9. かかりつけの医師	10. 市の相談窓口（
11. その他（	相談）
	）

問12 あなたは、子育てに関する情報を主にどこから（または、誰から）入手していますか。（3つまで○）

1. 家族、親族	2. 隣近所の人、知人、友人
3. 子育てサークルの仲間	4. 保育所、幼稚園、学校
5. 市役所	6. 保健センター
7. 子育て支援センター	8. 広報ちとせや市のパンフレット
9. 子育て雑誌（市販のもの、フリーペーパー）	10. パソコンによるインターネット
11. 携帯電話やスマートフォンによるインターネット	12. コミュニティー誌
13. その他（	14. 情報の入手先・方法がわからない
	）

問13 地域の子育ての環境や支援に満足していますか。（1つに○）

満足度が高い	←	普通	→	満足度が低い
5	4	3	2	1

問14 子育てをしていて、次のようなことを感じることはありますか。（それぞれについて1つに○）

	よく感じる	時々感じる	あまり感じない	まったく感じない
1. 子どもを育てるのは楽しい	1	2	3	4
2. 子どもの顔をみると気持ちが安らぐ	1	2	3	4
3. 子どもがいると家庭が明るくなる	1	2	3	4
4. 子育てに不安や負担を感じる	1	2	3	4
5. 子どもの世話が嫌になる	1	2	3	4
6. 子どもにあたりたくなることや、子どもをたたきたくなることもある	1	2	3	4

問15 子育てに関して、どのような不安や悩みがありますか。（テーマごとに3つまで○）

テーマ	不安や悩み
ア. 子どものこと	1. 子どもの食事や栄養のこと 2. 言葉など知的・精神的な発育のこと 3. 性格や行動のこと 4. 勉強や進学のこと 5. 学校の友だちに関すること 6. その他（ ） 7. 特にない
イ. 自分のこと	1. 子どもとの接し方や意思の疎通がうまくいかないこと 2. しつけがうまくいかないこと 3. 育児の方法がよくわからないこと 4. 育児で疲れること 5. 親戚や隣近所の目が気になること 6. 自分の時間を十分にもてないこと 7. 子どもとの時間を十分にもてないこと 8. その他（ ） 9. 特にない
ウ. 家庭のこと	1. 配偶者との関係（育児についての意見の不一致など） 2. 祖父母との育児方針の食い違い 3. 経済的な不安・負担 4. その他（ ） 5. 特にない

問16 **千歳市にこの5年の間に転入された方にかがいます。**

千歳市に転入した際に、子育てに関して戸惑ったり、困ったりした経験で、こんなサービスがあれば良いというものがありましたらご記入ください。（自由筆記）

お子さんの保護者【父親】の就労状況について (母子家庭や保護者が祖父母等の場合は記入は不要です)



問17 父親の現在の就労状況(自営業等を含む)についてうかがいます。(1つに○)

※ 育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

フルタイムで就労している (1週5日程度・1日8時間程度の就労)	1. 育休・介護休業中ではない 2. 育休・介護休業中である
パート・アルバイト等で就労している (「フルタイム」以外の就労)	3. 育休・介護休業中ではない 4. 育休・介護休業中である
その他	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない

問18 問17で「1～4」に○をつけた方にうかがいます。

(1) 1週間あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間」を口内に数字(一定でない場合は、もっとも多いパターン)でご記入ください。

1週あたり： <input type="text"/> 日	1日あたり： <input type="text"/> <input type="text"/> 時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 分
-------------------------------	---

(2) 家を出る時間と帰宅時間を口内に数字(一定でない場合は、もっとも多いパターン)でご記入ください。

※ 午後の時間は必ず24時間制でお書きください。(例：18時00分 以下の設問も同じです。)

家を出る時間： <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分	帰宅時間： <input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分
---	---

問19 問17で「3～4」に○をつけた方にうかがいます。

フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)就労への希望はありますか。(1つに○)

<p>1. フルタイムへの希望があり、実現できる見込みがある</p> <p>2. フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない</p> <p>3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続ける</p> <p>4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい</p>

問20 問17で「5～6」に○をつけた方にうかがいます。

就労希望はありますか。(1つに○、当てはまる番号の口内には数字でご記入ください。)

<p>1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)</p> <p>2. 一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になった頃に就労したい</p> <p>3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい</p> <p style="text-align: center;">【希望する就業形態】ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) イ. パートタイム・アルバイト等(フルタイム以外の就労)</p> <p style="text-align: center;">就労日数：1週あたり <input type="text"/> 日 就労時間：1日あたり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間</p>

お子さんの保護者【母親】の就労状況について
 (父子家庭や保護者が祖父母等の場合は記入は不要です)



問21 母親の現在の就労状況(自営業等含む)についてうかがいます。(1つに○)

※ 産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

フルタイムで就労している (1週5日程度・1日8時間程度の就労)	1. 産休・育休・介護休業中ではない 2. 産休・育休・介護休業中である
パート・アルバイト等で就労している (「フルタイム」以外の就労)	3. 産休・育休・介護休業中ではない 4. 産休・育休・介護休業中である
その他	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない

問22 問21で「1~4」に○をつけた方にうかがいます。

(1) 1週間あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間」を口内に数字(一定でない場合は、もっとも多いパターン)でご記入ください。

1週あたり： 日 1日あたり： 時間 分

(2) 家を出る時間と帰宅時間を口内に数字(一定でない場合は、もっとも多いパターン)でご記入ください。

※ 午後の時間は必ず24時間制でお書きください。(例：18時00分 以下の設問も同じです。)

家を出る時間： 時 分 帰宅時間： 時 分

問23 問21で「3~4」に○をつけた方にうかがいます。

フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)就労への希望はありますか。(1つに○)

- 1. フルタイムへの希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続ける
- 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問24 問21で「5~6」に○をつけた方にうかがいます。

就労希望はありますか。(1つに○、当てはまる番号の口内には数字でご記入ください。)

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)

2. 一番下の子どもが 歳になった頃に就労したい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

【希望する就業形態】ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

イ. パートタイム・アルバイト等(フルタイム以外の就労)

就労日数：1週あたり 日 就労時間：1日あたり 時間

お子さんの「放課後の過ごし方」についてうかがいます



問25 お子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのように過ごしていますか。また、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。（「現在の状況」と「希望」それぞれについて、当てはまる番号すべてに○をつけ、週あたりの日数と時間を □ 内に数字でご記入ください。）

希望する場所 【複数選択可】	週あたりの日数 【数字を記入】	
	現在の状況	希 望
1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事（スポーツ、塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 児童館	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
5. 学童クラブ（※1）	週 <input type="text"/> 日くらい ➡下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで	週 <input type="text"/> 日くらい ➡下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
6. 放課後子ども教室（※2）	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
7. ファミリー・サポート・センター（※3）	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい

※1：「学童クラブ」… 保護者が就労により昼間家庭にいない場合などに、指導員がついて、子どもの生活の場を提供するものです。利用に際しては、一定の利用料がかかります。

※2：「放課後子ども教室」… 地域ボランティアの方などの協力で、子どもが小学校などで学習、スポーツ、文化活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無にかかわらず利用できます。

※3：「ファミリー・サポート・センター」… 地域住民が子どもを預かる会員制の事業。一定の利用料がかかります。

問26 問25で「5」に○をつけた方にうかがいます。

土曜日、日曜・祝日、長期の休み（春・夏・冬休み）について、それぞれの期間における学童クラブの利用希望と利用したい時間帯をお答えください。

	利用希望の有無 【1つ選択】	利用希望時間 【数字を記入】
土曜日	1. 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
日曜・祝日	1. 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
長期の休み （春・夏・冬休み）	1. 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで

問27 市内で実施している子育て支援事業（学校の教育を除きます。）についてうかがいます。

(1) 次のすべての事業について、認知状況、利用経験、利用希望ごとにお答えください。

(「はい」、「いいえ」のいずれかに○をつけてください。)

区分	認知状況		利用経験		利用希望	
	知っている		利用したことがある (現在利用している)		今後利用したい	
ア. 思春期セミナー（教育委員会）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
イ. 男性の子育て講座（教育委員会）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
ウ. 教育相談（教育委員会青少年課）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
エ. 家庭児童相談室（子育て推進課）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
オ. 学校施設（グラウンド等）の地域開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
カ. 児童館	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
キ. 子育て支援ガイドブック「千歳市子育てガイド」	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
ク. ホームページ「ちとせ子育てネット」	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
ケ. 子育て応援カード	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

(2) 次の事業のうち、仕事の関係などで利用時間が合わないが、利用したい事業はありますか。

(当てはまるものすべてに○)

1. 思春期セミナー（教育委員会）	2. 男性の子育て講座（教育委員会）
3. 教育相談（教育委員会青少年課）	4. 家庭児童相談室（子育て推進課）
5. その他（	）
6. 特になし	



育児休業や短時間勤務制度などの 職場と子育ての両立支援制度について(すべての方にうかがいます)

問33 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

(当てはまるもの1つに○をつけ、「取得していない」方はその理由について、ア～ソから選んでご記入ください。)

母 親	父 親
1. 働いていなかった 2. 取得した 3. 取得していない ⇒ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;">取得していない理由 (いくつでも)</div>	1. 働いていなかった 2. 取得した 3. 取得していない ⇒ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;">取得していない理由 (いくつでも)</div>
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>ア. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった</p> <p>ウ. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった</p> <p>オ. 昇給・昇格などが遅れそうだった</p> <p>キ. 保育所などに預けることができた</p> <p>ケ. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった</p> <p>コ. 子育てや家事に専念するため退職した</p> <p>サ. 育児休業制度を知らなかった</p> <p>シ. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)</p> <p>ス. 有期雇用(アルバイト・パートを含む)のため育児休業の取得要件を満たさなかった</p> <p>セ. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した</p> <p>ソ. その他()</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>イ. 仕事が忙しかった</p> <p>エ. 仕事に戻るのが難しそうだった</p> <p>カ. 収入減となり、経済的に苦しくなる</p> <p>ク. 配偶者が育児休業制度を利用した</p> </div> </div>	

問34 子どもが原則1歳(保育所に入れないなど一定の要件を満たす場合は1歳6か月)になるまで育児休業給付が支給されるしくみや、子どもが満3歳になるまでの育児休業等の期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になるしくみをご存じでしたか。(1つに○)

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問35 問33で「2」と回答した方にうかがいます。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(当てはまる番号1つを □ 内に数字でご記入ください。)

1. 育児休業取得後、職場に復帰した	①	母親	<input type="checkbox"/>
2. 育児休業中に離職した	②	父親	<input type="checkbox"/>

問36 問35で「1」と回答した方にうかがいます。

(1) 育児休業から職場に復帰したのは、4月の保育所入所に合わせたタイミングでしたか。
(当てはまる番号1つを □ 内に数字でご記入ください。)

1. 4月の保育所入所に合わせたタイミングだった	① 母親	<input type="checkbox"/>
2. それ以外だった	② 父親	<input type="checkbox"/>

(2) 育児休業からの職場復帰は、「実際」にお子さんが何歳何か月のときでしたか。また、「希望」では何歳何か月のときまで育児休業を取りたかったですか。(□内に数字でご記入ください。)

① 母親	実際の復帰	<input type="checkbox"/> 歳	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> か月	希望	<input type="checkbox"/> 歳	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> か月
② 父親	実際の復帰	<input type="checkbox"/> 歳	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> か月	希望	<input type="checkbox"/> 歳	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> か月

(3) 問36(2)で、「実際の復帰」と「希望」が異なる方にうかがいます。

希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

A: 「希望」より早く復帰した方 (当てはまる番号すべてを □ 内に数字でご記入ください。)

1. 希望する保育所に入るため	① 母親	<input type="text"/>
2. 配偶者や家族の希望があったため		
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	② 父親	<input type="text"/>
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため		
5. その他 ()		

B: 「希望」より遅く復帰した方 (当てはまる番号すべてを □ 内に数字でご記入ください。)

1. 希望する保育所に入れなかったため	① 母親	<input type="text"/>
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため		
3. 配偶者や家族の希望があったため	② 父親	<input type="text"/>
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため		
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため		
6. その他 ()		

(4) お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください。

①母親

<input type="checkbox"/> 歳	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> か月
----------------------------	--

②父親

<input type="checkbox"/> 歳	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> か月
----------------------------	--

(5) 育児休業からの職場復帰時には、「短時間勤務制度」を利用しましたか。(当てはまる番号1つを □ 内に数字でご記入ください。)

1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)	① 母親	<input type="checkbox"/>
2. 利用した	② 父親	<input type="checkbox"/>
3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)		

これからの子ども・子育て支援全般について

(すべての方にうかがいます)



問37 子育て(教育を含む)をする上での相談等の支援体制として、
どのような体制・しくみがあればよいとお考えですか。(1つに〇)

1. 1対1での個別対応や専門窓口への仲介をしてくれる「子育てコンシェルジュ(水先案内人)」のような人を、ちとせっこ子どもセンターなどに配置する
2. 行政(市役所など)の窓口ではなく、地域の子育て経験豊かな方と知り合えるきっかけとなる場や機会を設ける
3. 「千歳市子育てガイド」をもっと多くの人に活用していただけるように身近な場所に配置する
(配置して欲しい具体的な場所 ⇒)
4. 人と話すのが苦手な方でも気軽に質問できて、答えが得られるような「子育てメール投函コーナー」を、市のホームページに設ける
5. その他()

問38 千歳市が、今よりももっと子育てしやすいまちとなるためにはどのようなことが重要だと思いますか。
(主なものを3つまで〇をつけてください。)

【親子の健やかな成長を応援するために】

1. 安心して妊娠・出産を迎えるための環境づくり (妊婦健診、妊婦教室、特定不妊治療費助成等)
2. 親と子のこころとからだの健康づくり (乳幼児健診、予防接種、子どもの医療費助成等)

【子育てをするすべての家庭を応援するために】

3. 地域におけるさまざまな子育て支援サービスの充実 (子育てガイドブック、一時保育事業等)
4. 支援が必要な子どもへのきめ細やかな取組み (こども通園センター、発達相談事業等)
5. 子育て支援ネットワークづくり (子育てサークルへの支援等)
6. 男性の子育ての参加促進 (男性の子育て講座等)

【働きながら子どもを育てている人を応援するために】

7. 保育所や学童クラブ事業等の保育サービスの充実
8. 仕事と子育ての両立の推進 (育児休業制度の啓発活動等)
9. 働く親が利用できる子育て支援事業の推進 (就労時間外の子育て講座や子育て相談等)

【子どもの学びと育ちを応援するために】

10. 子どもの豊かなこころの育みの支援 (幼稚園、保育所などでの世代間交流等)
11. 次代を担う心身ともたくましい子どもの育成 (各種スポーツ教室等)
12. 学校教育の推進 (非行防止取組、英語指導助手の活用等)
13. 幼保一体化の促進 (幼保連携型認定こども園の普及促進等)
14. 思春期と学童期のこころとからだの健康づくり (性・薬物等の教育・啓発、相談事業の充実等)

【子どもが安全に育つ安心なまちであるために】

15. 子どもの権利を守るための環境整備 (人権教室・人権の花運動等)
16. 子どもの安全の確保 (子ども110番の家・千歳っ子見守り隊事業)
17. 親育ち教室の推進 (親としての育ちのための教室等)

